

阿南市

第 10 期介護予防・日常生活圏域ニーズ調査

令和 8 年 7 月

阿南市 保健福祉部

目 次

I	調査の概要	-----	1
II	回答者の属性	-----	2
	調査票の記入者	-----	2
III	集計結果	-----	4
	問1 (1)	家族構成 -----	4
	問1 (2)	介護・介助の必要性 -----	5
	問1 (2) ①	介護・介助が必要になった理由 -----	6
	問1 (2) ②	誰から介護・介助を受けているか -----	9
	問1 (3)	現在の暮らしの経済的状況 -----	11
	問1 (4)	住まいの種類 -----	12
	問2 (1)	階段を手すりや壁をつたわずに昇っているか -----	13
	問2 (2)	椅子に座った状態から何もつかまらずに立ち上がっているか -----	15
	問2 (3)	15分位続けて歩いているか -----	17
	問2 (4)	過去1年間に転んだ経験 -----	19
	問2 (5)	転倒に対する不安は大きいのか -----	21
	問2 (6)	週に1回以上は外出しているか -----	23
	問2 (7)	昨年と比べて外出の回数が減っているか -----	25
	問2 (8)	外出を控えているか -----	27
	問2 (8) ①	外出を控えている理由 -----	29
	問2 (9)	外出する際の移動手段 -----	34
	問3 (1)	身長と体重 (BMI) -----	39
	問3 (2)	半年前に比べて固いものが食べにくくなったか -----	41
	問3 (3)	お茶や汁物等でむせることがあるか -----	42
	問3 (4)	口の渇きが気になるか -----	43
	問3 (5)	歯磨き (人にやってもらう場合も含む) を毎日しているか -----	44
	問3 (6)	歯の数と入れ歯の利用状況 -----	45
	問3 (6) ①	噛み合わせは良いか -----	46
	問3 (6) ②	毎日入れ歯の手入れをしているか -----	47
	問3 (7)	6か月間で2～3kg以上の体重減少があるか -----	48
	問3 (8)	誰かと食事をともにする機会があったか -----	49

問4 (1)	物忘れが多いと感じるか -----	50
問4 (2)	自分で電話番号を調べて、電話をかけることをしているか-----	52
問4 (3)	今日が何月何日かわからない時があるか-----	54
問4 (4)	バスや汽車を使って1人で外出しているか-----	56
問4 (5)	自分で食品・日用品の買物をしているか-----	58
問4 (6)	自分で食事の用意をしているか -----	60
問4 (7)	自分で請求書の支払いをしているか -----	62
問4 (8)	自分で預貯金の出し入れをしているか -----	64
問4 (9)	年金などの書類(役所や病院などに出す書類)が書けるか-----	66
問4 (10)	新聞を読んでいるか -----	68
問4 (11)	本や雑誌を読んでいるか -----	70
問4 (12)	健康についての記事や番組に関心があるか -----	72
問4 (13)	友人の家を訪ねているか -----	74
問4 (14)	家族や友人の相談にのっているか -----	76
問4 (15)	病人を見舞うことができるか-----	78
問4 (16)	若い人に自分から話しかけることがあるか-----	80
問4 (17)	趣味はあるか -----	82
問4 (18)	生きがいはあるか-----	84
問5 (1)	会・グループ等への参加頻度-----	87
問5 (2)	活動に参加者として参加してみたいと思うか -----	90
問5 (3)	活動に企画・運営(お世話役)として参加してみたいと思うか---	92
問6 (1)	現在の就労状況 -----	94
問6 (1) ①	引退した時期 -----	98
問7 (1)	心配事や愚痴を聞いてくれる人-----	100
問7 (2)	心配事や愚痴を聞いてあげる人-----	104
問7 (3)	病気で数日間寝込んだときに、看病や世話をしてくれる人 ----	108
問7 (4)	看病や世話をしてあげる人 -----	112
問7 (5)	家族や友人・知人以外で、何かあったときに相談する相手 ----	116
問7 (6)	友人・知人と会う頻度はどれくらいか -----	120
問7 (7)	この1か月に会った友人・知人の人数 -----	122
問7 (8)	よく会う友人・知人はどんな関係の人か-----	124
問8 (1)	現在のご本人の健康状態 -----	128
問8 (2)	現在の幸福度 -----	130
問8 (3)	この1か月間、気分が沈んだり、 ゆううつな気持ちになったりすることがあったか -----	133

問 8 (4)	この 1 か月間、物事に対して興味がわかない、 心から楽しめない感じがよくあったか -----	135
問 8 (5)	お酒を飲むか -----	137
問 8 (6)	タバコを吸うか -----	139
問 8 (7)	現在治療中、または後遺症のある病気はあるか -----	141
問 9 (1)	認知症の症状がある、 または家族に認知症の症状がある人がいるか -----	147
問 9 (2)	認知症に関する相談窓口を知っているか -----	149
問 10 (1)	介護を必要とする状態にならないように、心がけていること --	151
問 10 (2)	介護予防や健康づくりに取り組むとしたら、 どのようなことに興味があるか -----	157
問 10 (3)	「いきいき 100 歳体操」(グループ) の認知状況 -----	163
問 10 (4)	「あななんサロン」の認知状況 -----	165
問 10 (5)	「いきいき健口体操」の認知状況 -----	167
問 10 (6)	将来、回答者自身や家族が認知症になるおそれがある ことに対して不安があるか -----	169
問 10 (7)	「認知症初期集中支援チーム」 (ファーストケアチーム) の認知状況 -----	171
問 10 (8)	「認知症サポーター養成講座」の認知状況 -----	173
問 10 (9)	「認知症カフェ (オレンジカフェ)」の認知状況 -----	175
問 10 (10)	認知症になっても住みなれた自宅や地域で 安心して暮らしていくために何が必要か -----	177
問 10 (11)	高齢者お世話センター (地域包括支援センター) が 高齢者相談窓口であることを知っているか -----	182
問 11 (1)	日常生活において、交通手段の不足から 外出に不便を感じることもあるか -----	184
問 11 (1)	②どのようなときに外出に不便を感じるか -----	186
問 11 (2)	バスやタクシーの助成制度を知っているか -----	190
問 11 (3)	かかりつけの医師 (医療機関) がいるか -----	192
問 11 (4)	かかりつけの歯科医師がいるか -----	194
問 11 (5)	かかりつけの薬剤師 (調剤薬局等) がいるか -----	196

I 調査の概要

- 1 調査時期：令和8年2月16日～令和8年3月27日
- 2 調査対象者：要介護1～5以外の高齢者から3,000人を無作為抽出
- 3 配布方法：郵送による記名方式
- 4 回収率：

圏域	配布数	有効回収数	有効回収率
東部圏域	600	398	66.3%
中部圏域	600	408	68.0%
西部圏域	600	410	68.3%
南部圏域	600	420	70.0%
北部圏域	600	405	67.5%
計	3,000	2,041	68.0%

5 報告書の見方について

- 回答結果の割合「%」は、回答者数（n）に対して、それぞれの回答数の割合を小数点以下第2位で四捨五入しています。そのため、単数回答（複数の選択肢から1つの選択肢を選ぶ方式）であっても合計値が100%にならない場合があります。
- 複数回答（複数の選択肢から2つ以上の選択肢を選ぶ方式）の設問の場合、回答は選択肢ごとの回答者数（n）に対して、それぞれの割合を示しています。そのため、「%」合計が100%を超える場合があります。
- グラフ及び表中に「無回答」とあるものは、回答が示されていない、または回答条件に沿っていないものを含んでいます。
- グラフ及び表中のn（number of case）は、集計対象者総数です。

6 調査票の構成

- 国が示す在宅介護実態調査手法Ⅱ（必須項目+オプション項目）

7 報告書の構成

- Ⅲ集計結果は、「阿南市在宅介護実態調査」に係る要介護認定データの活用に係る同意書に署名の無い未同意者を含めた集計となっています。この集計は、要介護認定データ活用しないものとなっています。
- Ⅳ集計結果は、「阿南市在宅介護実態調査」に係る要介護認定データの活用に係る同意書に署名のある方の集計となっています。この集計は、要介護認定データ活用し、分析ツールにより、アンケート調査の結果と認定調査の結果を「被保険者番号」で関連付けて、両データを合わせたクロス集計版となっています。

Ⅱ 回答者の属性

○調査票の記入者

調査票を記入されたのはどなたですか。○をつけてください。

【回答された方】

「あて名のご本人が記入」85.3%、「ご家族が記入」7.9%、「その他」0.1%となっています。

【性別】

「男性」44.8%、「女性」53.1%で、8.3ポイント女性の方が高くなっています。

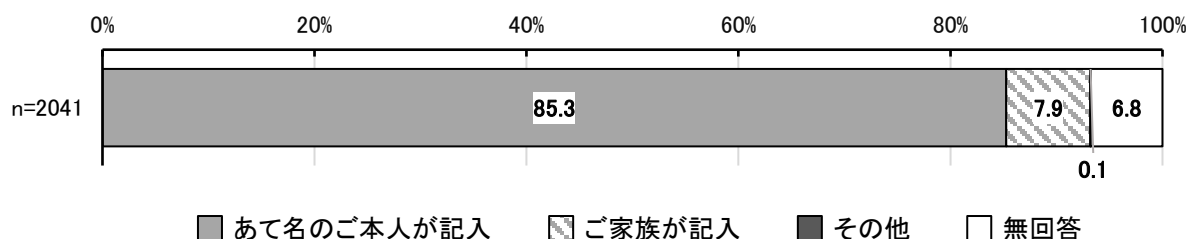
【年齢】

「75～79歳」27.7%が最も高く、次いで、「70～74歳」23.4%、「65～69歳」19.9%となっています。前期高齢者は43.3%、後期高齢者は54.5%で11.2ポイント後期高齢者が高くなっています。

【圏域】

「東部圏域」119.5%、「中部圏域」20.0%、「西部圏域」20.1%、「南部圏域」20.6%、「北部圏域」19.8%となっています。

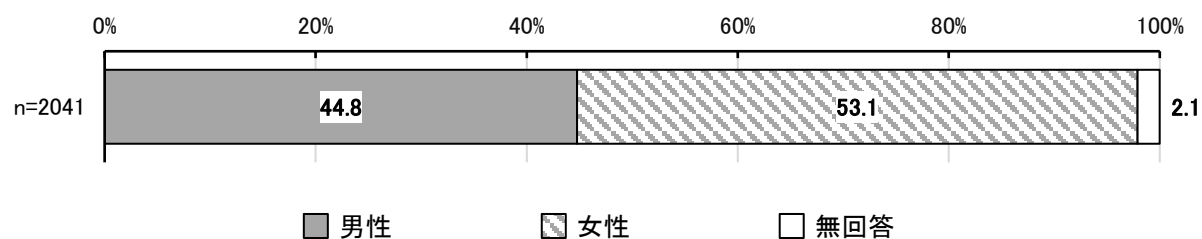
【回答された方】



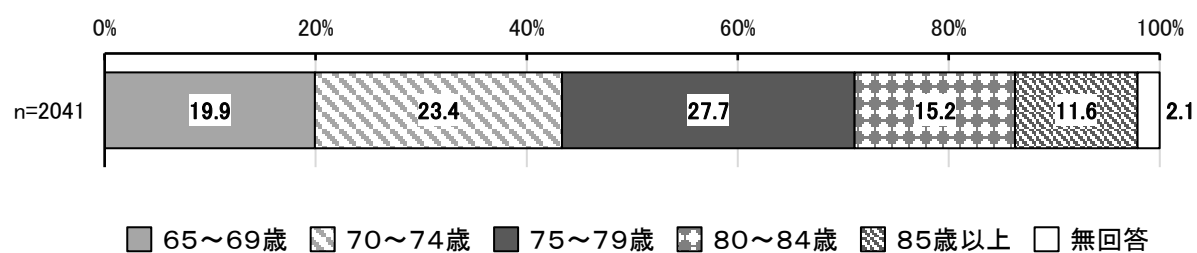
【その他の回答】

・妻 64件 ・子 18件 ・夫 12件 ・長男 14件 ・長女 14件 ・娘 7件
 ・配偶者 2件 ・息子 2件 ・妹 2件 ・長男の嫁 2件 ・息子の嫁 2件 ・義娘
 ・義理の息子 ・子の配偶者 ・次女 ・次男 ・父 ・母 ・孫 ・友人

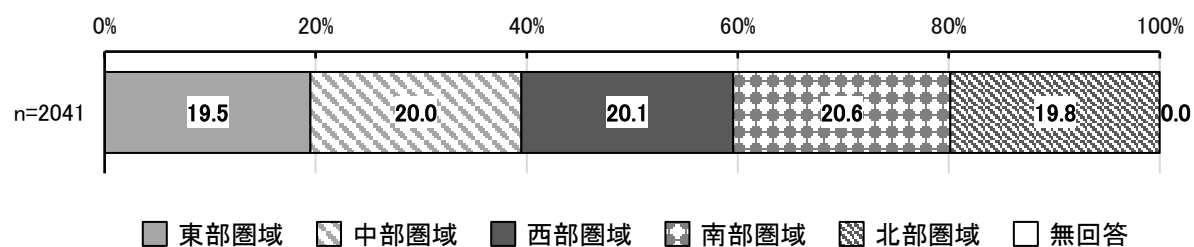
【性別】



【年齢】



【圏域】



Ⅲ 集計結果

1. あなたのご家族や生活状況について

問1 あなたのご家族や生活状況について

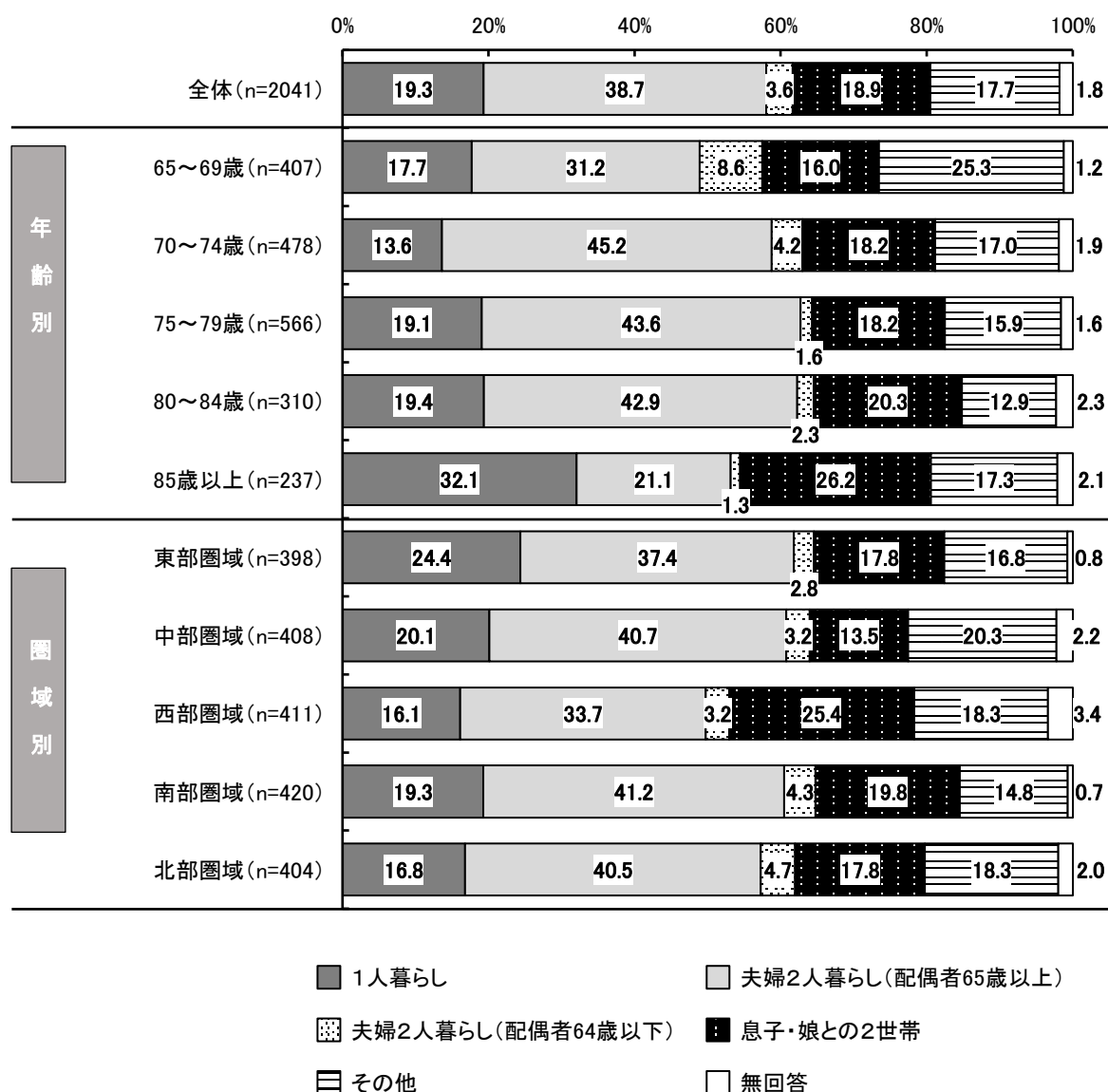
(1) 家族構成を教えてください

家族構成は、「夫婦2人暮らし（配偶者65歳以上）」38.7%で最も高く、次いで、「1人暮らし」19.3%、「息子・娘との2世帯」18.9%、「その他」17.7%、となっています。

年齢別にみると、「1人暮らし」は「85歳以上」で3割台になります。

圏域別にみると、「西部圏域」では「息子・娘との2世帯」の割合が他の圏域に比べ高くなっています。

【全体】単数回答



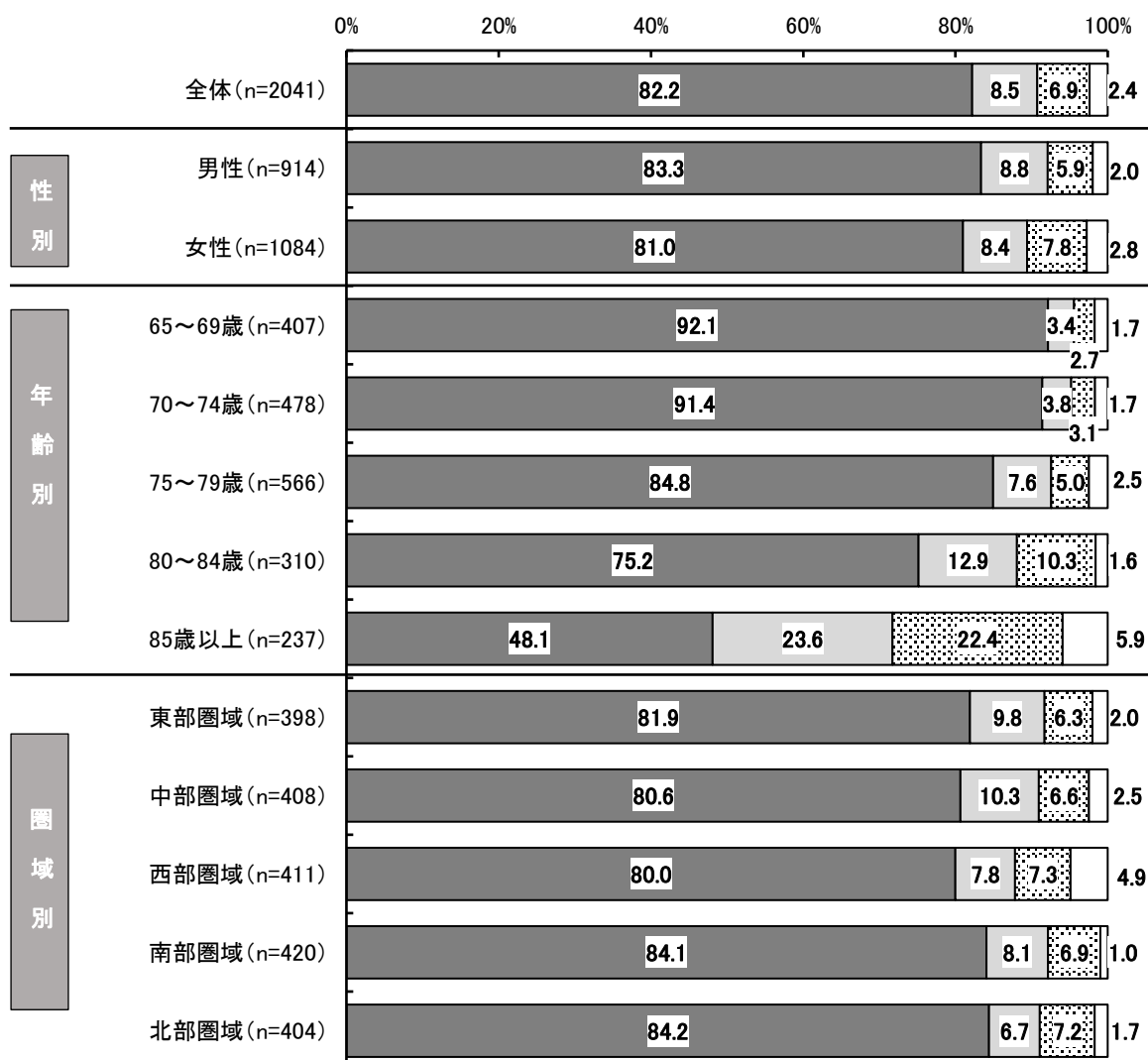
(2) あなたは、普段の生活でどなたかの介護・介助が必要ですか

介護・介助の必要性は、「介護・介助は必要ない」82.2%で最も高く、次いで、「何らかの介護・介助は必要だが、現在は受けていない」8.5%、「現在、何らかの介護を受けている（介護認定を受けずに家族などの介護を受けている場合も含む）」6.9%となっています。

年齢別にみると、「現在、何らかの介護を受けている（介護認定を受けずに家族などの介護を受けている場合も含む）」は年齢が上がるほど割合が増えています。「85歳」を超えると、「何らかの介護・介助は必要だが、現在は受けていない」と「現在、何らかの介護を受けている（介護認定を受けずに家族などの介護を受けている場合も含む）」の割合が高くなっています。

圏域別にみると、介護・介助の必要性に大きな違いはありません。

【全体】単数回答



- 介護・介助は必要ない
- 何らかの介護・介助は必要だが、現在は受けていない
- 現在、何らかの介護を受けている
- 無回答

【(2) において「1. 介護・介助は必要ない」以外の方のみ】

①介護・介助が必要になった主な原因はなんですか（いくつでも）

介護・介助が必要になった原因は、「高齢による衰弱」23.6%で最も高く、次いで、「関節の病気（リウマチ等）」14.7%、「骨折・転倒」14.3%などの順となっています。

年齢別にみると、

「65歳～69歳」では「がん（悪性新生物）」「視覚・聴覚障がい」が高くなっています。

「70歳～74歳」では「心臓病」「糖尿病」「脳卒中（脳出血・脳梗塞等）」が高くなっています。

「80歳～84歳」「85歳以上」になると、「高齢による衰弱」が高くなっています。

圏域別に上位回答をみると、

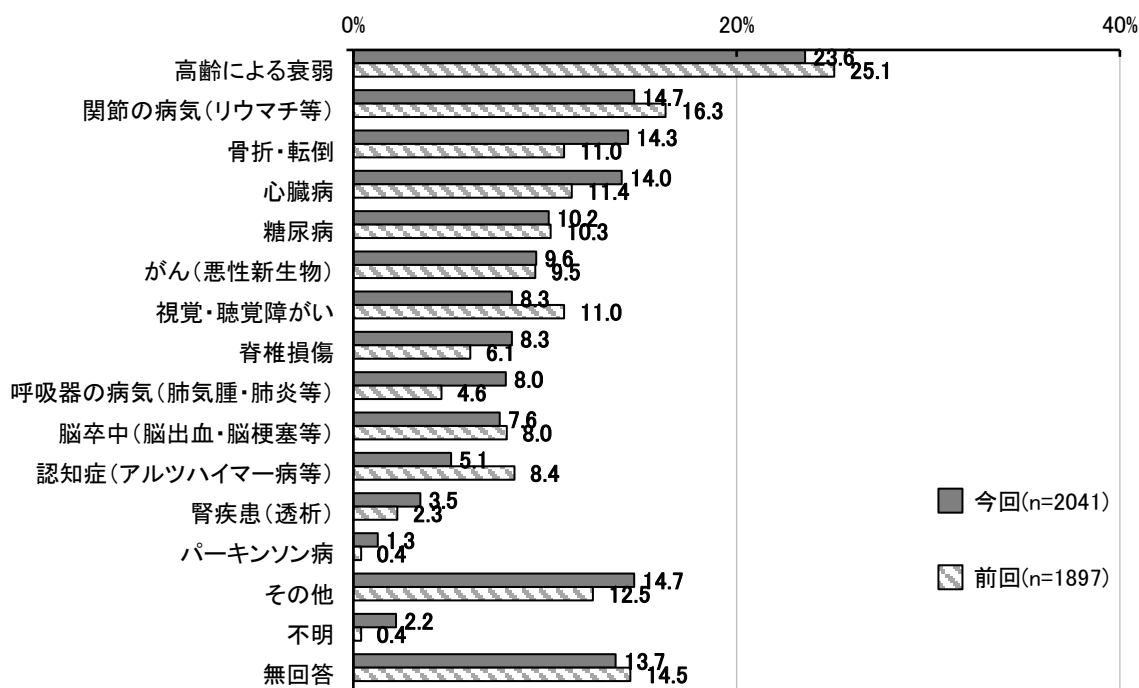
「東部圏域」では「高齢による衰弱」「骨折・転倒」「心臓病」が高くなっています。

「中部圏域」では「高齢による衰弱」「関節の病気（リウマチ等）」が高くなっています。

「西部圏域」「南部圏域」では「高齢による衰弱」「心臓病」が高くなっています。

「北部圏域」では「骨折・転倒」「高齢による衰弱」「関節の病気（リウマチ等）」「糖尿病」が高くなっています。

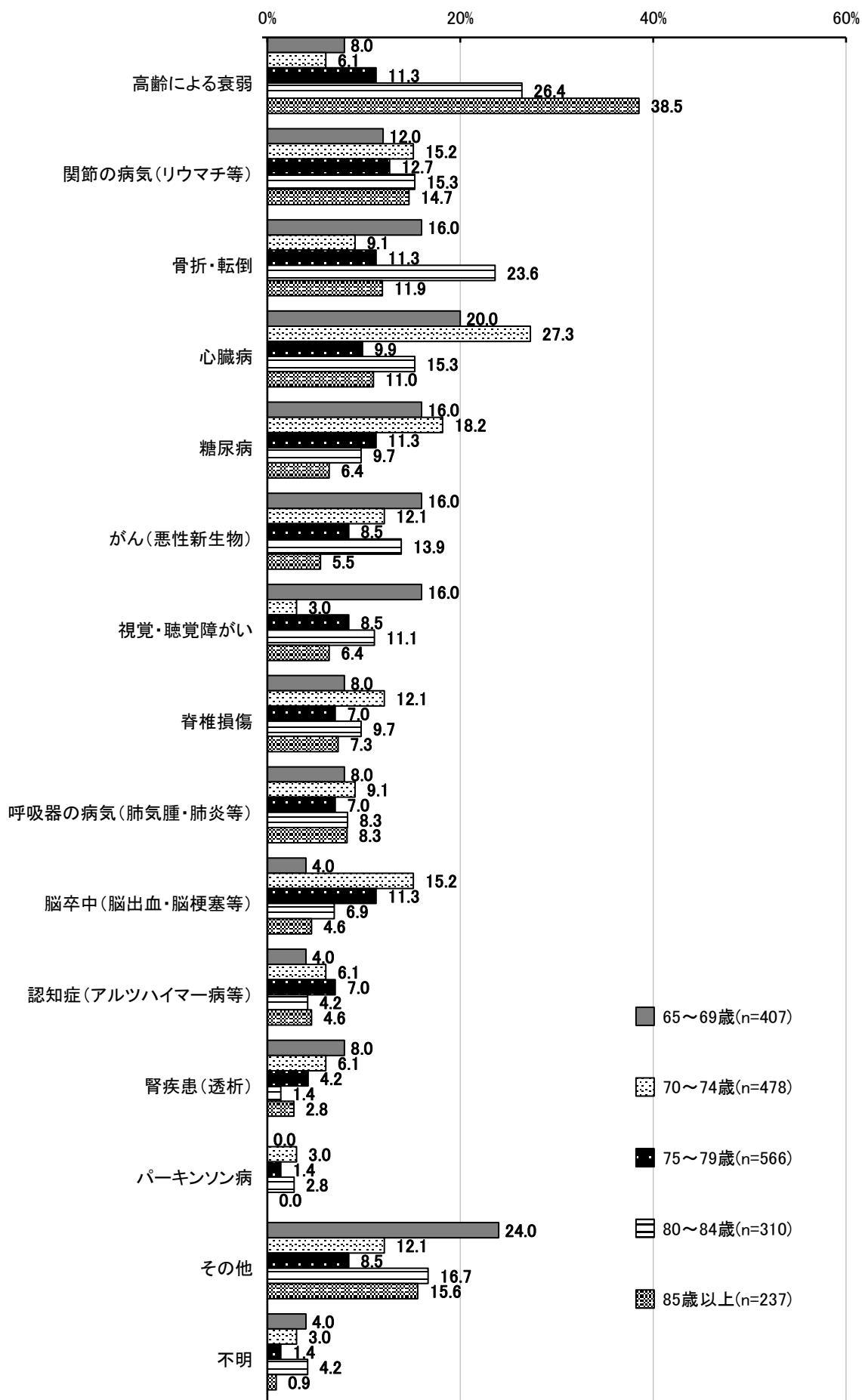
【全体】複数回答



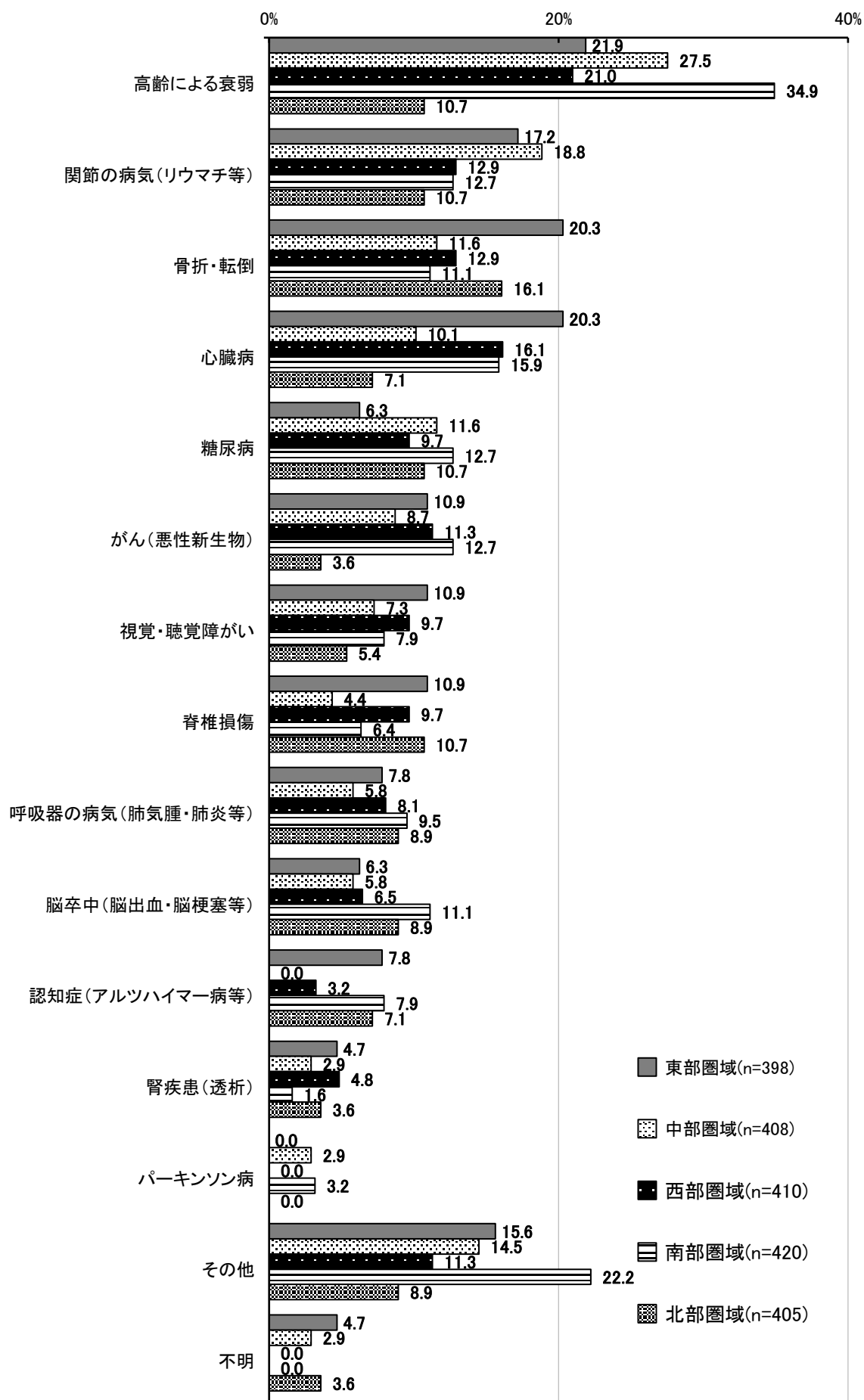
【その他の回答】

- ・ 椎間板ヘルニア手術後 ・ アレルギー ・ 腰椎不安定症による体幹機能障害 ・ 膠原病
- ・ 腰椎すべり症による坐骨神経痛 ・ 3年前アキレス腱切る ・ 前立腺肥大 ・ 歩行困難
- ・ 腰痛（2件） ・ 膝関節 ・ 足左右人工関節手術 ・ 右足膝の手術 ・ 脳障害 ・ 右足ひざ下切断
- ・ 歩けない ・ 脊柱管狭窄症 ・ 多発性硬化症 ・ 病院受診の付き添い ・ 足肩 ・ 血圧の腰痛
- ・ 歩きにくいので杖が必要 ・ うつ病（2件） ・ 腰痛、神経痛 ・ 部脊柱管狭窄症 ・ 脳腫瘍
- ・ 帯状疱疹後の神経痛 ・ 脊柱管狭窄症 ・ 胸腰椎変性側弯症 ・ 車がない ・ 難聴
- ・ 買物に行く時車の運転できないので（2件） ・ 腱板断裂手術、手根管症候群手術現在リハビリ中
- ・ めまい等による介助や買物。又実家の母の見舞いや病院付き添いの介助 ・ 交通事故

【年齢別】複数回答



【圏域別】複数回答



【(2) において「3. 現在、何らかの介護を受けている」の方のみ】

②主にどなたの介護、介助を受けていますか（いくつでも）

誰から介護・介助を受けているかは、「娘」36.4%が最も高く、次いで「配偶者(夫・妻)」31.4%、「息子」24.3%となっています。

年齢別に上位回答をみると、

「65～69歳」「70歳～74歳」「75～79歳」で「配偶者(夫・妻)」の割合が高くなっています。

「80～84歳」「85歳以上」で「娘」の割合が高くなっています。

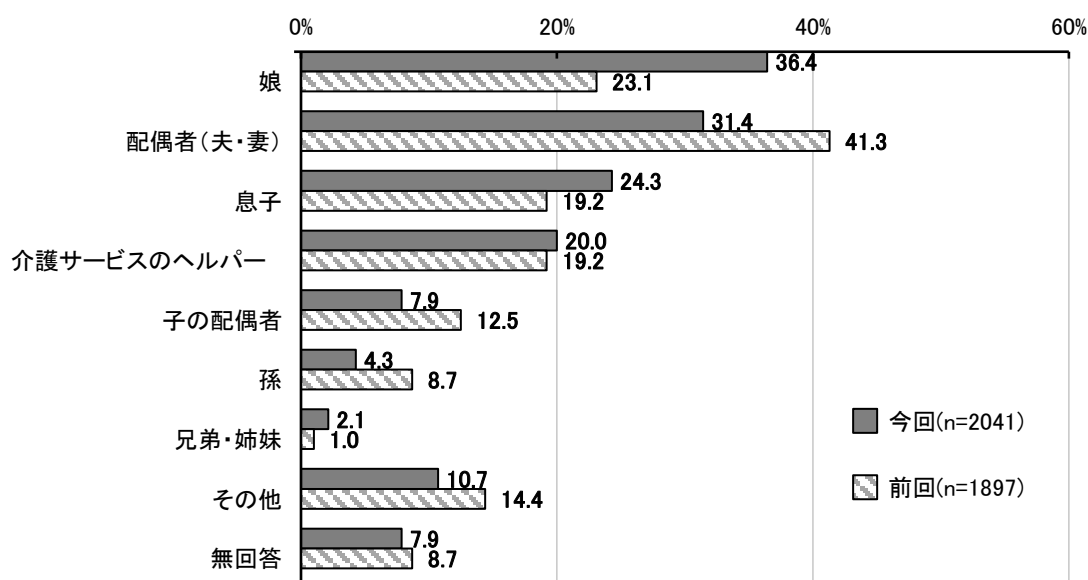
圏域別に上位回答をみると、

「西部圏域」「北部圏域」で「配偶者(夫・妻)」の割合が高くなっています。

「東部圏域」「中部圏域」で「娘」の割合が高くなっています。

「南部圏域」では「娘」「配偶者(夫・妻)」「息子」がそれぞれ高くなっています。

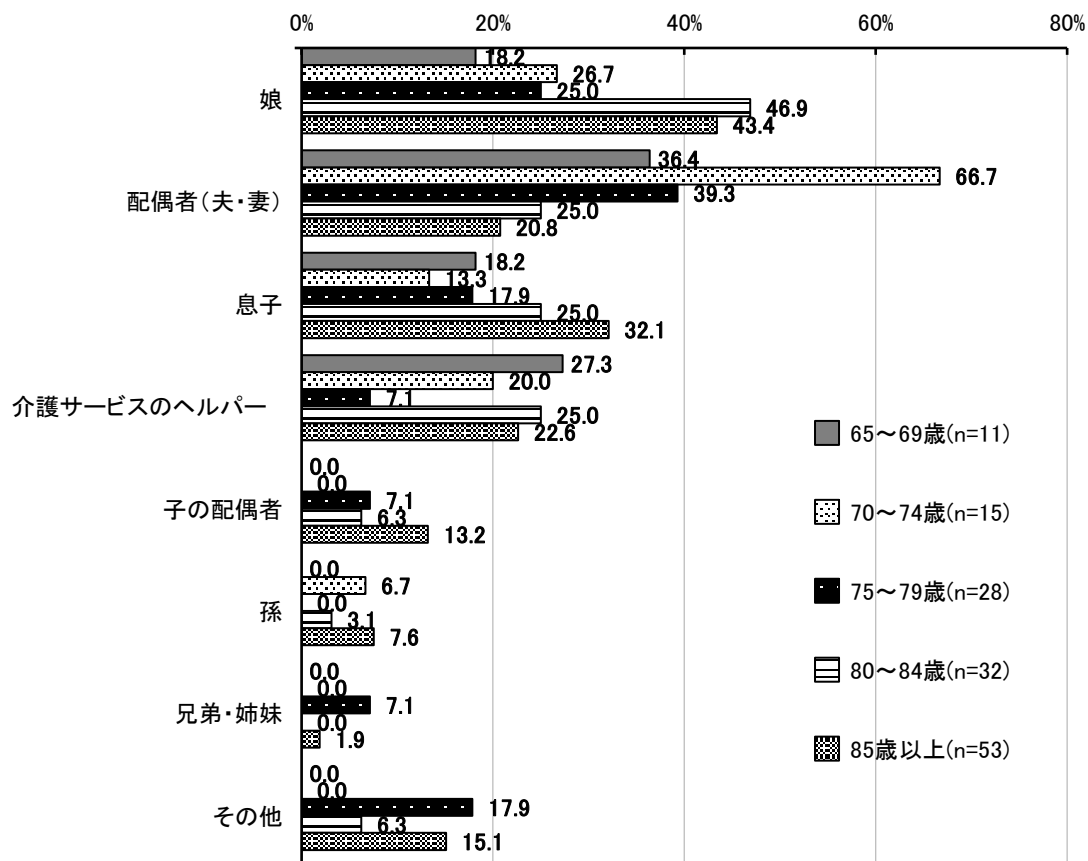
【全体】複数回答



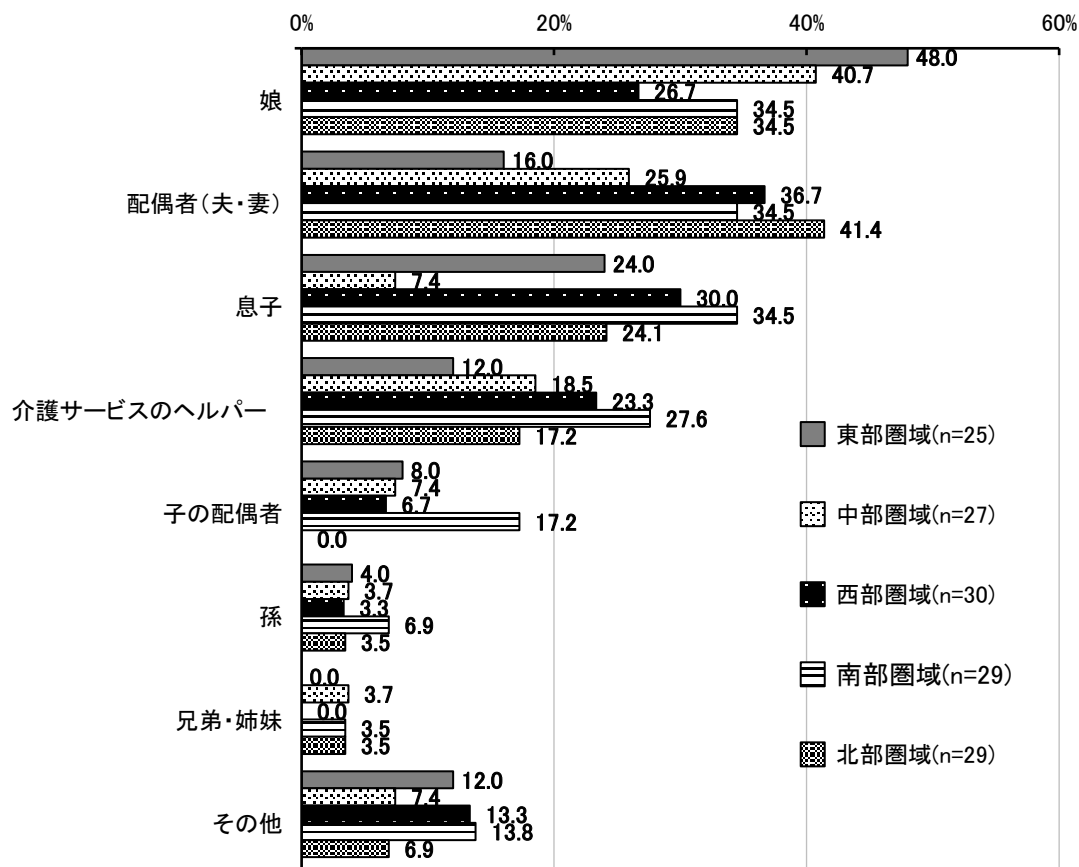
【その他の回答】

- ・デイサービスに通っている（5件）
- ・施設入所
- ・介護ベッド
- ・歩行器
- ・知り合いの人
- ・デイケア
- ・訪問介護
- ・タクシー
- ・介護事業所の介護タクシーのサービス
- ・友達

【年齢別】複数回答



【圏域別】複数回答



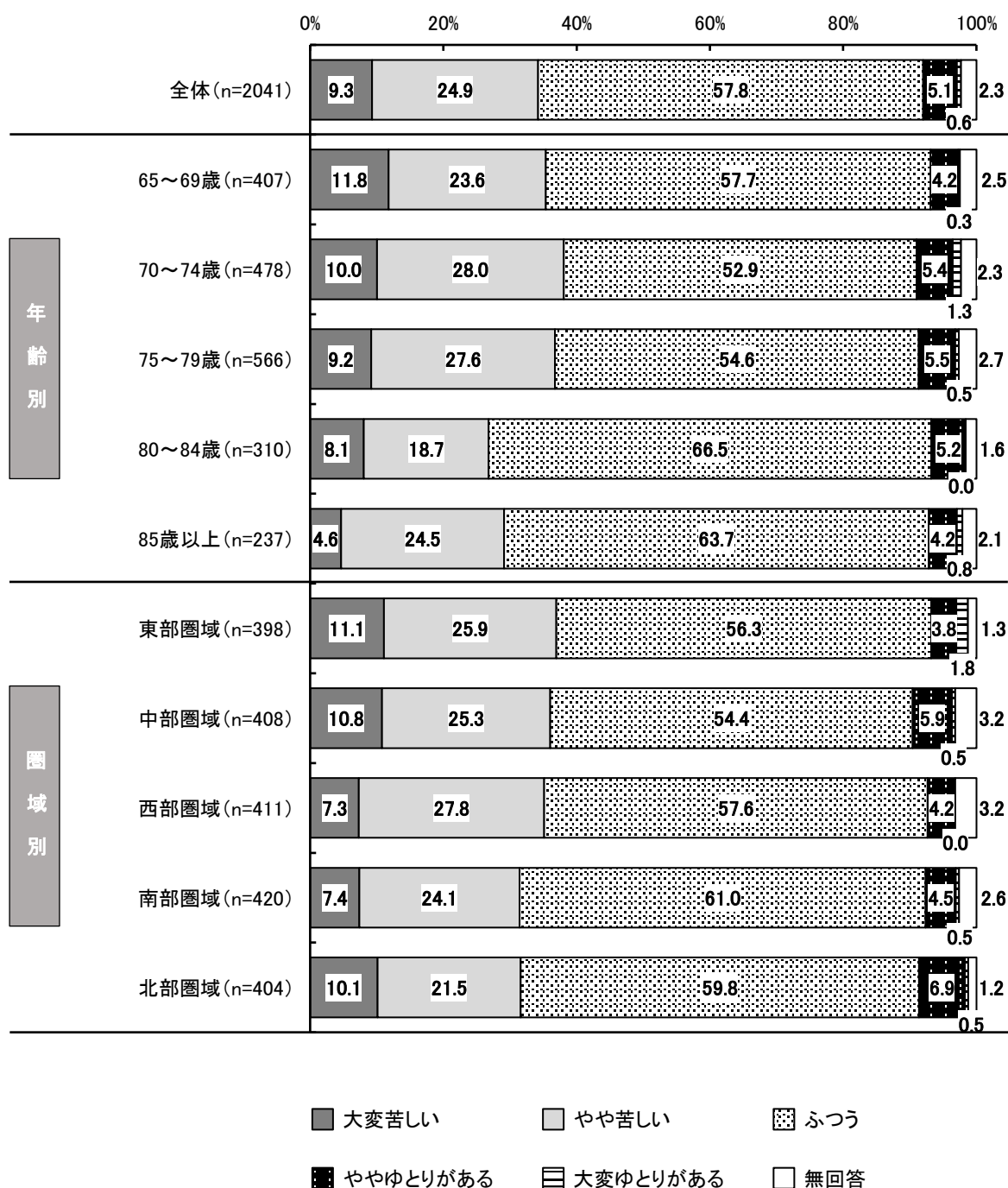
(3) 現在の暮らしの状況を経済的にみてどう感じていますか

現在の暮らしの状況を経済的にみて、「ふつう」57.8%で最も高く、次いで、「やや苦しい」24.9%、「大変苦しい」9.3%となっています。「苦しい（大変苦しいとやや苦しい）」34.2%、「ゆとりがある（ややゆとりがあると大変ゆとりがある）」5.7%で差は28.5ポイントとなっています。

年齢別にみると、80歳以上になると、「ふつう」が6割を超え、「苦しい（大変苦しいとやや苦しい）」3割以下と低くなります。

圏域別に現在の暮らしの状況を経済的にみても大きな違いはありません。

【全体】単数回答



問 1 (4) お住まいは一戸建て、または集合住宅のどちらですか

お住いの種類をみると、「持家（一戸建て）」91.8%で最も高く、次いで、「公営賃貸住宅」2.7%となっています。

年齢別にみると、ほとんどすべての年代で「持家（一戸建て）」が9割を超えています。

圏域別にみても傾向に差はありません。

【年齢別】単数回答

	全体 n=2041	65～69 歳 n=665	70～74 歳 n=497	75～79 歳 n=364	80～84 歳 n=237	85 歳以上 n=89
持家（一戸建て）	91.8	90.4	91.0	92.4	91.9	94.1
持家（集合住宅）	1.0	1.2	0.6	1.2	1.0	0.8
公営賃貸住宅	2.7	2.7	3.4	2.1	2.9	1.7
民間賃貸住宅（一戸建て）	0.3	1.0	0.6	0.0	0.0	0.0
民間賃貸住宅（集合住宅）	1.2	1.2	1.5	1.4	1.0	0.4
借家	0.5	1.2	0.4	0.5	0.3	0.0
その他	1.1	1.2	1.3	0.9	1.0	1.3
無回答	1.4	1.0	1.3	1.4	1.9	1.7
合計	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0

【圏域別】単数回答

	全体 n=2041	東部圏域 n=398	中部圏域 n=408	西部圏域 n=410	南部圏域 n=420	北部圏域 n=405
持家（一戸建て）	91.8	87.9	89.2	92.4	96.2	93.1
持家（集合住宅）	1.0	2.8	1.0	0.2	0.7	0.3
公営賃貸住宅	2.7	3.5	2.7	3.2	0.5	3.5
民間賃貸住宅（一戸建て）	0.3	0.3	0.5	0.5	0.0	0.5
民間賃貸住宅（集合住宅）	1.2	3.5	1.2	0.2	0.2	0.7
借家	0.5	0.5	1.2	0.5	0.2	0.3
その他	1.1	1.0	1.5	1.0	1.0	1.0
無回答	1.4	0.5	2.7	2.0	1.2	0.7
合計	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0

2. からだを動かすことについて

問2 からだを動かすことについて

(1) 階段を手すりや壁をつたわずに昇っていますか

階段を手すりや壁をつたわずに昇っているかをみると、「できるし、している」51.8%で最も高く、次いで、「できるけどしていない」22.7%、「できない」22.9%となっています。

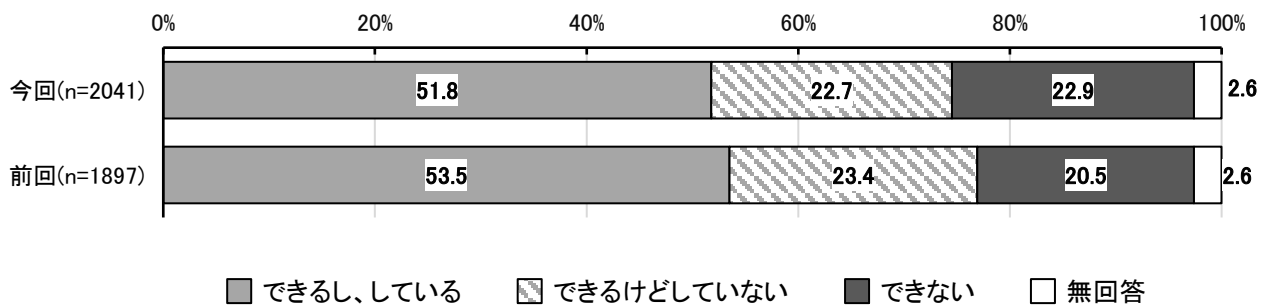
性別にみると、「男性」の「できるし、している」56.1%、「女性」の「できるし、している」48.3%で7.8ポイント差があります。

年齢別にみると、年齢が上がると「できない」割合が高くなっていきます。「85歳以上」で「できない」54.4%で「65～69歳」の「できない」5.7%と比べると、48.7ポイント差があります。

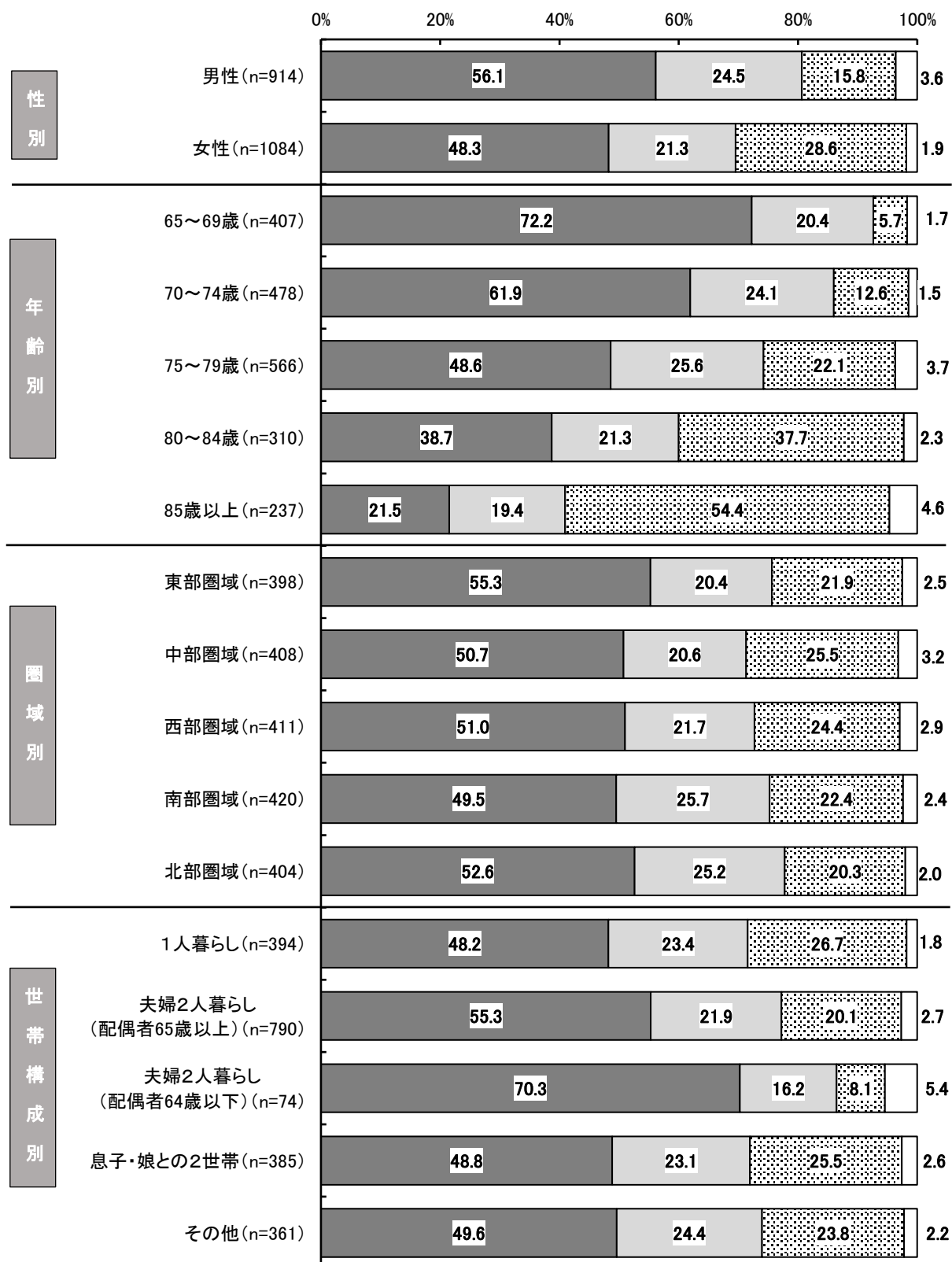
家族構成別にみると、「夫婦2人暮らし(配偶者64歳以下)」が「できるし、している」70.3%で最も高く、「1人暮らし」と「息子・娘との2世帯」では「できない」の割合が高くなっています。

圏域別に階段を手すりや壁をつたわずに昇っているかをみても大きな違いはありません。

【全体】単数回答



【性別、年齢別、圏域別、世帯構成別】単数回答



■ できるし、している

□ できるけどしていない

▨ できない

□ 無回答

(2) 椅子に座った状態から何もつかまらずに立ち上がっていますか

椅子に座った状態から何もつかまらずに立ち上がっているかをみると、「できるし、している」69.1%で最も高く、次いで、「できない」15.5%「できるけどしていない」13.0%となっています。

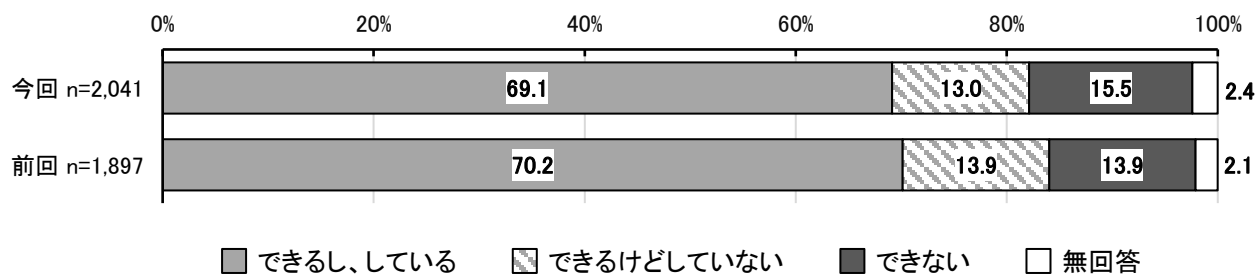
性別に椅子に座った状態から何もつかまらずに立ち上がっているかをみても大きな違いはありません。

年齢別にみると、年齢が上がると「できない」割合が高くなっていきます。「85歳以上」で「できない」39.7%で「65～69歳」の「できない」3.9%と比べると、35.8ポイント差があります。

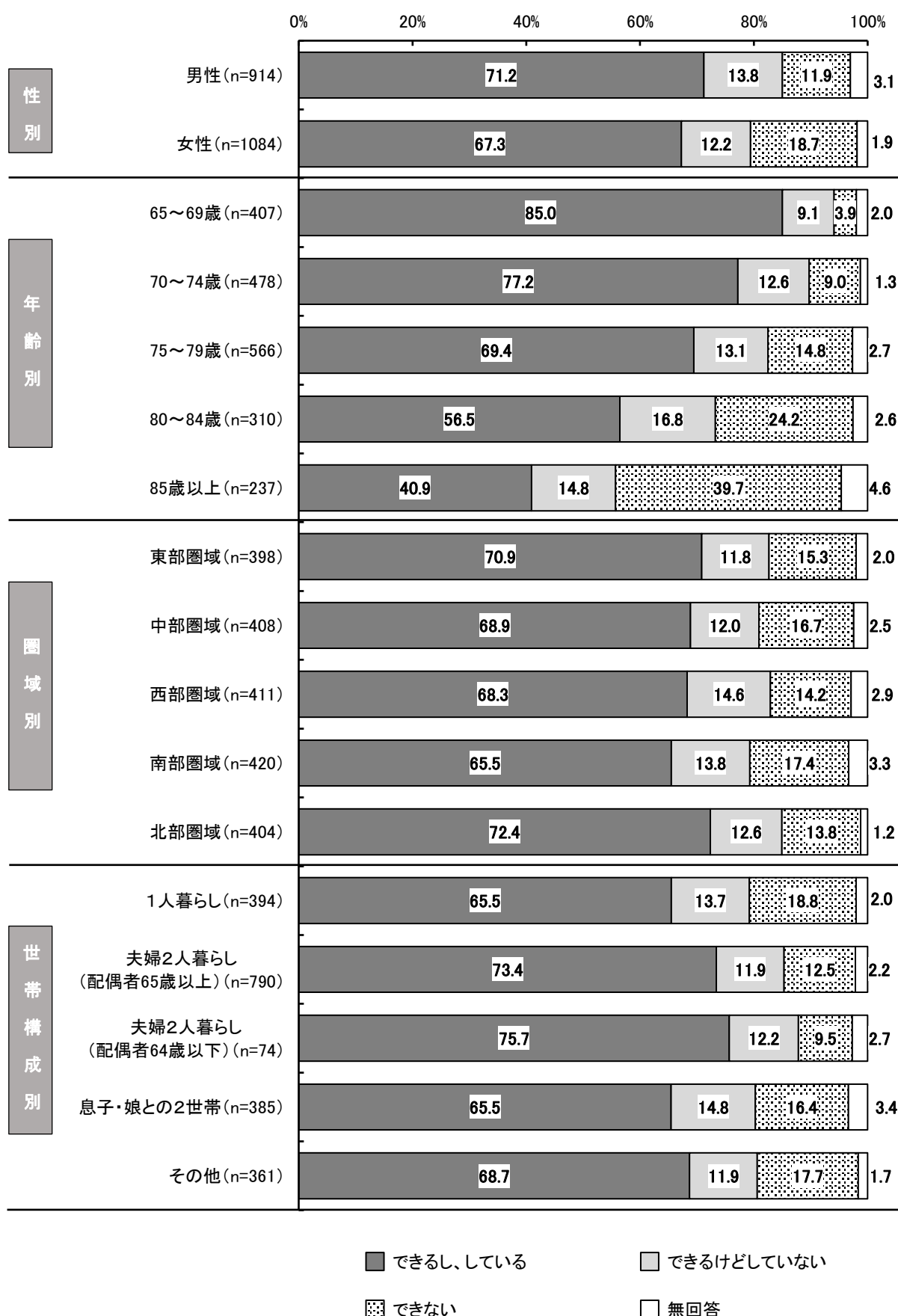
家族構成別に椅子に座った状態から何もつかまらずに立ち上がっているかをみても大きな違いはありません。

圏域別に椅子に座った状態から何もつかまらずに立ち上がっているかをみても大きな違いはありません。

【全体】単数回答



【性別、年齢別、圏域別、世帯構成別】単数回答



(3) 15 分位続けて歩いていますか

15 分位続けて歩いているかをみると、「できるし、している」63.3%で最も高く、次いで、「できるけどしていない」23.5%、「できない」11.1%となっています。

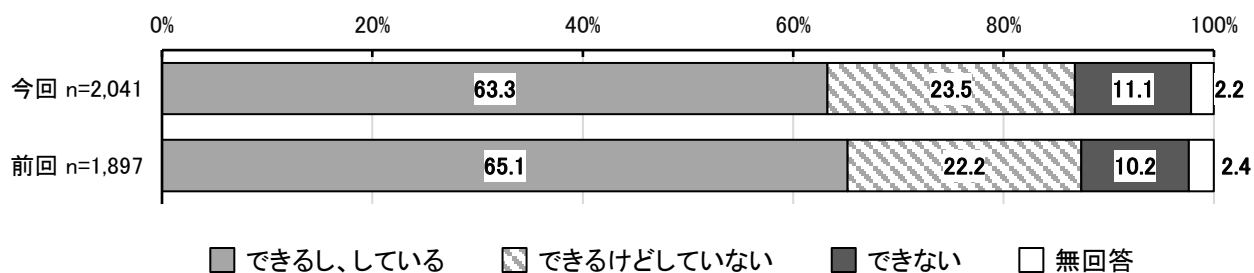
性別に 15 分位続けて歩いているかをみても大きな違いはありません。

年齢別にみると、年齢が上がると「できない」割合が高くなっていきます。「85 歳以上」で「できない」31.7%で「65～69 歳」の「できない」3.4%と比べると、28.3 ポイント差があります。

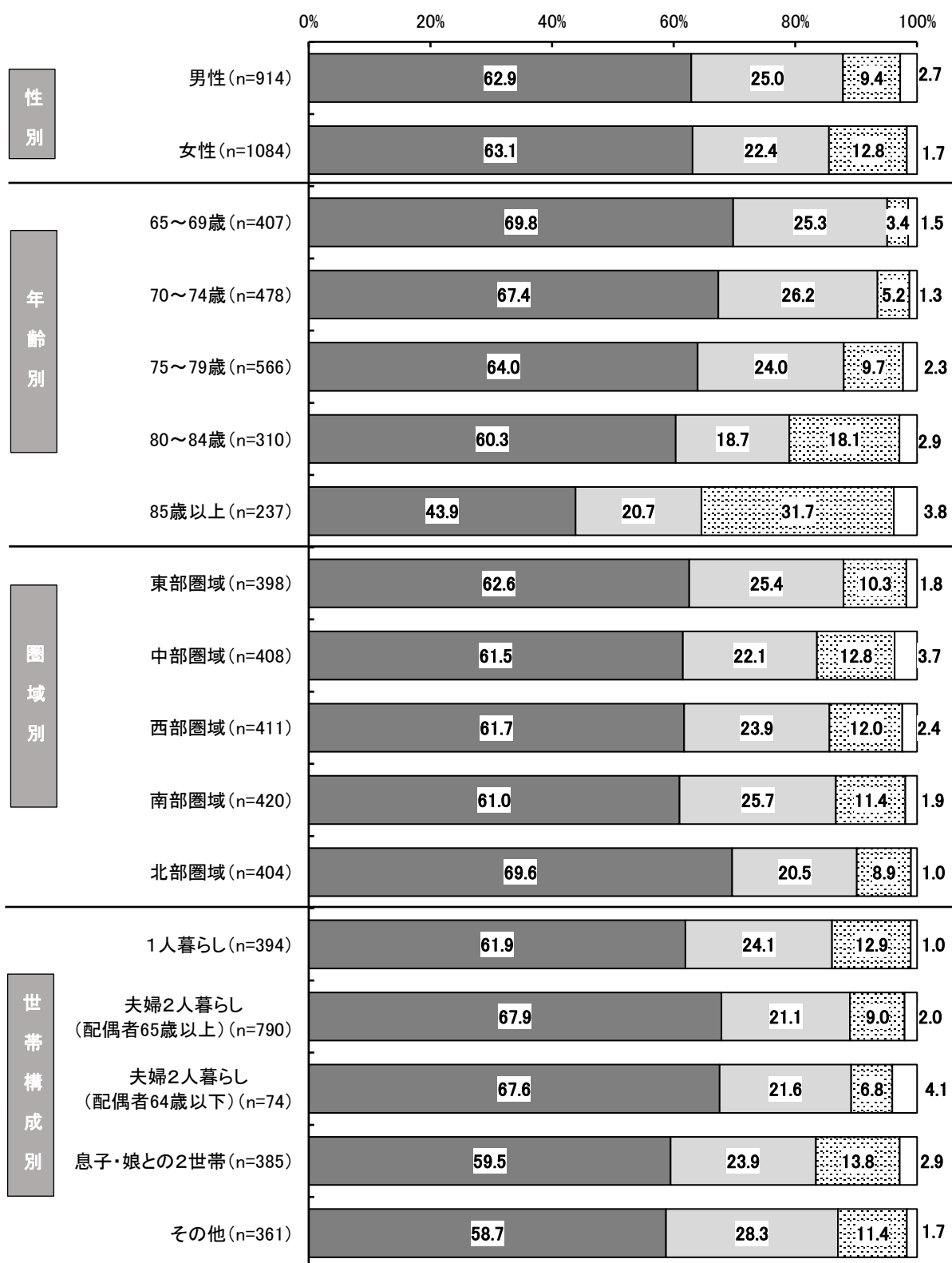
家族構成別に 15 分位続けて歩いているかをみても大きな違いはありません。

圏域別に 15 分位続けて歩いているかをみても大きな違いはありません。

【全体】単数回答



【性別、年齢別、圏域別、世帯構成別】単数回答



■ できるし、している

□ できるけどしていない

▨ できない

□ 無回答

(4) 過去 1 年間に転んだ経験がありますか

過去 1 年間に転んだ経験をみると、「ない」60.3%で最も高く、次いで、「1 度ある」24.0%、「何度もある」14.1%となっています。

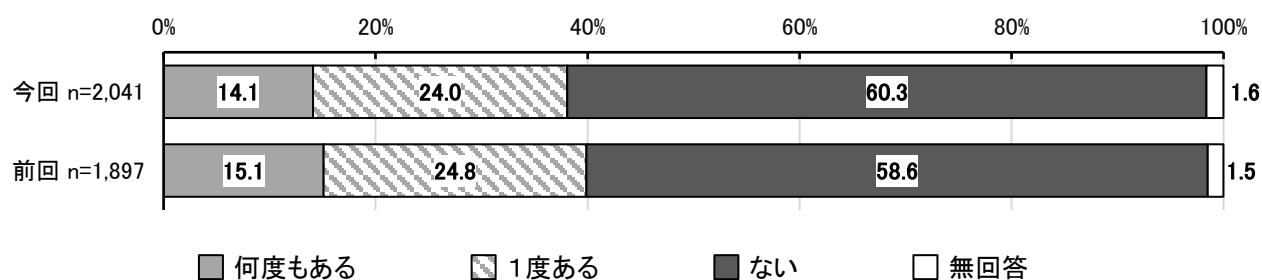
性別に過去 1 年間に転んだ経験をみても大きな違いはありません。

年齢別にみると、年齢が上がると「何度もある」割合が高くなっていきます。「85 歳以上」で「何度もある」26.2%で「65～69 歳」の「何度もある」8.9%と比べると、17.3 ポイント差があります。

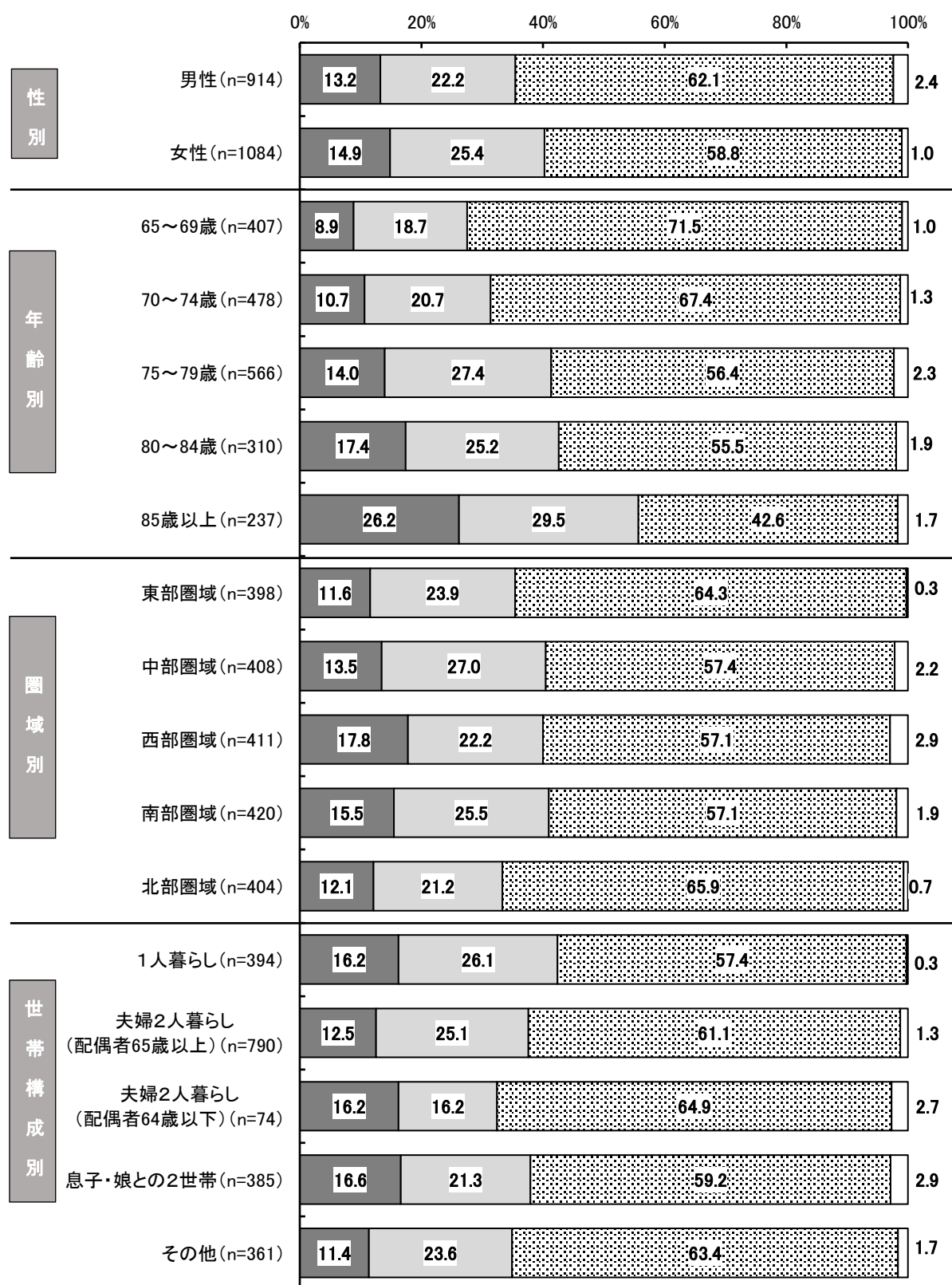
家族構成別に過去 1 年間に転んだ経験をみても大きな違いはありません。

圏域別に過去 1 年間に転んだ経験をみても大きな違いはありません。

【全体】単数回答



【性別、年齢別、圏域別、世帯構成別】単数回答



■ 何でもある □ 1度ある ▨ ない □ 無回答

(5) 転倒に対する不安は大きいですか

転倒に対する不安は大きいかをみると、「不安（とても不安であるとやや不安である）」61.1%、「不安はない（あまり不安でないと不安でない）」37.2%で23.9ポイント差があります。

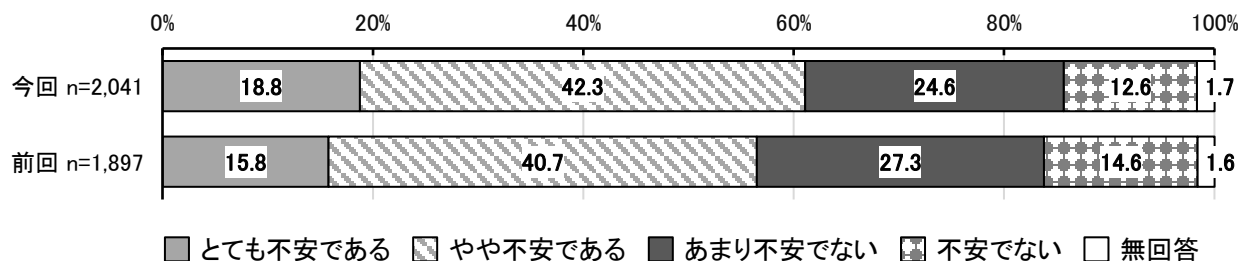
性別にみると、「女性」の「不安（とても不安であるとやや不安である）」70.3%、「男性」の「不安（とても不安であるとやや不安である）」50.0%で20.3ポイント差があります。

年齢別にみると、年齢が上がると「不安（とても不安であるとやや不安である）」割合が高くなっていきます。「85歳以上」で「不安（とても不安であるとやや不安である）」78.9%、「不安はない（あまり不安でないと不安でない）」18.2%で60.7ポイント差があります。

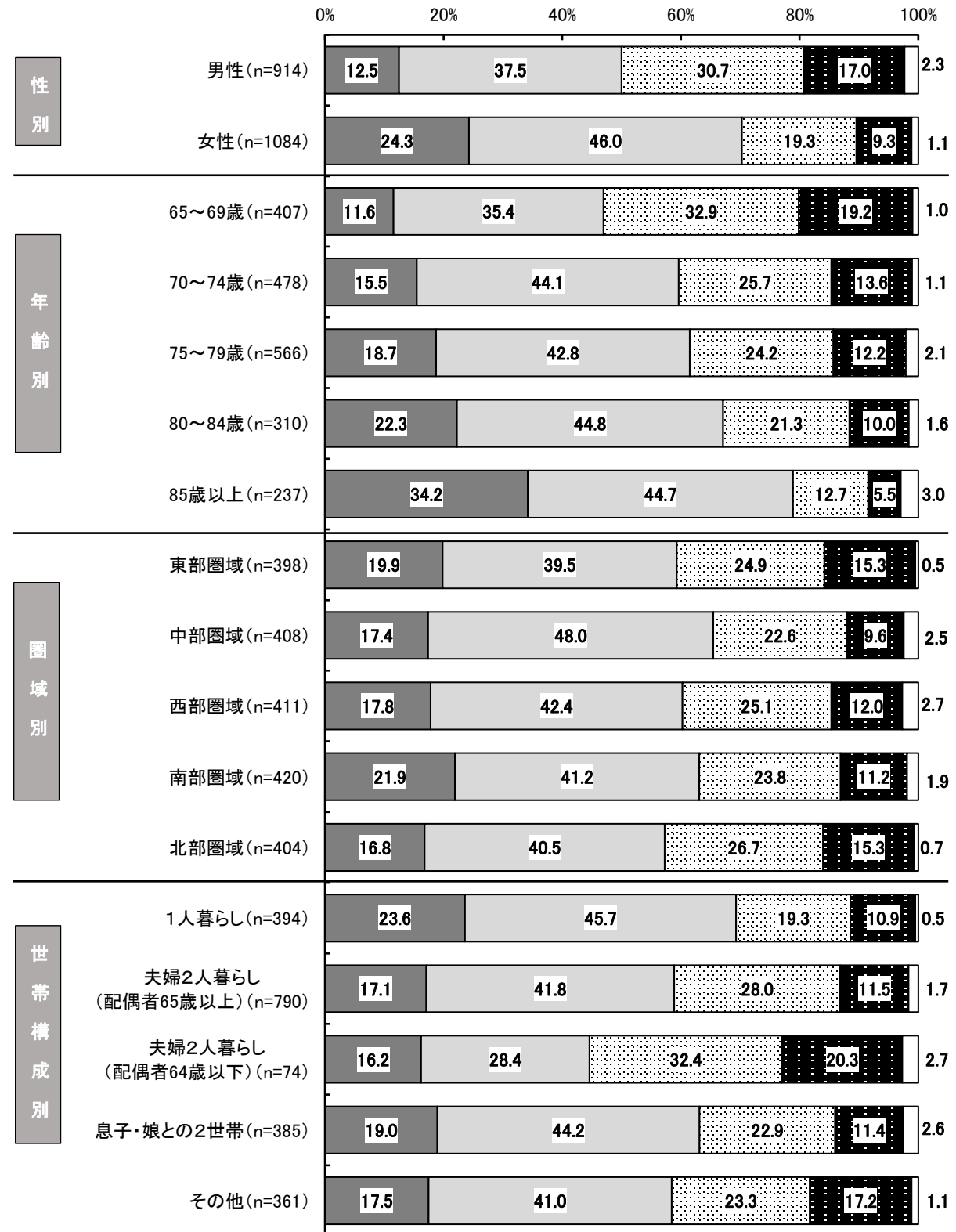
家族構成別にみると、「夫婦2人暮らし(配偶者64歳以下)」が「不安はない（あまり不安でないと不安でない）」52.7%で最も高くなっています。

圏域別に転倒に対する不安は大きいかをみても大きな違いはありません。

【全体】単数回答



【性別、年齢別、圏域別、世帯構成別】単数回答



とても不安である
 やや不安である
 あまり不安でない
 不安でない
 無回答

(6) 週に 1 回以上は外出していますか

週に 1 回以上は外出しているかをみると、「週 5 回以上」71.7%で最も高く、次いで、「週 2～4 回」22.0%、「週 1 回」3.2%となっています。

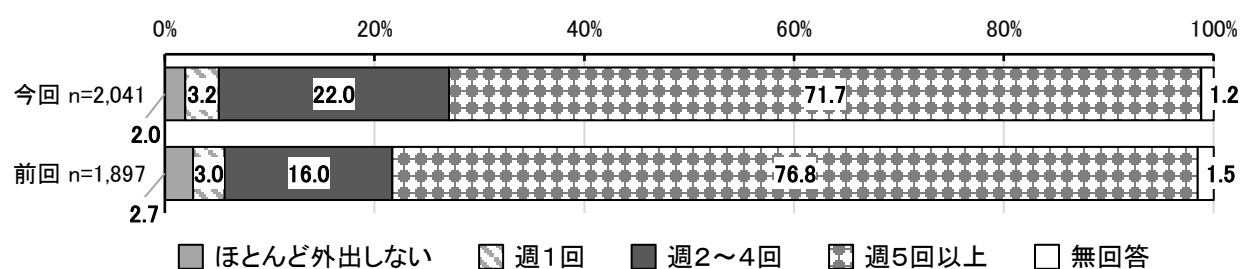
性別に週にどれくらい外出をしているかをみても大きな違いはありません。

年齢別にみると、年齢が上がると「週 5 日以上」割合が低くなっていき、「週 2～4 回」など少ない外出機会の割合が高くなっていきます。「85 歳以上」で「ほとんど外出しない」7.6%となっています。

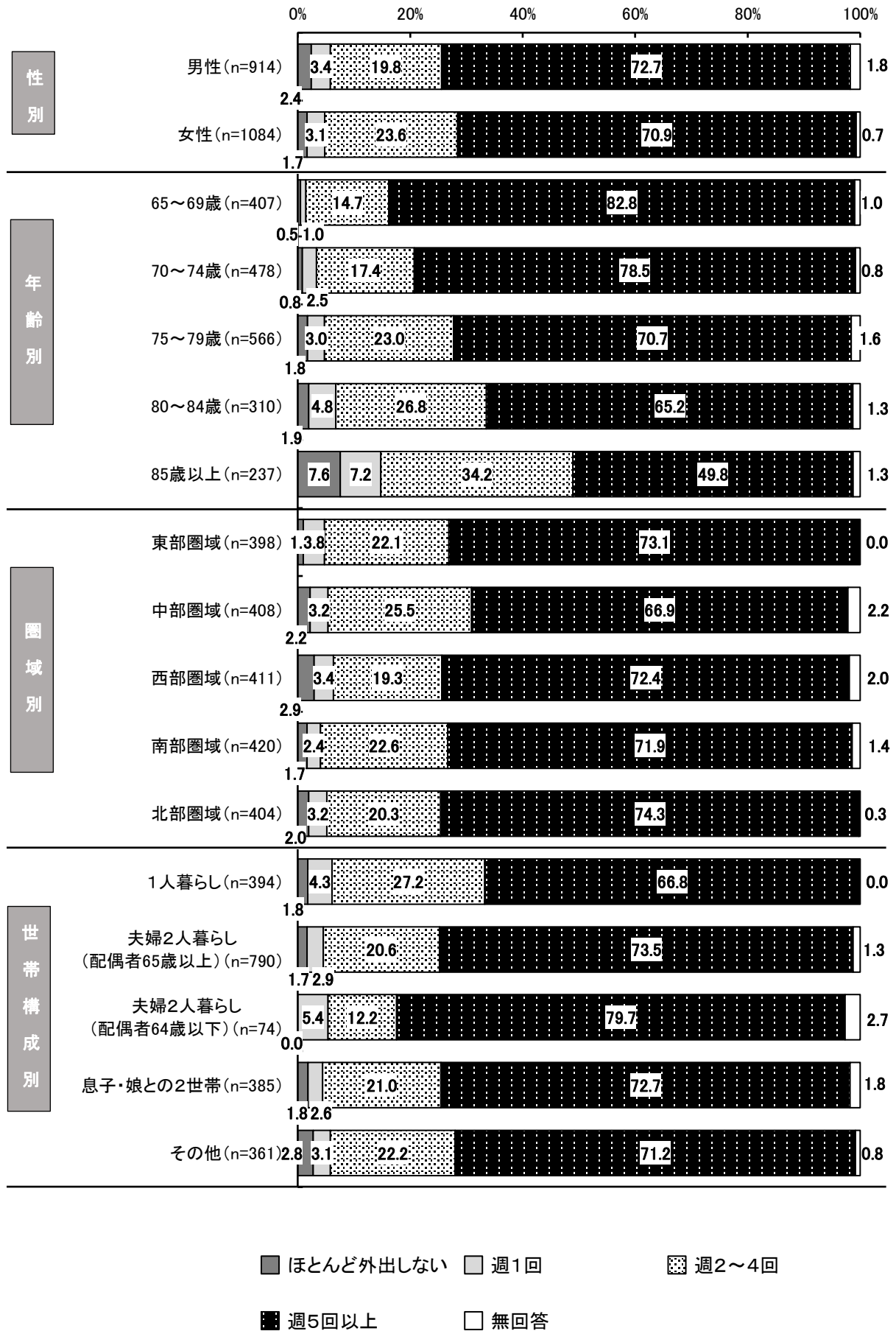
家族構成別に週にどれくらい外出をしているかをみても大きな違いはありません。

圏域別に週にどれくらい外出をしているかをみても大きな違いはありません。

【全体】単数回答



【性別、年齢別、圏域別、世帯構成別】単数回答



(7) 昨年と比べて外出の回数が減っていますか

昨年と比べて外出の回数が減っているかをみると、「減っていない（あまり減っていないと減っていない）」73.6%で、「減っている（とても減っていると減っている）」25.1%で48.5ポイント差があります。

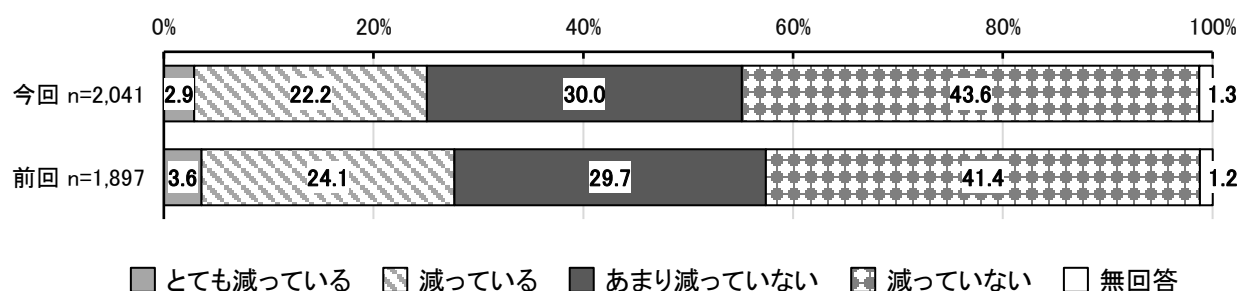
性別にみると、「女性」の「減っている（とても減っていると減っている）」28.4%と「男性」の「減っている（とても減っていると減っている）」21.3%で7.1ポイント差があります。

年齢別にみると、年齢が上がると「減っている（とても減っていると減っている）」割合が高くなっていきます。「85歳以上」で「減っている（とても減っていると減っている）」46.4%で「65～69歳」の「減っている（とても減っていると減っている）」18.0%と比べると、28.4ポイント差があります。

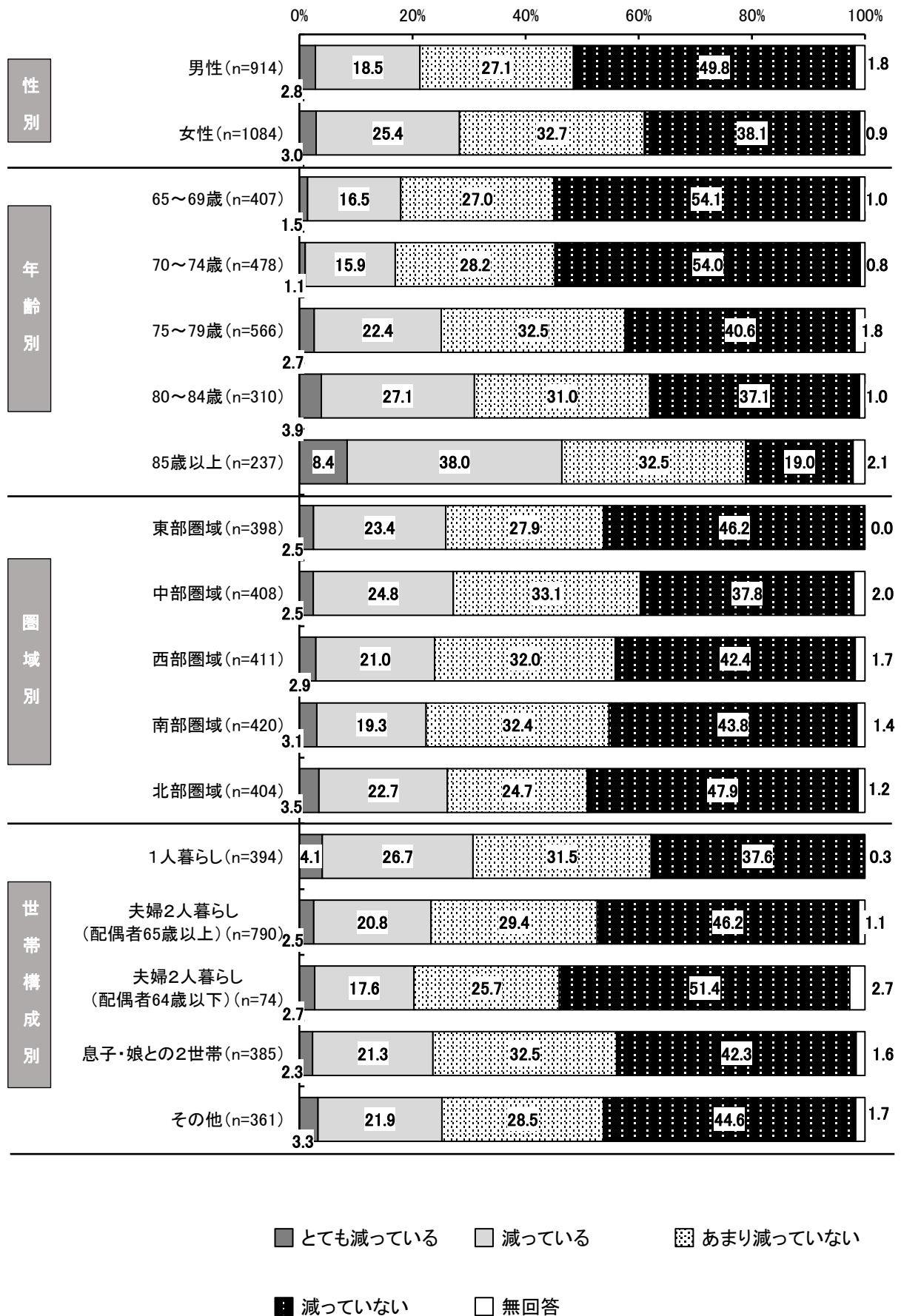
家族構成別にみると、「夫婦2人暮らし(配偶者64歳以下)」が「減っていない（あまり減っていないと減っていない）」77.1%で最も高く、「1人暮らし」が「減っていない（あまり減っていないと減っていない）」69.1%で8.0ポイント差があります。

圏域別に昨年と比べて外出の回数が減っているかをみても大きな違いはありません。

【全体】単数回答



【性別、年齢別、圏域別、世帯構成別】単数回答



(8) 外出を控えていますか

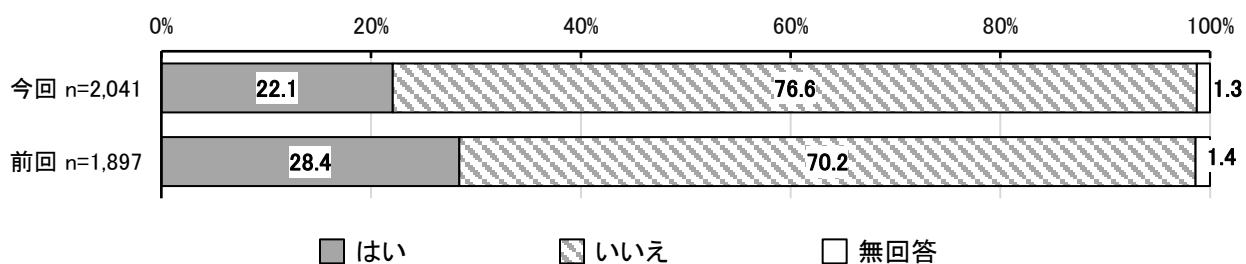
外出を控えているかをみると、「いいえ」76.6%、「はい」22.1%で54.5ポイント差があります。性別にみると、「男性」の「いいえ」80.2%、「女性」の「いいえ」73.7%で6.5ポイント差があります。

年齢別にみると、年齢が上がると「はい」割合が高くなっていきます。「85歳以上」で「はい」51.9%で「65～69歳」の「はい」11.1%と比べると、40.8ポイント差があります。

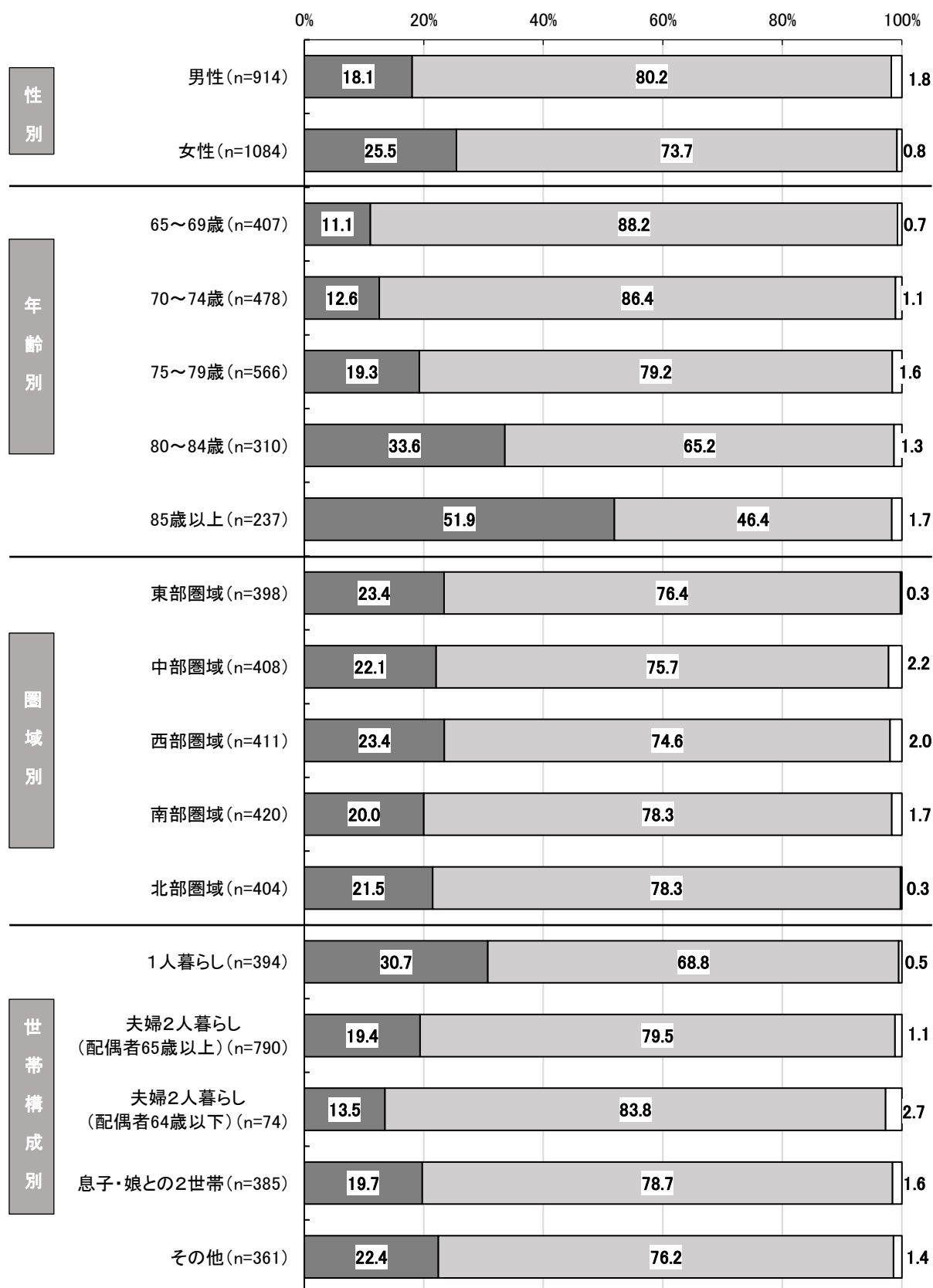
家族構成別にみると、「1人暮らし」が「はい」30.7%で最も高く、「夫婦2人暮らし(配偶者64歳以下)」が「はい」13.5%で17.2ポイント差があります。

圏域別に外出を控えているかをみても大きな違いはありません。

【全体】単数回答



【性別、年齢別、圏域別、世帯構成別】単数回答



■ はい(控えている) ■ いいえ(控えていない) □ 無回答

【(8) で「1. はい」(外出を控えている)の方のみ】

①外出を控えている理由は、次のどれですか(いくつでも)

外出を控えている理由をみると、「足腰などの痛み」55.1%で最も高く、次いで「トイレの心配(失禁など)」24.2%、「外での楽しみがない」19.1%などの順となっています。

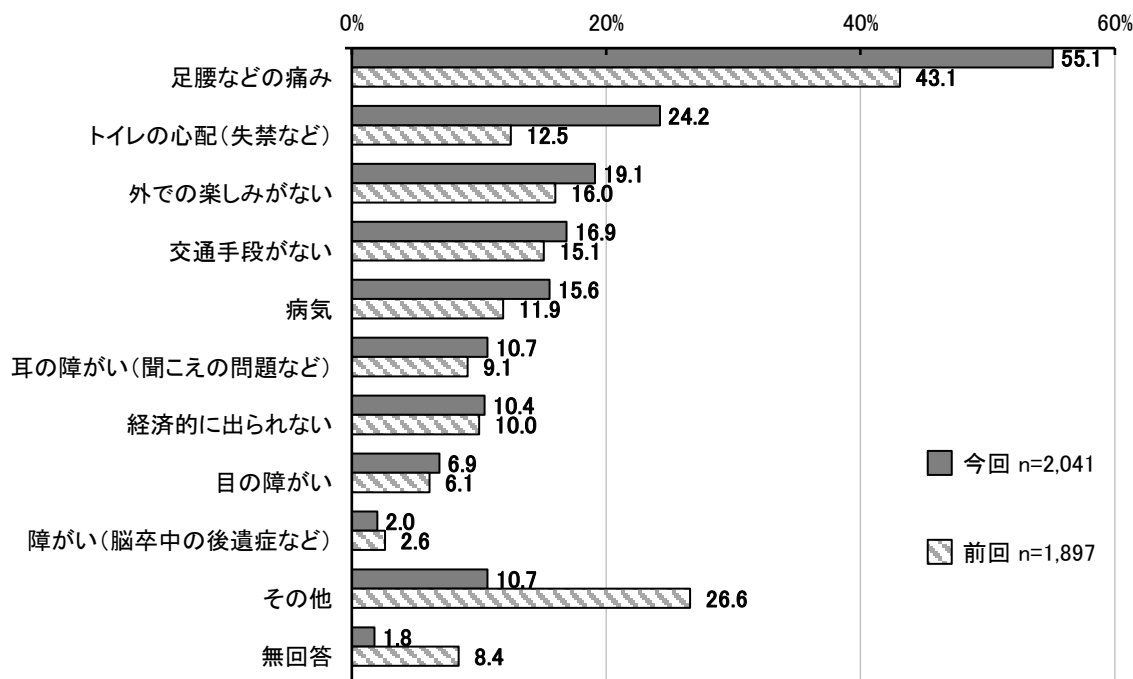
性別にみると、男女ともに「足腰などの痛み」が最も高くなっています。「男性」は「外での楽しみがない」の割合が高く、「女性」は「交通手段がない」の割合が高くなっています。

年齢別にみると、「足腰などの痛み」「トイレの心配(失禁など)」「交通手段がない」の割合は年齢が上がるほど高くなる傾向があり、「外での楽しみがない」「経済的に出られない」の割合は年齢が上がるほど低くなる傾向にあります。

家族構成別にみると、すべての家族構成で「足腰などの痛み」の割合が高くなっています。「夫婦2人暮らし(配偶者64歳以下)」では、「トイレの心配(失禁など)」「交通手段がない」「病気」の割合も高くなっています。

圏域別にみても上位回答に違いはありません。

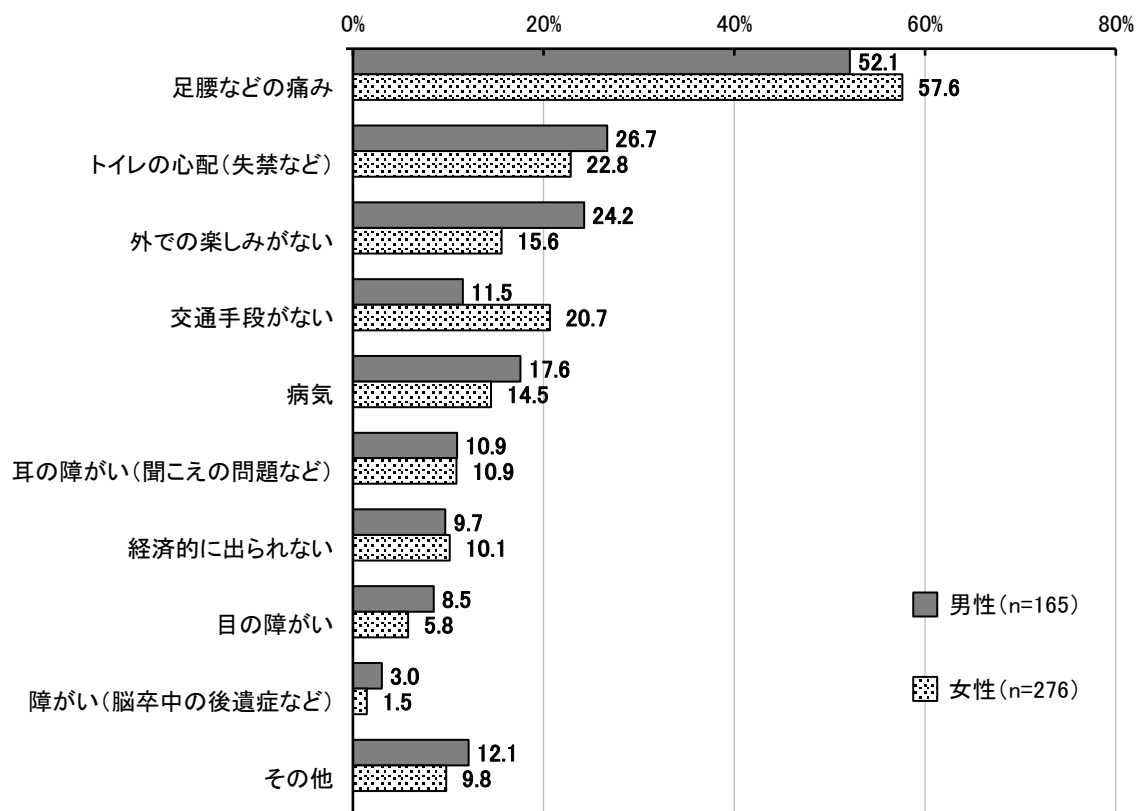
【全体】複数回答



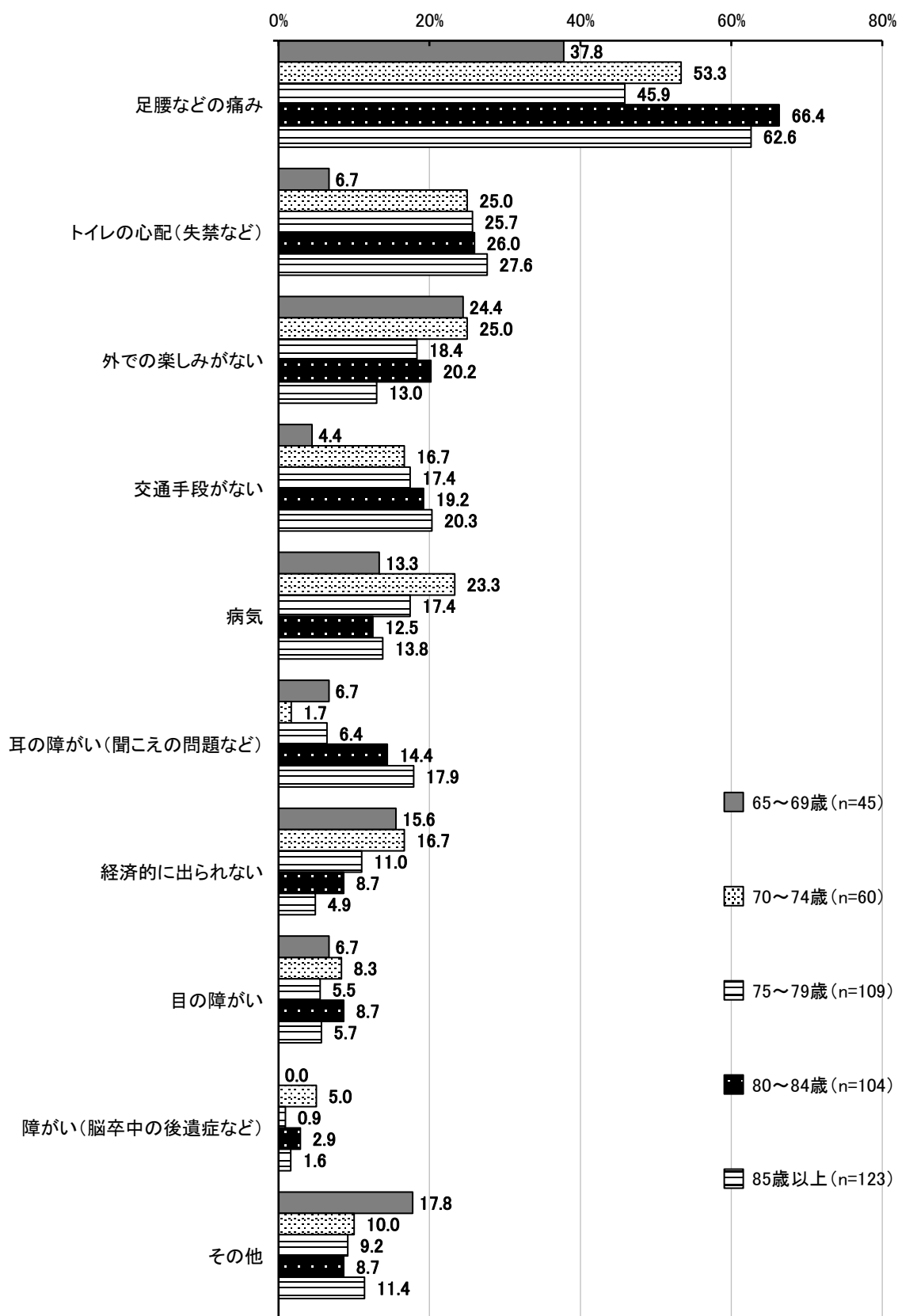
【その他】

- ・ 家族の介護がある(6件)
- ・ インフルエンザなど感染症(4件)
- ・ 歩けない(3件)
- ・ 面倒、億劫(2件)
- ・ 事故機会少ない
- ・ こし、首の手術をしている
- ・ 車に乗るのが少し不安
- ・ 外から病気を持ち込まない為
- ・ 胸が苦しくなる
- ・ 運転がしたくない
- ・ 高血圧のため
- ・ 転倒を恐れる
- ・ 入院中
- ・ パソコンでの仕事
- ・ 自動車免許返納で無免許
- ・ 気分
- ・ たいそうになった
- ・ 体がだるい
- ・ 行きたくない
- ・ 目まいが起きる
- ・ 体力の衰え
- ・ 年齢のせい
- ・ 疲れる
- ・ 必要以外に外出したくない
- ・ コロナの流行
- ・ 眠たい
- ・ 買い物などはできるだけまとめて行く様にしているため
- ・ 腰椎圧迫骨折が寒くなるときつくなる
- ・ 交通事故が心配
- ・ 田の仕事があるため
- ・ 狭窄症術後足腰の不良
- ・ 寒さで体が硬くなるため
- ・ 出費を抑えるため

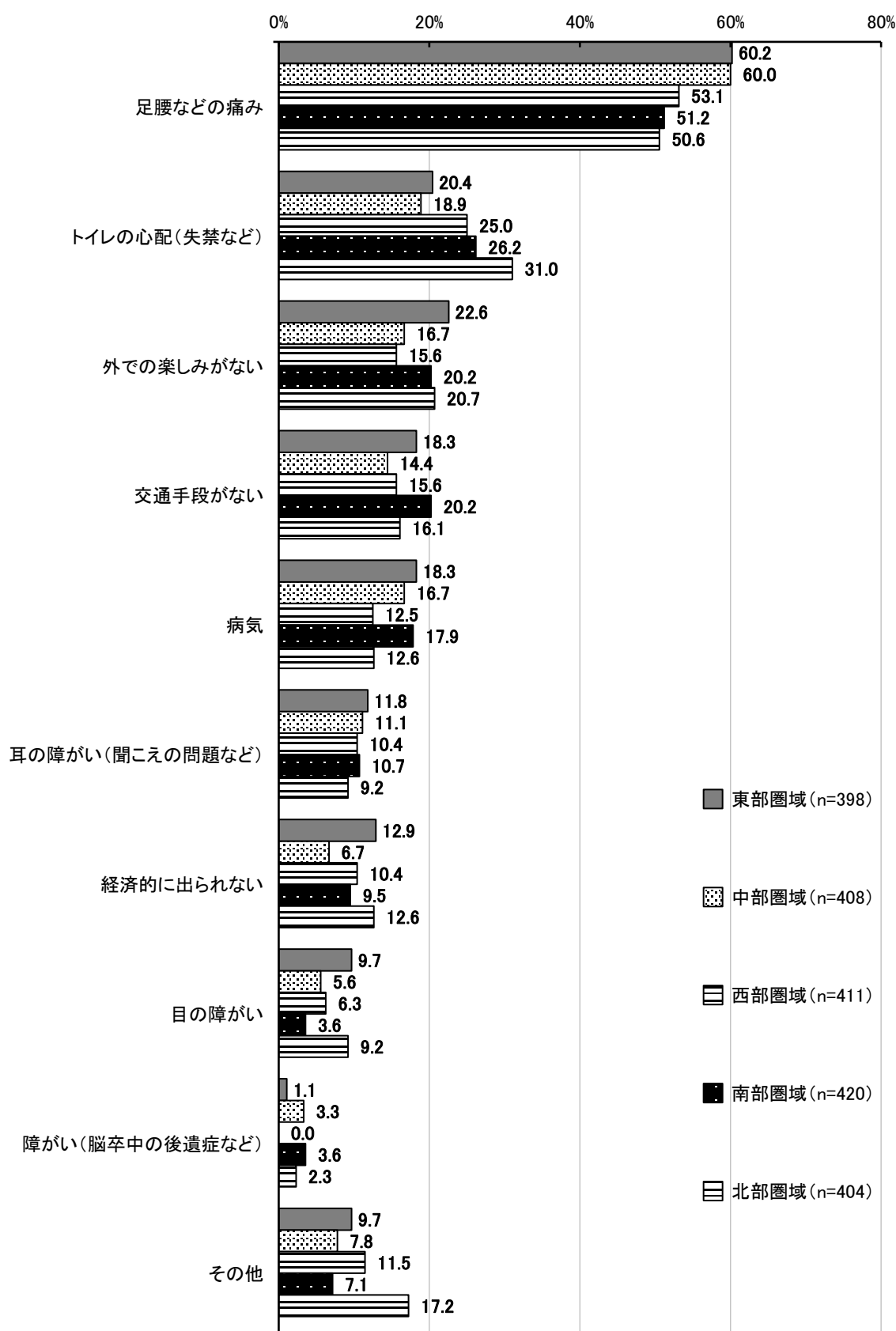
【性別】複数回答



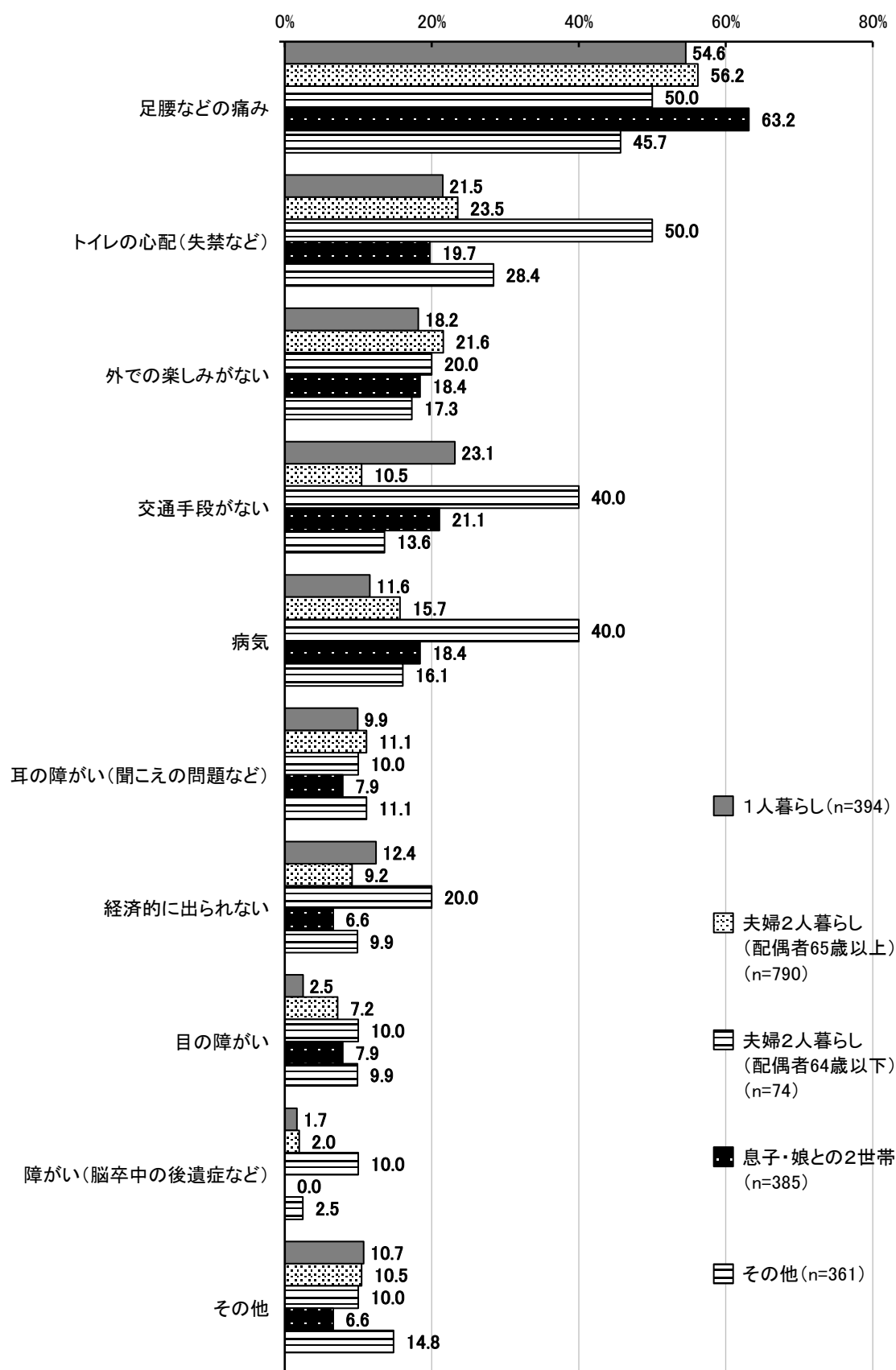
【年齢別】複数回答



【圏域別】複数回答



【世帯構成別】複数回答



(9) 外出する際の移動手段は何ですか（いくつでも）

外出する際の移動手段をみると、「自動車(自分で運転)」75.7%で最も高く、次いで、「徒歩」46.8%、「自動車(人に乗せてもらう)」24.7%、「自転車」17.1%などの順となっています。

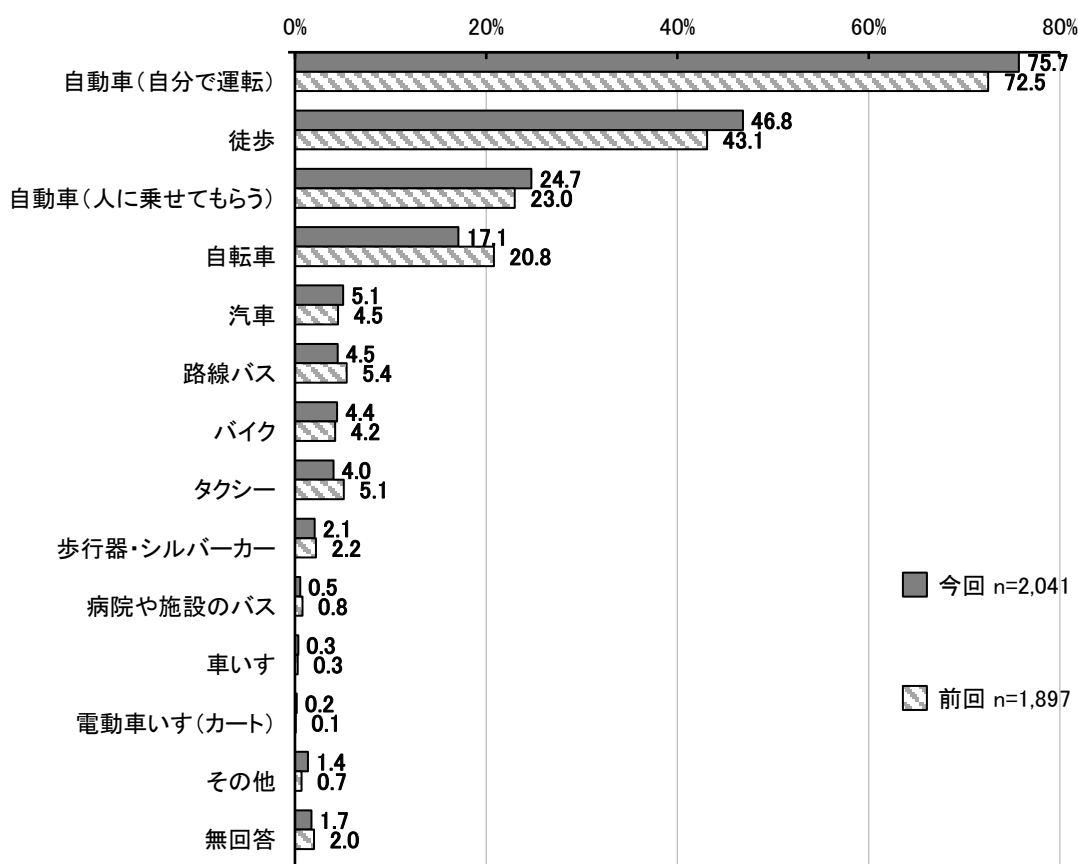
性別にみると、「男性」で「自動車(自分で運転)」85.0%と最も高く、「女性」の68.2%の差は16.8ポイントとなっています。

年齢別にみると、年齢が上がるほど「自動車(自分で運転)」の割合が低くなり、「自動車(人に乗せてもらう)」割合が高くなっています。

家族構成別にみると、「1人暮らし」は「自動車(自分で運転)」の割合が他の家族構成よりも10ポイント程度低くなっています。

圏域別にみても上位回答に違いはありません。

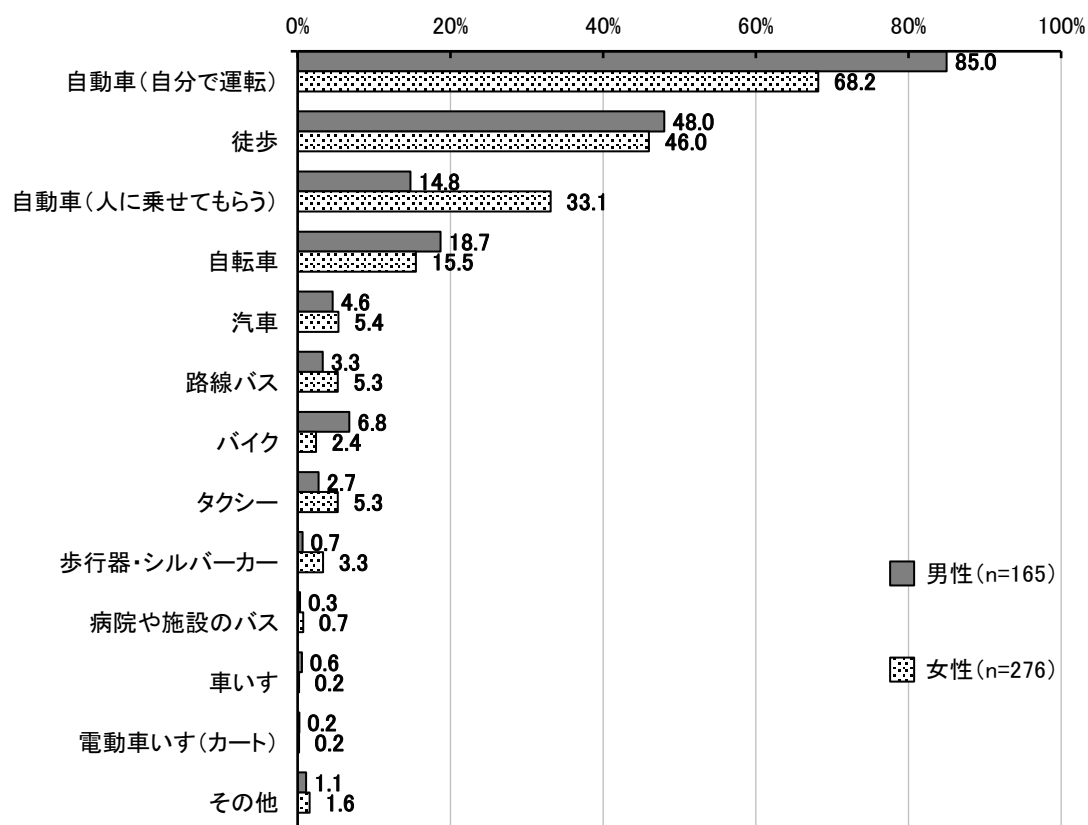
【全体】複数回答



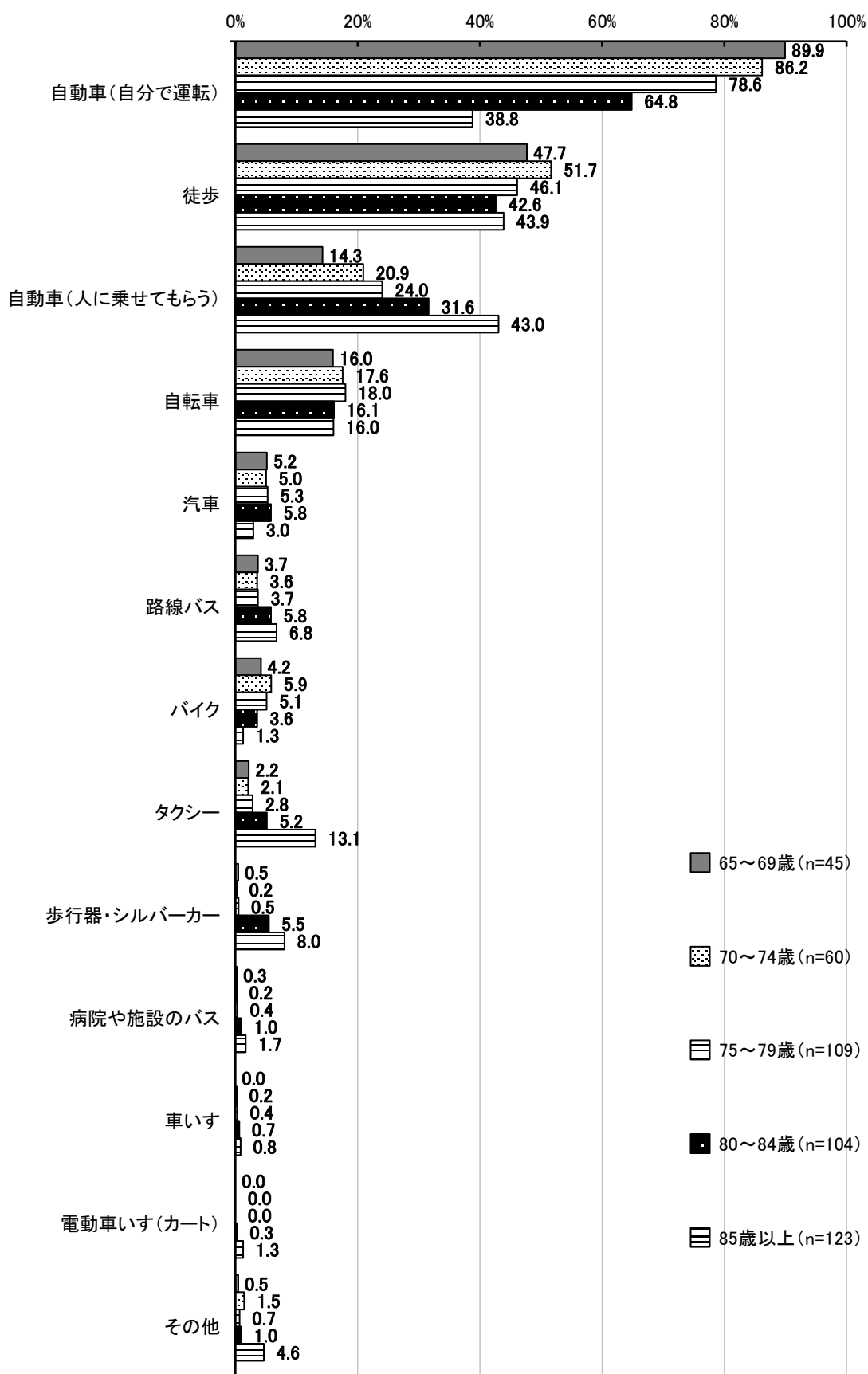
【その他】

- ・家族の車（8件） ・杖（3件） ・車（2件） ・手押し車（2件） ・飛行機（2件）
- ・車いす ・市内町内 ・JR ・シルバーカーや歩行器は道でガタガタして体にひびき使えない
- ・今は車の運転ができない ・船 ・なかちゃん号 ・介護事業所の車 ・介護タクシー
- ・デイサービス

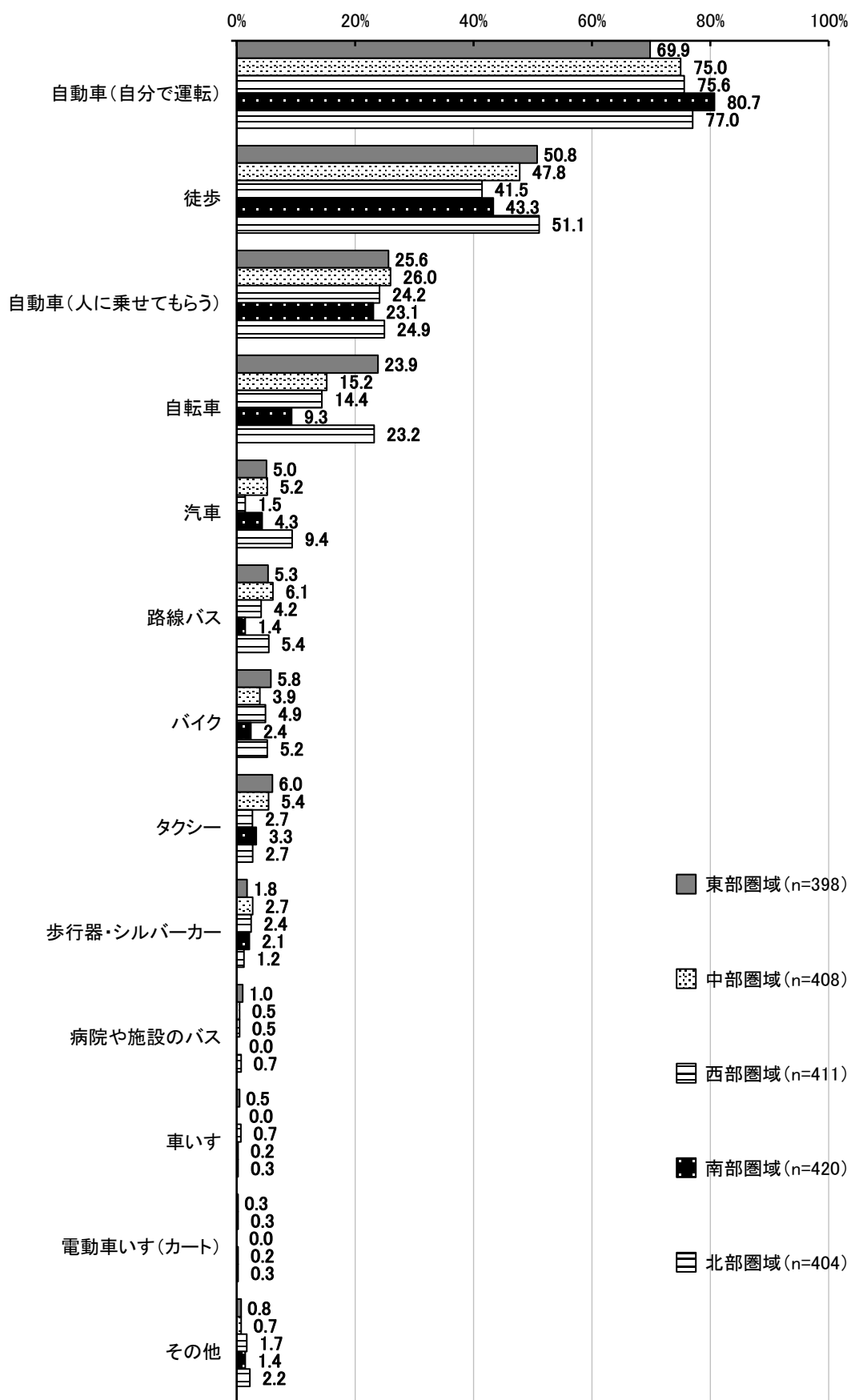
【性別】複数回答



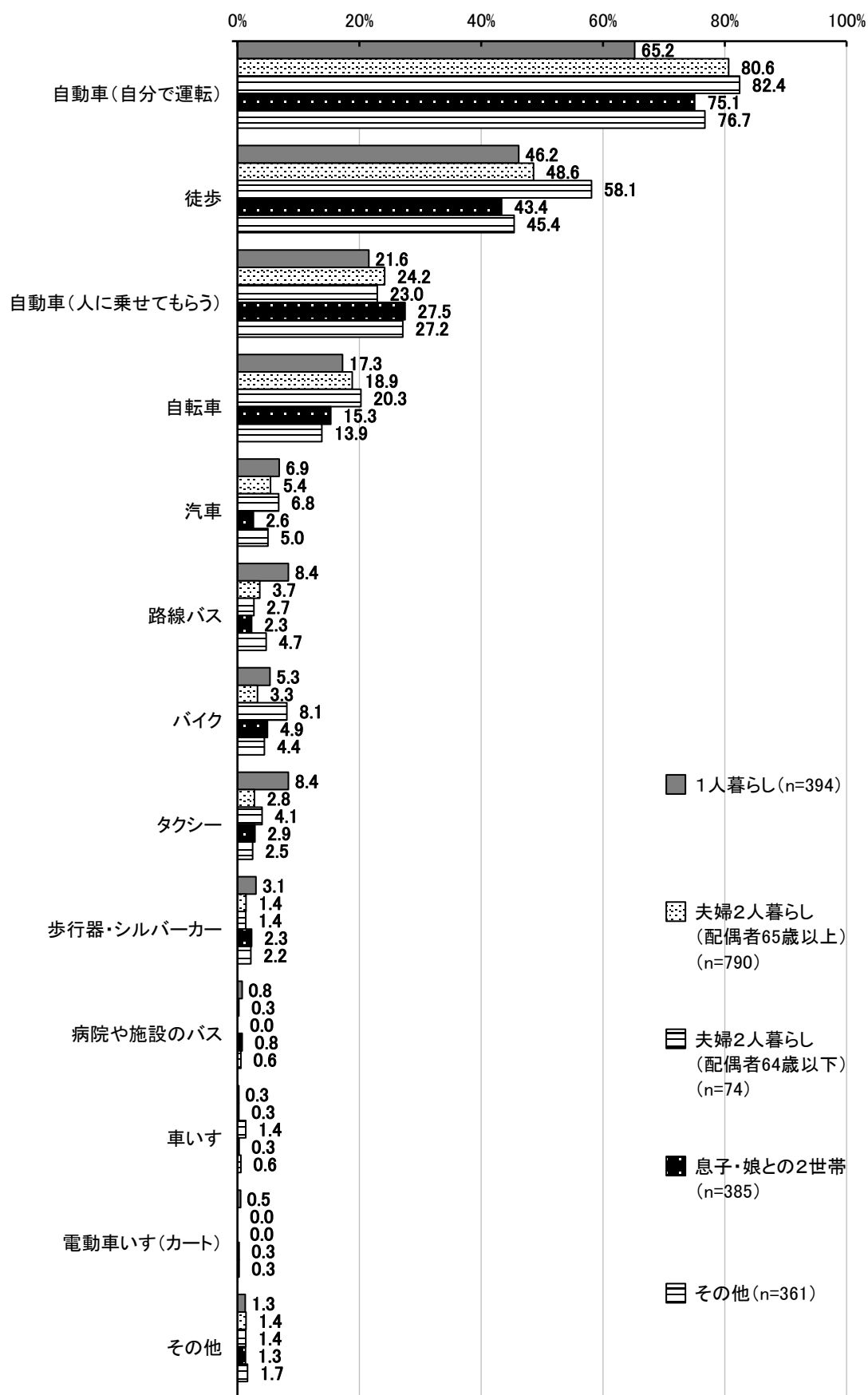
【年齢別】複数回答



【圏域別】複数回答



【世帯構成別】複数回答



3. 食べるについて

問3 食べるについて

(1) 身長・体重を教えてください

身長をみると、「150～159cm」34.7%で最も高く、次いで「160～169cm」32.9%、「140～149cm」16.6%となっています。

体重をみると、「50～59kg」32.6%で最も高く、次いで「60～69kg」27.2%、「40～49kg」18.3%となっています。

BMIをみると、「普通 18.5以上25未満」63.1%で最も高く、次いで、「肥満 25以上」27.5%、「やせ型 18.5未満」5.9%となっています。

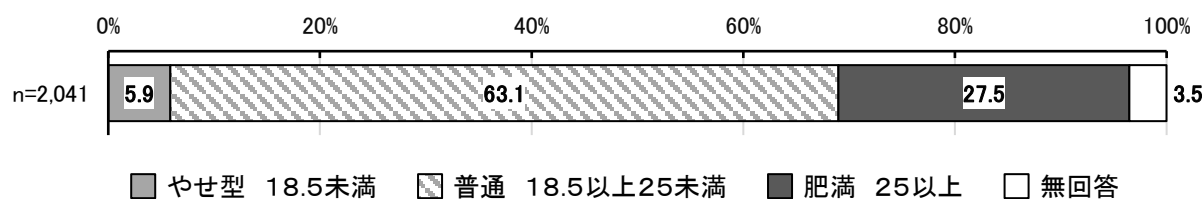
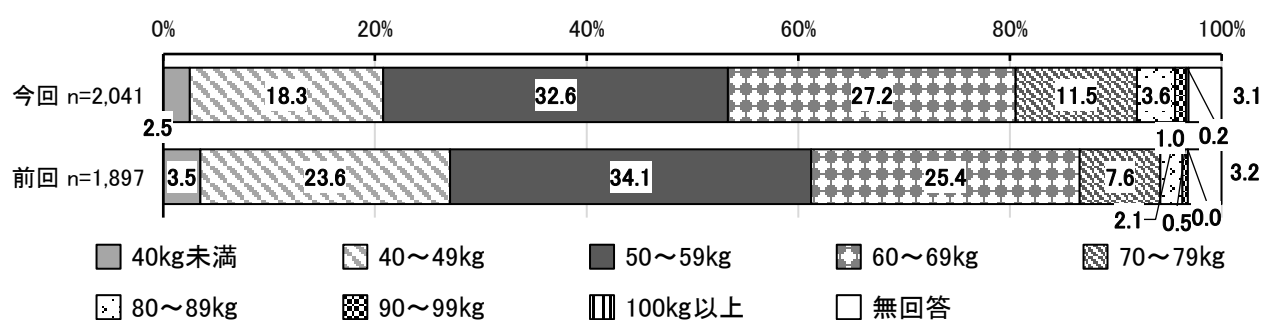
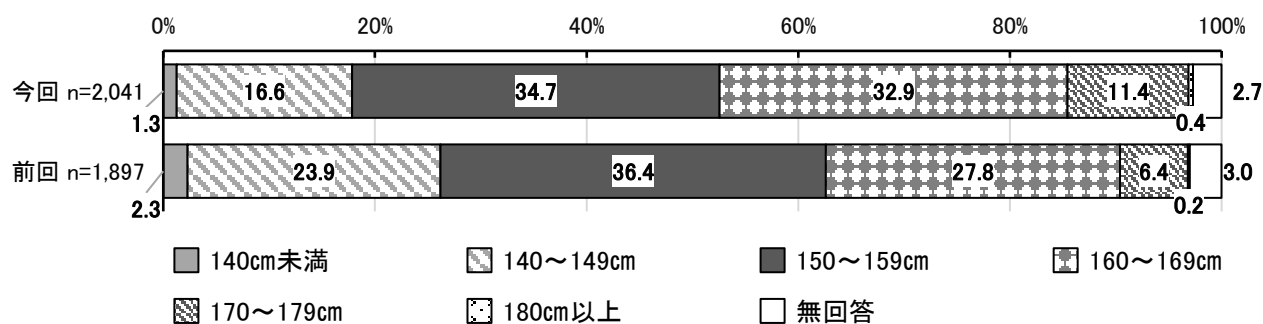
性別にBMIをみると、「男性」で「肥満 25以上」31.5%となっており、「女性」の24.2%よりも7.3ポイント高くなっています。

年齢別にBMIをみると、年齢が上がるほど「肥満 25以上」が少なくなる傾向があります。

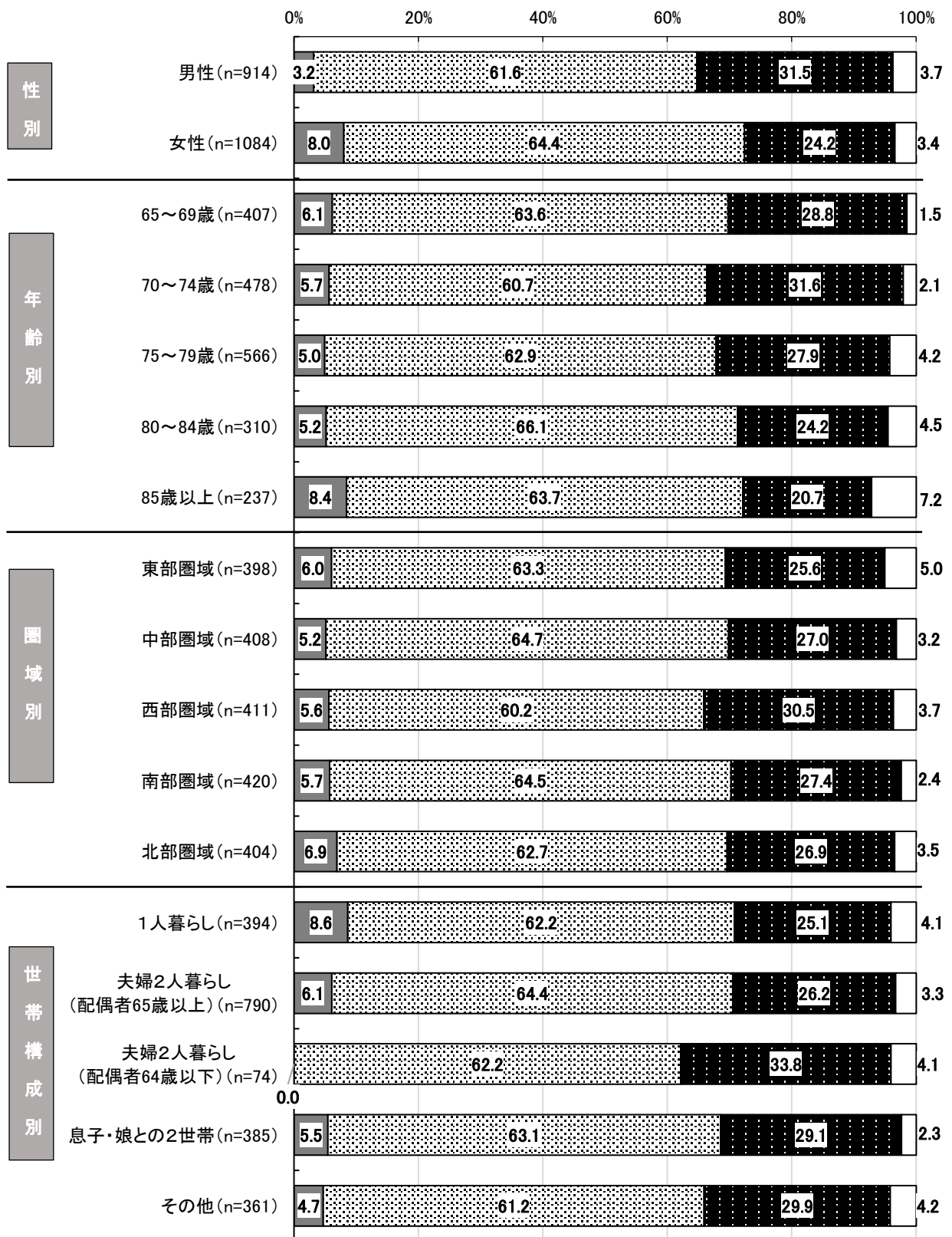
家族構成別にBMIをみても大きな違いはありません。

圏域別にBMIをみても大きな違いはありません。

【全体】単数回答



【性別、年齢別、圏域別、世帯構成別】単数回答



■ やせ型 18.5未満 ▨ 普通 18.5以上25未満 ■ 肥満 25以上 □ 無回答

(2) 半年前に比べて固いものが食べにくくなりましたか身長・体重を教えてください

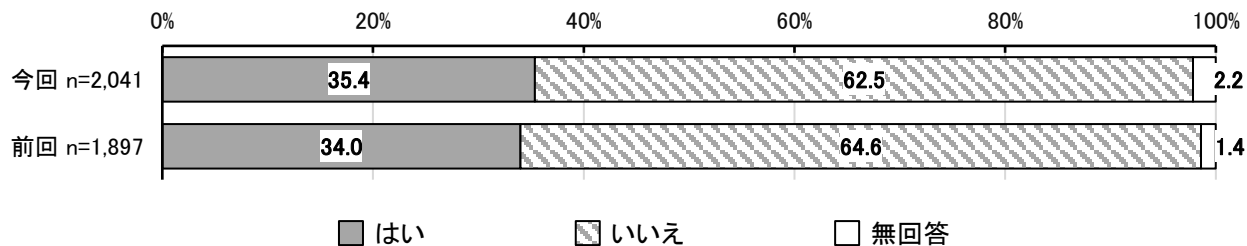
半年前に比べて固いものが食べにくくなったかをみると、「いいえ」62.5%、「はい」35.4%で差は27.1ポイントとなっています。

性別にみても大きな違いはありません。

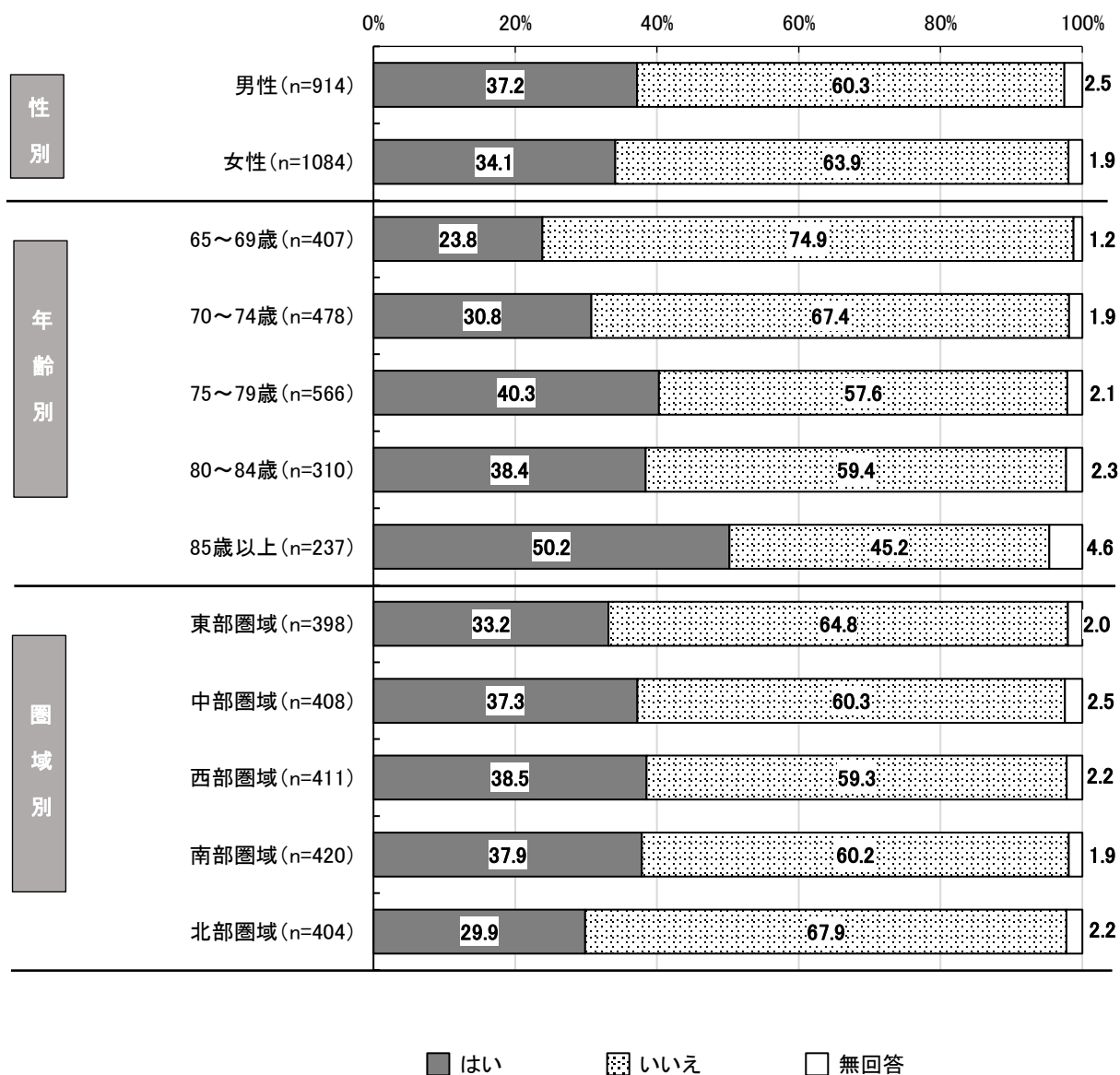
年齢別にみると、年齢が上がるほど「はい」の割合が高くなっています。

圏域別にみても大きな違いはありません。

【全体】単数回答



【性別、年齢別、圏域別】単数回答



(3) お茶や汁物等でむせることがありますか

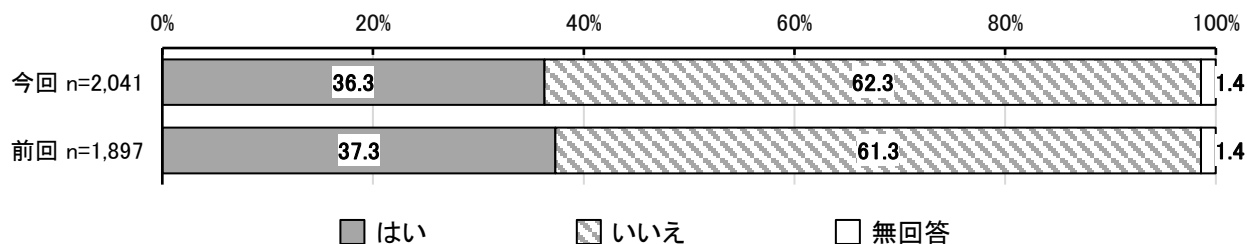
お茶や汁物等でむせることがあるかをみると、「いいえ」62.3%、「はい」36.3%で差は26.0ポイントとなっています。

性別にみても大きな違いはありません。

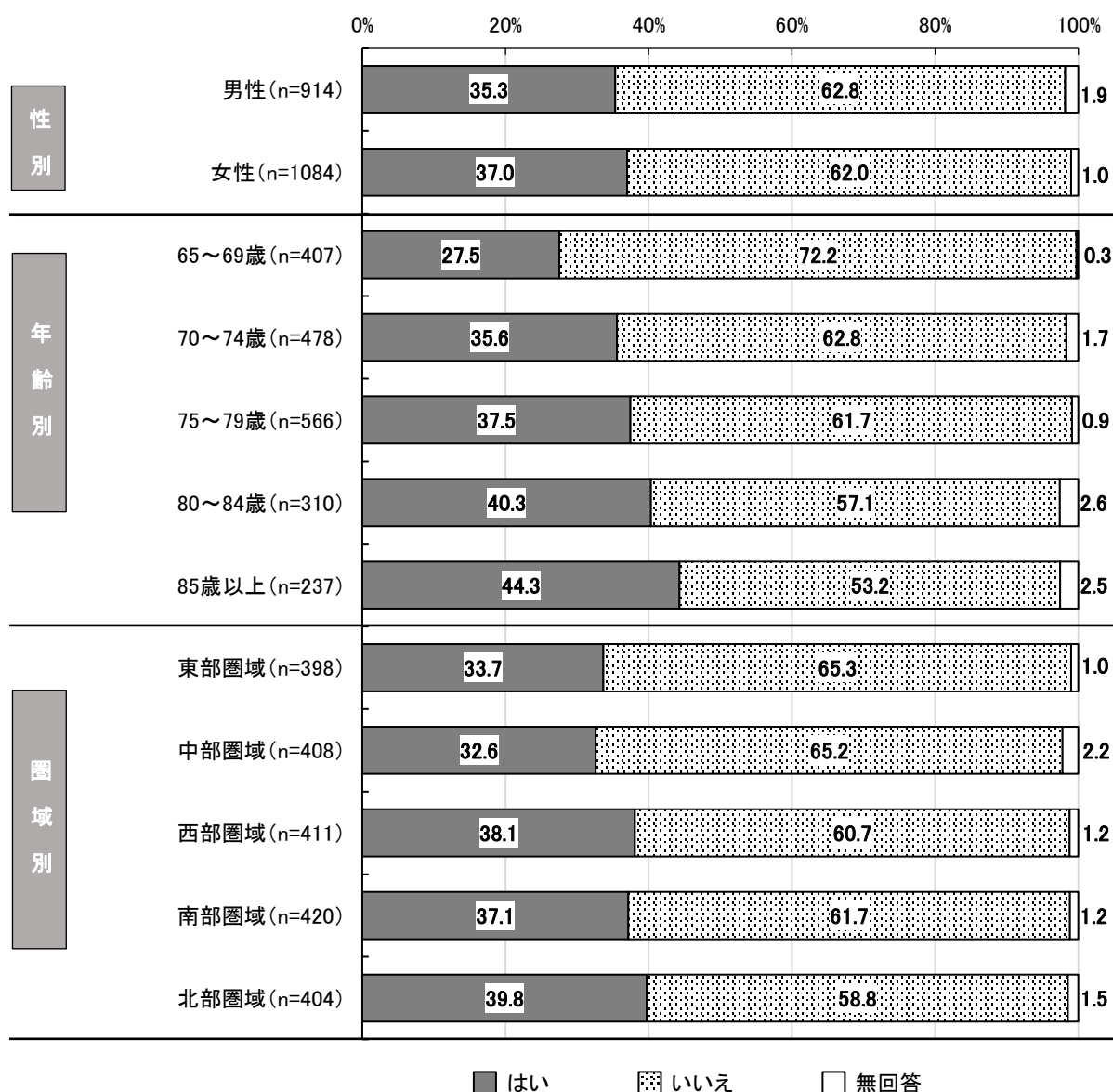
年齢別にみると、年齢が上がるほど「はい」の割合が高くなっており、「80～84歳」で44.3%と「65～69歳」27.5%よりも16.8ポイント高くなっています。

圏域別にみても大きな違いはありません。

【全体】単数回答



【性別、年齢別、圏域別】単数回答



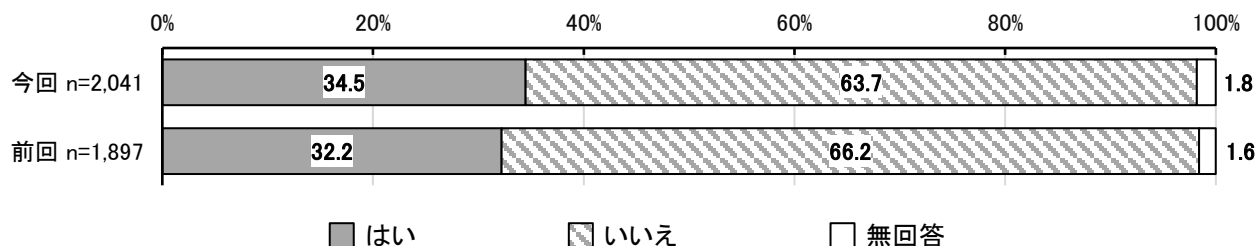
(4) 口の渇きが気になりますか

口の渇きが気になるかをみると、「いいえ」63.7%、「はい」34.5%で差は29.2ポイントとなっています。
性別にみても大きな違いはありません。

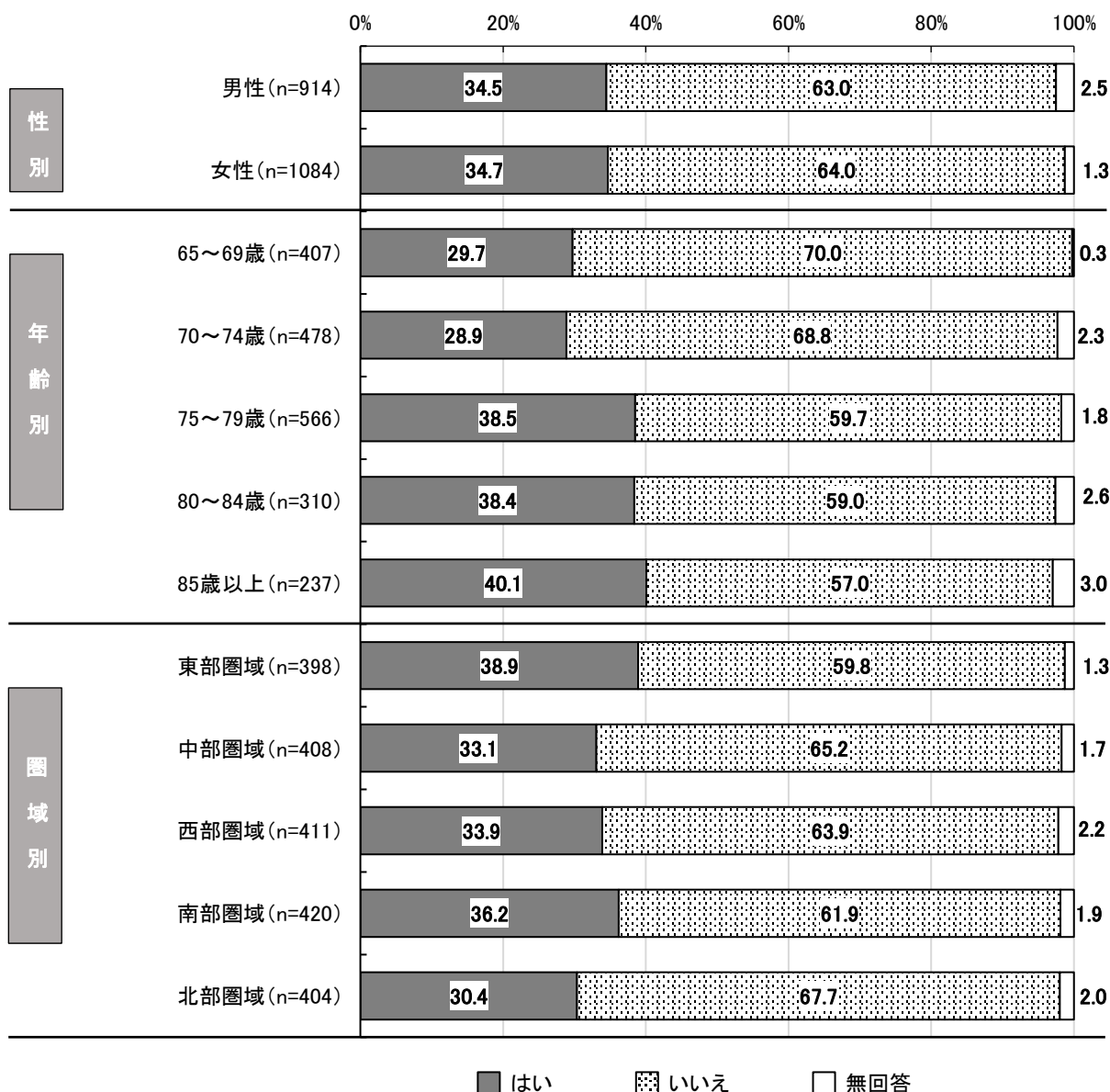
年齢別にみると、75歳未満と75歳以上で「はい」の割合に隔たりがあり、「75歳未満（65～69歳、70～74歳）」は30%程度、「75歳以上（75～79歳、80～84歳、85歳以上）」は40%程度となっています。

圏域別にみると、東部圏域で「はい」が38.9%となっています。

【全体】単数回答



【性別、年齢別、圏域別】単数回答



(5) 歯磨き（人にやってもらう場合も含む）を毎日していますか

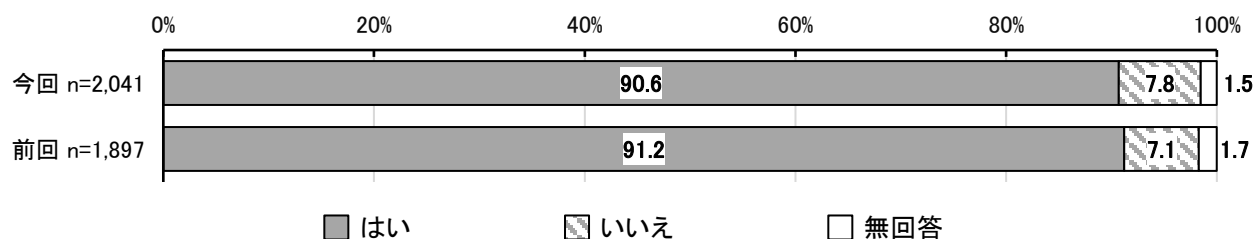
歯磨き（人にやってもらう場合も含む）を毎日しているかをみると、「はい」90.6%、「いいえ」7.8%で差は82.8ポイントとなっています。

性別にみると、「女性」で「はい」94.0%となっており、「男性」86.3%よりも7.7ポイント高くなっています。

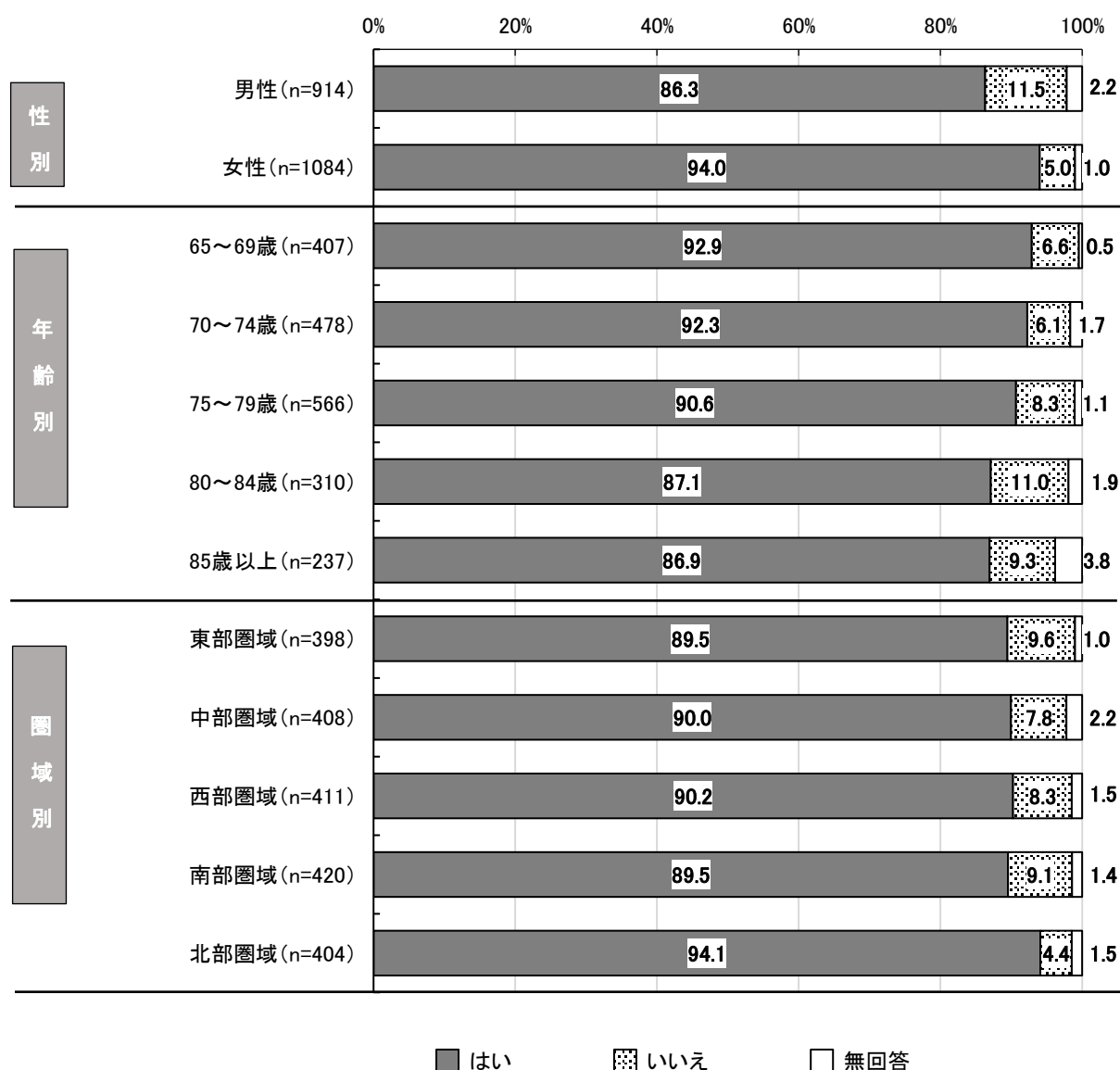
年齢別にみても大きな違いはありません。

圏域別にみても大きな違いはありません。

【全体】単数回答



【性別、年齢別、圏域別】単数回答



(6) 歯の数と入れ歯の利用状況を教えてください
(成人の歯の総本数は、親知らずを含めて32本です)

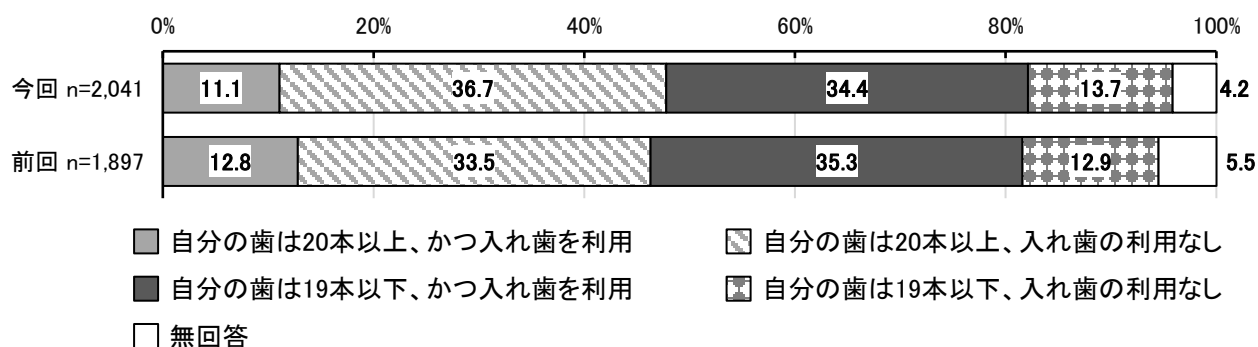
歯の数と入れ歯の利用状況をみると、「自分の歯は20本以上、入れ歯の利用なし」36.7%で最も高く、次いで、「自分の歯は19本以下、かつ入れ歯を利用」34.4%となっています。

性別にみても大きな違いはありません。

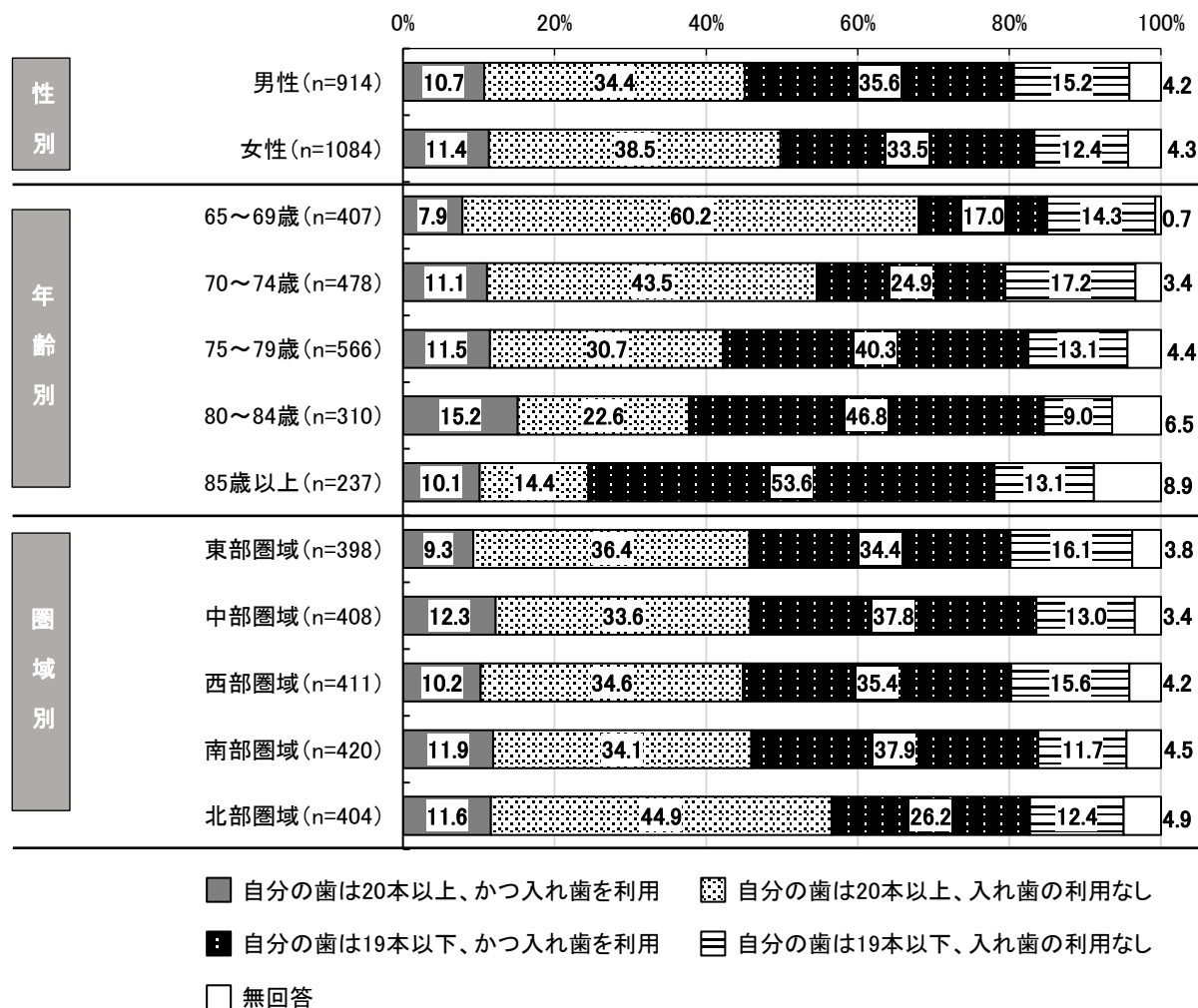
年齢別にみると、年齢が上がるほど「自分の歯は19本以下、かつ入れ歯を利用」の割合が高くなっています。

圏域別にみると、「北部圏域」で「自分の歯は20本以上、入れ歯の利用なし」44.9%と割合が高くなっています。

【全体】単数回答



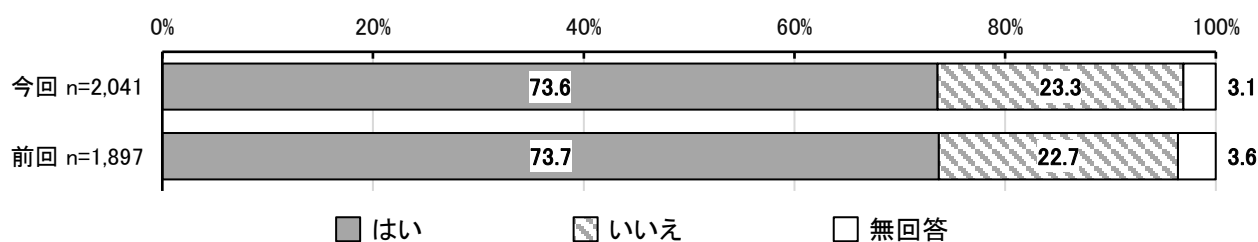
【性別、年齢別、圏域別】単数回答



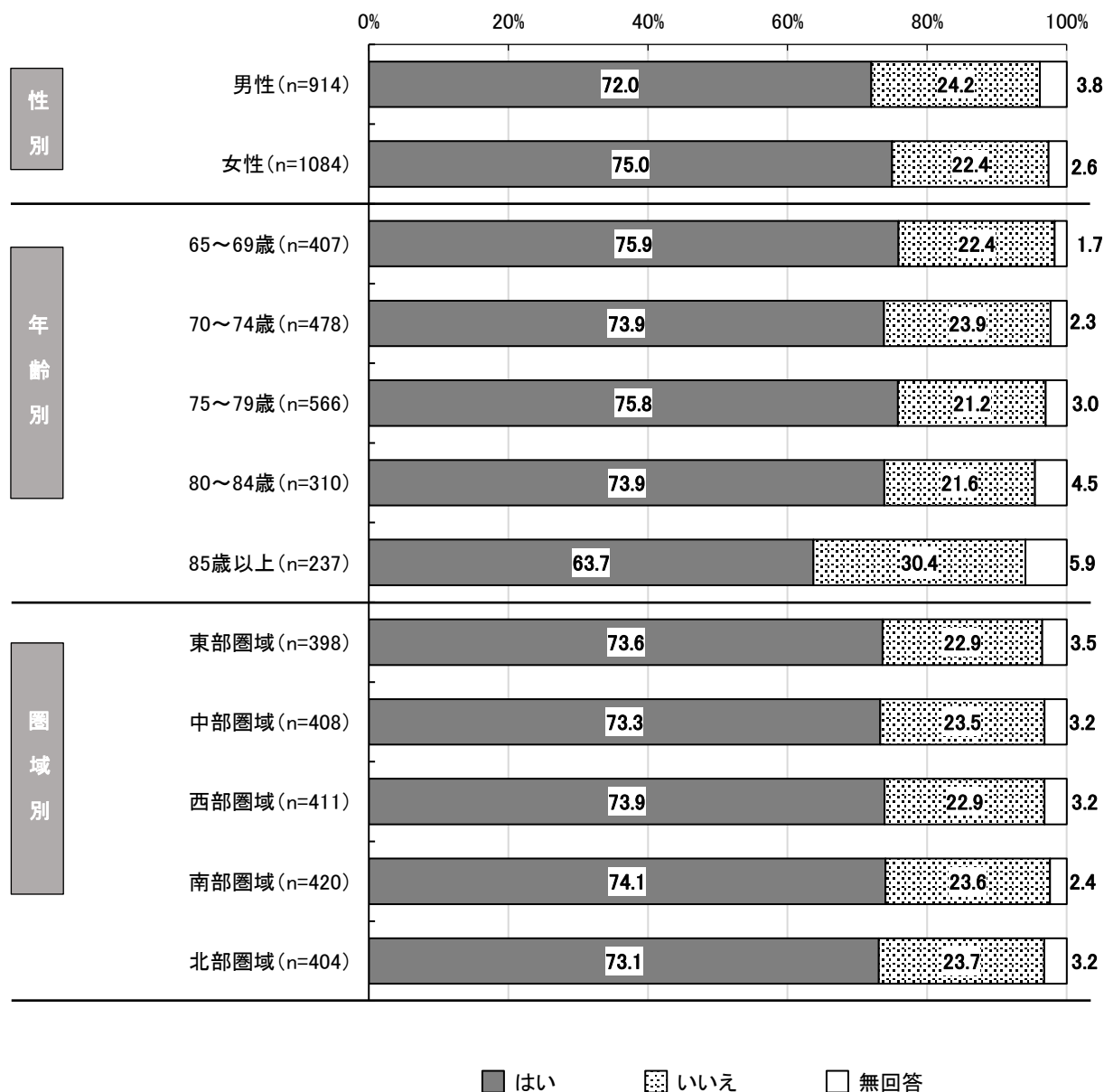
①噛み合わせは良いですか

噛み合わせは良いかをみると、「はい」73.6%、「いいえ」23.3%で差は50.3ポイントとなっています。
性別にみても大きな違いはありません。
年齢別にみると、「85歳以上」で「いいえ」30.4%と割合が高くなっています。
圏域別にみても大きな違いはありません。

【全体】単数回答



【性別、年齢別、圏域別】単数回答



②【(6)で「1. 自分の歯は20本以上、かつ入れ歯を利用」「3. 自分の歯は19本以下、かつ入れ歯を利用」の方のみ】毎日入れ歯の手入れをしていますか

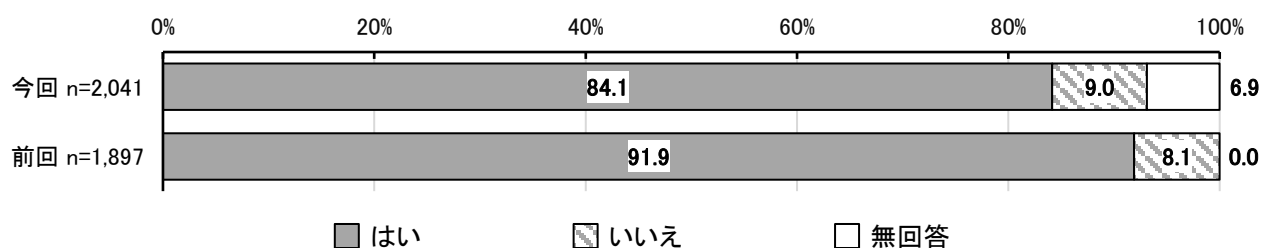
毎日入れ歯の手入れをしているかをみると、「はい」84.1%、「いいえ」9.0%で差は75.1ポイントとなっています。

性別にみると、「女性」で「はい」90.1%と「男性」77.1%よりも13.0ポイント高くなっています。

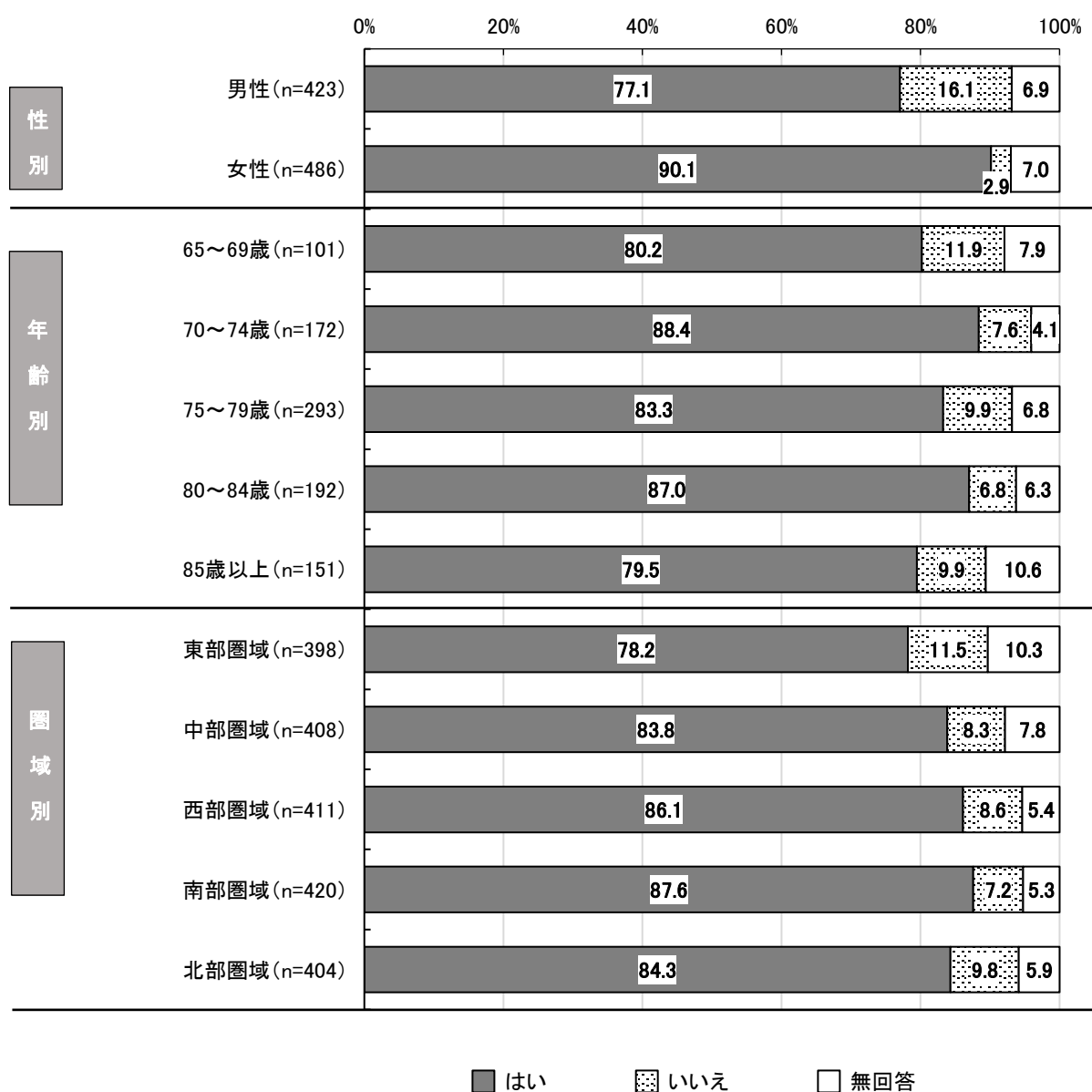
年齢別にみても大きな違いはありません。

圏域別にみても大きな違いはありません。

【全体】単数回答



【性別、年齢別、圏域別】単数回答



(7) 6 か月で 2～3 kg 以上の体重減少がありましたか

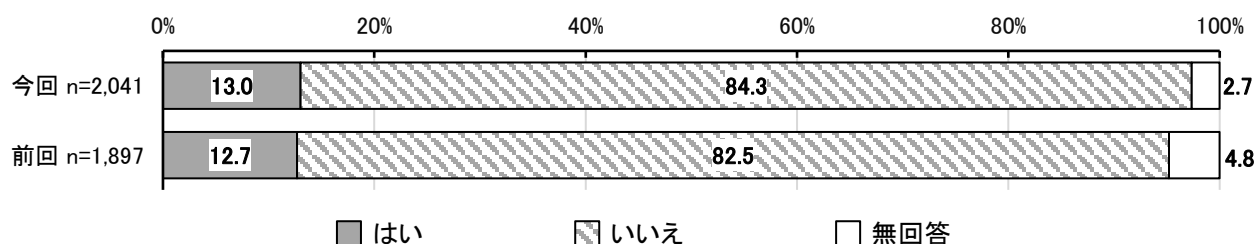
6 か月間で 2～3 kg 以上の体重減少があるかをみると、「いいえ」84.3%、「はい」13.0%で差は 71.3 ポイントとなっています。

性別にみても大きな違いはありません。

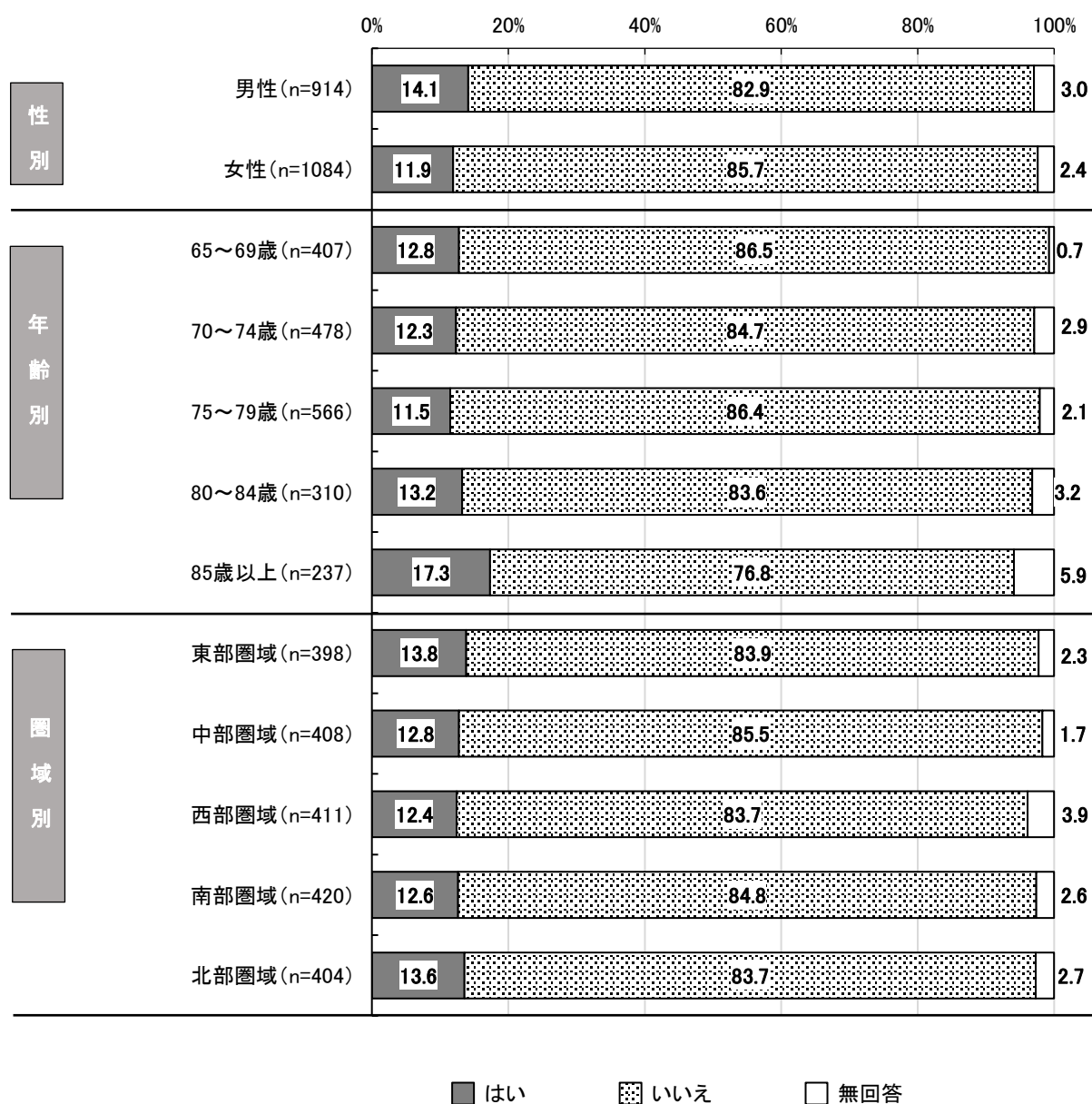
年齢構成別にみても大きな違いはありません。

圏域別にみても大きな違いはありません。

【全体】単数回答



【性別、年齢別、圏域別】単数回答



(8) どなたかと食事をとにもする機会がありましたか

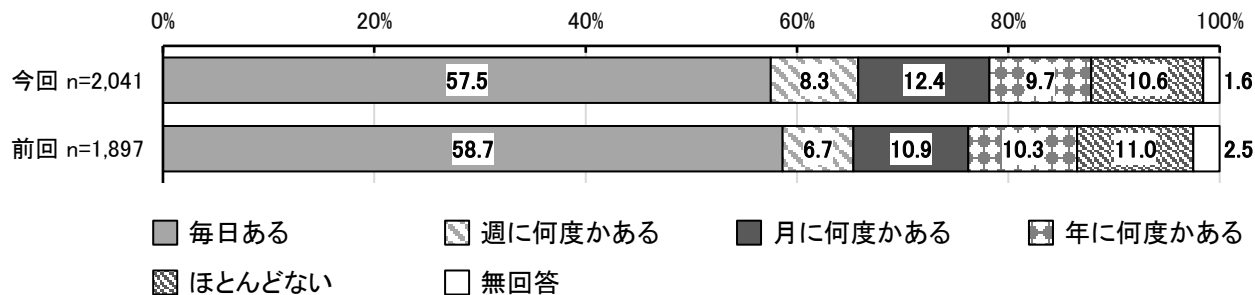
どなたかと食事をとにもする機会をみると、「毎日ある」57.5%で最も高く、次いで、「月に何度かある」12.4%、「ほとんどない」10.6%となっています。

性別にみても大きな違いはありません。

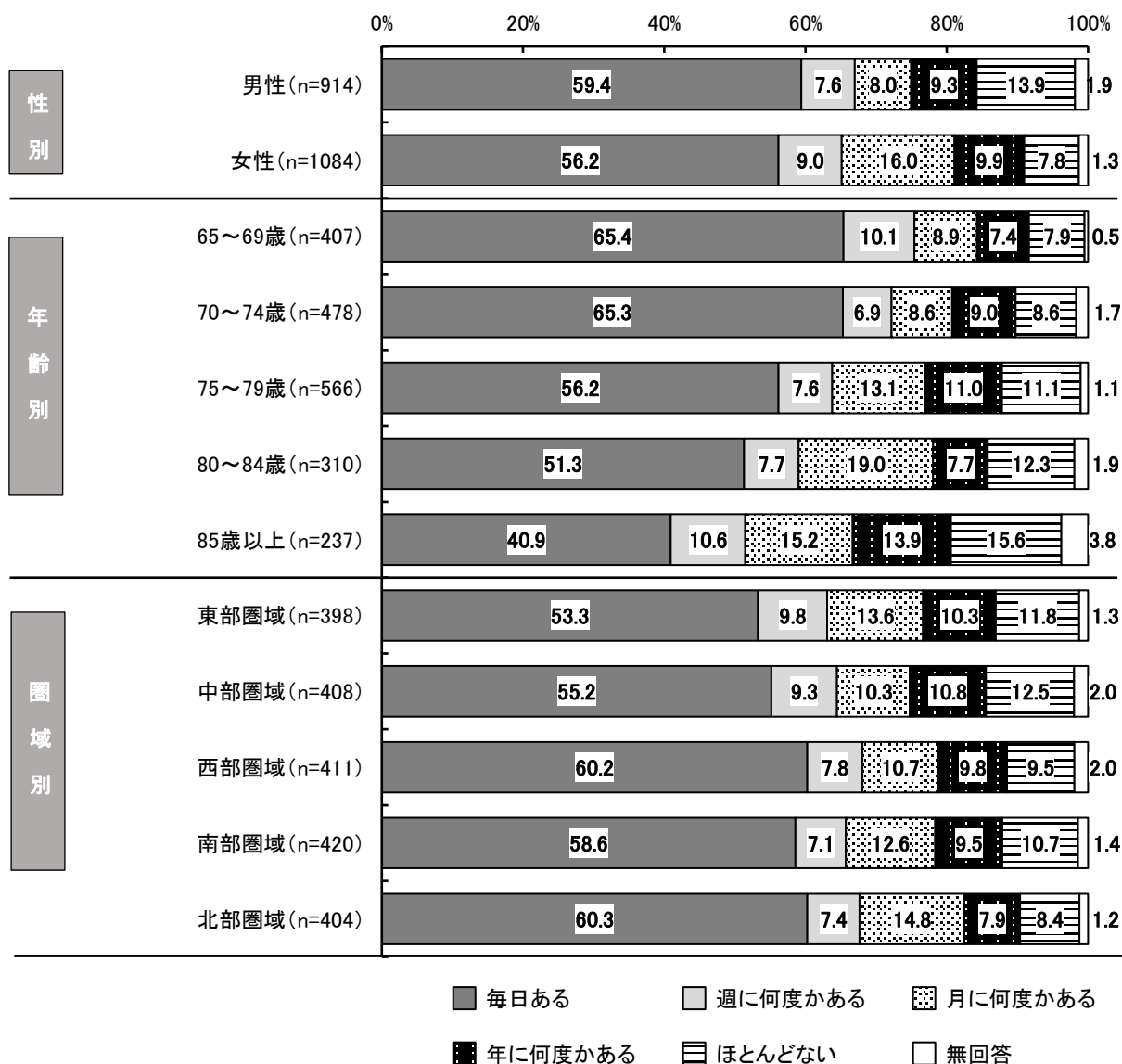
年齢別にみると、年齢が上がるほど「毎日ある」の割合が低くなっています。

圏域別にみても大きな違いはありません。

【全体】単数回答



【性別、年齢別、圏域別】単数回答



4. 毎日の生活について

問 4 毎日の生活について

(1) 物忘れが多いと感じますか

物忘れが多いと感じるかをみると、「はい」48.6%、「いいえ」49.3%で差は 0.7 ポイントとなっています。

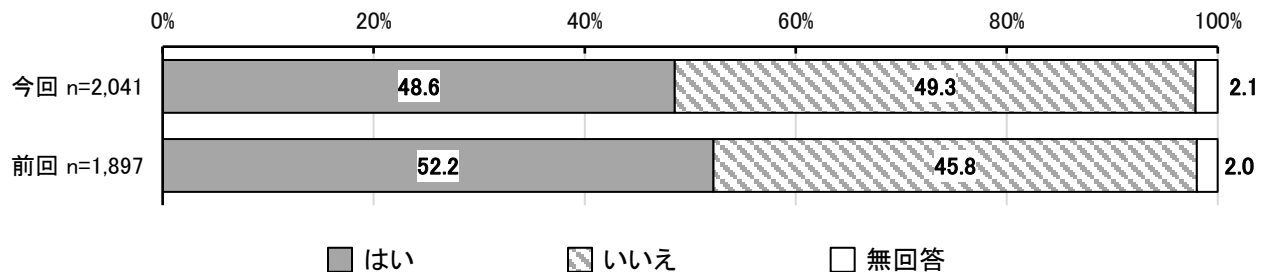
性別にみても大きな違いはありません。

年齢別にみると、年齢が上がるほど「はい」の割合が高くなっています。

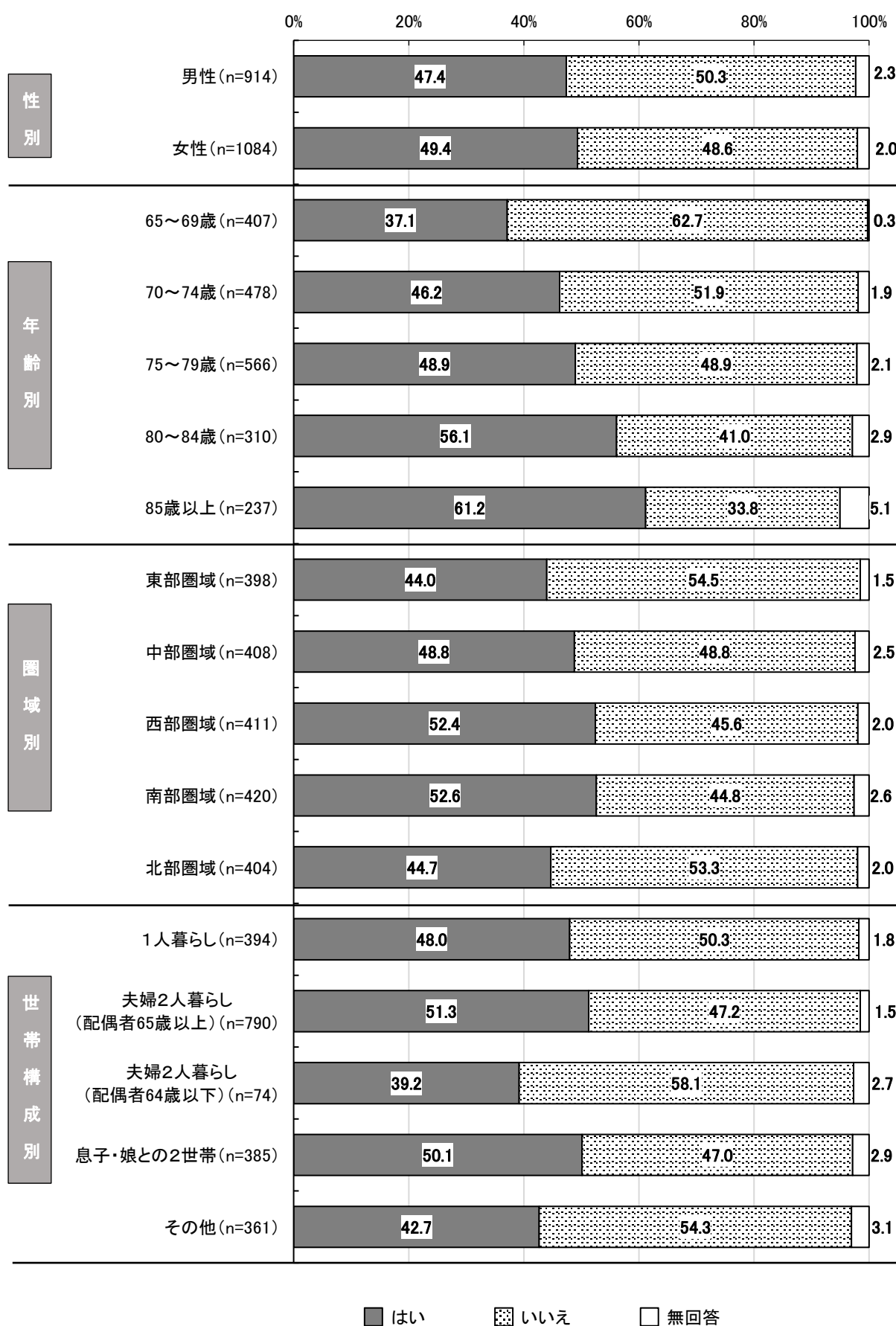
家族構成別にみると、「夫婦 2 人暮らし（配偶者 64 歳以下）」で「いいえ」58.1%と割合が高くなっています。

圏域別にみても大きな違いはありません。

【全体】単数回答



【性別、年齢別、圏域別、世帯構成別】単数回答



(2) 自分で電話番号を調べて、電話をかけることをしていますか

自分で電話番号を調べて、電話をかけることをしているかをみると、「はい」79.9%、「いいえ」18.8%で差は61.1ポイントとなっています。

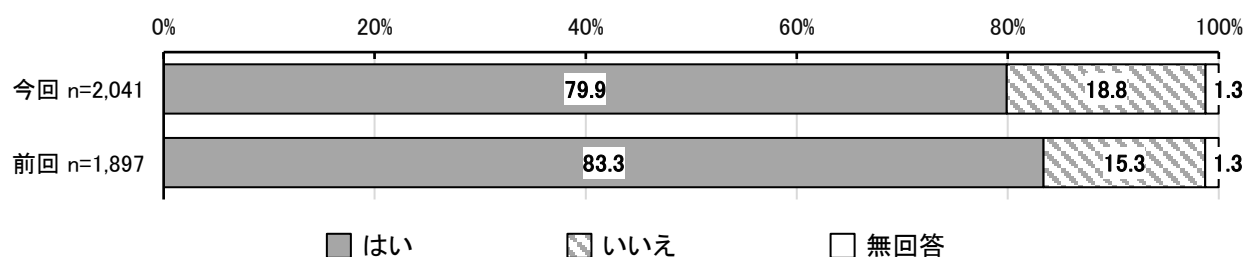
性別にみても大きな違いはありません。

年齢別にみても大きな違いはありません。

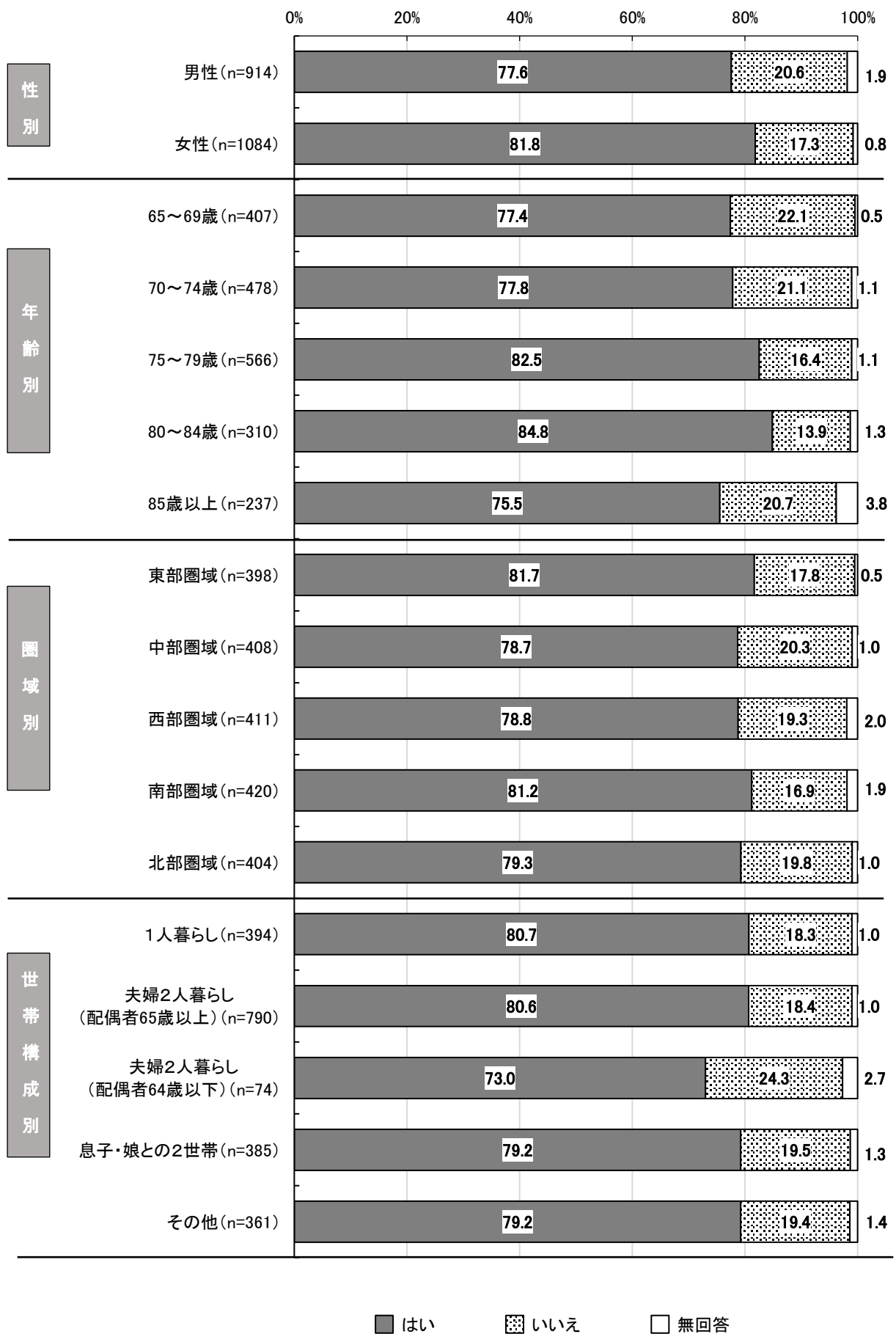
家族構成別にみると、「夫婦2人暮らし（配偶者64歳以下）」の「はい」が73.0%と割合が低くなっています。

圏域別にみても大きな違いはありません。

【全体】単数回答



【性別、年齢別、圏域別、世帯構成別】単数回答



(3) 今日が何月何日かわからない時がありますか

今日が何月何日かわからない時があるかをみると、「いいえ」69.1%、「はい」29.5%で差は 39.6 ポイントとなっています。

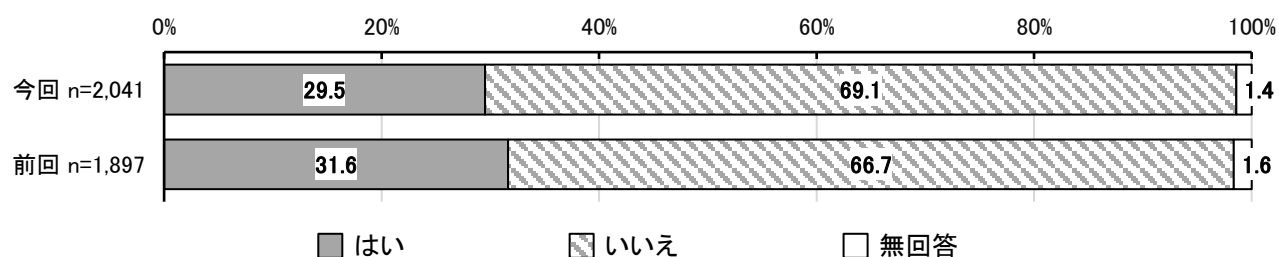
性別にみても大きな違いはありません。

年齢別にみると、年齢が上がるほど「はい」の割合が高くなっています。

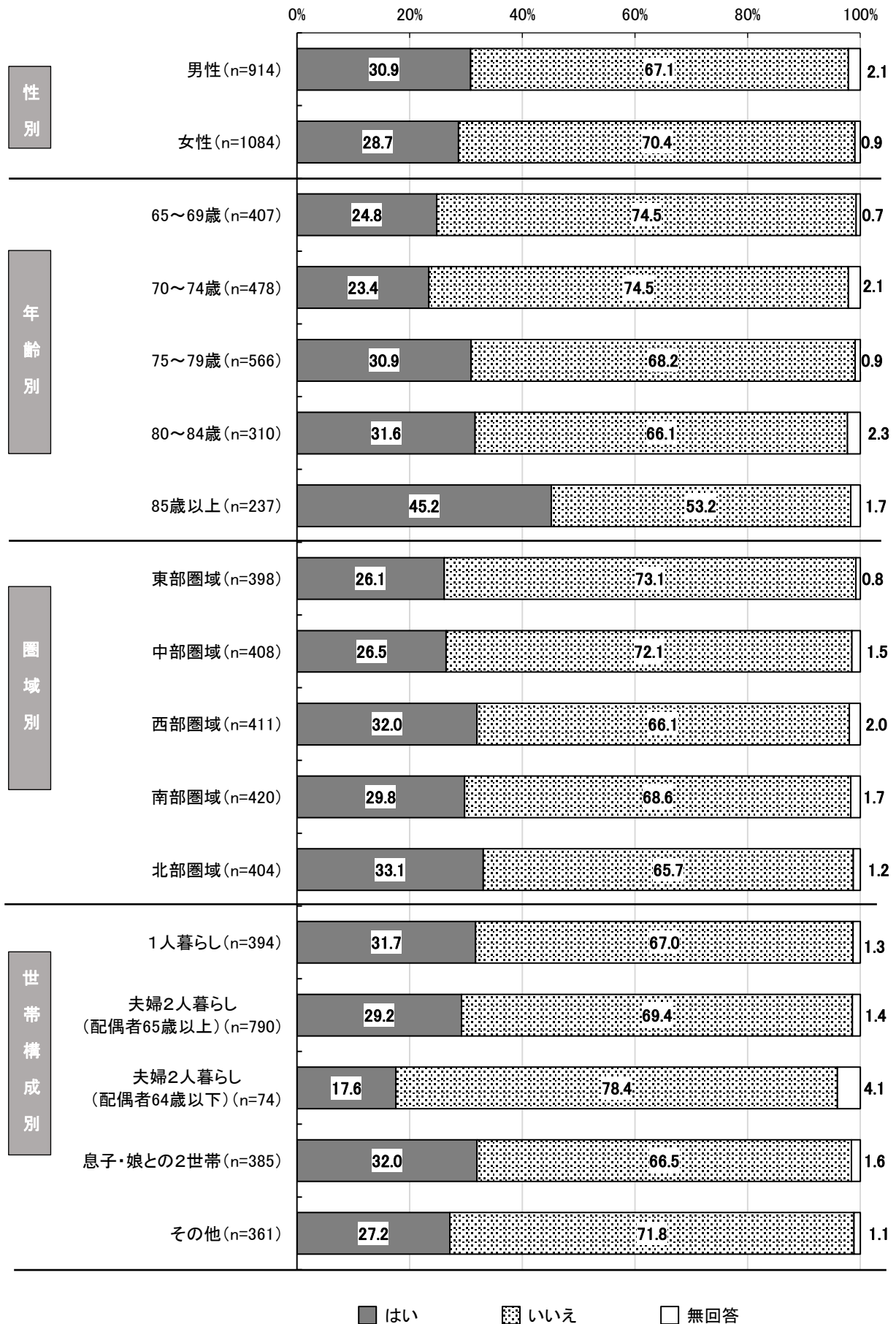
家族構成別にみると、「夫婦2人暮らし（配偶者 64 歳以下）」で「いいえ」78.4%と割合が高くなっています。

圏域別にみても大きな違いはありません。

【全体】単数回答



【性別、年齢別、圏域別、世帯構成別】単数回答



(4) バスや汽車を使って１人で外出していますか

バスや汽車を使って１人で外出しているかをみると、「できるし、している」76.6%で最も高く、次いで、「できるけどしていない」14.7%、「できない」7.4%となっています。

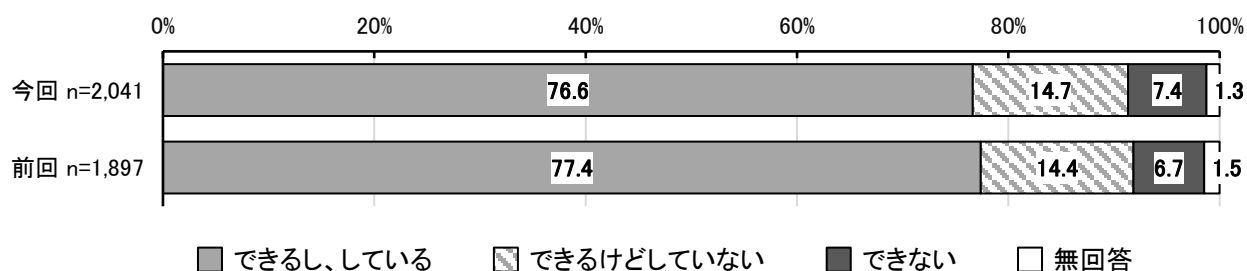
性別にみると、「男性」で「できるし、している」80.3%と「女性」の73.4%よりも6.9ポイント高くなっています。

年齢別にみると、年齢が上がるほど「できるし、している」の割合が低くなっています。

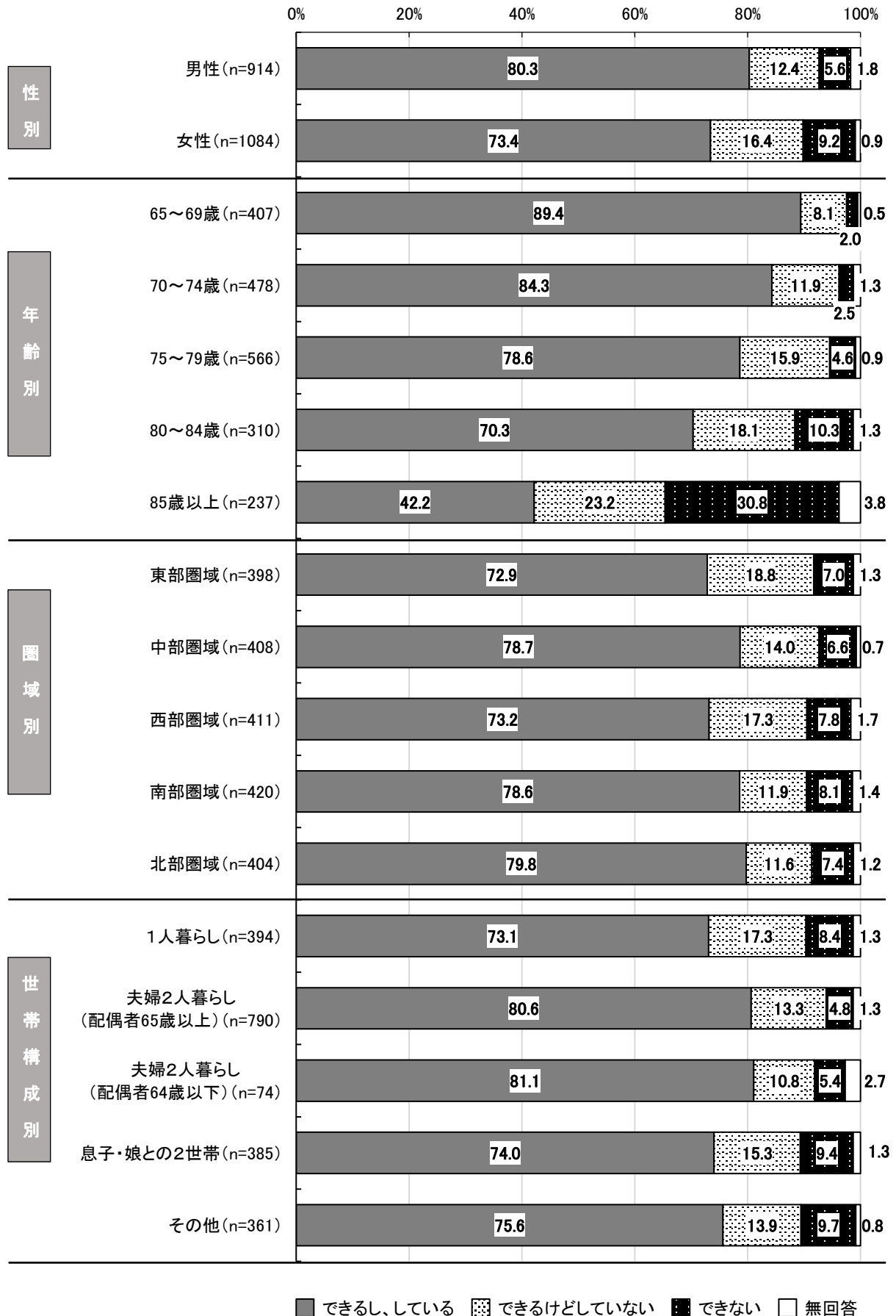
家族構成別にみると、「夫婦２人暮らし(配偶者64歳以下)」「夫婦２人暮らし(配偶者65歳以上)」では「できるし、している」の割合が高くなっていますが、その他の家族構成では大きな違いはありません。

圏域別にみても大きな違いはありません。

【全体】単数回答



【性別、年齢別、圏域別、世帯構成別】単数回答



(5) 自分で食品・日用品などの買物をしていますか

自分で食品・日用品の買物をしているかをみると、「できるし、している」82.3%で最も高く、次いで、「できるけどしていない」11.7%、「できない」4.8%となっています。

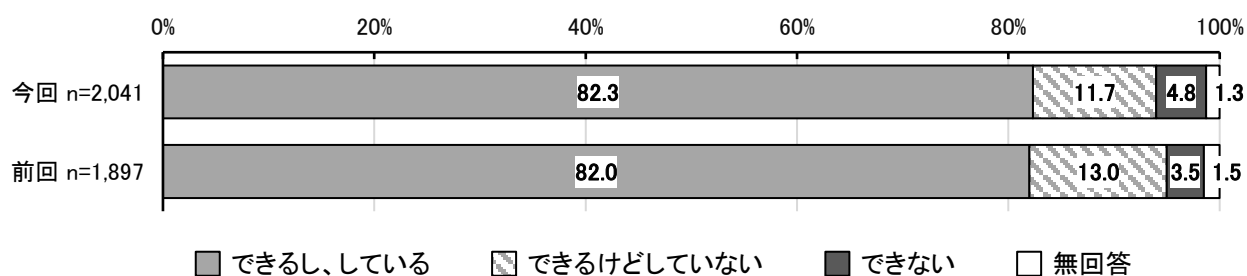
性別にみると、「女性」で「できるし、している」89.9%となっており、「男性」の73.0%よりも16.9ポイント高くなっています。

年齢別にみると、年齢が上がるほど「できるし、している」の割合が低くなっています。

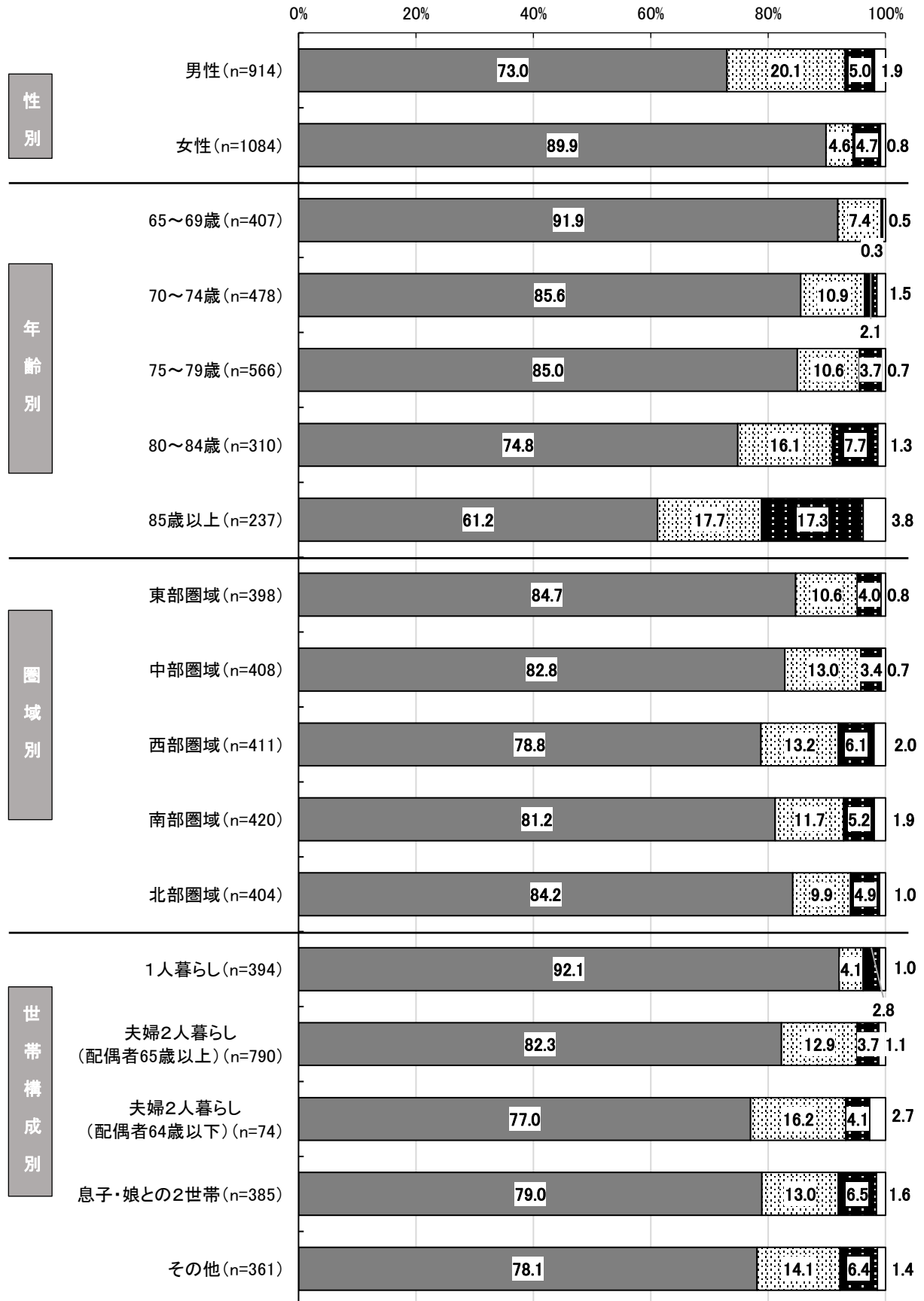
家族構成別にみると、「1人暮らし」では「できるし、している」の割合が高くなっていますが、その他の家族構成では大きな違いはありません。

圏域別にみても大きな違いはありません。

【全体】単数回答



【性別、年齢別、圏域別、世帯構成別】単数回答



■ できるし、している ▨ できるけどしていない ■ できない □ 無回答

(6) 自分で食事の用意をしていますか

自分で食事の用意をしているかをみると、「できるし、している」73.0%で最も高く、次いで、「できるけどしていない」17.3%、「できない」8.3%となっています。

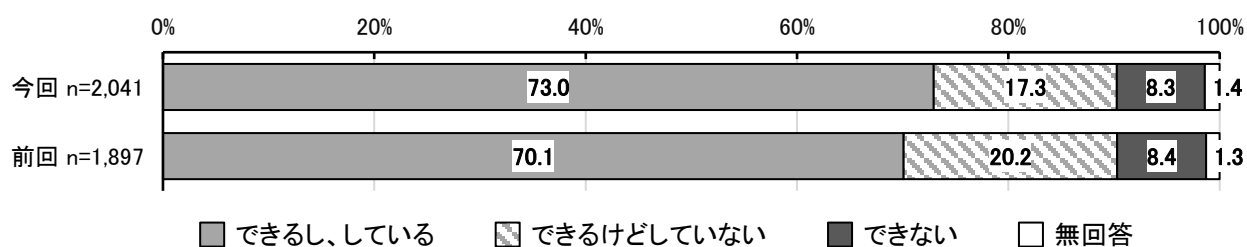
性別にみると、「女性」で「できるし、している」92.8%となっており、「男性」の48.9%よりも43.9ポイント高くなっています。

年齢別にみると、年齢が上がるほど「できるし、している」の割合が低くなっています。

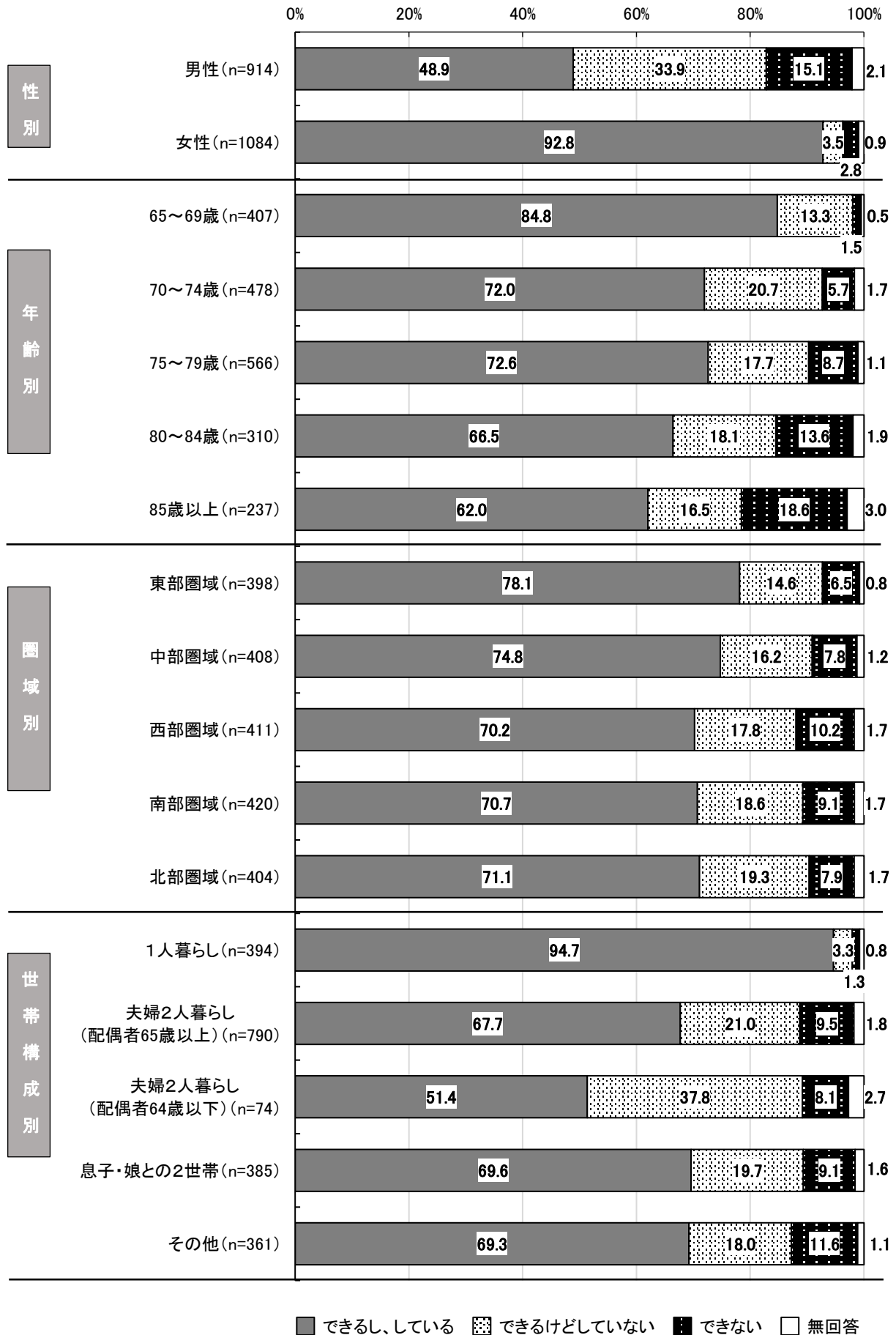
家族構成別にみると、「1人暮らし」では「できるし、している」94.7%と高くなっており、最も低い「夫婦2人暮らし（配偶者64歳以下）」51.4%よりも43.3ポイント高くなっています。

圏域別にみると、「東部圏域」で「できるし、している」78.1%と割合が高くなっています。

【全体】単数回答



【性別、年齢別、圏域別、世帯構成別】単数回答



(7) 自分で請求書の支払いをしていますか

自分で請求書の支払いをしているかをみると、「できるし、している」83.4%で最も高く、次いで、「できるけどしていない」11.9%、「できない」3.6%となっています。

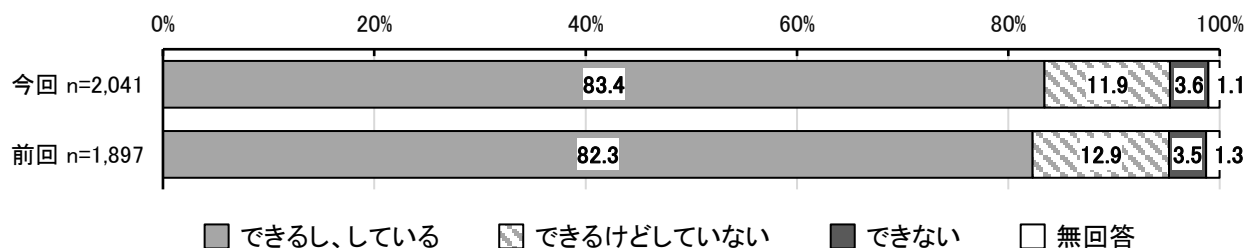
性別にみると、「女性」で「できるし、している」91.7%となっており、「男性」の73.2%よりも18.5ポイント高くなっています。

年齢別にみると、年齢が上がるほど「できるし、している」の割合が低くなっています。

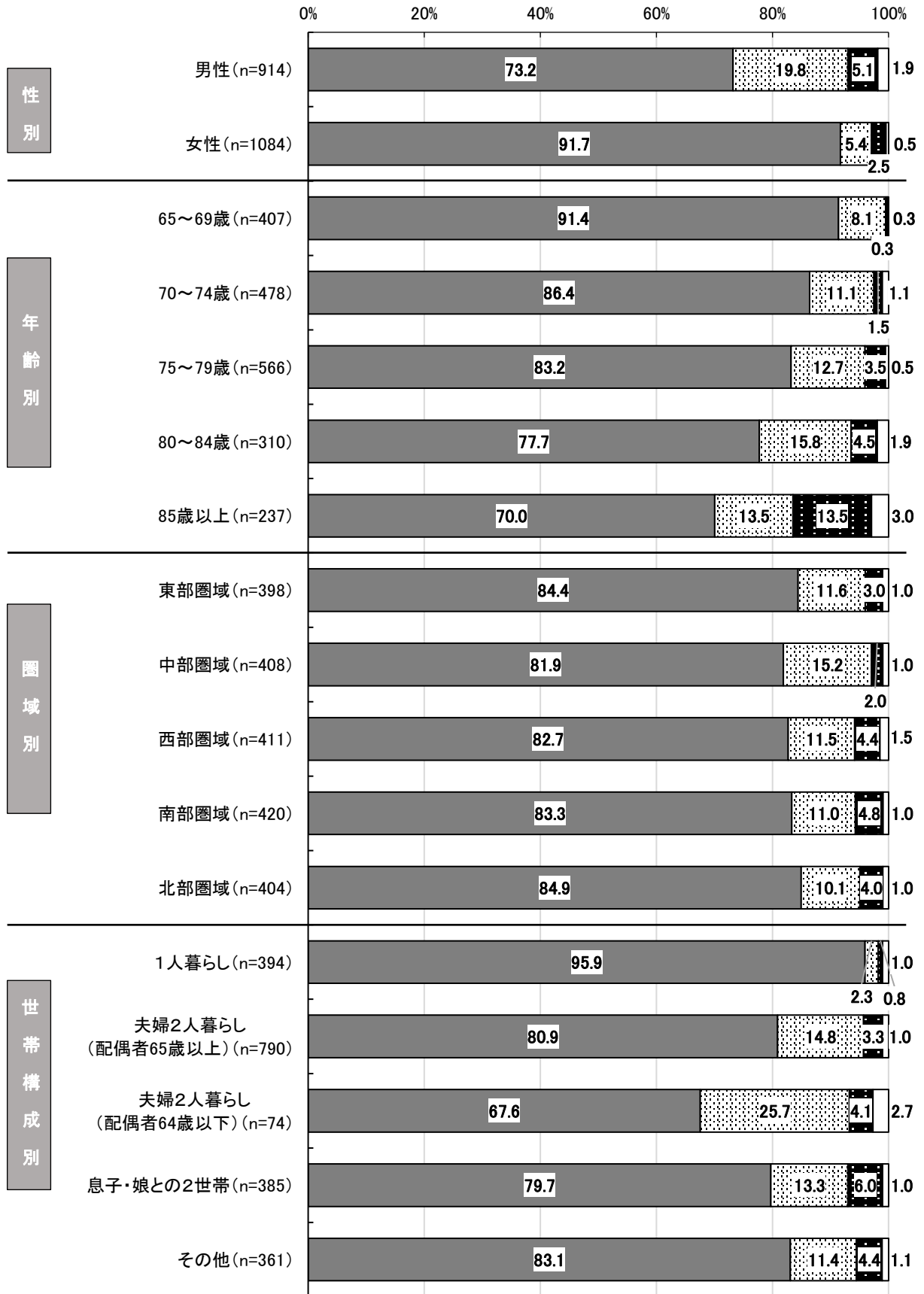
家族構成別にみると、「1人暮らし」では「できるし、している」95.9%と高くなっており、最も低い「夫婦2人暮らし（配偶者64歳以下）」67.6%よりも28.3ポイント高くなっています。

圏域別にみても大きな違いはありません。

【全体】単数回答



【性別、年齢別、圏域別、世帯構成別】単数回答



■ できるし、している ▨ できるけどしていない ■ できない □ 無回答

(8) 自分で預貯金の出し入れをしていますか

自分で預貯金の出し入れをしているかをみると、「できるし、している」84.1%で最も高く、次いで、「できるけどしていない」10.9%、「できない」4.1%となっています。

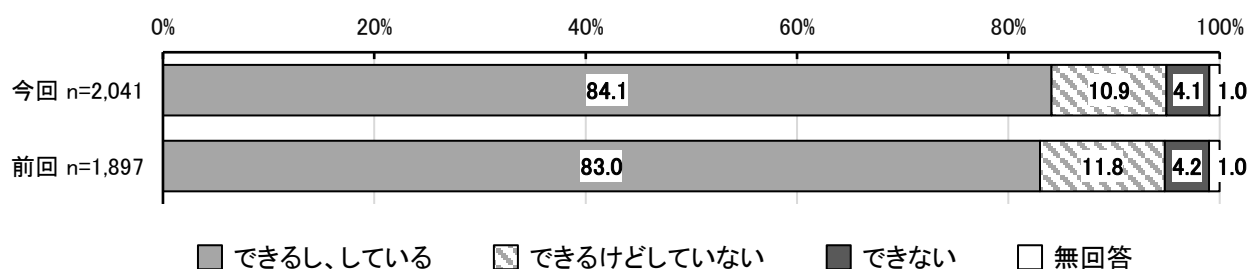
性別にみると、「女性」で「できるし、している」92.1%となっており、「男性」の74.3%よりも17.8ポイント高くなっています。

年齢別にみると、年齢が上がるほど「できるし、している」の割合が低くなっています。

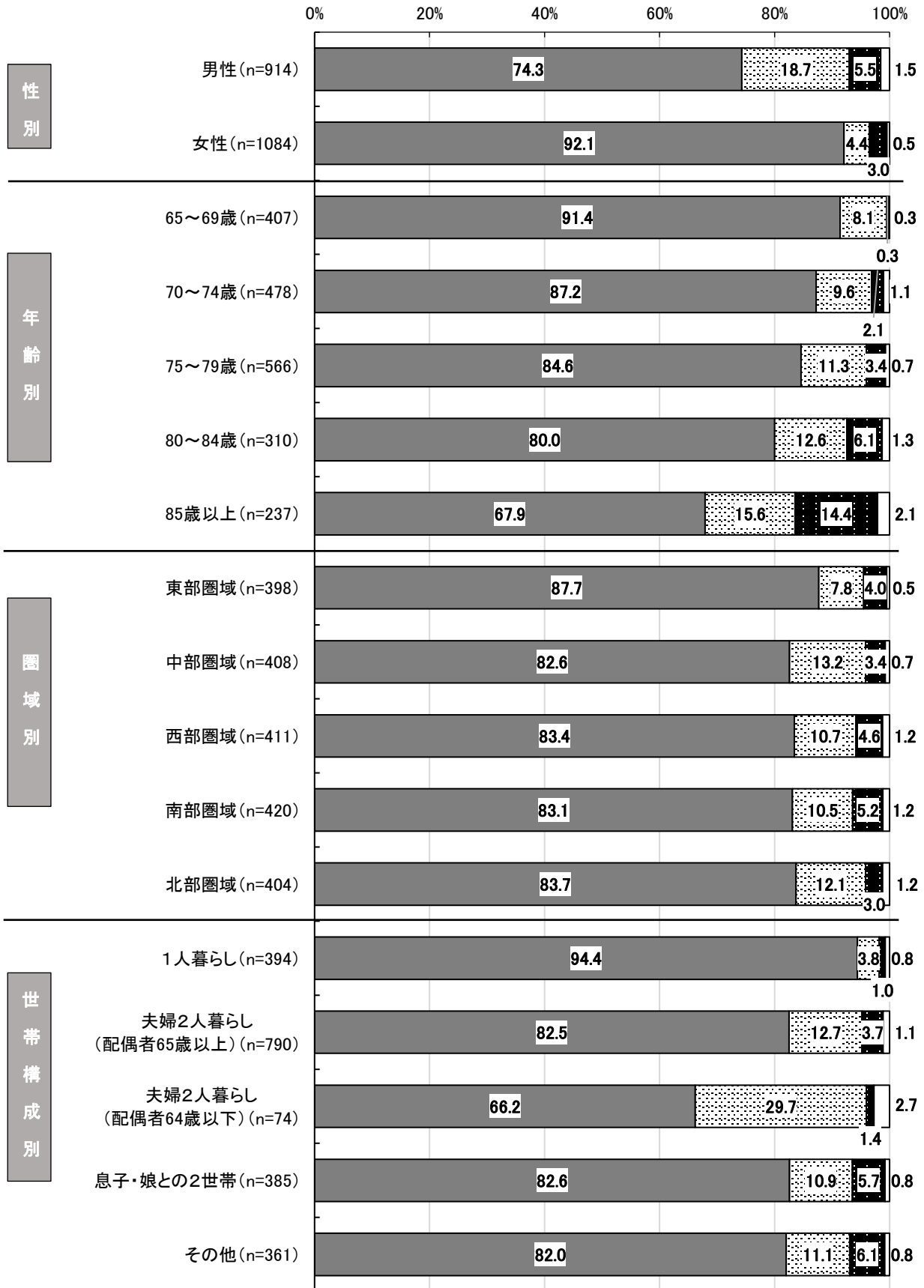
家族構成別にみると、「1人暮らし」では「できるし、している」94.4%と高くなっており、最も低い「夫婦2人暮らし（配偶者64歳以下）」66.2%よりも28.2ポイント高くなっています。

圏域別にみても大きな違いはありません。

【全体】単数回答



【性別、年齢別、圏域別、世帯構成別】単数回答



■ できるし、している ▨ できるけどしていない ■ できない □ 無回答

(9) 年金などの書類（市役所や病院などに出す書類）が書けますか

年金などの書類（役所や病院などに出す書類）が書けるかをみると、「はい」88.9%、「いいえ」9.5%で差は79.4ポイントとなっています。

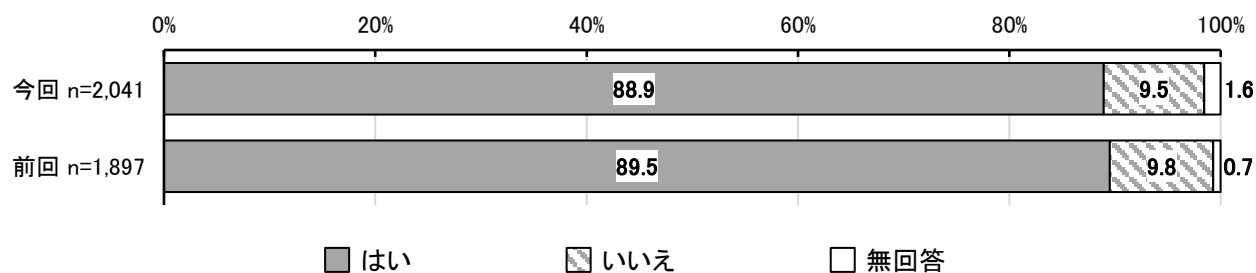
性別にみても大きな違いはありません。

年齢別にみると、年齢が上がるほど「はい」の割合が低くなっています。

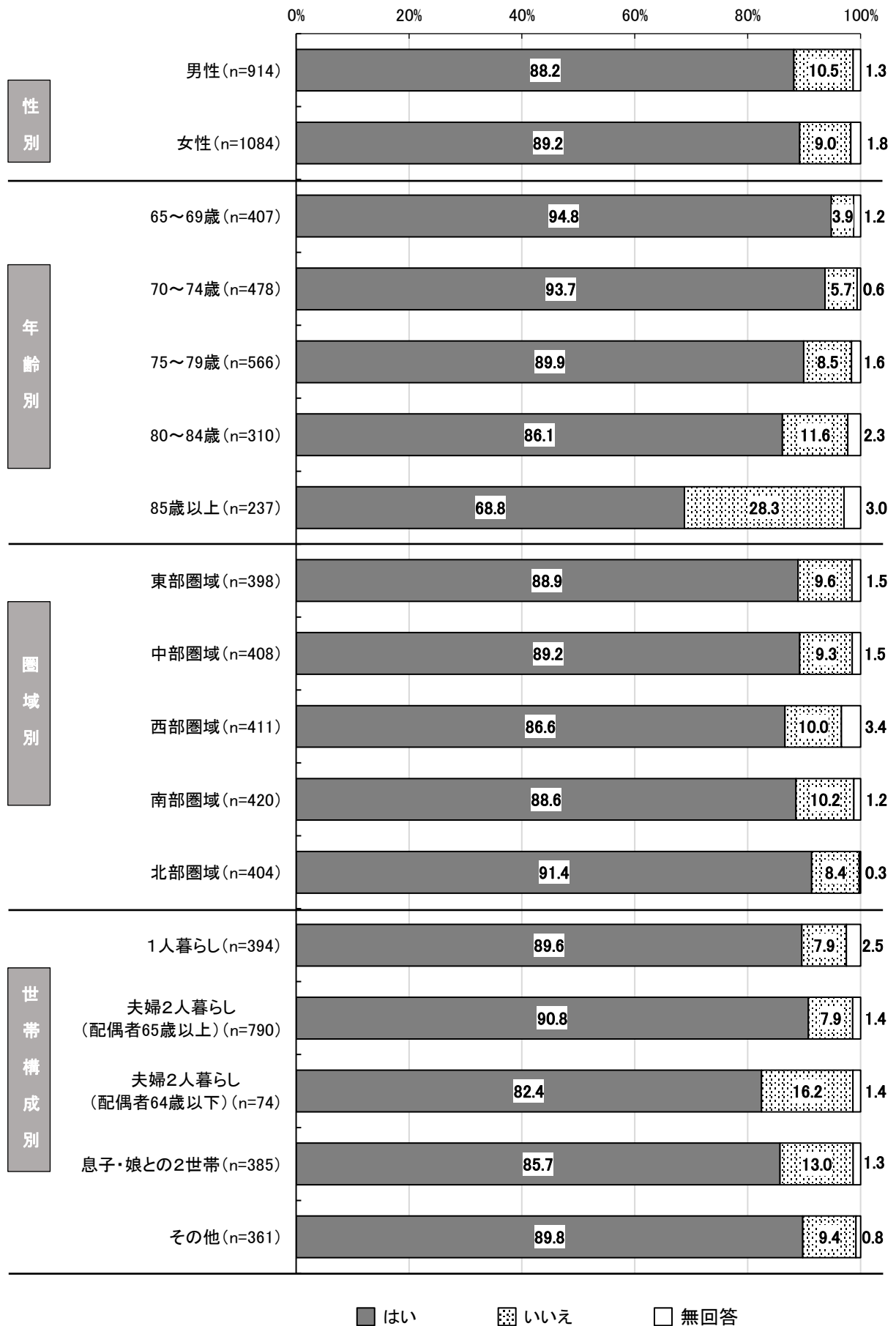
家族構成別にみても大きな違いはありません。

圏域別にみても大きな違いはありません。

【全体】単数回答



【性別、年齢別、圏域別、世帯構成別】単数回答



(10) 新聞を読んでいますか

新聞を読んでいるかをみると、「はい」79.3%、「いいえ」19.6%で差は59.7ポイントとなっています。

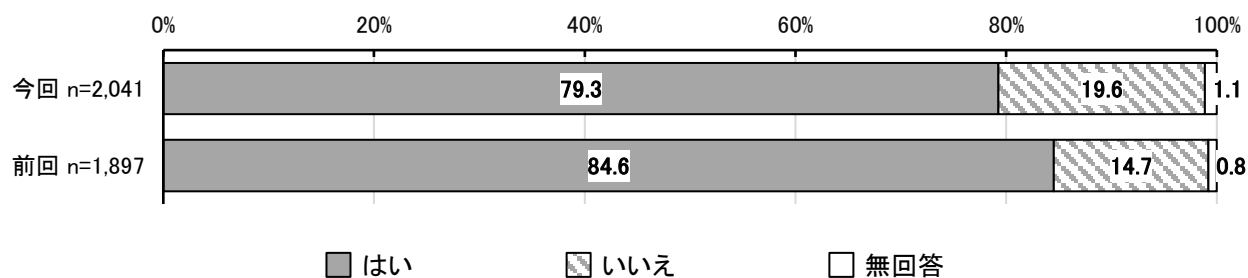
性別にみても大きな違いはありません。

年齢別にみると、年齢が上がるほど「はい」の割合が高くなっています。

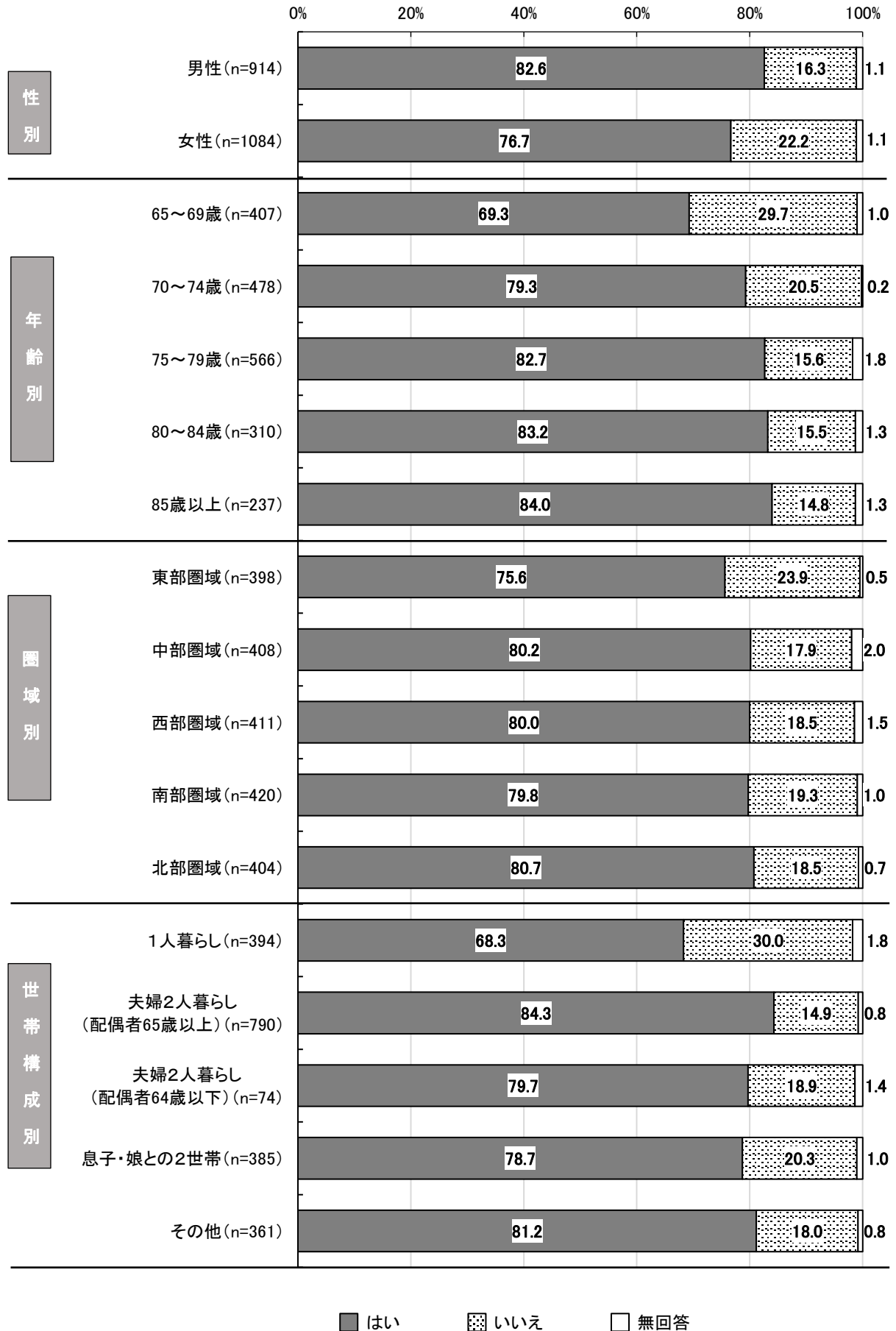
家族構成別にみると、「夫婦2人暮らし(配偶者65歳以上)」で「はい」84.3%となっており、最も低い「1人暮らし」68.3%よりも16.0ポイント高くなっています。

圏域別にみても大きな違いはありません。

【全体】単数回答



【性別、年齢別、圏域別、世帯構成別】単数回答



(11) 本や雑誌を読んでいますか

本や雑誌を読んでいるかをみると、「はい」62.5%、「いいえ」35.9%で差は 26.6 ポイントとなっています。

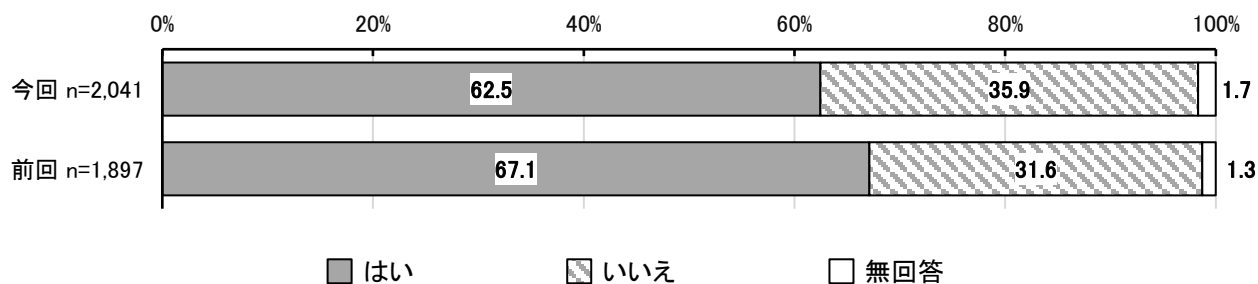
性別にみると、「女性」で「はい」67.7%となっており、「男性」の 55.8%よりも 11.9 ポイント高くなっています。

年齢別にみると、年齢が上がるほど「はい」の割合が低くなる傾向があります。

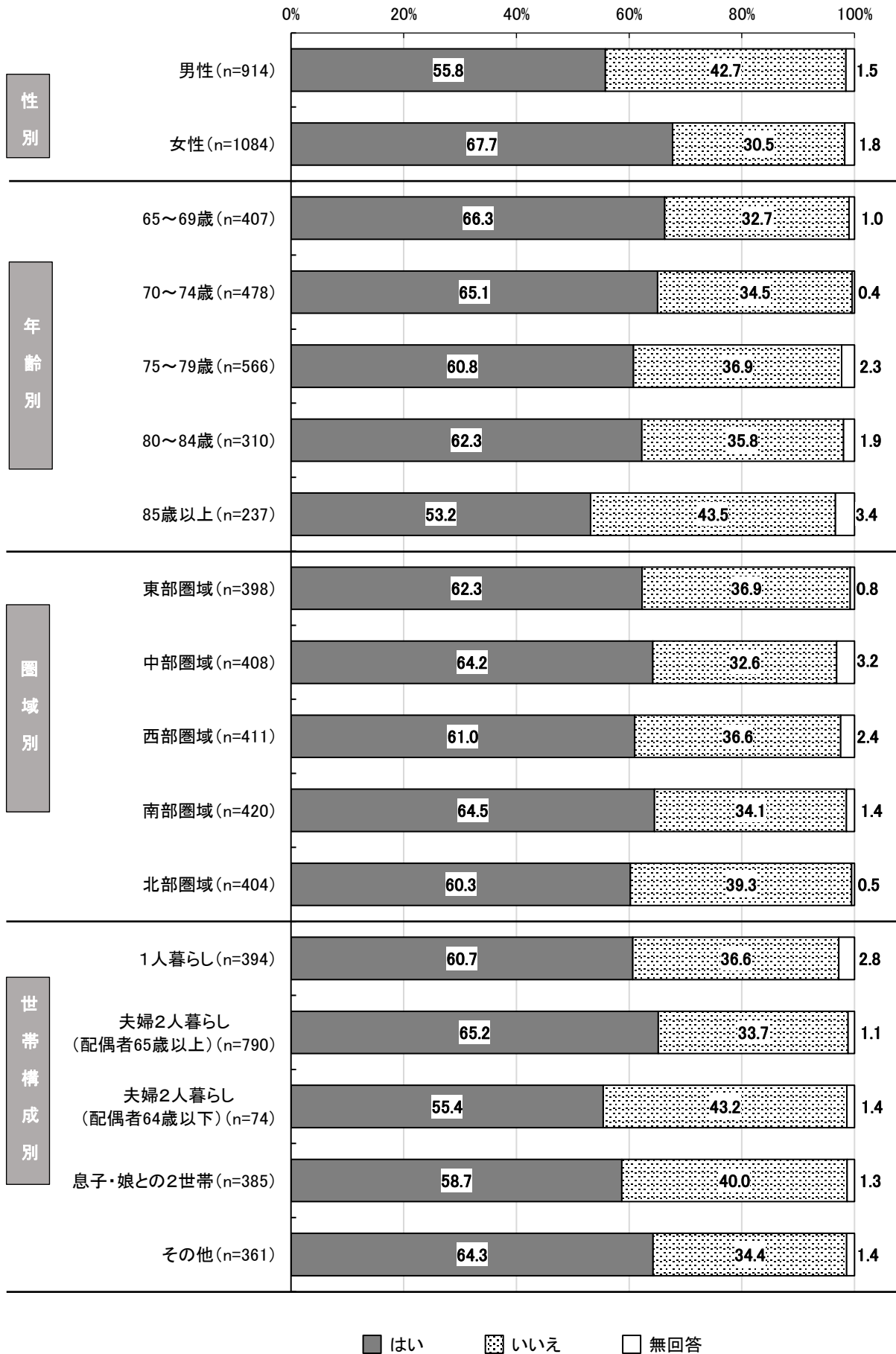
家族構成別にみると、「夫婦 2 人暮らし(配偶者 65 歳以上)」で「はい」65.2%となっており、最も低い「夫婦 2 人暮らし(配偶者 64 歳以下)」55.4%よりも 9.8 ポイント高くなっています。

圏域別にみても大きな違いはありません。

【全体】単数回答



【性別、年齢別、圏域別、世帯構成別】単数回答



(12) 健康についての記事や番組に関心がありますか

健康についての記事や番組に関心があるかをみると、「はい」86.4%、「いいえ」12.5%で差は73.9ポイントとなっています。

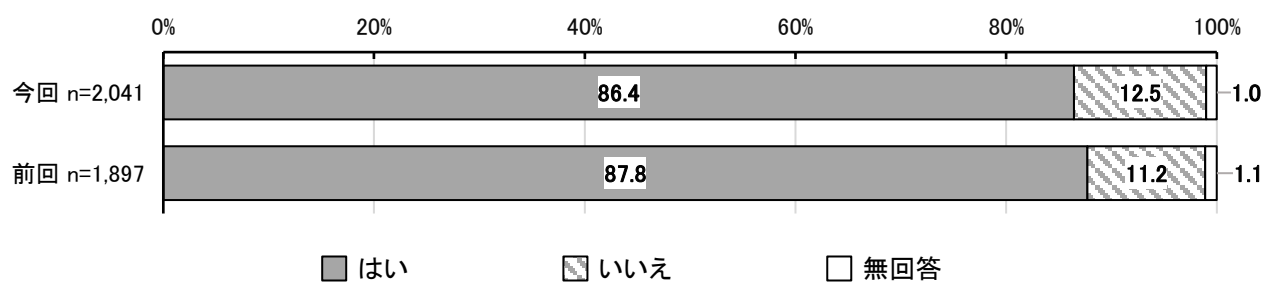
性別にみると、「女性」で「はい」91.3%となっており、「男性」の80.4%よりも10.9ポイント高くなっています。

年齢別にみても大きな違いはありません。

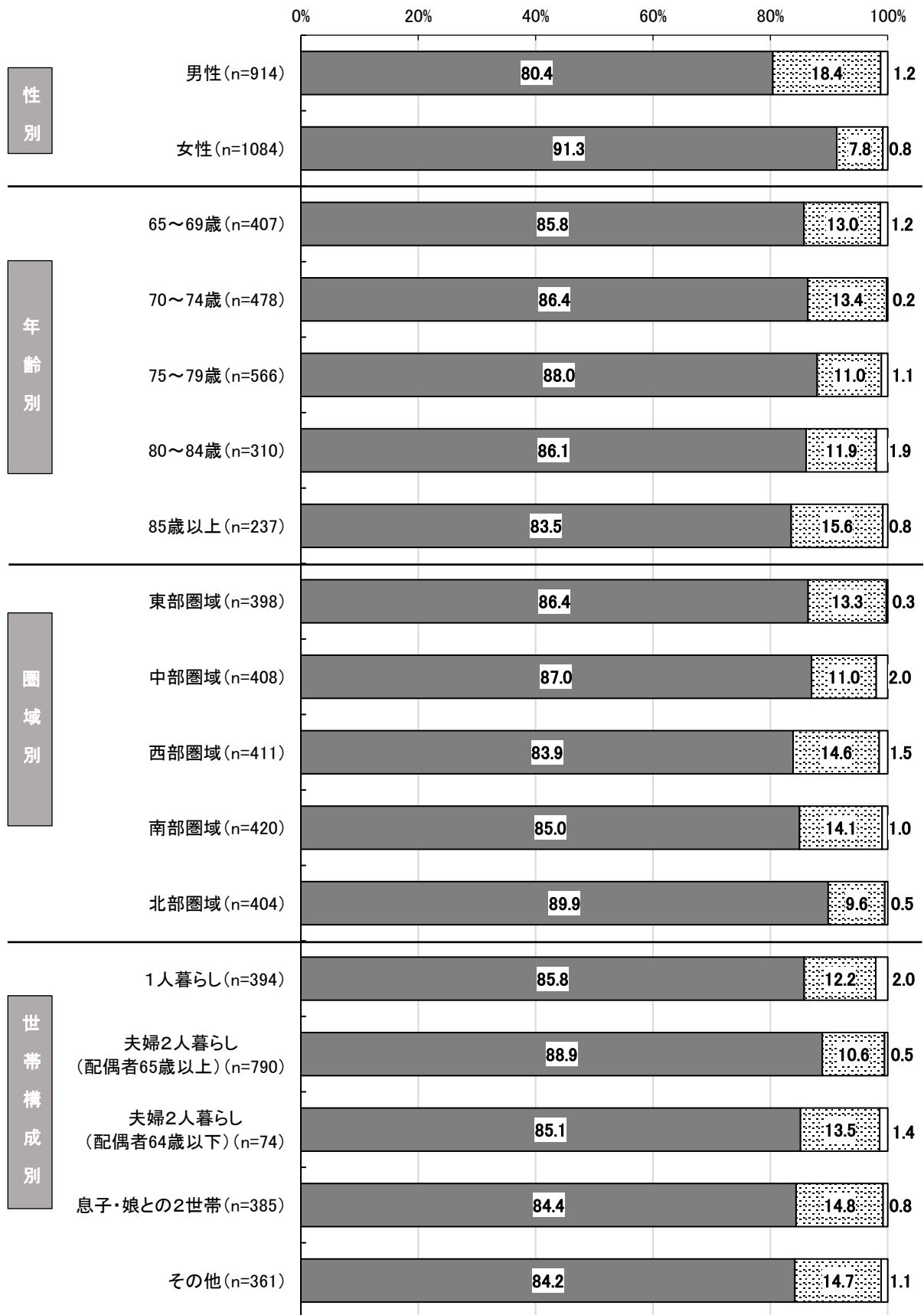
家族構成別にみても大きな違いはありません。

圏域別にみても大きな違いはありません。

【全体】単数回答



【性別、年齢別、圏域別、世帯構成別】単数回答



■ はい ■ いいえ □ 無回答

(13) 友人の家を訪ねていますか

友人の家を訪ねているかをみると、「いいえ」50.9%、「はい」47.8%で差は3.1ポイントとなっています。

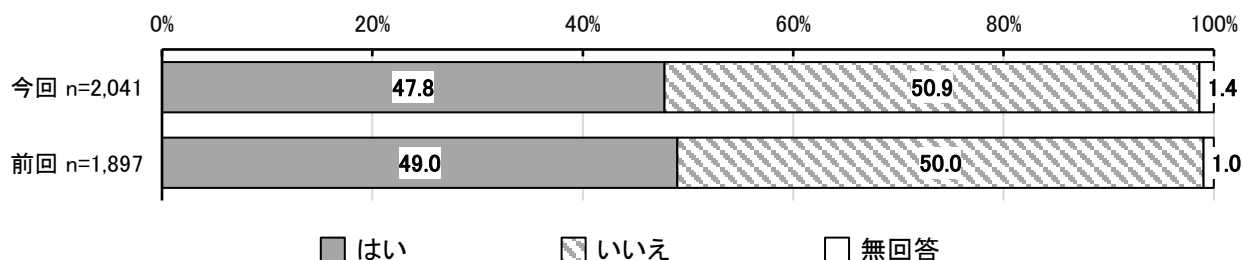
性別にみると、「女性」で「はい」53.8%となっており、「男性」の40.8%よりも13.0ポイント高くなっています。

年齢別にみると、「85歳以上」で「はい」の割合が低くなりますが、他の年齢で大きな違いはありません。

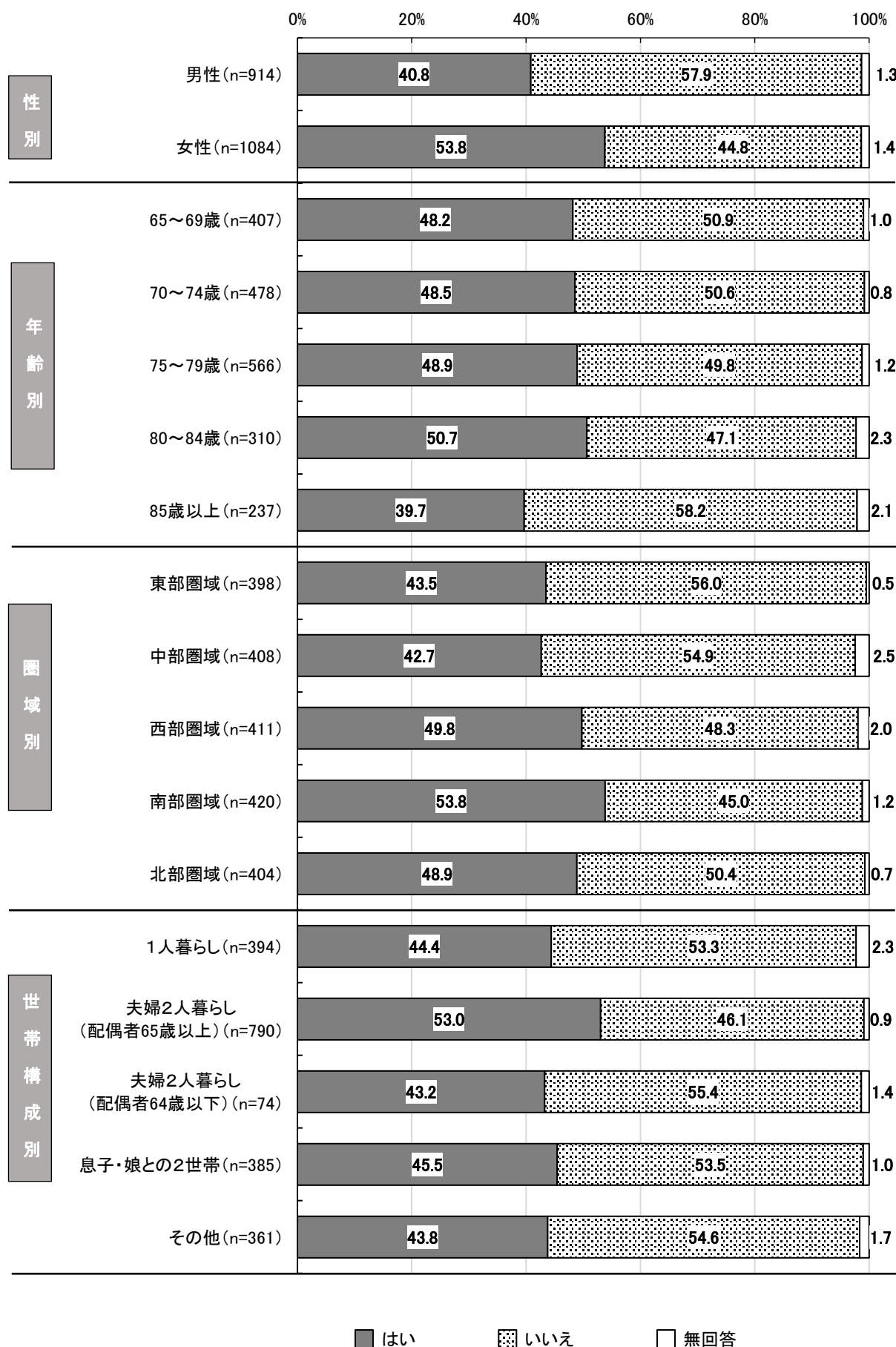
家族構成別にみると、「夫婦2人暮らし（配偶者65歳以上）」で「はい」53.0%と高くなっていますが、その他の家族構成では大きな違いはありません。

圏域別にみると「南部圏域」で「はい」53.8%と高くなっており、最も低い「中部圏域」42.7%よりも11.1ポイント高くなっています。

【全体】単数回答



【性別、年齢別、圏域別、世帯構成別】単数回答



(14) 家族や友人の相談にのっていますか

家族や友人の相談にのっているかをみると、「はい」72.0%、「いいえ」26.4%で差は45.6ポイントとなっています。

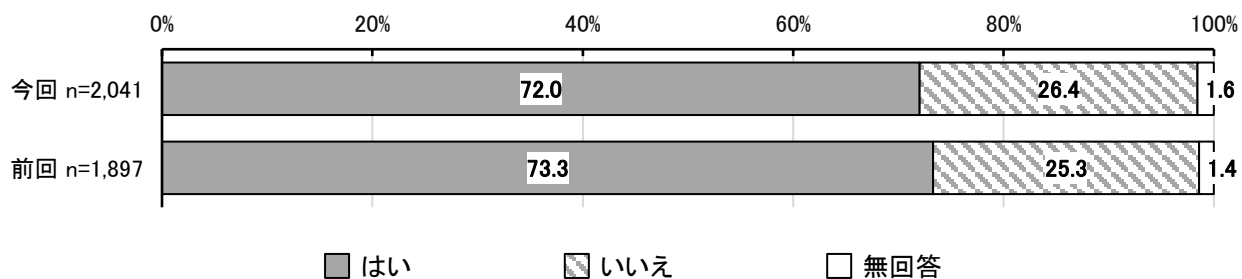
性別にみると、「女性」で「はい」76.0%となっており、「男性」の67.3%よりも8.7ポイント高くなっています。

年齢別にみると、年齢が上がるほど「はい」の割合が低くなっています。

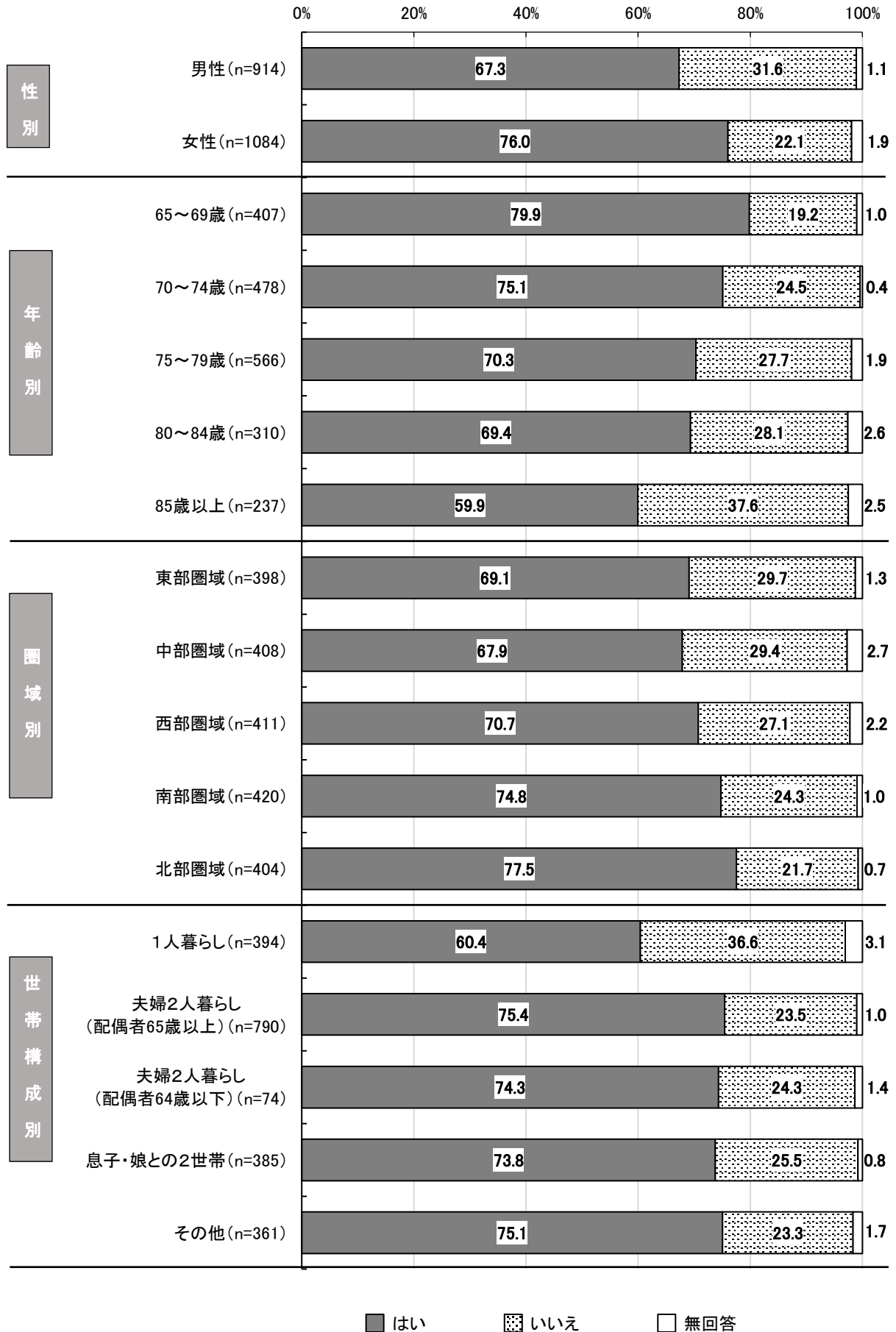
家族構成別にみると、「1人暮らし」では、「はい」の割合が低くなっていますが、その他の家族構成では大きな違いはありません。

圏域別にみても大きな違いはありません。

【全体】単数回答



【性別、年齢別、圏域別、世帯構成別】単数回答



(15) 病人を見舞うことができますか

病人を見舞うことができるかをみると、「はい」83.1%、「いいえ」14.8%で差は68.3ポイントとなっています。

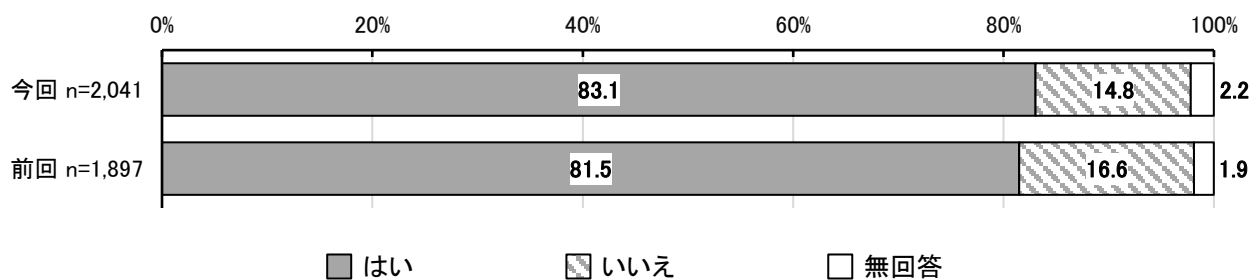
性別にみても大きな違いはありません。

年齢別にみると、年齢が上がるほど「はい」の割合が低くなっています。

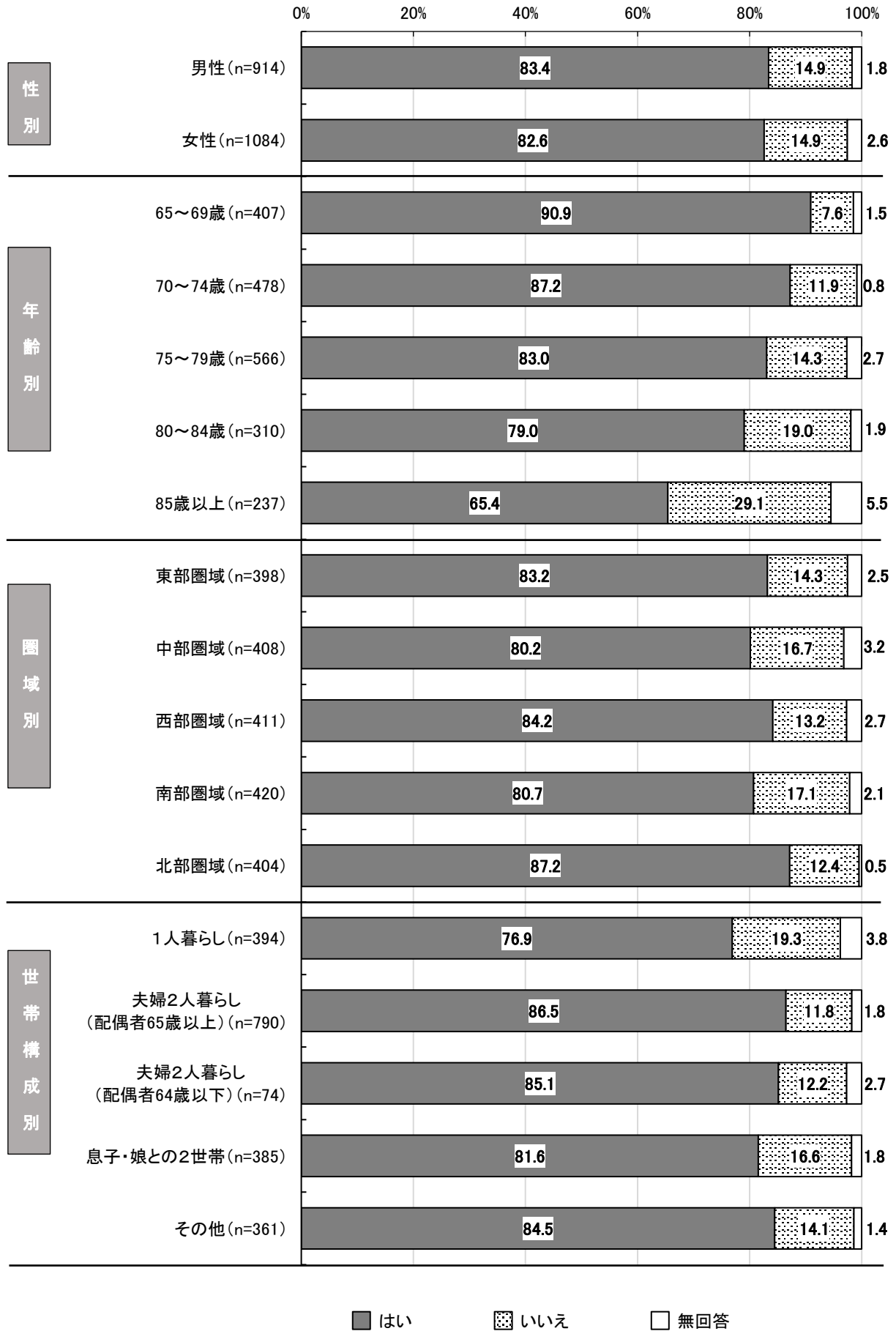
家族構成別にみると、「1人暮らし」では、「はい」の割合が低いですが、その他の家族構成では大きな違いはありません。

圏域別にみても大きな違いはありません。

【全体】単数回答



【性別、年齢別、圏域別、世帯構成別】単数回答



(16) 若い人に自分から話しかけることがありますか

若い人に自分から話しかけることがあるかをみると、「はい」68.4%、「いいえ」29.9%で差は38.5ポイントとなっています。

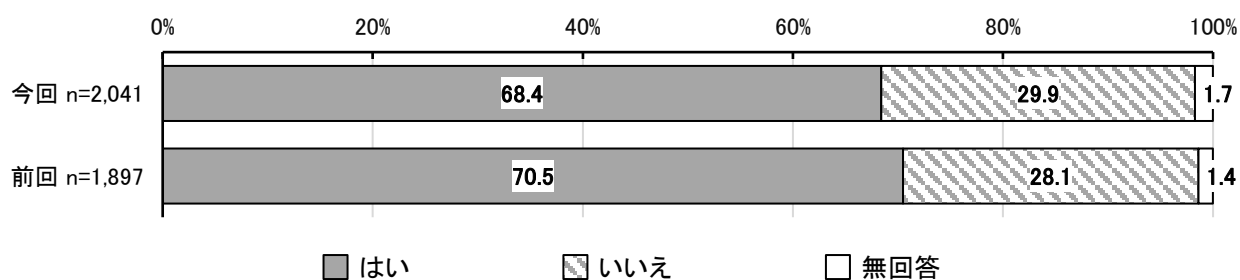
性別にみると、「女性」で「はい」72.6%となっており、「男性」の63.7%よりも8.9ポイント高くなっています。

年齢別にみても大きな違いはありません。

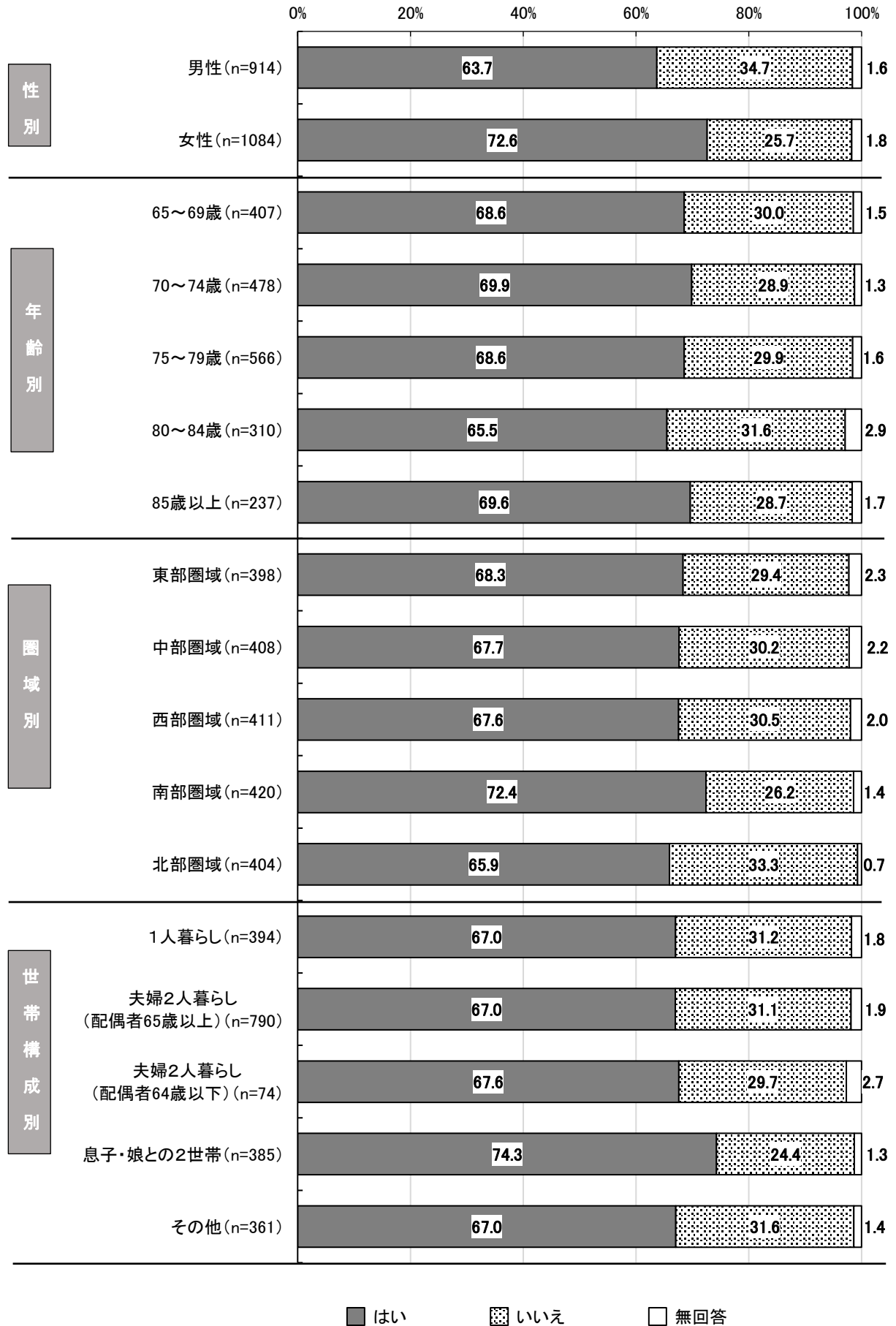
家族構成別にみても大きな違いはありません。

圏域別にみても大きな違いはありません。

【全体】単数回答



【性別、年齢別、圏域別、世帯構成別】単数回答



(17) 趣味はありますか

趣味はあるかをみると、「趣味あり」65.6%、「思いつかない」30.7%で差は 34.9 ポイントとなっています。

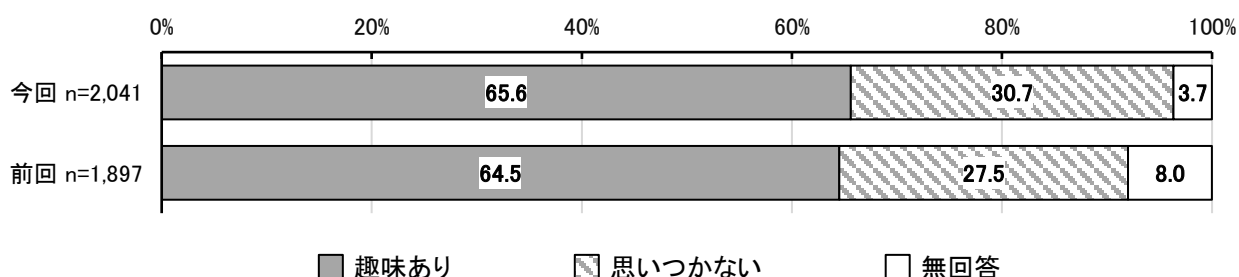
性別にみても大きな違いはありません。

年齢別にみても大きな違いはありません。

家族構成別にみると、「夫婦2人暮らし（配偶者65歳以下）」で「はい」68.5%と高くなっており、最も低い「1人暮らし」の59.4%よりも9.1ポイント高くなっています。

圏域別にみると、「南部圏域」と「北部圏域」で「はい」の割合が高くなっています。

【全体】単数回答



【趣味の内容（一部抜粋）】

○屋外活動

- ・花の世話 ・ゴルフ ・グランドゴルフ ・ドライブ ・家庭菜園
- ・釣り ・ウォーキング ・園芸、ガーデニング ・盆栽
- ・スポーツ観戦 ・DIY、日曜大工 ・水泳 ・テニス
- ・ツーリング ・旅行 ・登山 ・サイクリング
- ・散歩 ・野球 ・畑の世話 ・カメラ、写真 ・ハイキング

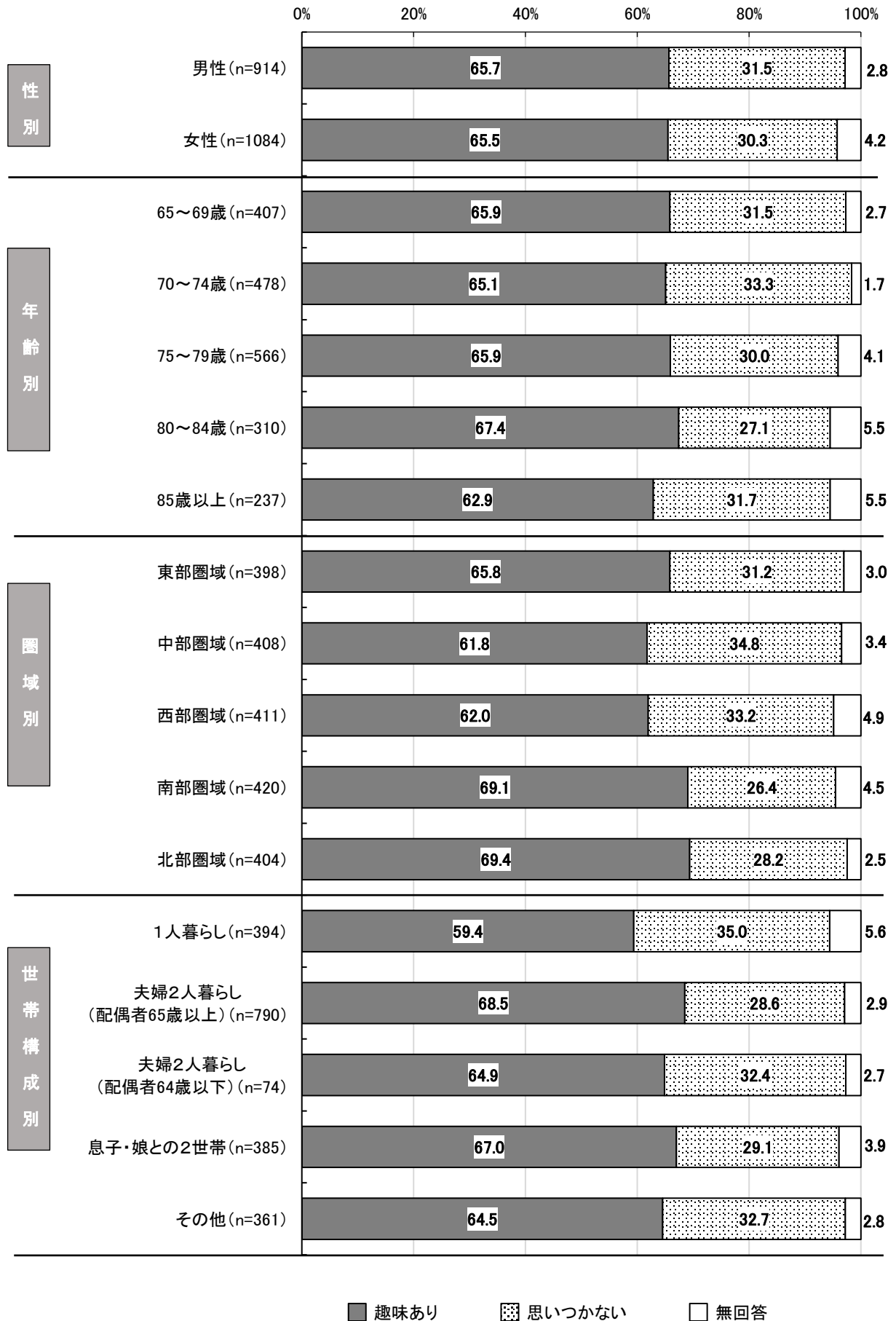
○屋内活動

- ・卓球 ・手芸・裁縫 ・カラオケ ・書道 ・音楽鑑賞
- ・読書 ・パッチワーク ・テレビを見る ・ゲーム
- ・生け花 ・スポーツジム、筋トレ ・ピアノ ・ドラマ、映画鑑賞
- ・ダンス ・短歌 ・コーラス ・パソコン ・麻雀 ・ヨガ
- ・サウナ ・クイズ ・料理 ・陶芸 ・日舞 ・観劇
- ・囲碁 ・将棋 ・音楽 ・オペラ ・茶道 ・彫刻
- ・民謡 ・藍染 ・外国語学習 ・楽器の演奏

○その他

- ・仕事 ・今はなかなかできない ・老人会への参加 ・信仰
- ・友人とのおしゃべり ・色々

【性別、年齢別、圏域別、世帯構成別】単数回答



(18) 生きがいがありますか

生きがいはあるかをみると、「生きがいあり」53.8%、「思いつかない」41.1%で差は12.7ポイントとなっています。

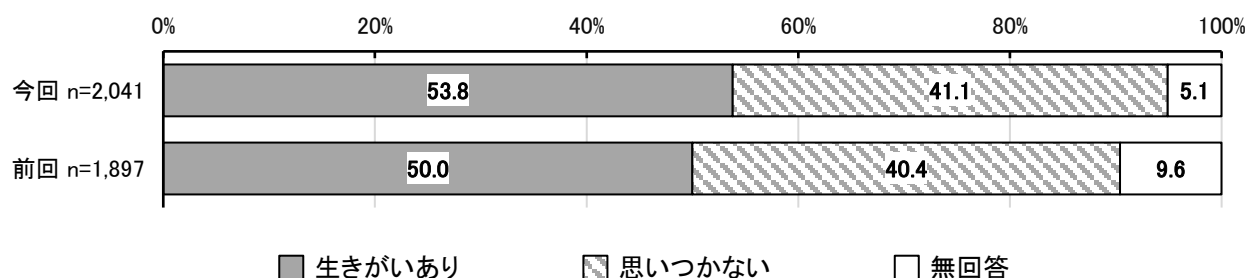
性別にみると、「女性」で「生きがいあり」58.1%となっており、「男性」の48.4%よりも9.7ポイント高くなっています。

年齢別にみると、「80～84歳」で「生きがいなし」の割合が低くなっていますが、他の年齢で大きな違いはありません。

家族構成別にみると、「夫婦2人暮らし（配偶者65歳以上）」と「息子・娘との2世帯」では、「生きがいあり」の割合が高くなっていますが、他の家族構成で大きな違いはありません。

圏域別にみても大きな違いはありません。

【全体】単数回答



【生きがいの内容 （一部抜粋）】

○屋外活動

- ・カメラ、写真
- ・旅行
- ・農業
- ・ボランティア
- ・ゴルフ
- ・サーフィン
- ・釣り
- ・スポーツ
- ・テニス
- ・ドライブ
- ・園芸、ガーデニング
- ・ツーリング
- ・バスケットボール
- ・登山
- ・野球

○屋内活動

- ・手芸、裁縫
- ・読書
- ・研究
- ・ゲーム
- ・書道
- ・サウナ
- ・自然（草花の観察など）
- ・スポーツジム
- ・食事
- ・テレビ
- ・制作活動
- ・カラオケ
- ・俳句
- ・将棋
- ・生け花
- ・パン作り
- ・勉強
- ・楽器の演奏
- ・卓球
- ・ヨガ
- ・料理

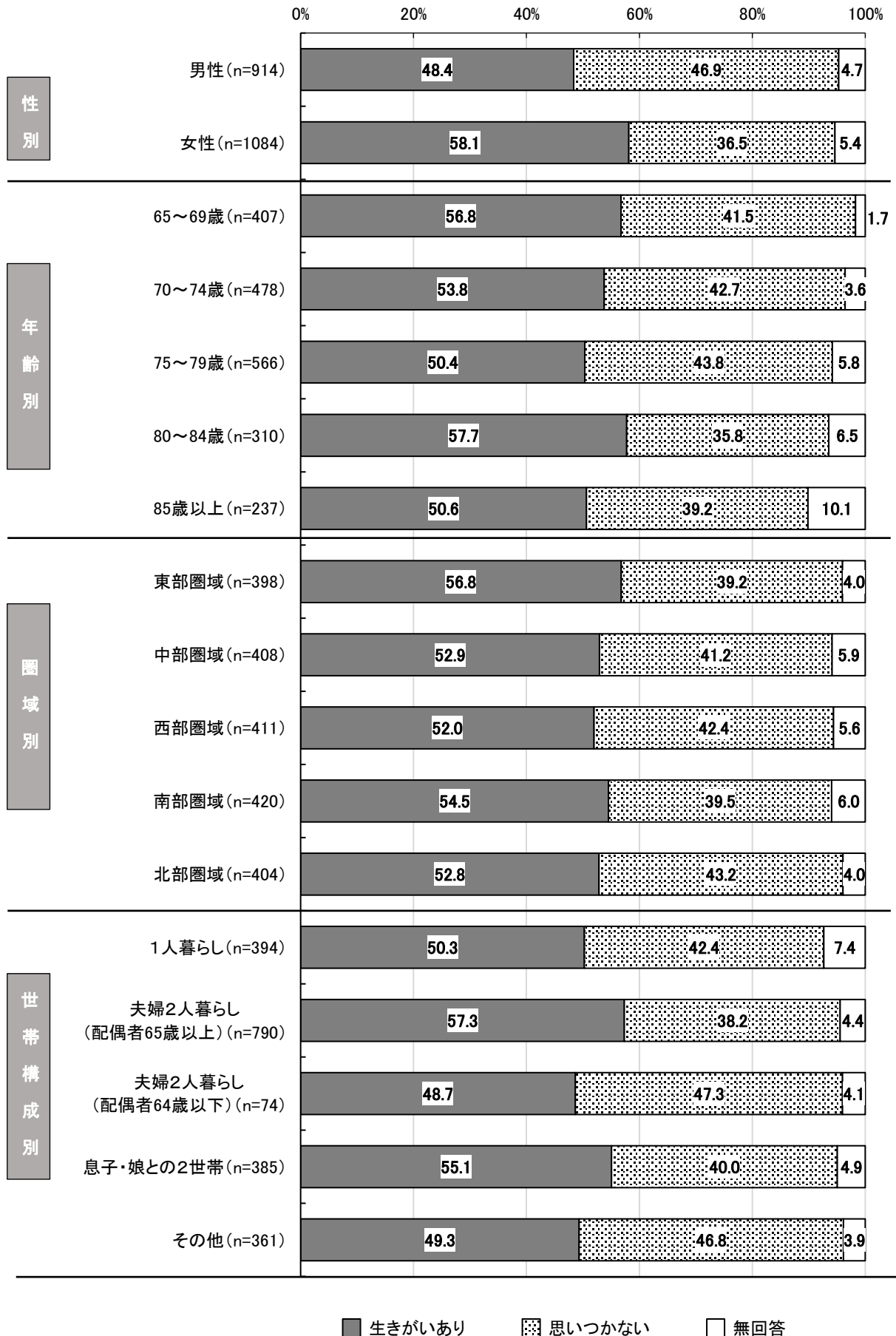
○家族関係

- ・子ども、孫の成長
- ・ペットの世話
- ・家族の子育てのサポート
- ・家族の健康
- ・家族と旅行に行くこと
- ・夫婦での生活
- ・ひ孫がみたい
- ・孫の結婚をみたい
- ・電話や LINE でのやりとり

○その他

- ・アルバイト
- ・生かされている事への感謝
- ・友人との会話
- ・元気であること
- ・健康の維持
- ・仕事をする事
- ・友人と会うこと
- ・お酒
- ・自分らしく生きる
- ・社会貢献
- ・趣味
- ・家族や地域との付き合い
- ・信仰
- ・長生きしたい
- ・人の役に立つこと
- ・会社経営

【性別、年齢別、圏域別、世帯構成別】単数回答



5. 地域での活動

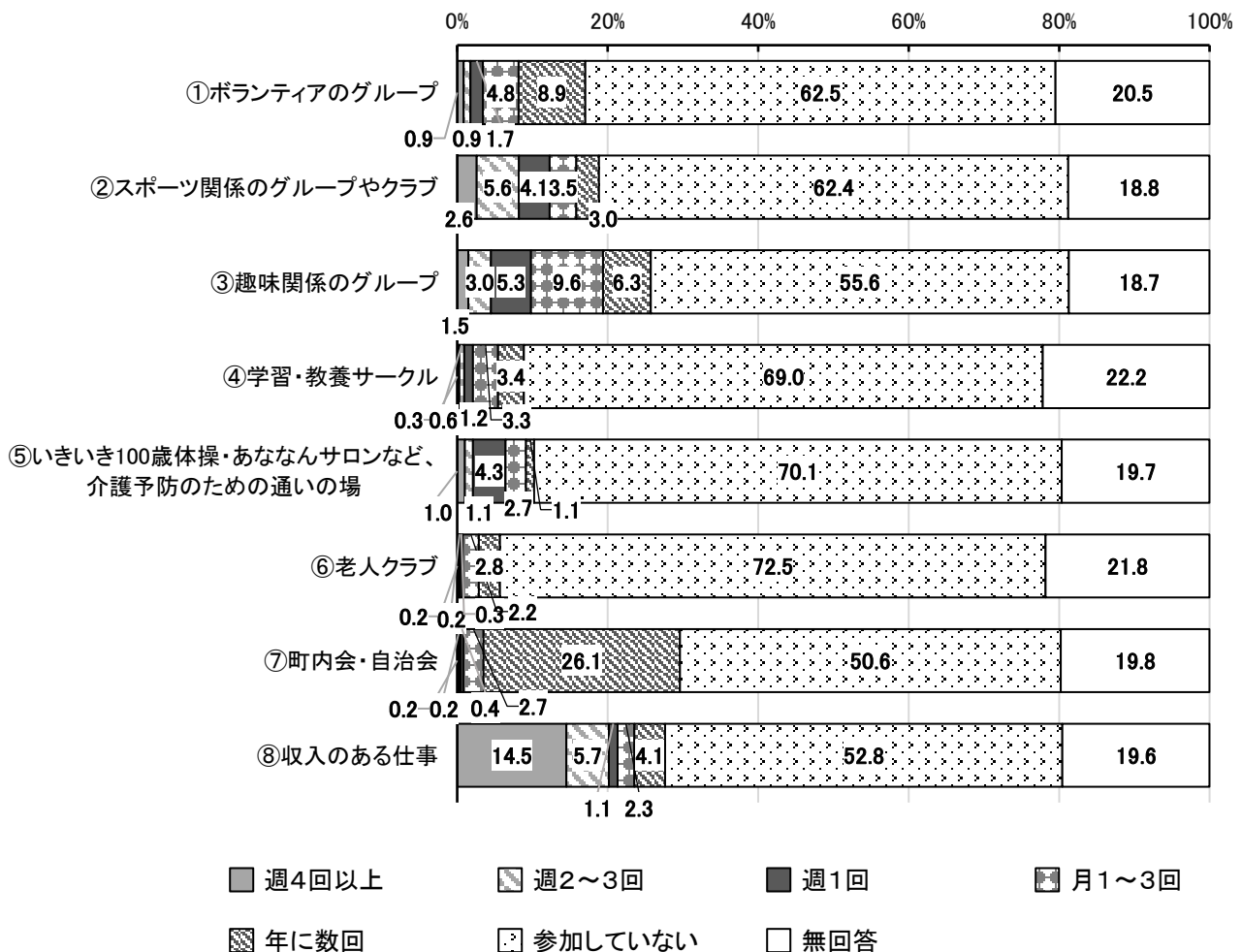
問5 地域での活動について

(1) 以下のような会・グループ等にどのくらいの頻度で参加していますか

※①～⑧について、それぞれに回答してください

会・グループ等への参加頻度をみると、全ての会・グループ等に「参加していない」が5割を超えています。
 東部圏域別では、「趣味関係のグループ」「町内会・自治会」「収入のある仕事」を除き全ての会・グループ等の「参加していない」が6割を超えています。
 中部圏域別でも同様に、「趣味関係のグループ」「自治会・町内会」「収入のある仕事」を除き全ての会・グループ等の「参加していない」が6割を超えています。
 西部圏域別では、「町内会・自治会」「収入のある仕事」を除き全ての会・グループ等の「参加していない」が6割を超えています。
 南部圏域別では、「趣味関係のグループ」「町内会・自治会」「収入のある仕事」の「参加していない」が4割代となっています。「ボランティアのグループ」は54.5%となっており、それ以外は6割台となっています。
 北部圏域別では、「学習・教養サークル」「いきいき100歳体操・あななんサロンなど、介護予防のための通いの場」「老人クラブ」の「参加していない」が7割を超えています。

【全体】単数回答



【圏域別】単数回答

(%)

(東部圏域)	週４回 以上	週２～ ３回	週１回	月１～ ３回	年に数回	参加して いない	無回答
①ボランティアのグループ	1.3	1.3	1.8	3.3	7.0	65.1	20.4
②スポーツ関係のグループやクラブ	4.3	6.5	7.0	3.3	1.3	60.1	17.6
③趣味関係のグループ	2.3	3.8	7.3	9.3	4.8	55.0	18.6
④学習・教養サークル	0.5	1.3	1.3	3.0	2.0	70.1	21.9
⑤いきいき１００歳体操・あななんサ ロンなど、介護予防のための通いの場	1.5	1.8	4.5	3.3	0.5	69.1	19.4
⑥老人クラブ	0.3	0.3	0.5	1.0	2.5	72.1	23.4
⑦町内会・自治会	0.0	0.0	0.8	2.0	20.6	55.3	21.4
⑧収入のある仕事	14.8	3.5	0.8	2.5	2.0	56.0	20.4

(中部圏域)	週４回 以上	週２～ ３回	週１回	月１～ ３回	年に数回	参加して いない	無回答
①ボランティアのグループ	0.5	0.7	2.2	3.7	7.6	63.0	22.3
②スポーツ関係のグループやクラブ	1.7	5.2	4.9	2.0	3.4	62.3	20.6
③趣味関係のグループ	2.5	3.2	5.4	7.6	3.7	59.1	18.6
④学習・教養サークル	0.0	0.3	2.2	3.7	2.2	67.2	24.5
⑤いきいき１００歳体操・あななんサ ロンなど、介護予防のための通いの場	0.5	1.7	4.2	1.5	1.0	69.4	21.8
⑥老人クラブ	0.5	0.0	0.0	2.7	1.2	71.8	23.8
⑦町内会・自治会	0.3	0.0	0.0	2.9	23.5	51.7	21.6
⑧収入のある仕事	15.9	4.9	1.0	2.0	2.0	51.7	22.6

(西部圏域)	週４回 以上	週２～ ３回	週１回	月１～ ３回	年に数回	参加して いない	無回答
①ボランティアのグループ	0.5	1.2	1.2	5.4	12.0	62.2	17.6
②スポーツ関係のグループやクラブ	2.7	3.7	2.2	4.4	4.9	64.6	17.6
③趣味関係のグループ	0.7	2.9	3.7	7.3	7.6	60.0	17.3
④学習・教養サークル	0.0	0.7	1.0	2.9	4.2	70.7	20.5
⑤いきいき１００歳体操・あななんサ ロンなど、介護予防のための通いの場	1.0	0.7	2.9	2.7	1.2	72.9	18.5
⑥老人クラブ	0.2	0.0	0.5	2.0	3.4	75.4	18.5
⑦町内会・自治会	0.0	0.2	0.2	3.9	29.8	49.5	16.3
⑧収入のある仕事	12.7	6.3	1.5	2.9	6.3	53.4	16.8

(南部圏域)	週４回 以上	週２～ ３回	週１回	月１～ ３回	年に数回	参加して いない	無回答
①ボランティアのグループ	0.0	0.0	1.4	7.9	12.4	54.5	23.8
②スポーツ関係のグループやクラブ	2.1	5.7	1.9	4.8	3.1	61.0	21.4
③趣味関係のグループ	1.9	2.6	3.8	13.3	8.1	49.1	21.2
④学習・教養サークル	0.0	0.5	0.5	3.8	4.8	66.9	23.6
⑤いきいき１００歳体操・あななんサ ロンなど、介護予防のための通いの場	1.2	0.7	5.0	4.1	1.9	66.7	20.5
⑥老人クラブ	0.2	0.5	0.2	3.6	4.8	66.9	23.8
⑦町内会・自治会	1.0	0.5	0.7	3.1	29.3	45.2	20.2
⑧収入のある仕事	15.7	6.2	1.4	1.7	6.7	47.9	20.5

(北部圏域)	週４回 以上	週２～ ３回	週１回	月１～ ３回	年に数回	参加して いない	無回答
①ボランティアのグループ	2.2	1.2	1.7	3.5	5.2	67.9	18.3
②スポーツ関係のグループやクラブ	2.2	6.9	4.7	3.2	2.2	64.2	16.5
③趣味関係のグループ	1.0	2.7	6.4	10.4	7.4	54.8	17.3
④学習・教養サークル	1.0	0.5	1.0	3.2	4.0	70.1	20.3
⑤いきいき１００歳体操・あななんサ ロンなど、介護予防のための通いの場	1.0	0.5	4.9	2.2	0.7	72.6	18.0
⑥老人クラブ	0.0	0.0	0.5	1.5	2.0	76.5	19.5
⑦町内会・自治会	0.0	0.3	0.3	1.2	27.2	51.5	19.5
⑧収入のある仕事	13.3	7.4	1.0	2.2	3.2	55.3	17.5

- (2) 地域住民の有志によって、健康づくり活動や趣味等のグループ活動を行って、いきいきした地域づくりを進めるとしたら、あなたはその活動に参加者として参加してみたいと思いますか

健康づくり活動や趣味等のグループ活動に参加者として参加してみたいと思うかをみると、「参加してもよい」46.0%で最も高く、次いで、「参加したくない」39.6%、「是非参加したい」5.5%となっています。

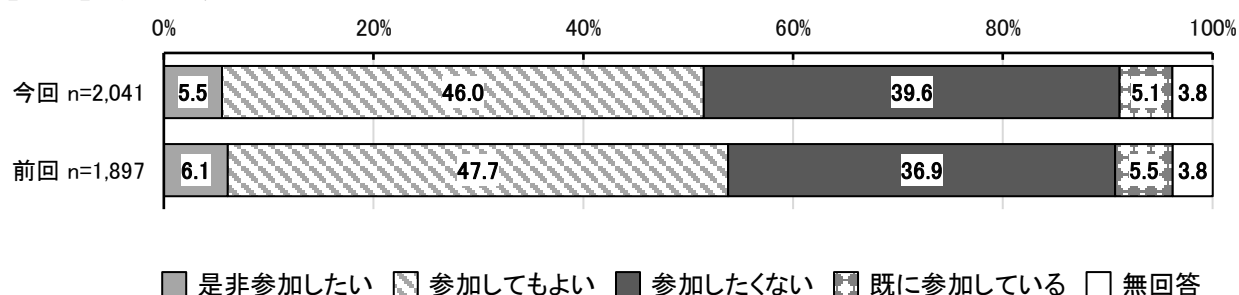
性別にみると、「男性」で「参加したくない」42.7%となっており、「女性」の37.2%よりも5.5ポイント高くなっています。

年齢別にみると、年齢が上がるほど「参加してもよい」の割合が低くなっています。「65～69歳」で「参加してもよい」52.3%となっており、「85歳以上」の35.9%よりも16.4ポイント高くなっています。

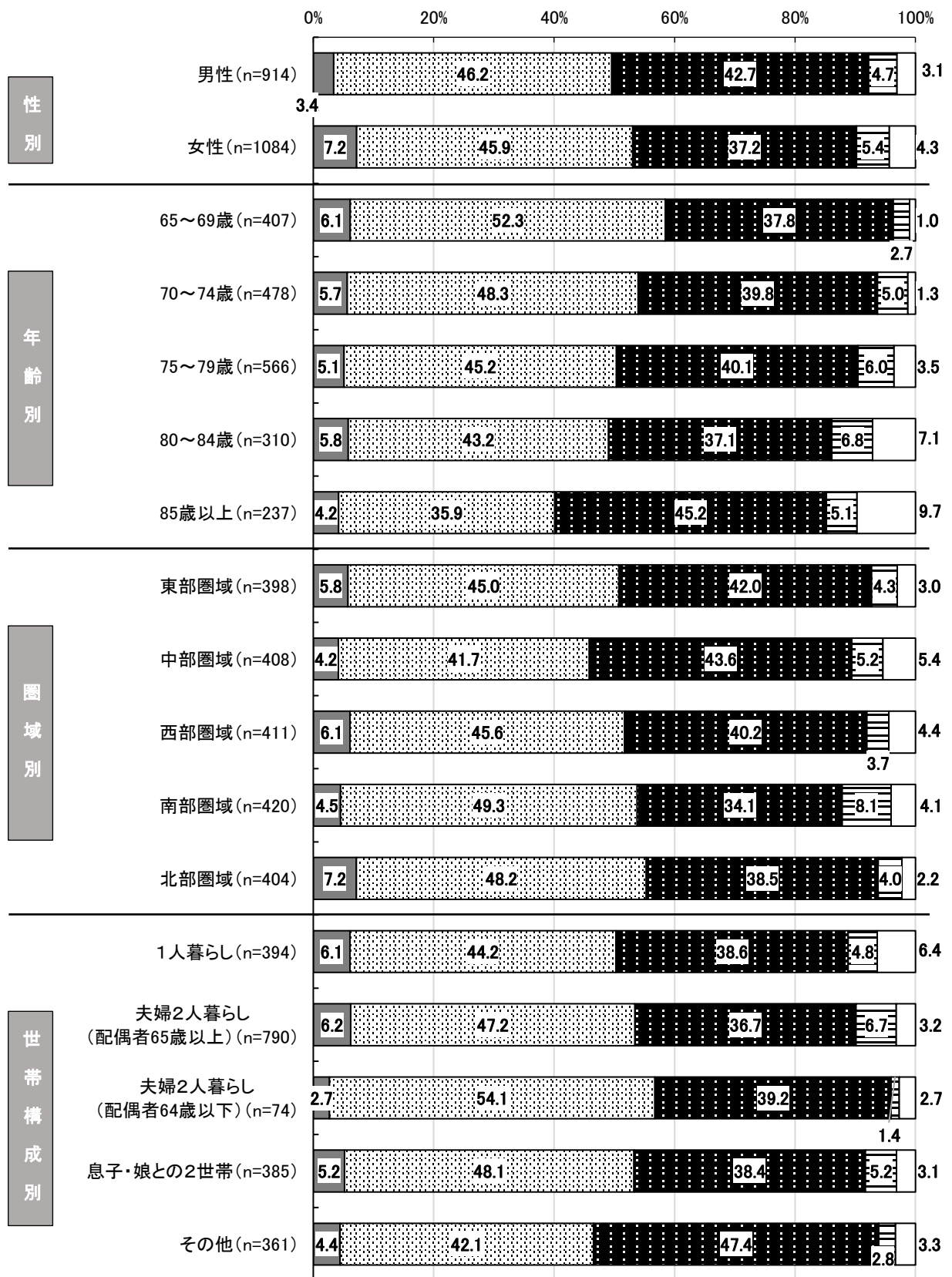
家族構成別にみると、「夫婦2人暮らし（配偶者64歳以下）」の「参加したい」が他の世帯よりも高くなっています。

圏域別にみると、「南部圏域」では「参加したくない」34.1%となっており、最も高い「中部圏域」43.6%よりも9.5ポイント低くなっています。

【全体】単数回答



【性別、年齢別、圏域別、世帯構成別】単数回答



是非参加したい
 参加してもよい
 参加したくない
 既に参加している
 無回答

(3) 地域住民の有志によって、健康づくり活動や趣味等のグループ活動を行って、いきいきした地域づくりを進めるとしたら、あなたはその活動に企画・運営（お世話役）として参加してみたいと思いますか

健康づくり活動や趣味等のグループ活動に企画・運営（お世話役）として参加してみたいと思うかをみると、「参加したくない」62.4%で最も高く、次いで、「参加してもよい」27.4%、「既に参加している」4.1%となっています。

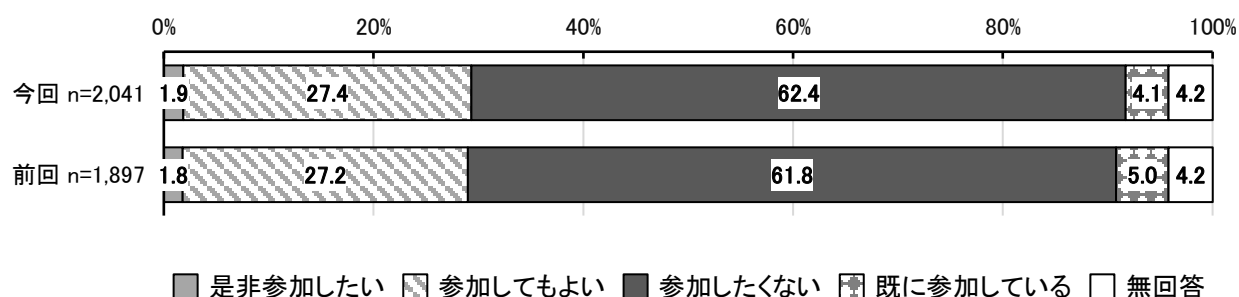
性別にみても大きな違いはありません。

年齢別にみると、「85歳以上」で「参加したくない」の割合が高くなりますが、他の年齢で大きな違いはありません。

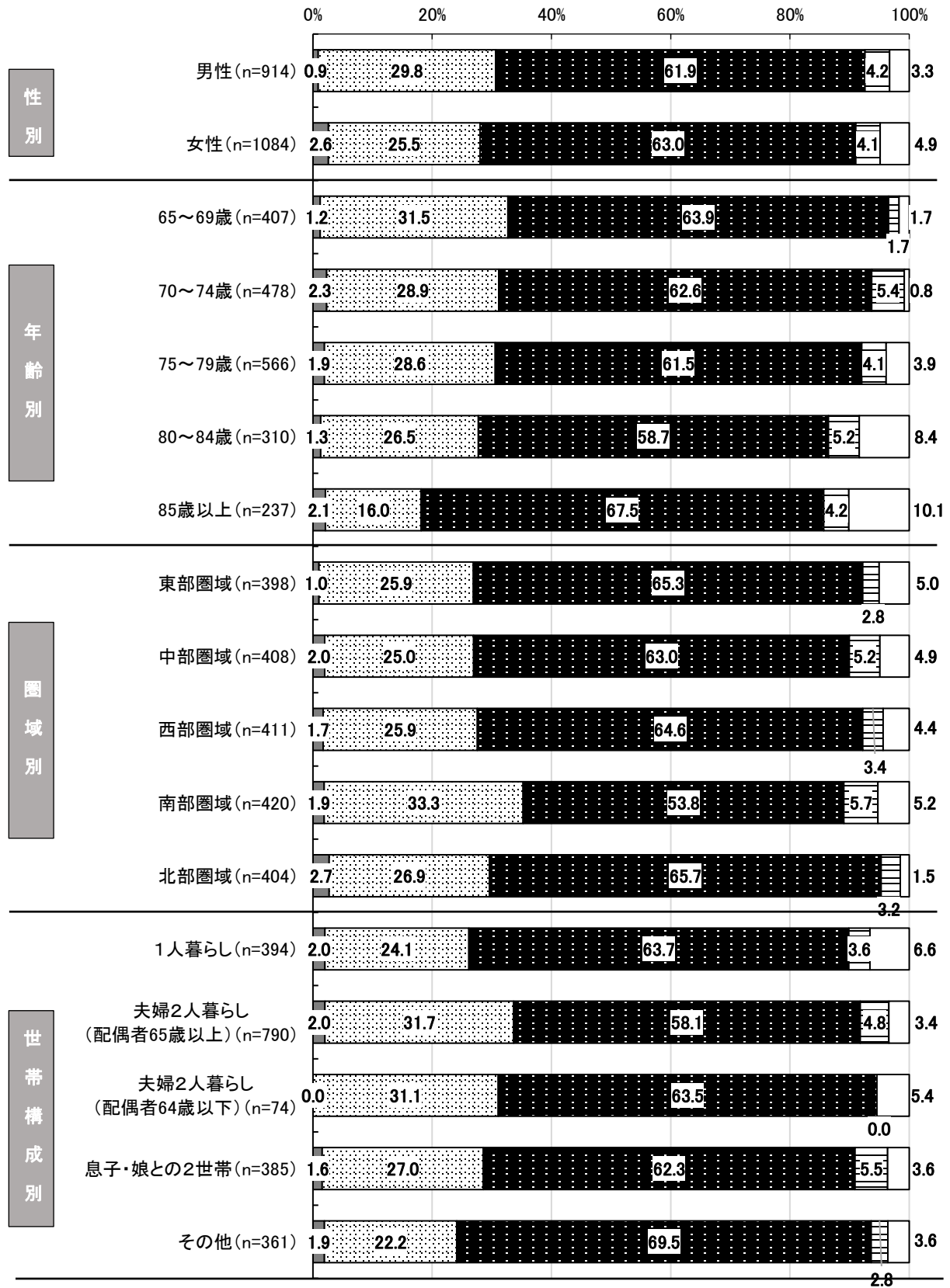
家族構成別にみると、「夫婦2人暮らし（配偶者65歳以上）」と「夫婦2人暮らし（配偶者64歳以下）」で「参加してもよい」の割合が3割以上と高くなっています。

圏域別にみると、「南部圏域」で「参加してもよい」の割合が高くなりますが、他の圏域で大きな違いはありません。

【全体】単数回答



【性別、年齢別、圏域別、世帯構成別】単数回答



■ 是非参加したい ■ 参加してもよい ■ 参加したくない

■ 既に参加している □ 無回答

6. 就労について

問 6 就労について

(1) 現在のあなたの就労状態はどれですか（いくつでも）

現在の就労状況についてみると、「引退した」52.5%で最も高く、次いで「自営業」17.6%、「非常勤」11.3%、「常勤」5.8%となっています。

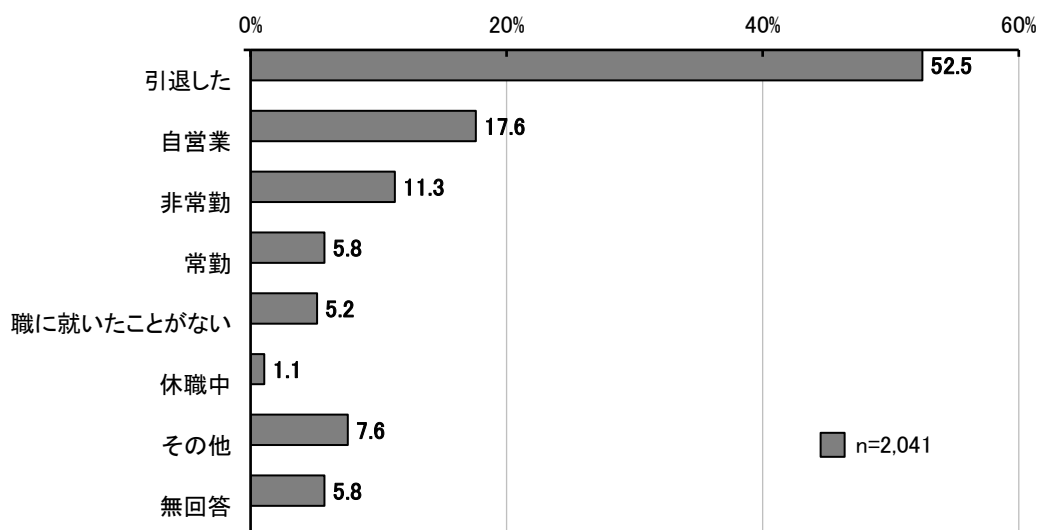
性別にみると、「男性」で「自営業」22.9%となっており、「女性」の13.6%よりも9.3ポイント高くなっています。

年齢別にみると、年齢が上がるほど「引退した」の割合が高くなり、「非常勤」や「常勤」の割合が低くなる傾向があります。

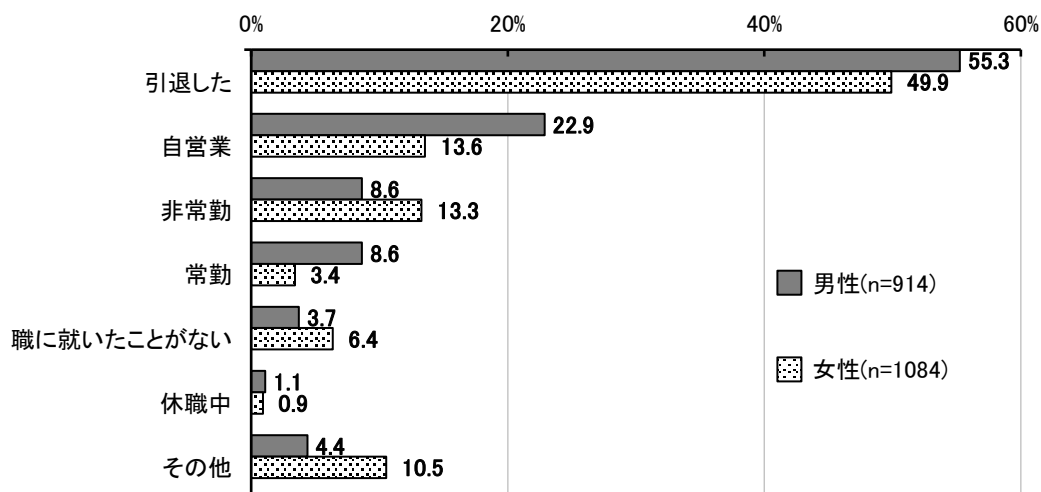
世帯構成別にみると、「夫婦2人暮らし（配偶者64歳以下）」で「常勤」14.9%と割合が高くなっています。

圏域別にみると、「西部圏域」と「南部圏域」で「自営業」の割合が高くなっています。

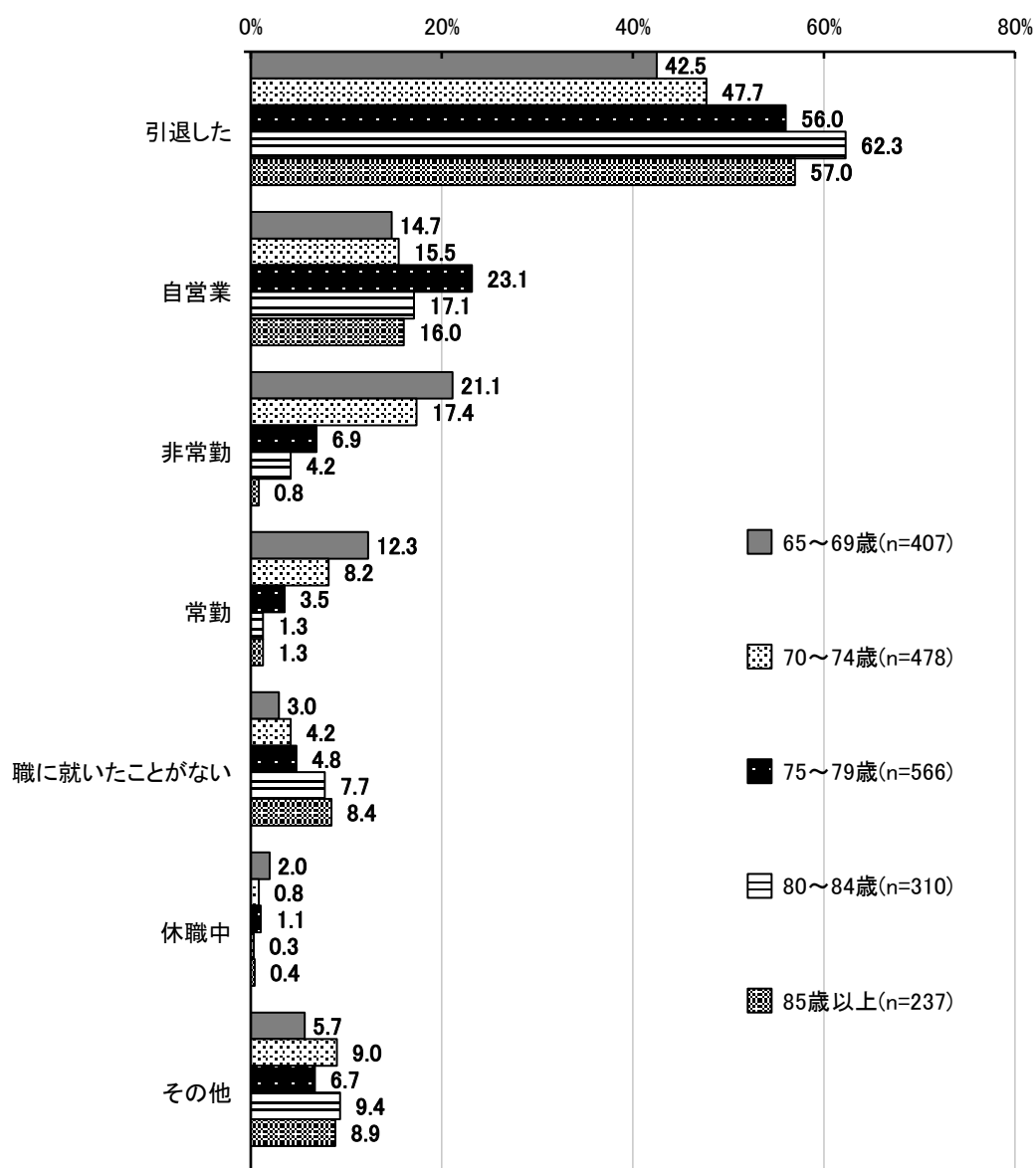
【全体】複数回答



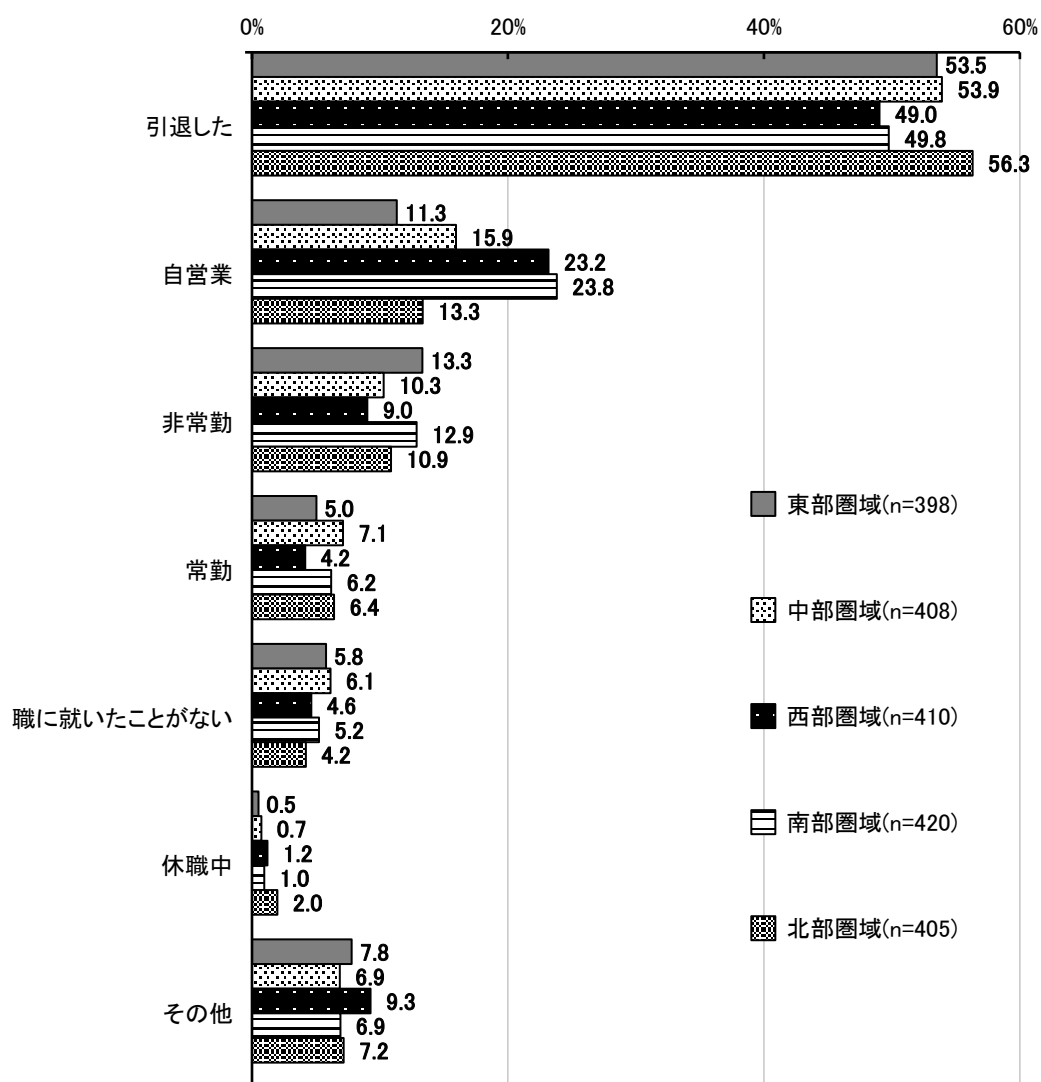
【性別】複数回答



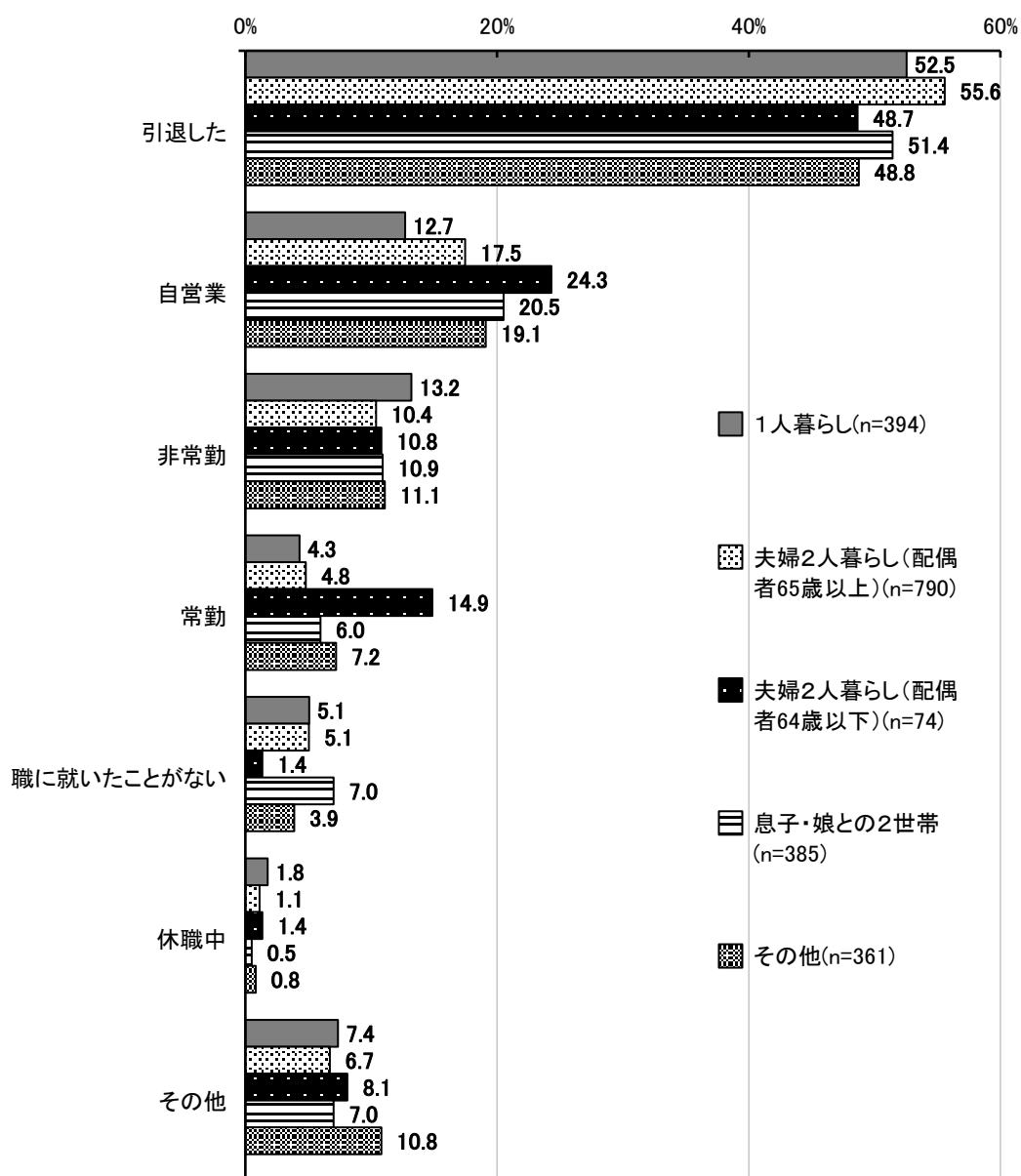
【年齢別】複数回答



【圏域別】複数回答



【世帯構成別】複数回答



【(1) において、「2. 引退した」の方のみ】

①あなたはいつ引退しましたか

引退した時期についてみると、「5年以内」22.0%で最も高く、次いで「10年以内」19.7%、「15年以内」15.1%、「30年以内」13.8%となっています。

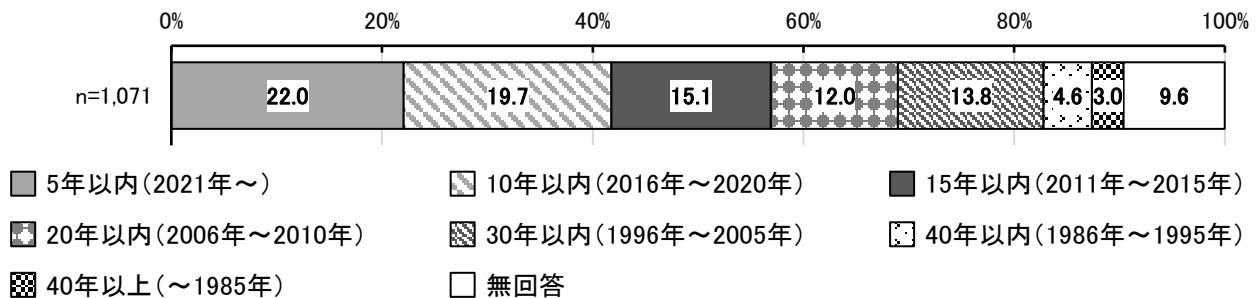
性別にみると、「女性」は「5年以内」「10年以内」「15年以内」の割合が「男性」よりも高く、男性よりも直近まで働いていた方が多くなっています。

年齢別にみると、年齢が上がるほど「5年以内」「10年以内」の割合が低くなっています。また、「70～74歳」では「15年以内」、「75～79歳」では「20年以内」、「80～84歳」では「30年以内」と、60歳前後で引退したと考えられる回答の割合が高くなっています。

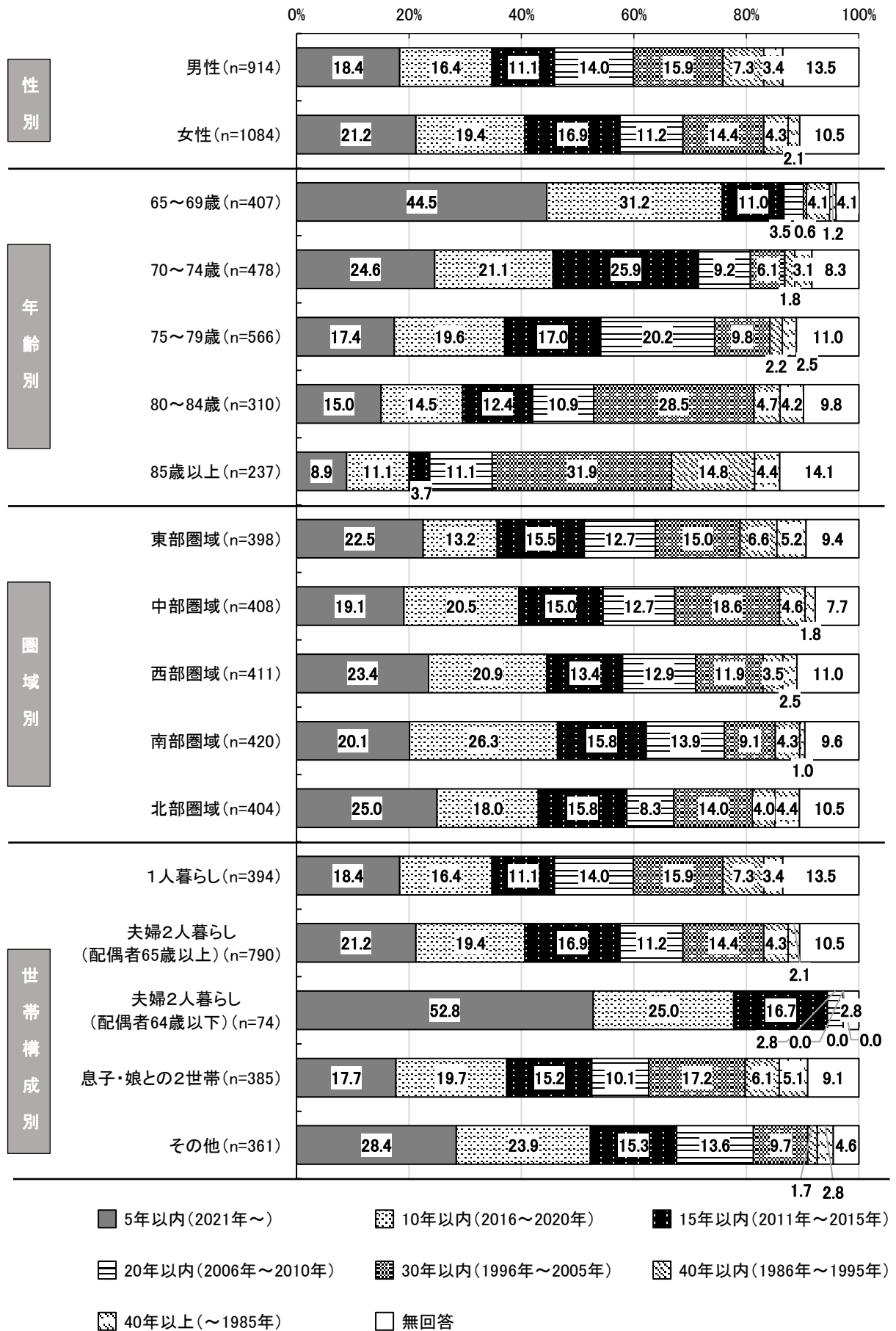
世帯構成別にみると、「夫婦2人暮らし（配偶者64歳以下）」で「5年以内」52.8%と他の世帯構成よりも20～30ポイント高くなっていますが、他の世帯構成で大きな違いはありません。

圏域別にみると、「南部圏域」で「10年以内」の割合が高くなっています。

【全体】単数回答



【性別、年齢別、圏域別、世帯構成別】単数回答



7. たすけあいについて

問7 たすけあいについて

(1) あなたの心配事や愚痴（ぐち）を聞いてくれる人（いくつでも）

あなたの心配事や愚痴（ぐち）を聞いてくれる人をみると、「配偶者」53.5%で最も高く、次いで、「友人」39.8%、「別居の子ども」36.7%、「兄弟姉妹・親戚・親・孫」33.9%となっています。

性別にみると、「男性」で「配偶者」66.4%となっており、「女性」の42.9%よりも23.5ポイント高くなっています。また、「男性」の上位回答は、「配偶者」66.4%「友人」26.3%「別居の子ども」24.1%で、「女性」の上位回答は「友人」51.1%「別居の子ども」42.9%「配偶者」42.9%となっています。

年齢別にみると、「85歳以上」で「配偶者」26.2%となっており、他の年齢よりも20～30ポイント低くなっています。また、年齢が上がるほど「友人」の割合が低くなっています。

家族構成別に上位回答をみると、

「一人暮らし」では、「別居の子ども」47.2%「友人」44.2%

「夫婦2人暮らし(配偶者65歳以上)」では、「配偶者」79.8%「別居の子ども」42.5%

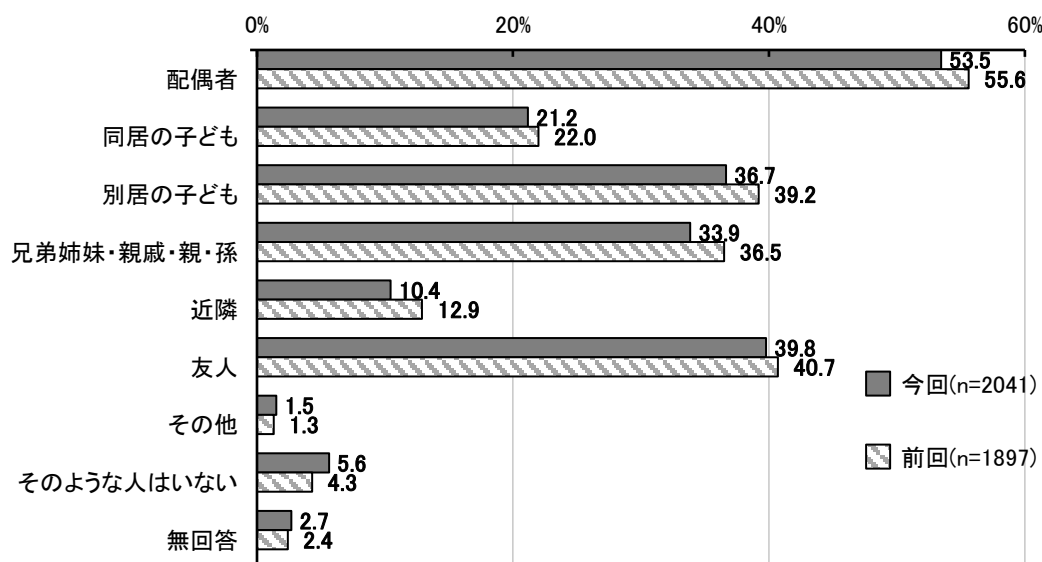
「夫婦2人暮らし(配偶者64歳以下)」では、「配偶者」78.4%「友人」31.1%

「息子・娘との2世帯」では、「同居の子ども」57.7%「配偶者」50.4%となっています。

圏域別にみても大きな違いはありません。

【全体】複数回答

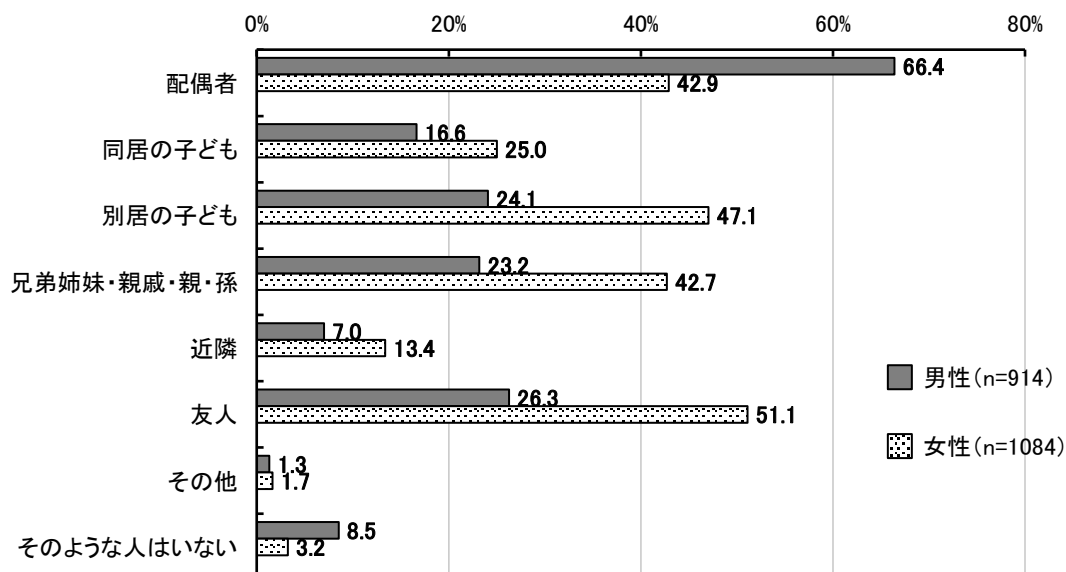
(1) あなたの心配事や愚痴を聞いてくれる人



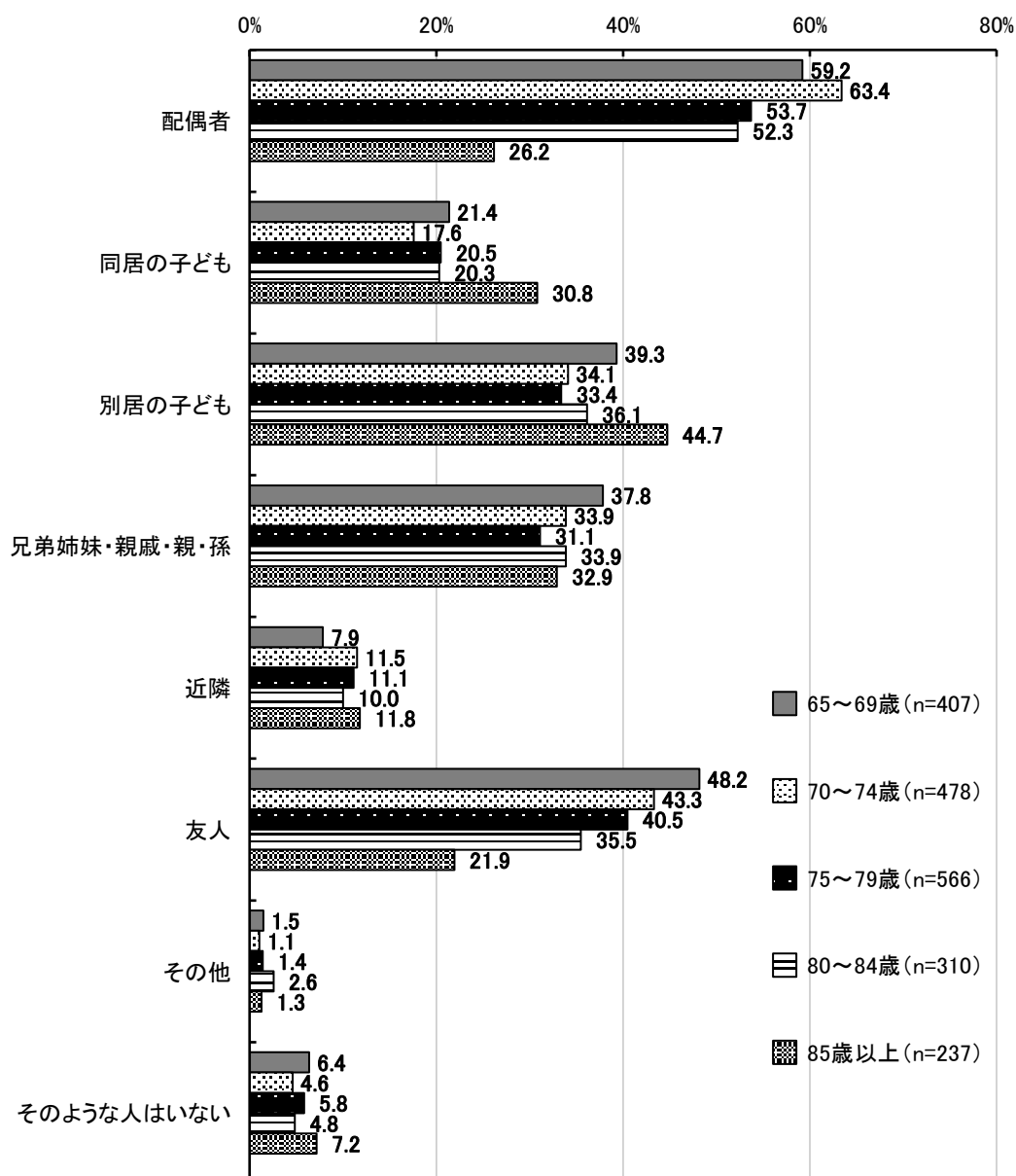
【その他の内容】

- ・職場の同僚（2件）
- ・教会
- ・いとこ
- ・診療内科先生
- ・孫
- ・お寺の住職
- ・患者会内
- ・子
- ・幼な友だち
- ・娘
- ・元同級生
- ・子の配偶者
- ・ヘルパー、IT アマネ
- ・就労先
- ・自助グループの仲間多数
- ・大家
- ・あまり話さない
- ・しない
- ・別になし

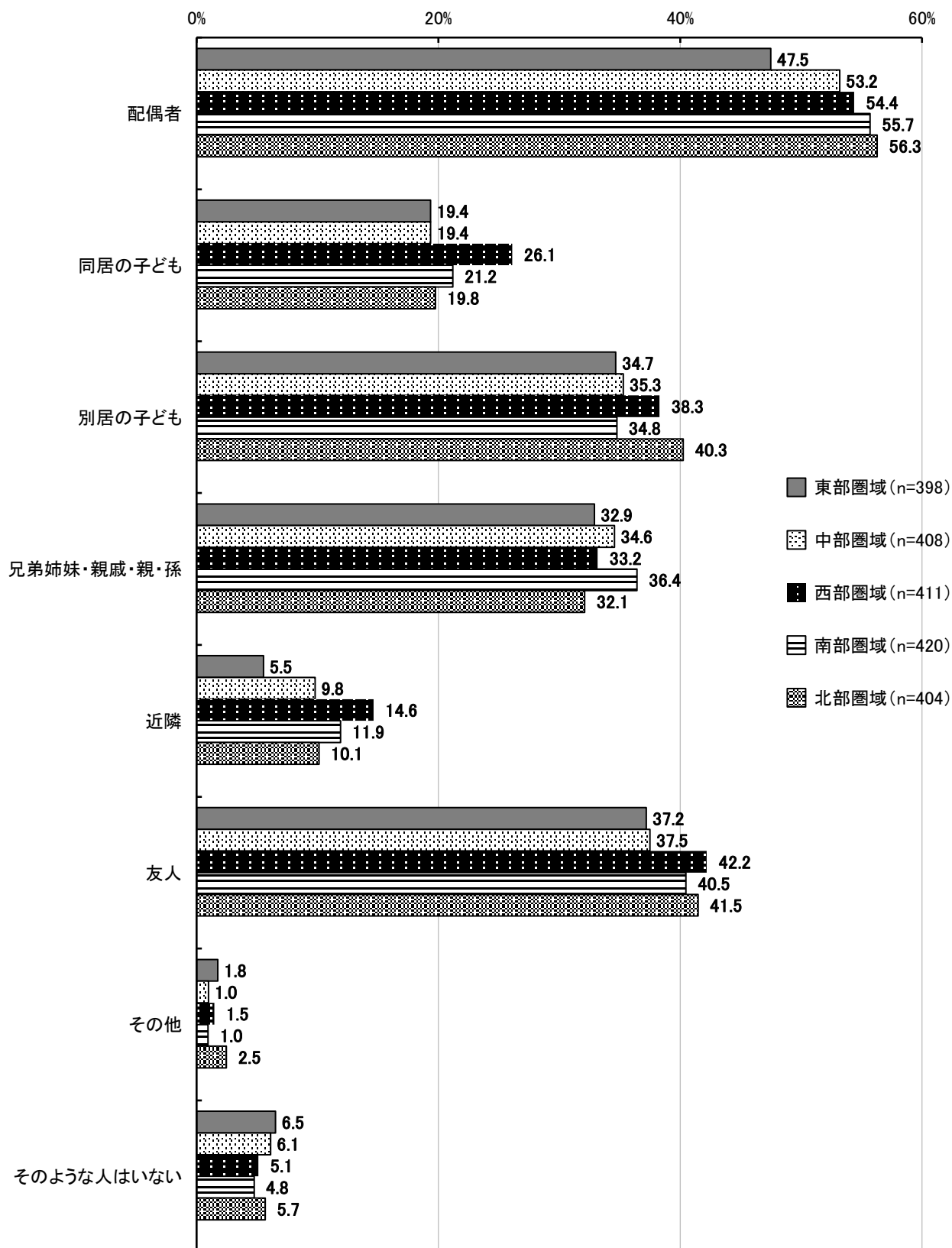
【性別】複数回答



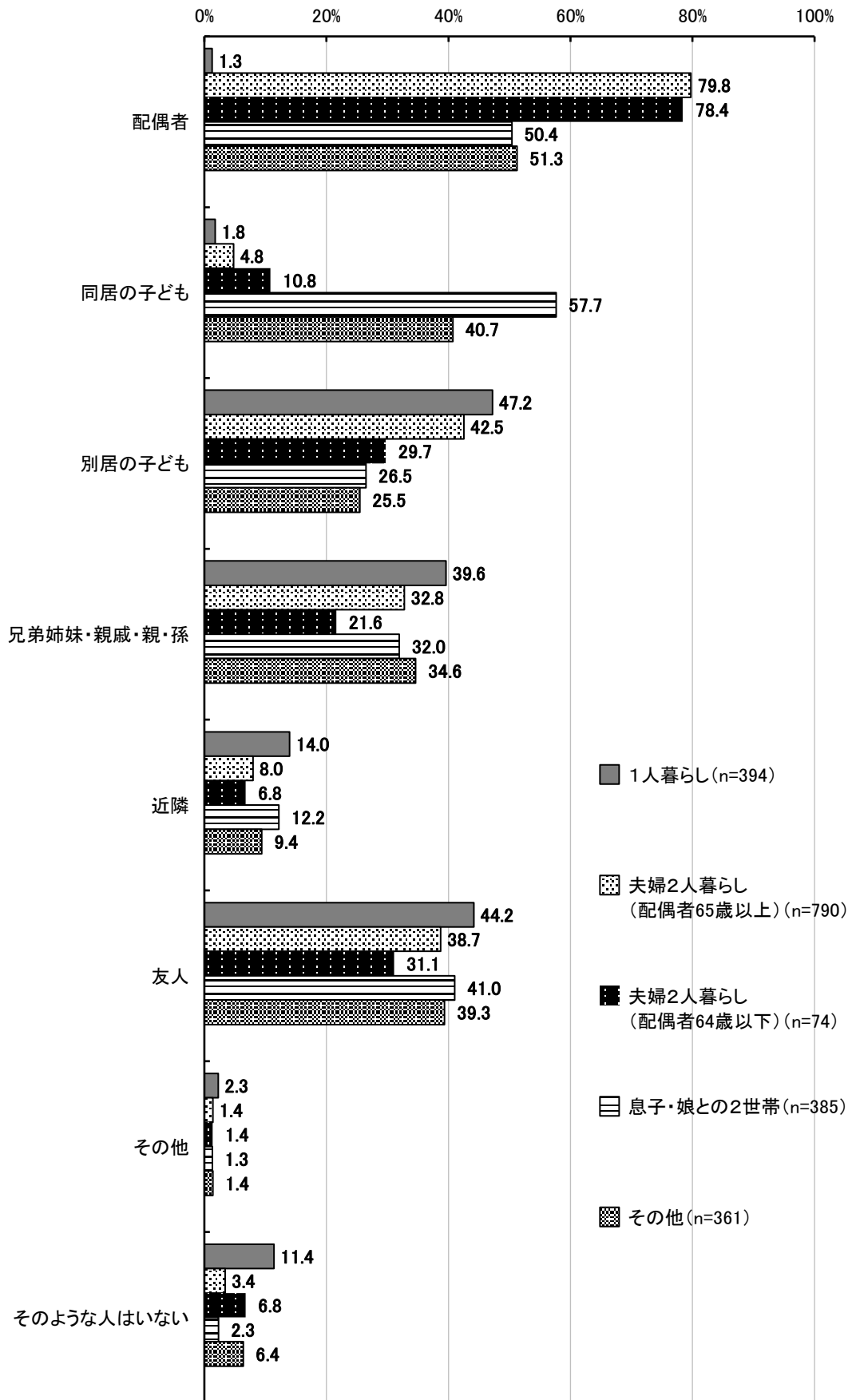
【年齢別】複数回答



【圏域別】複数回答



【世帯構成別】複数回答



(2) 反対に、あなたが心配事や愚痴を聞いてあげる人

あなたが心配事や愚痴（ぐち）を聞いてあげる人をみると、「配偶者」51.2%で最も高く、次いで、「友人」41.4%、「兄弟姉妹・親戚・親・孫」36.9%、「別居の子ども」33.0%となっています。

性別にみると、「男性」で「配偶者」65.9%となっており、「女性」の39.1%よりも26.8ポイント高くなっています。また、「男性」の上位回答は、「配偶者」65.9%「友人」27.1%「兄弟姉妹・親戚・親・孫」26.4%で、「女性」の上位回答は「友人」53.4%「兄弟姉妹・親戚・親・孫」45.9%「別居の子ども」39.3%となっています。

年齢別にみると、「85歳以上」で「配偶者」23.2%となっており、他の年齢よりも20～30ポイント低くなっています。また、年齢が上がるほど「友人」の割合が低くなっています。上位回答については、「85歳以上」が「兄弟姉妹・親戚・親・孫」32.5%、「別居の子ども」29.5%となっていますが、他の年齢は大きな違いはありません。

家族構成別に上位回答をみると、

「一人暮らし」では、「友人」47.7%「兄弟姉妹・親戚・親・孫」39.6%

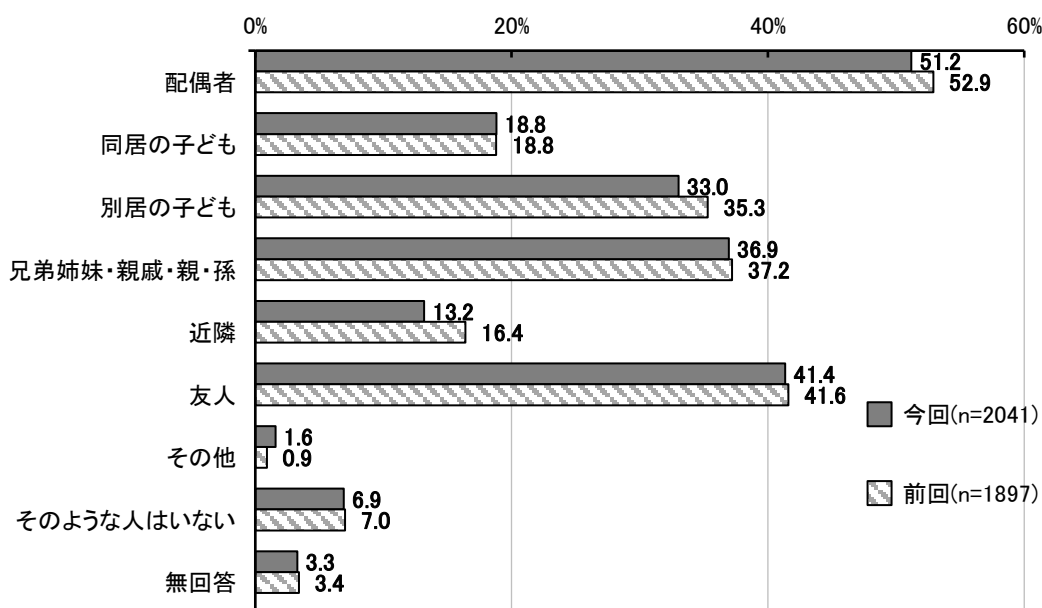
「夫婦2人暮らし(配偶者65歳以上)」では、「配偶者」76.2%「友人」39.8%

「夫婦2人暮らし(配偶者64歳以下)」では、「配偶者」79.7%「友人」31.1%

「息子・娘との2世帯」では、「同居の子ども」49.9%「配偶者」48.1%となっています。

圏域別にみても大きな違いはありません。

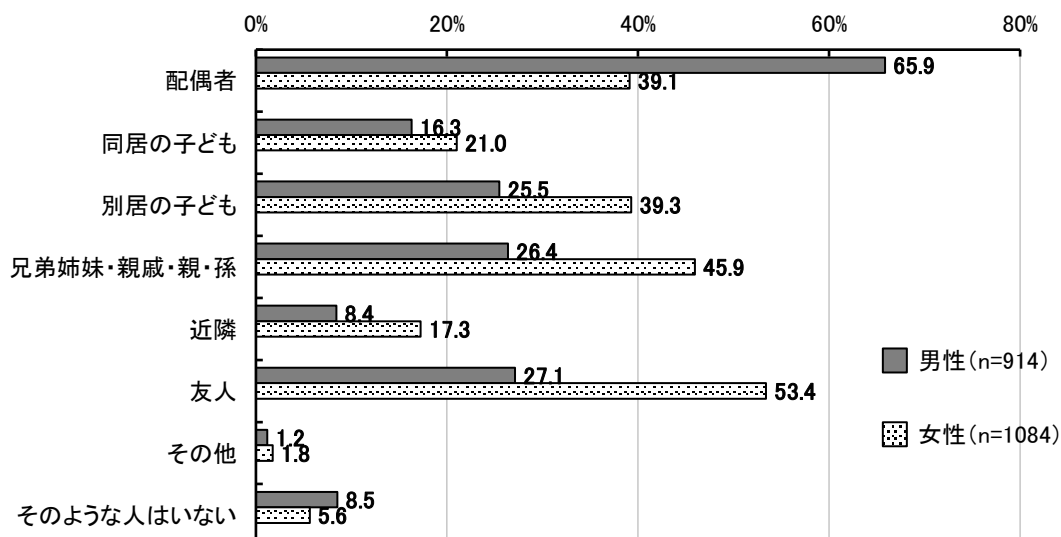
【全体】複数回答



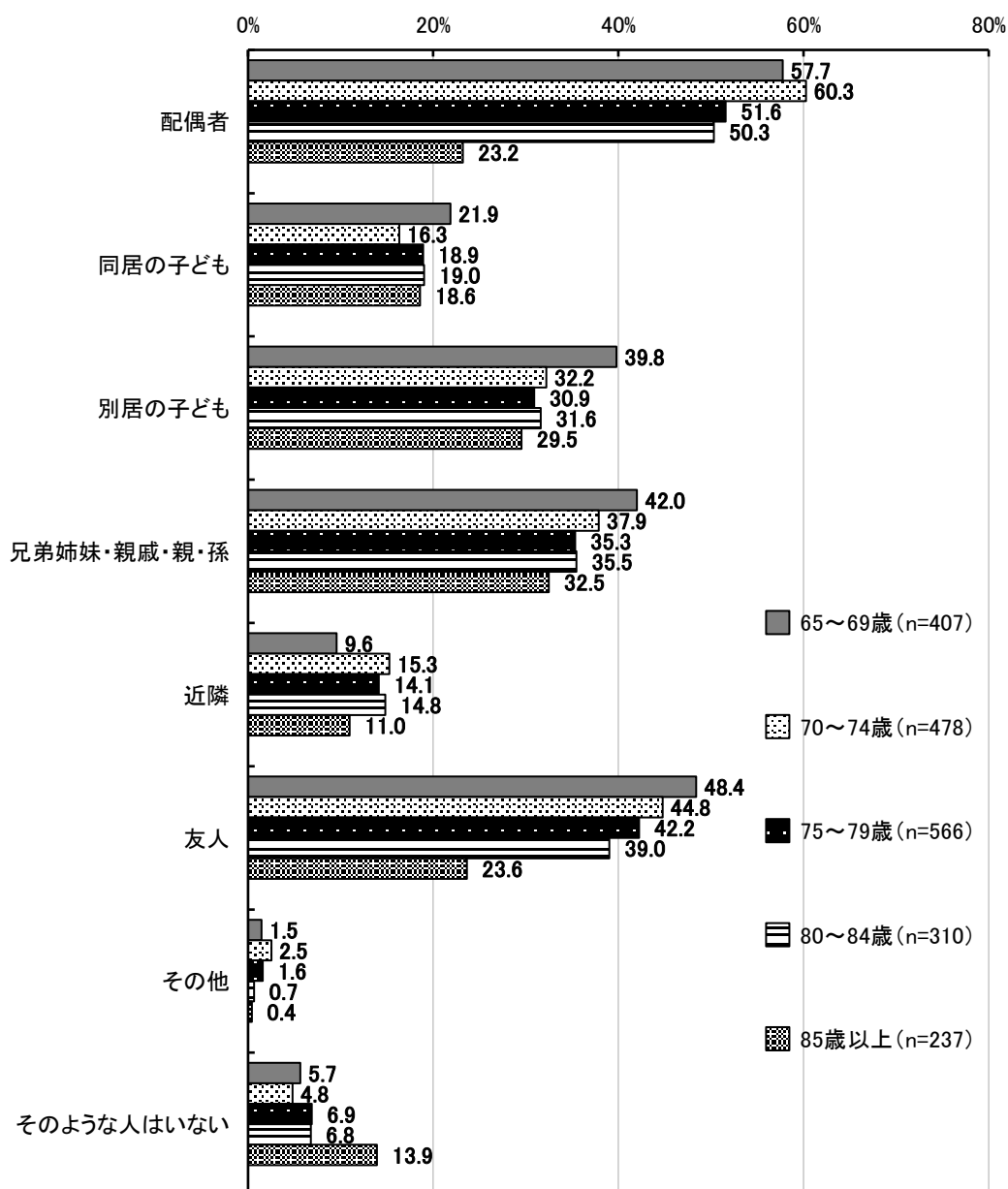
【その他の内容】

- ・ いとこ
- ・ お客様
- ・ 要介護利用者
- ・ 孫
- ・ 職場の同僚（6件）
- ・ 患者様
- ・ 生徒さん
- ・ 患者会内
- ・ 知り合い
- ・ 子
- ・ 幼な友達
- ・ 同居人
- ・ 求める人
- ・ 娘
- ・ 元同級生
- ・ 子の配偶者
- ・ 自助グループの仲間多数
- ・ 子育て学習グループ

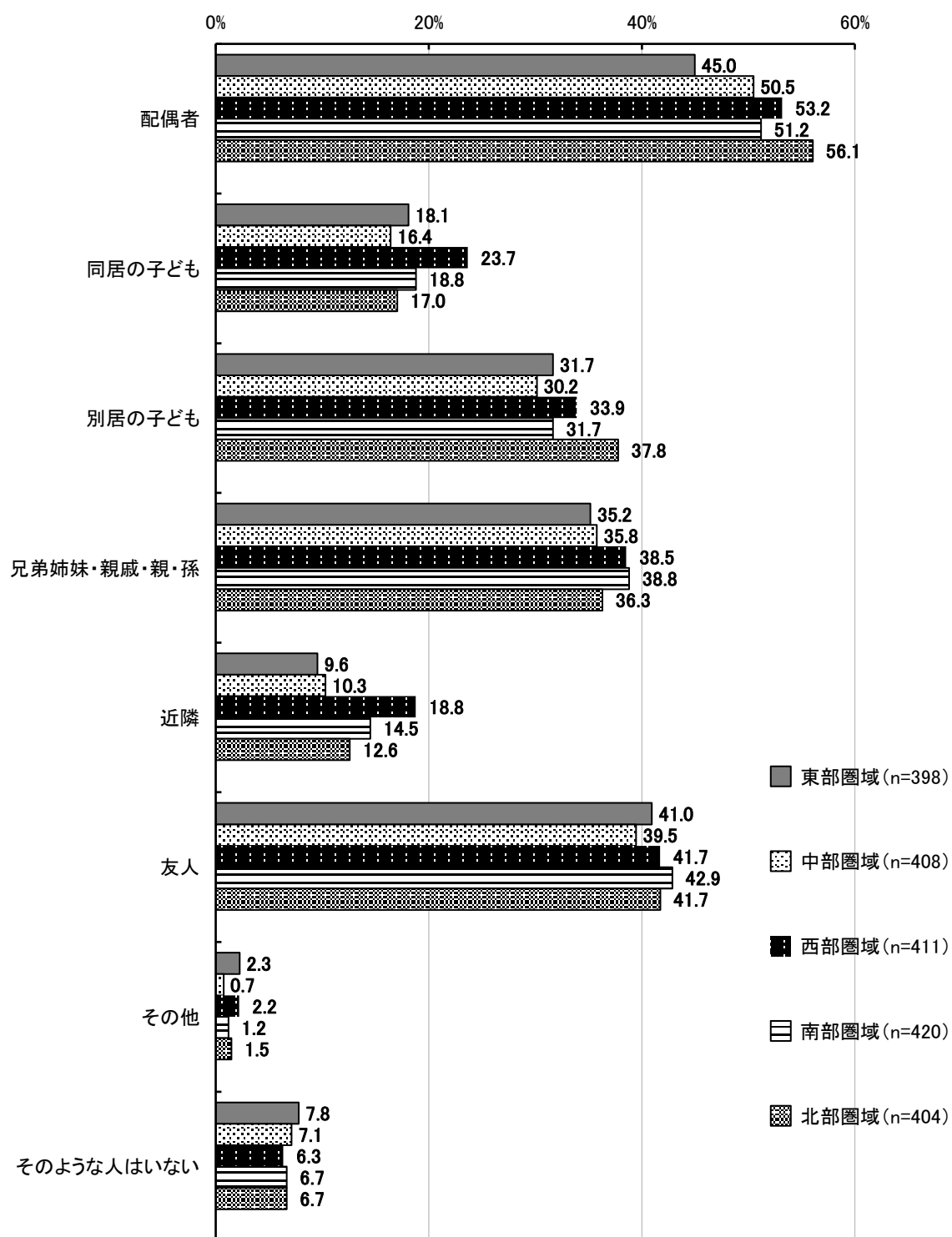
【性別】複数回答



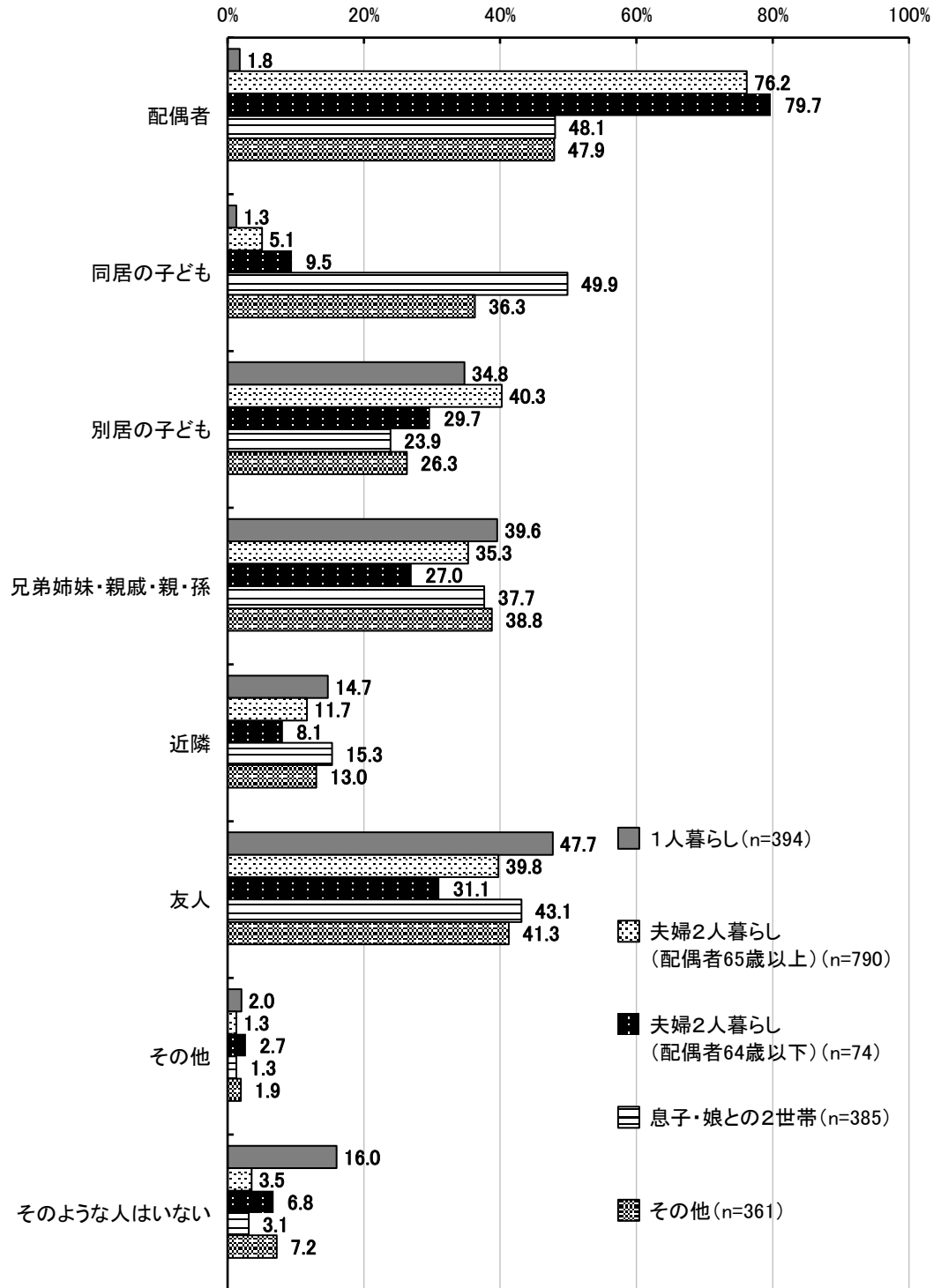
【年齢別】複数回答



【圏域別】複数回答



【世帯構成別】複数回答



(3) あなたが病気で数日間寝込んだときに。看病や世話をしてくれる人

あなたが病気で数日間寝込んだときに、看病や世話をしてくれる人をみると、「配偶者」58.4%で最も高く、次いで、「別居の子ども」32.6%、「同居の子ども」26.3%となっています。

性別にみると、「男性」で「配偶者」73.4%となっており、「女性」の45.9%よりも27.5ポイント高くなっています。また、性別の上位回答に大きな違いはありません。

年齢別にみると、「85歳以上」の上位回答は、「別居の子ども」45.6%、「同居の子ども」41.8%、「配偶者」27.0%となっていますが、他の年齢の上位回答に大きな違いはありません。

家族構成別に上位回答をみると、

「一人暮らし」では、「別居の子ども」44.4%「そのような人はいない」28.2%

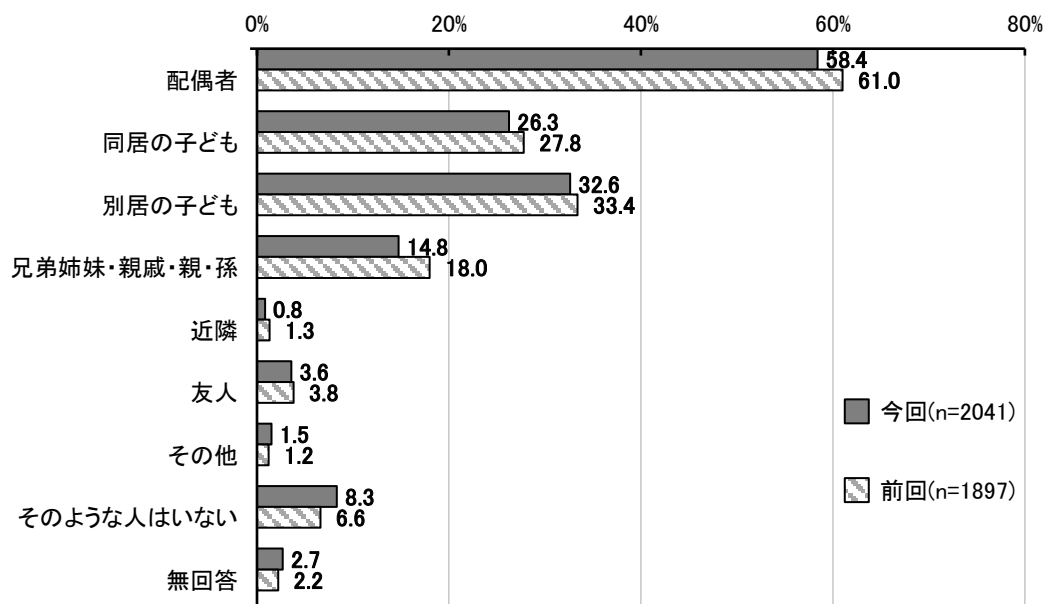
「夫婦2人暮らし(配偶者65歳以上)」では、「配偶者」86.5%「別居の子ども」38.2%

「夫婦2人暮らし(配偶者64歳以下)」では、「配偶者」91.9%「別居の子ども」24.3%

「息子・娘との2世帯」では、「同居の子ども」72.2%、「配偶者」54.0%となっています。

圏域別にみても大きな違いはありません。

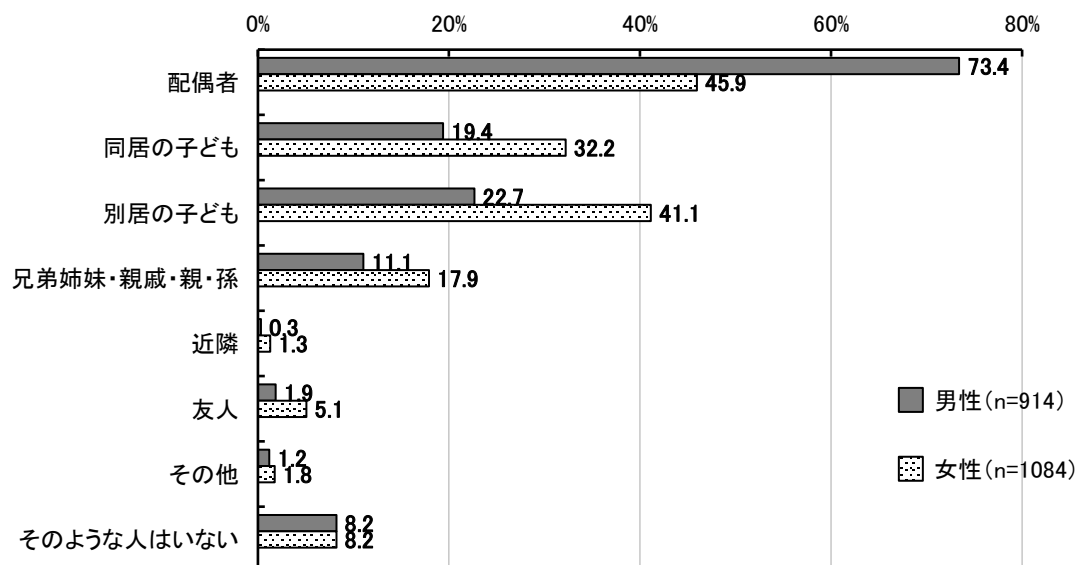
【全体】複数回答



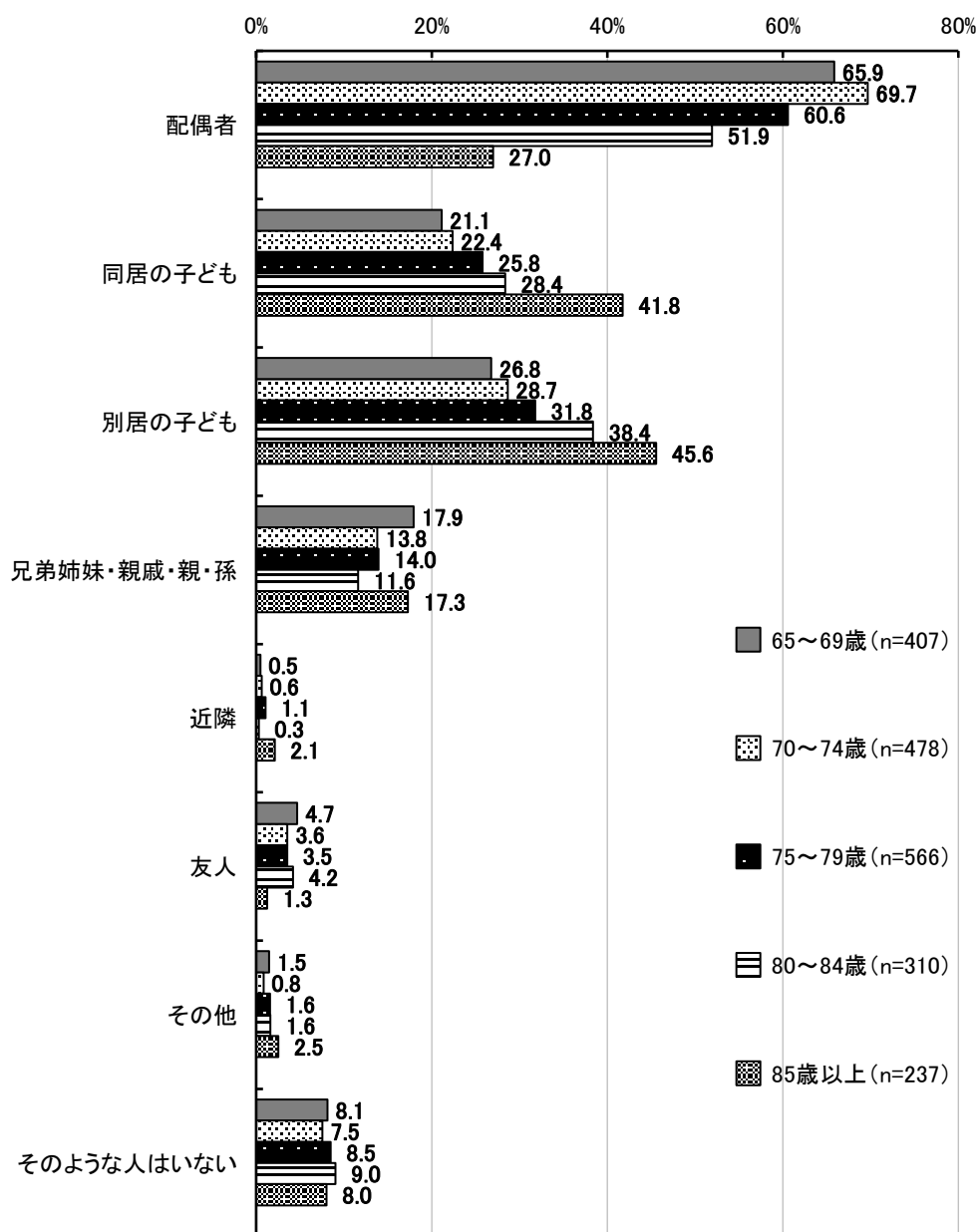
【その他の内容】

- ・息子（4件）
- ・息子の配偶者（4件）
- ・娘（4件）
- ・子ども（2件）
- ・子の配偶者（2件）
- ・孫（2件）
- ・妹
- ・看病
- ・嫁
- ・入院する
- ・猫
- ・同居人
- ・娘婿
- ・寝込んだことがない（3件）
- ・わからない
- ・入院したことがない

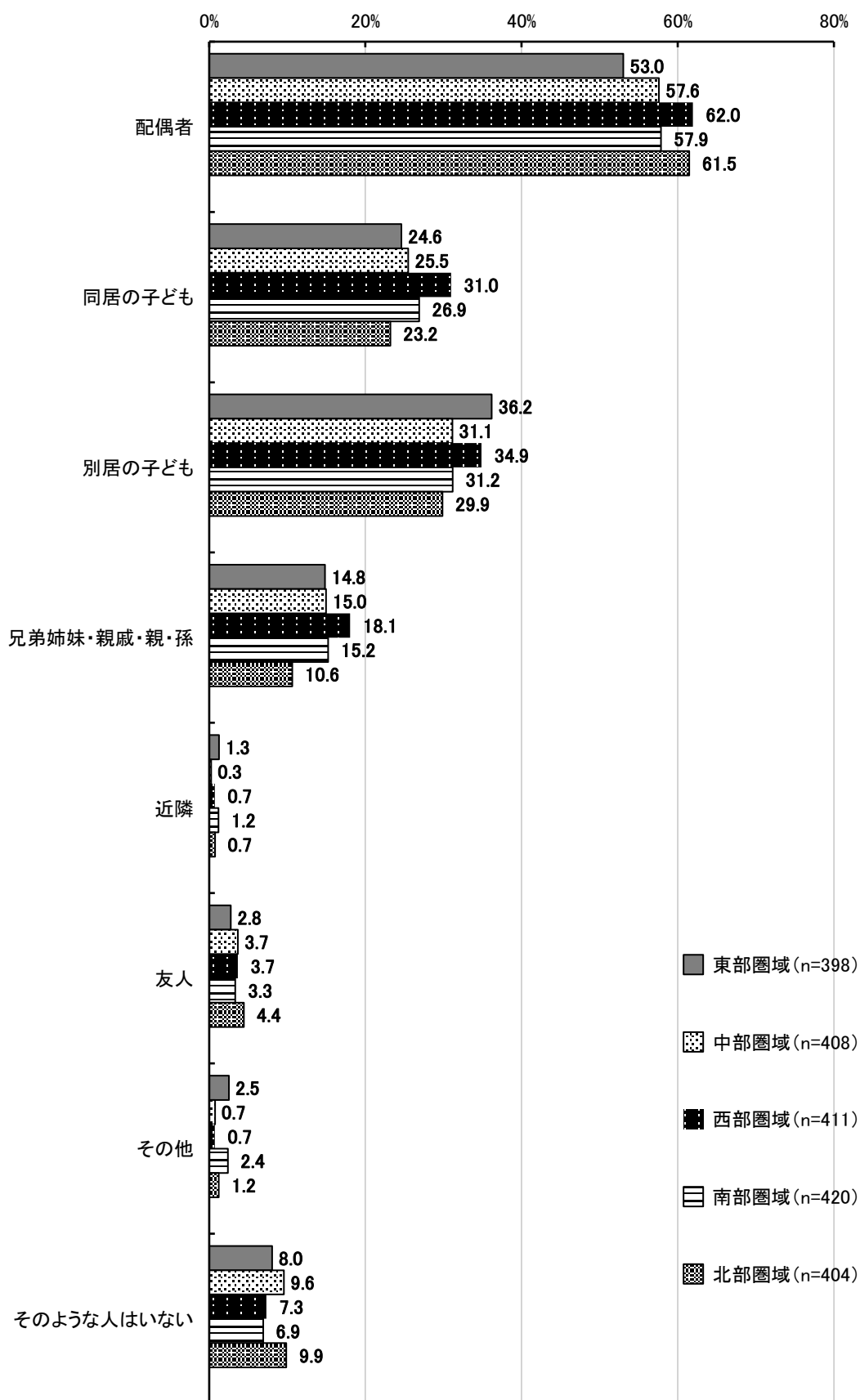
【性別】複数回答



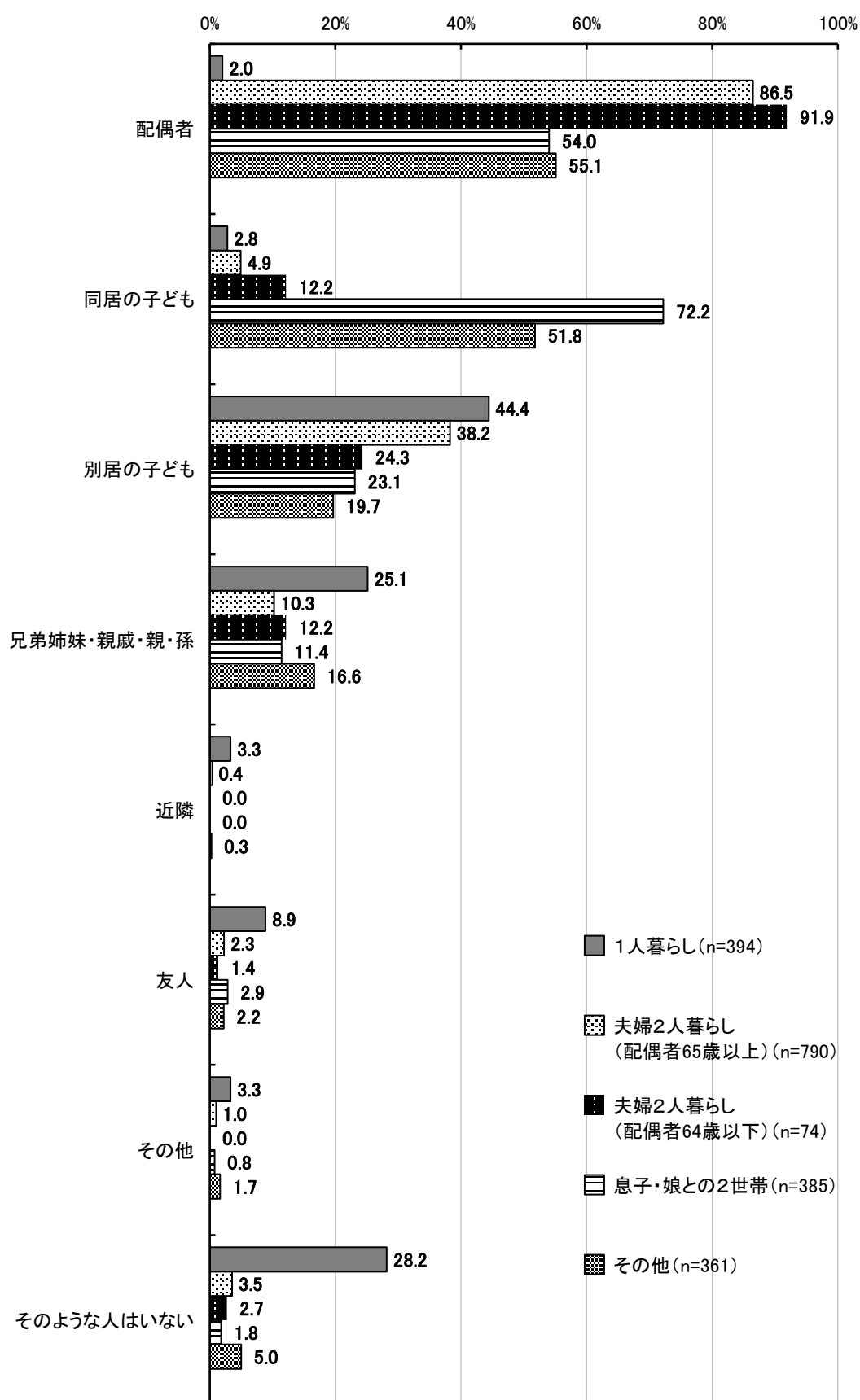
【年齢別】複数回答



【圏域別】複数回答



【世帯構成別】複数回答



(4) 反対に、看病や世話をしてあげる人（いくつでも）

あなたが看病や世話をしてあげる人をみると、「配偶者」60.0%で最も高く、次いで、「兄弟姉妹・親戚・親・孫」25.6%、「別居の子ども」24.2%となっています。

性別にみると、「男性」で「配偶者」70.4%となっており、「女性」の51.4%よりも19.0ポイント高くなっています。また、性別の上位回答に大きな違いはありません。

年齢別にみると、「85歳以上」の上位回答は、「そのような人はいない」30.4%、「配偶者」28.3%、「同居の子ども」18.6%となっています。また、「75～79歳」は「配偶者」63.1%、「同居の子ども」21.9%、「別居の子ども」21.6%で、「80～85歳」は「配偶者」57.1%、「別居の子ども」20.7%、「同居の子ども」19.4%となっています。

家族構成別に上位回答をみると、

「一人暮らし」では、「そのような人はいない」38.1%「兄弟姉妹・親戚・親・孫」29.2%

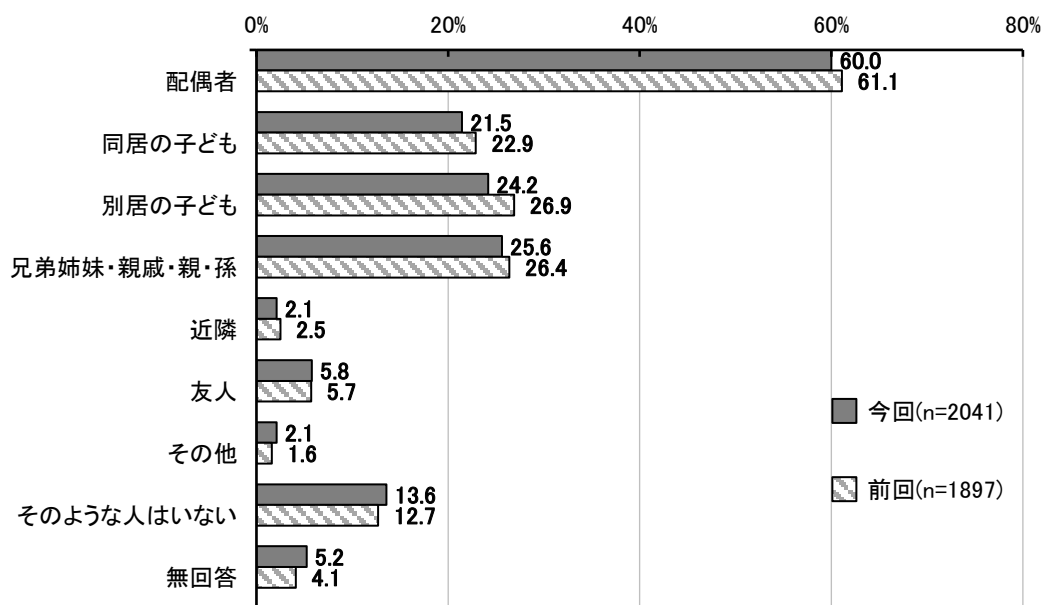
「夫婦2人暮らし(配偶者65歳以上)」では、「配偶者」90.1%「別居の子ども」30.5%

「夫婦2人暮らし(配偶者64歳以下)」では、「配偶者」83.8%「別居の子ども」23.0%

「息子・娘との2世帯」では、「配偶者」57.4%、「同居の子ども」53.8%となっています。

圏域別にみても大きな違いはありません。

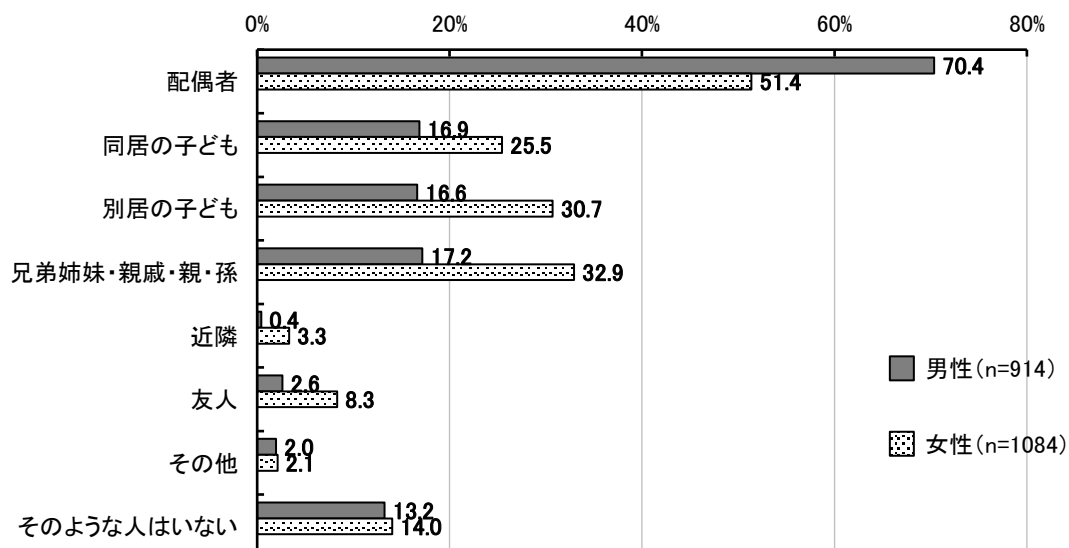
【全体】複数回答



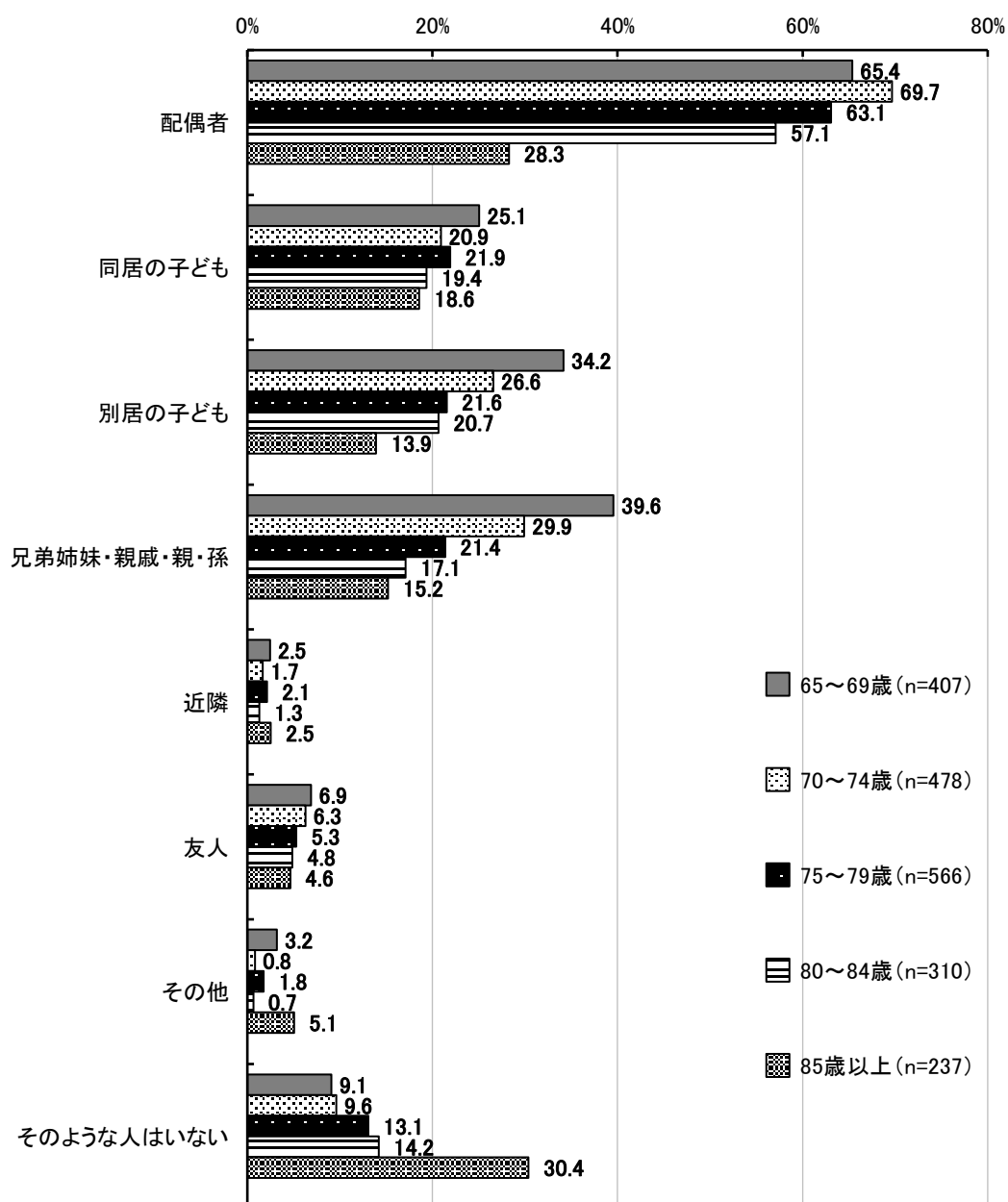
【その他の内容】

- ・ 母親（4件） ・ 義母（4件） ・ 親（3件） ・ 同居人（2件）
- ・ 孫（2件） ・ 妹 ・ 要介護利用者 ・ 叔母
- ・ 娘 ・ 娘婿
- ・ 兄弟は全員死亡し現在は入院中の妹が一人いるが、孤独死を覚悟している。
- ・ できない（9件） ・ 高齢でできない（3件） ・ 世話ができない
- ・ 健康不安でできない ・ 足が動けません

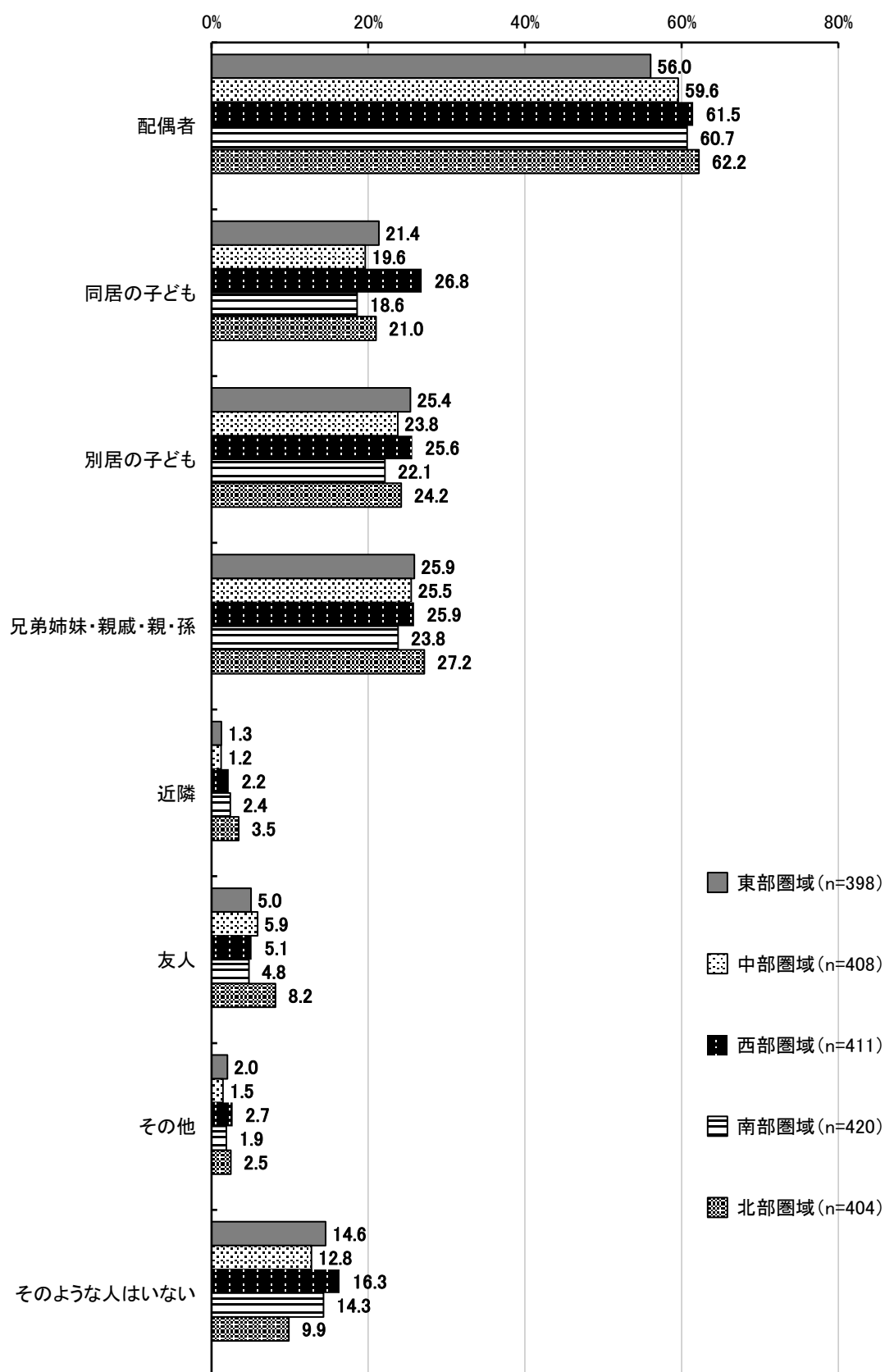
【性別】複数回答



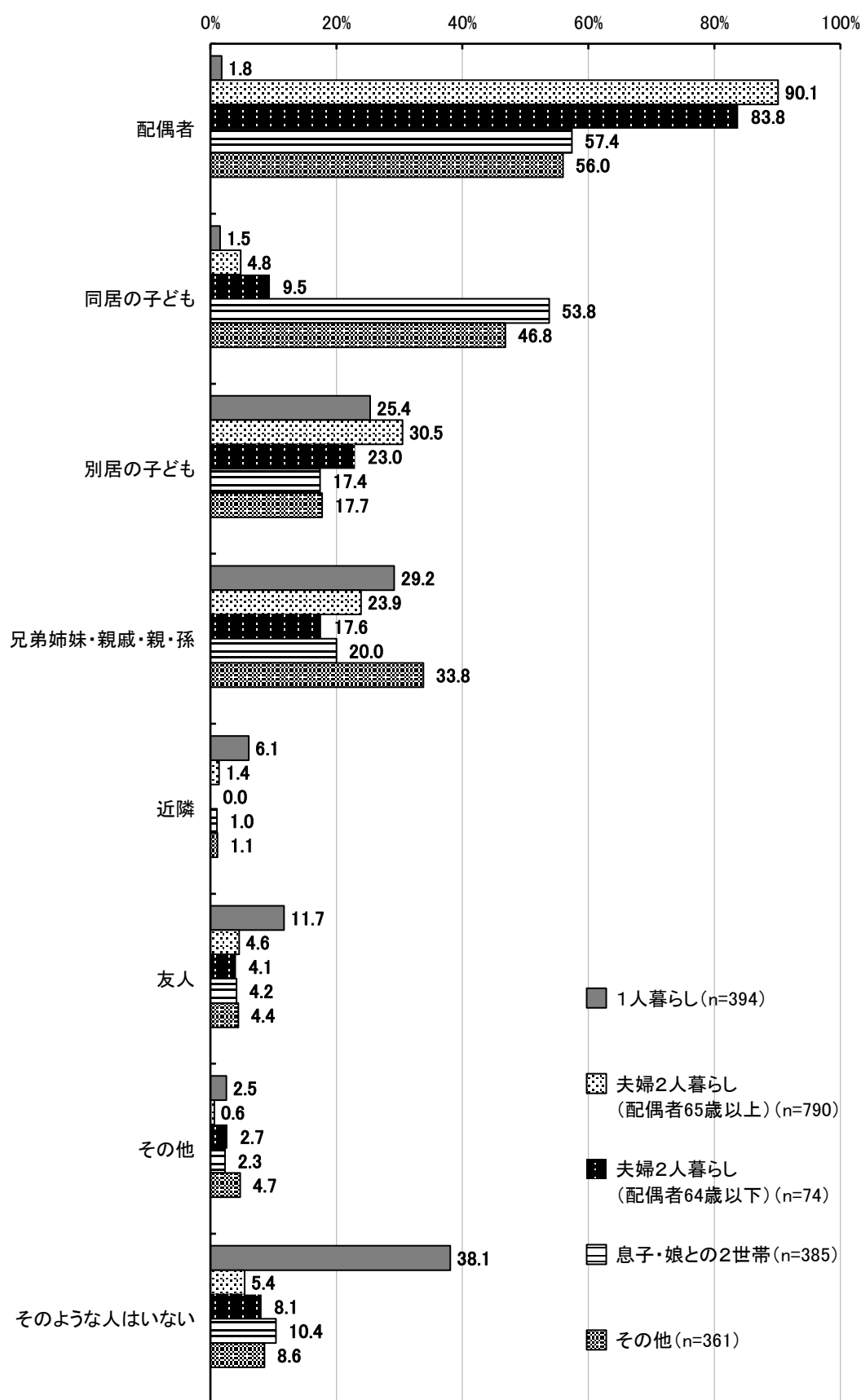
【年齢別】複数回答



【圏域別】複数回答



【世帯構成別】複数回答



(5) 家族や友人・知人以外で、何かあったときに相談する相手を教えてください

家族や友人・知人以外で、何かあったときに相談する相手をみると、「そのような人はいない」41.7%で最も高く、次いで、「医師・歯科医師・看護師」29.1%、「高齢者お世話センター・市役所」14.5%となっています。

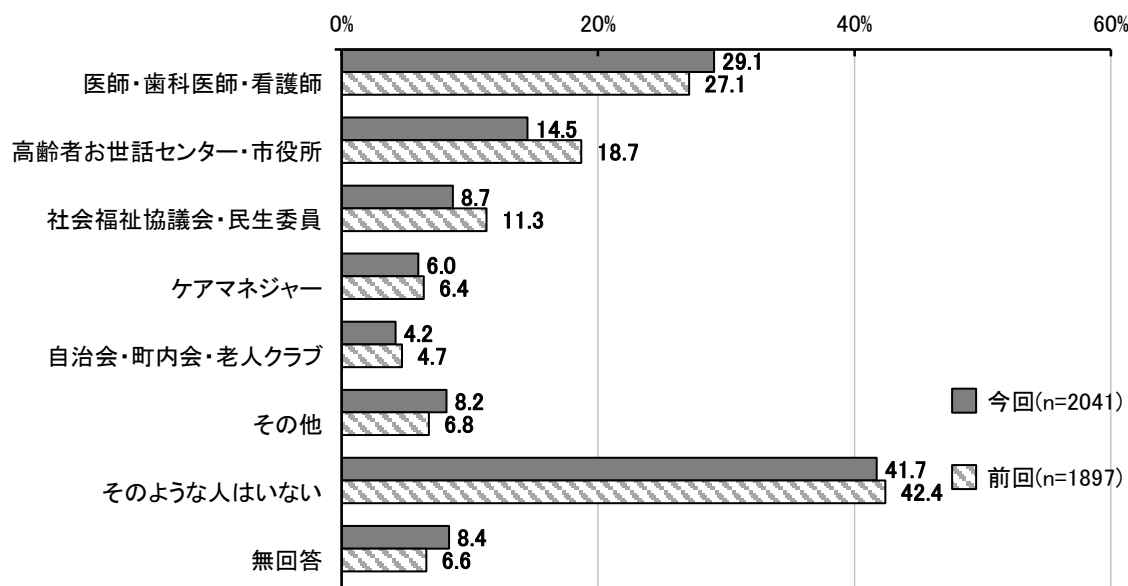
性別にみても大きな違いはありません。

年齢別にみると、「70～74 歳」、「85 歳以上」で「医師・歯科医師・看護師」が3 割台となっており、「85 歳以上」で「高齢者お世話センター・市役所」が26.6%となっています。

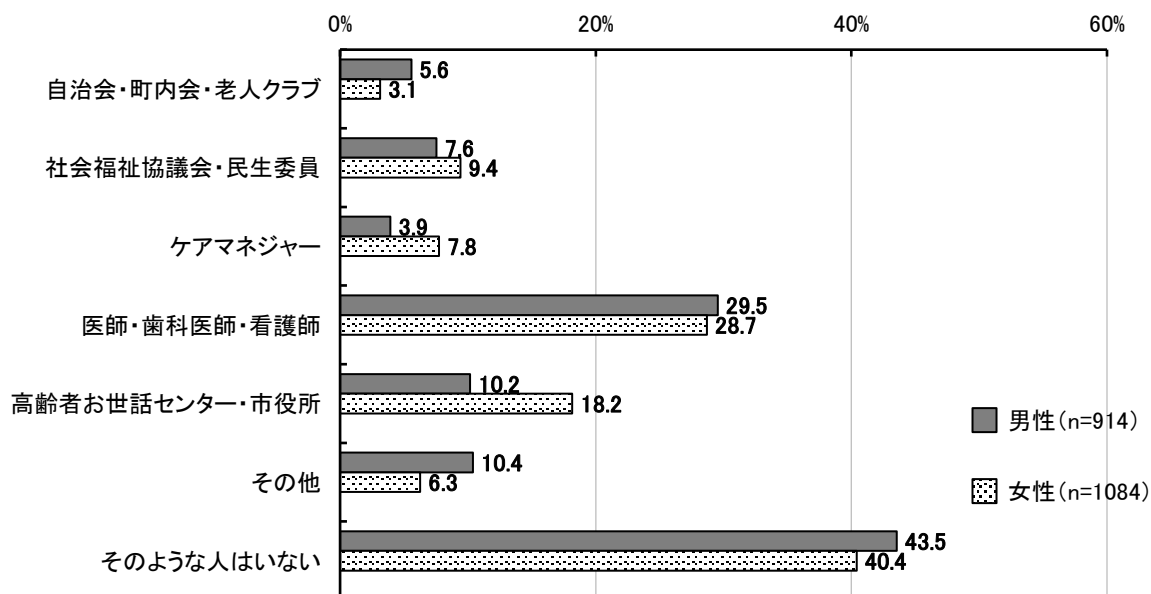
家族構成別にみると、「夫婦2人暮らし（配偶者 64 歳以下）」で「高齢者お世話センター・市役所」4.1%となっており、他の家族構成よりも10 ポイント程度低くなっています。

圏域別にみると、「西部地区」で「社会福祉協議会・民生委員」13.2 ポイントと他の圏域よりも5 ポイント程度高くなっています。

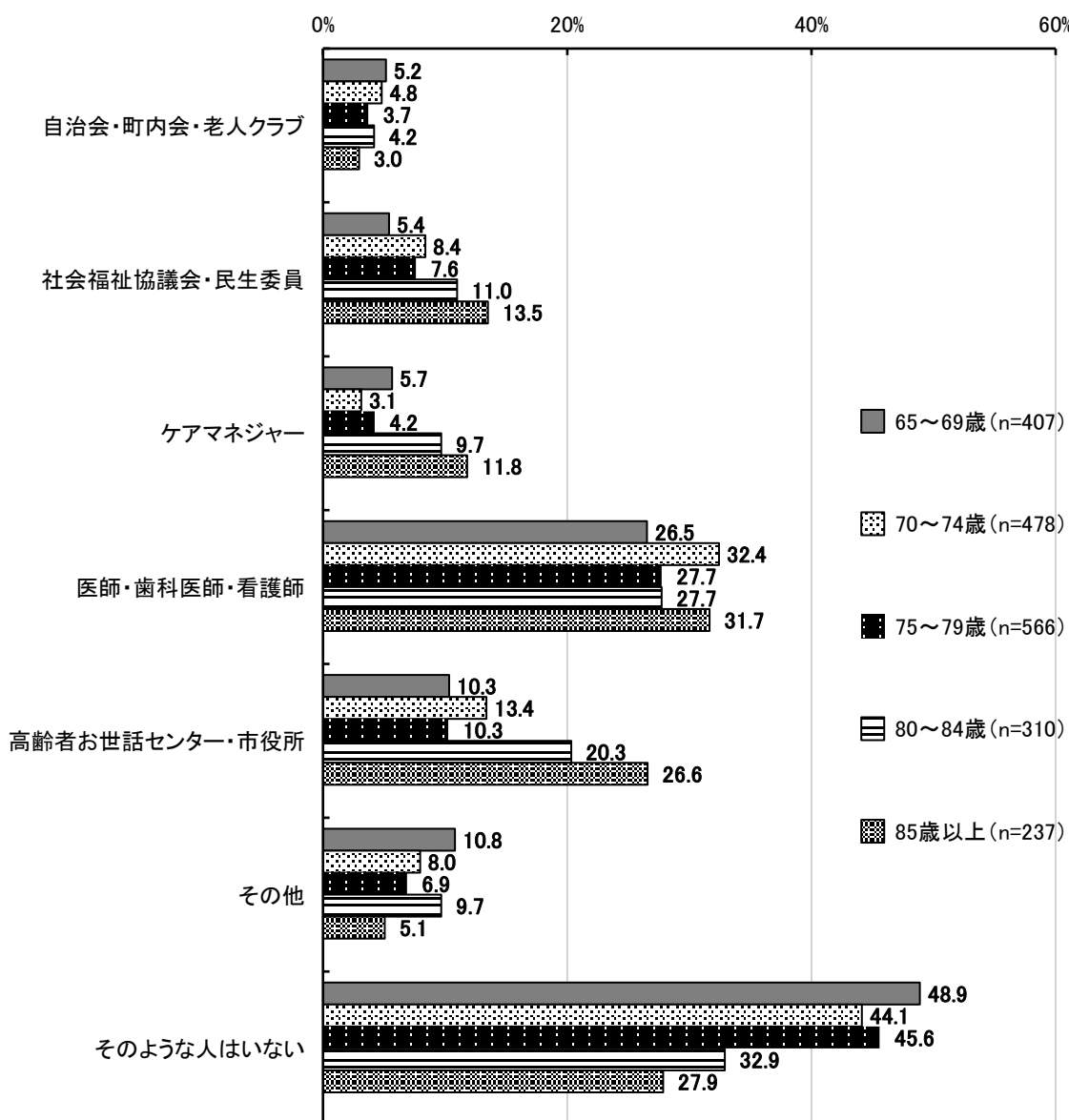
【全体】複数回答



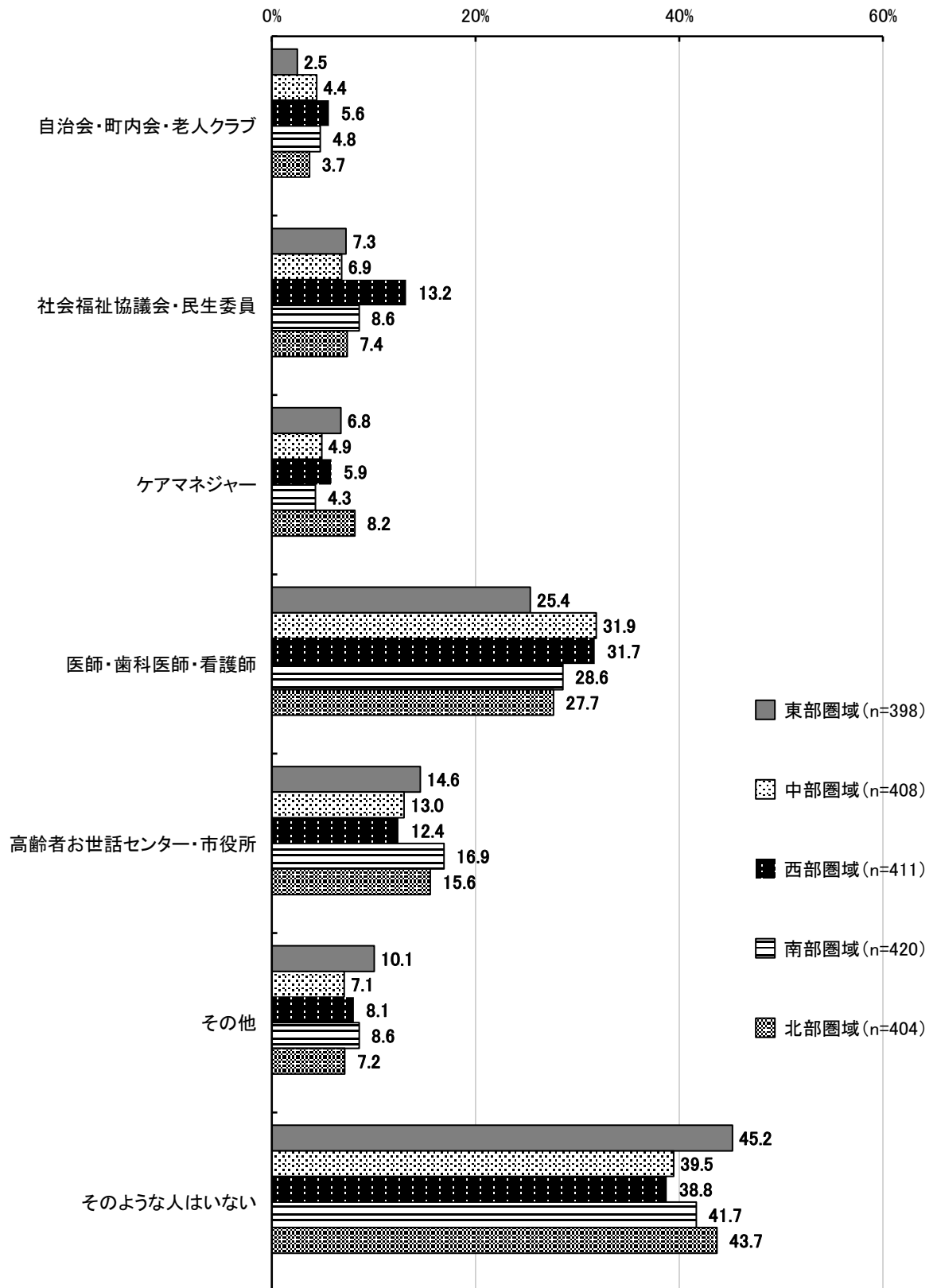
【性別】複数回答



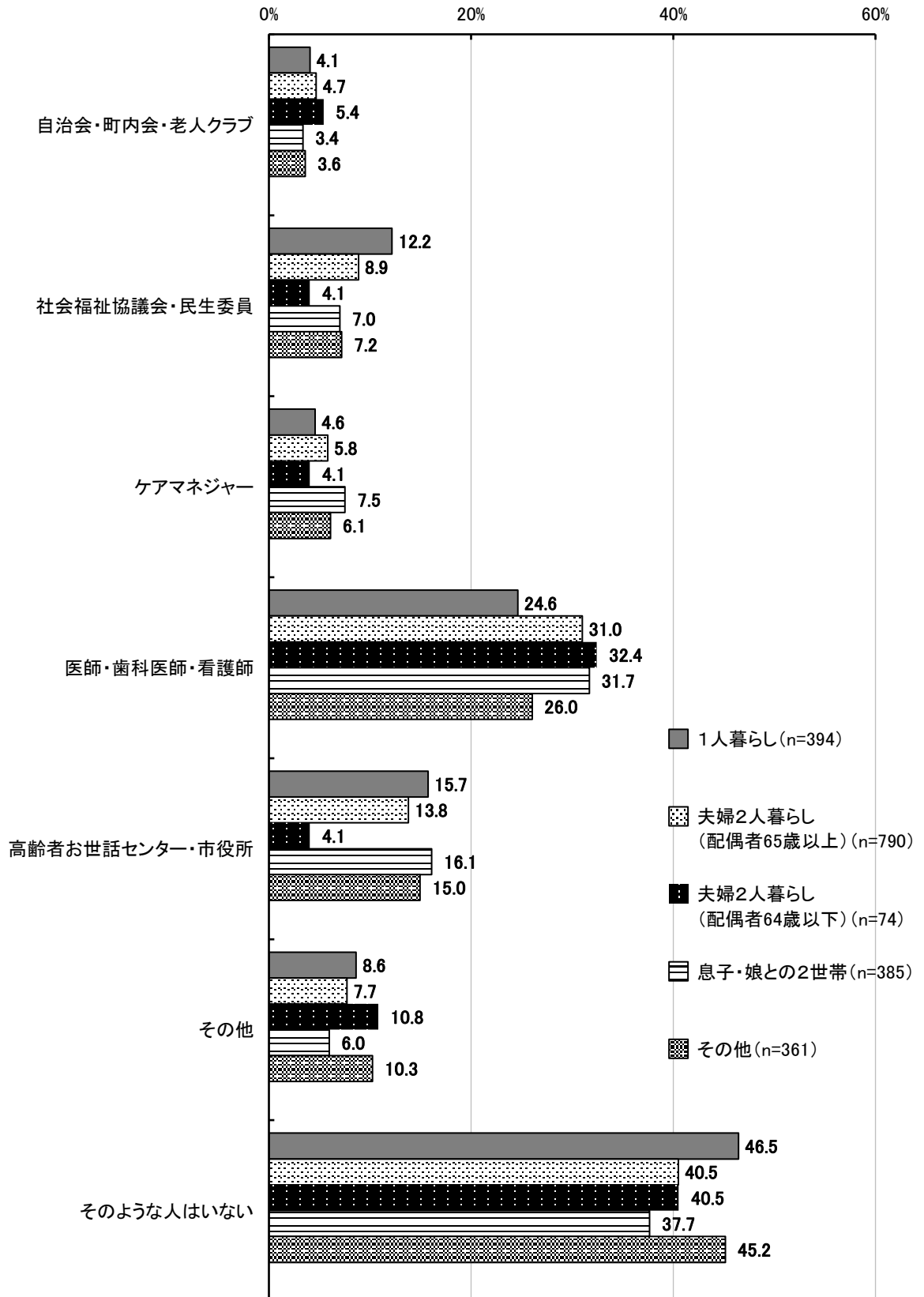
【年齢別】複数回答



【圏域別】複数回答



【世帯構成別】複数回答



(6) 友人・知人と会う頻度はどれくらいですか

友人・知人と会う頻度はどれくらいかをみると、「週に何度かある」31.1%で最も高く、次いで、「月に何度かある」27.2%、「ほとんどない」16.7%となっています。

性別にみると、「女性」で「週に何度かある」34.0%となっており、「男性」の27.9%よりも6.1ポイント高くなっています。また、上位回答に大きな違いはありません。

年齢別にみると、「85歳以上」で「ほとんどない」21.9%となっていますが、他の年齢の上位回答に大きな違いはありません。

家族構成別に上位回答をみると、

「一人暮らし」では、「週に何度かある」33.3%「月に何度かある」22.6%

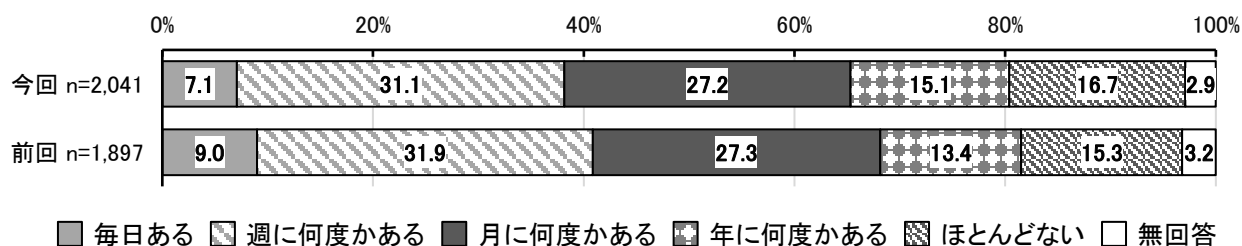
「夫婦2人暮らし(配偶者65歳以上)」で「週に何度かある」32.5%「月に何度かある」29.5%

「夫婦2人暮らし(配偶者64歳以下)」では、「週に何度かある」「月に何度かある」25.7%「ほとんどない」24.3%

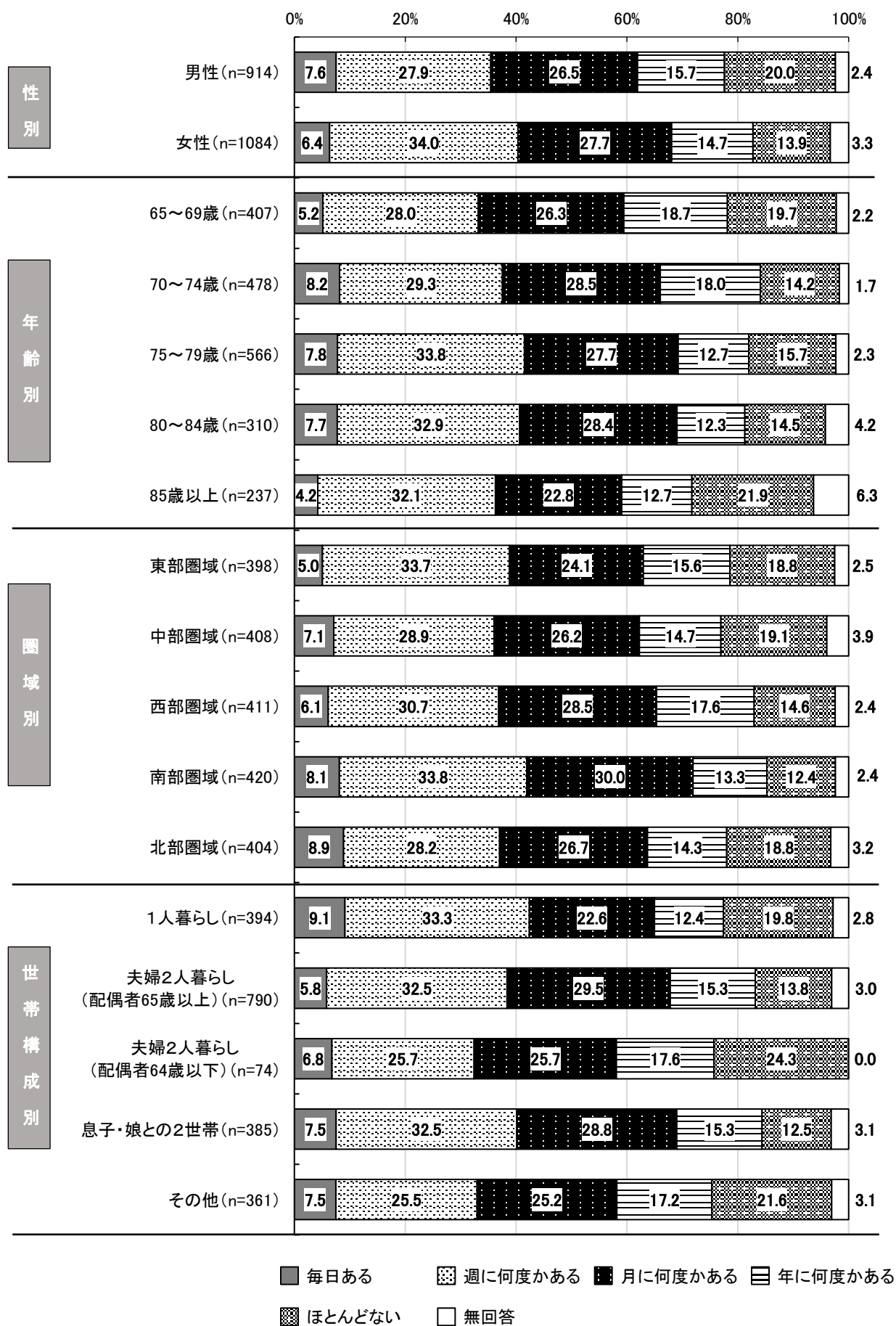
「息子・娘との2世帯」では、「週に何度かある」32.5%、「月に何度かある」28.8%となっています。

圏域別にみても大きな違いはありません。

【全体】単数回答



【性別、年齡別、圈域別、世帯構成別】単数回答



(7) この1か月間、何人の友人・知人と会いましたか
(同じ人には何度あっても1人と数えることとします)

この1か月に会った友人・知人の人数をみると、「1～2人」24.4%で最も高く、次いで、「3～5人」24.2%、「10人以上」24.1%となっています。

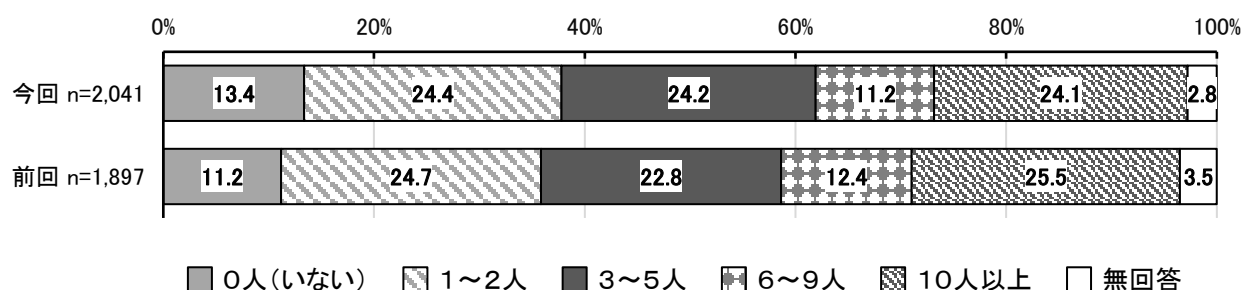
性別にみると、「男性」の上位回答は、「1～2人」26.0%「3～5人」25.2%「10人以上」23.4%で、「女性」の上位回答は「10人以上」24.4%「3～5人」23.3%「1～2人」23.2%となっています。

年齢別にみると、いずれの年齢も上位3回答は「1～2人」、「3～5人」、「10人以上」となっています。

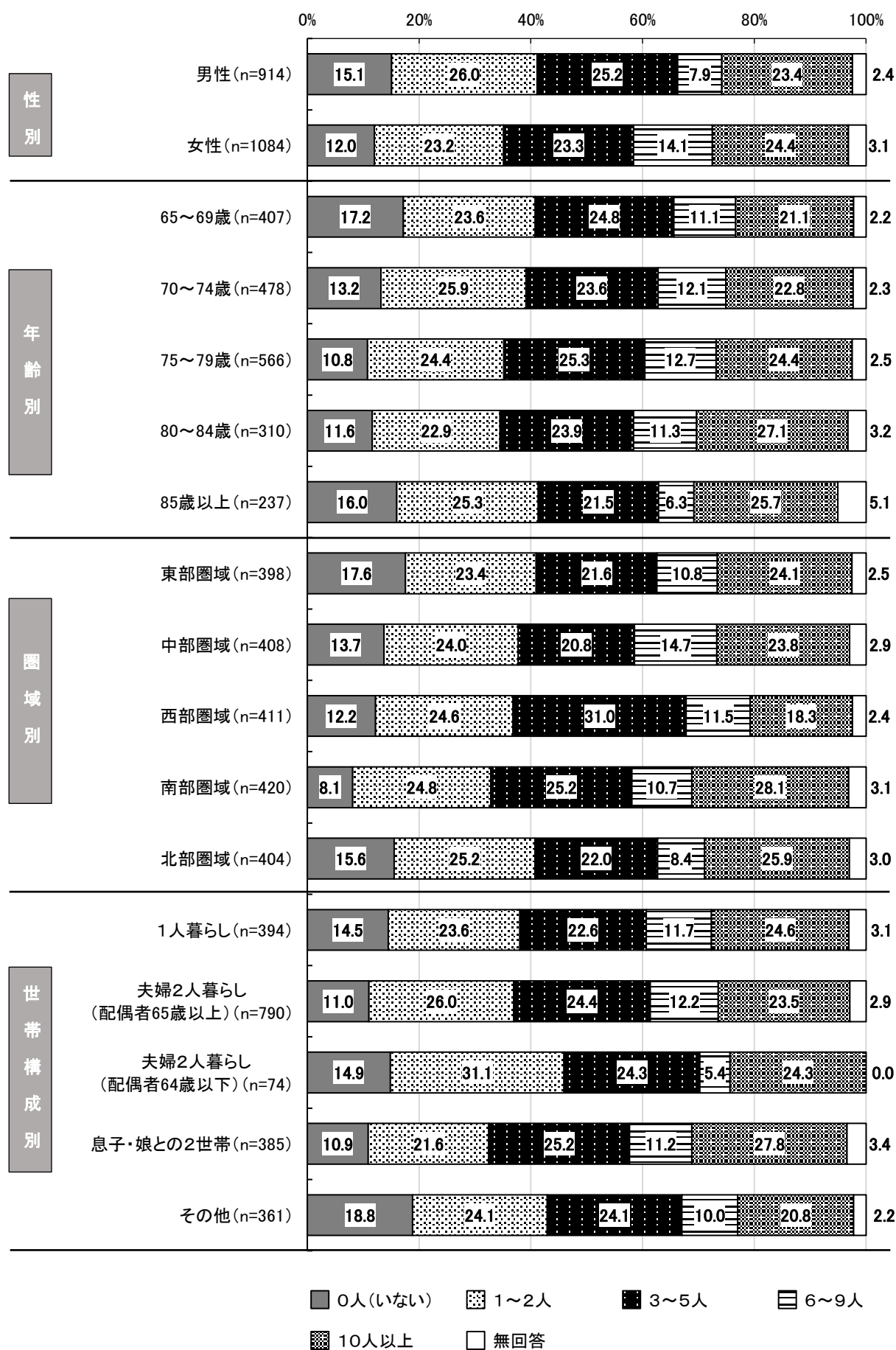
家族構成別にみると、「夫婦2人暮らし（配偶者65歳以上）」と「夫婦2人暮らし（配偶者64歳以下）」では「1～2人」が最も高く、「1人暮らし」と「息子・娘との2世帯」では「10人以上」が最も高くなっています。

圏域別にみると、「0人（いない）」では「東部圏域」17.6%と「北部圏域」15.6%の割合が高く、「10人以上」では「南部圏域」28.1%で最も割合が高くなっています。

【全体】単数回答



【性別、年齢別、圏域別、世帯構成別】単数回答



(8) よく会う友人・知人はどんな関係の人ですか

よく会う友人・知人はどんな関係の人かをみると、「近所・同じ地域の人」52.3%で最も高く、次いで、「趣味や関心が同じ友人」31.0%、「仕事での同僚・元同僚」27.5%となっています。

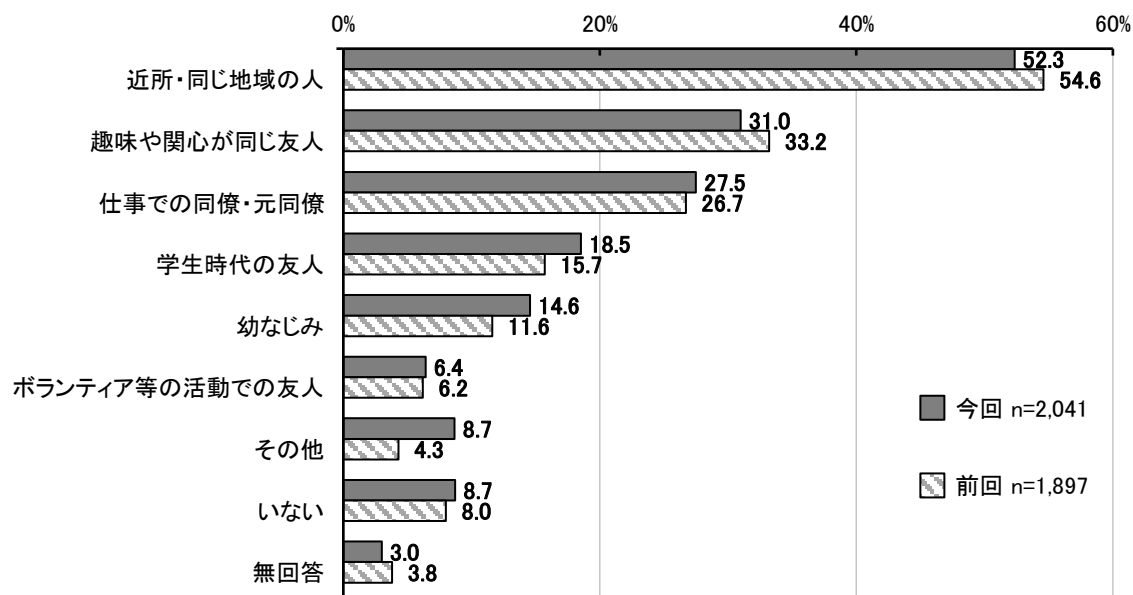
性別にみると、「女性」で「近所・同じ地域の人」57.2%が「男性」の46.6%よりも10.6ポイント高くなっていますが、上位回答に大きな違いはありません。

年齢別にみると、「65～69歳」と「70～74歳」の上位回答は、「近所・同じ地域の人」、「仕事での同僚・元同僚」、「趣味や関心が同じ友人」となっておりますが、他の年齢の上位回答に大きな違いはありません。

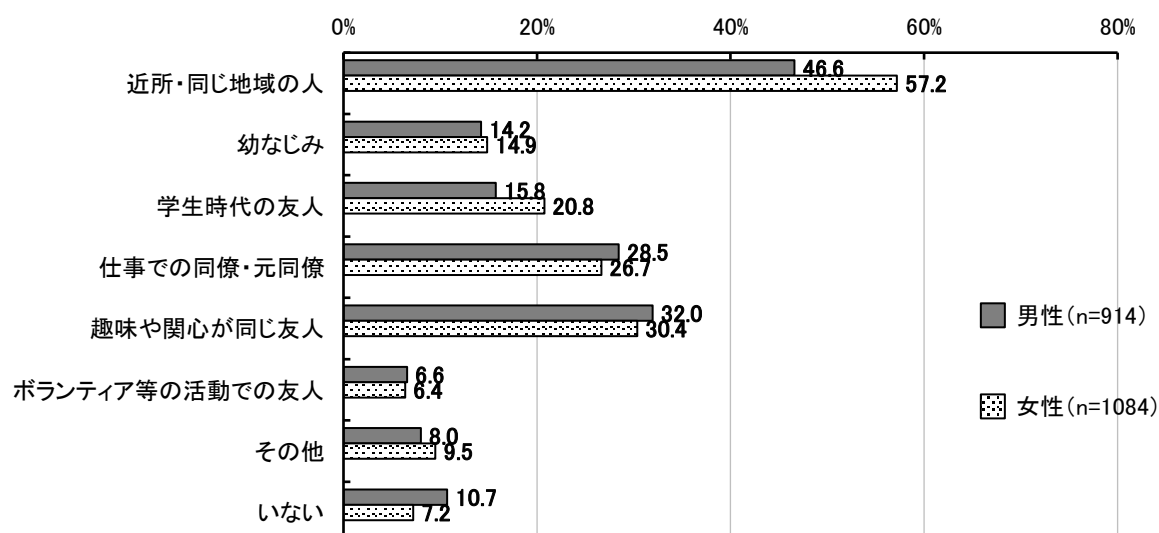
家族構成別にみると、「夫婦2人暮らし(配偶者64歳以下)」の上位回答は、「仕事での同僚・元同僚」40.5%、「近所・同じ地域の人」37.8%となっておりますが、他の家族構成の上位回答に大きな違いはありません。

圏域別にみると「南部圏域」で「近所・同じ地域の人」65.2%となっており、最も低い「東部地域」41.0%よりも24.2ポイント高くなっています。

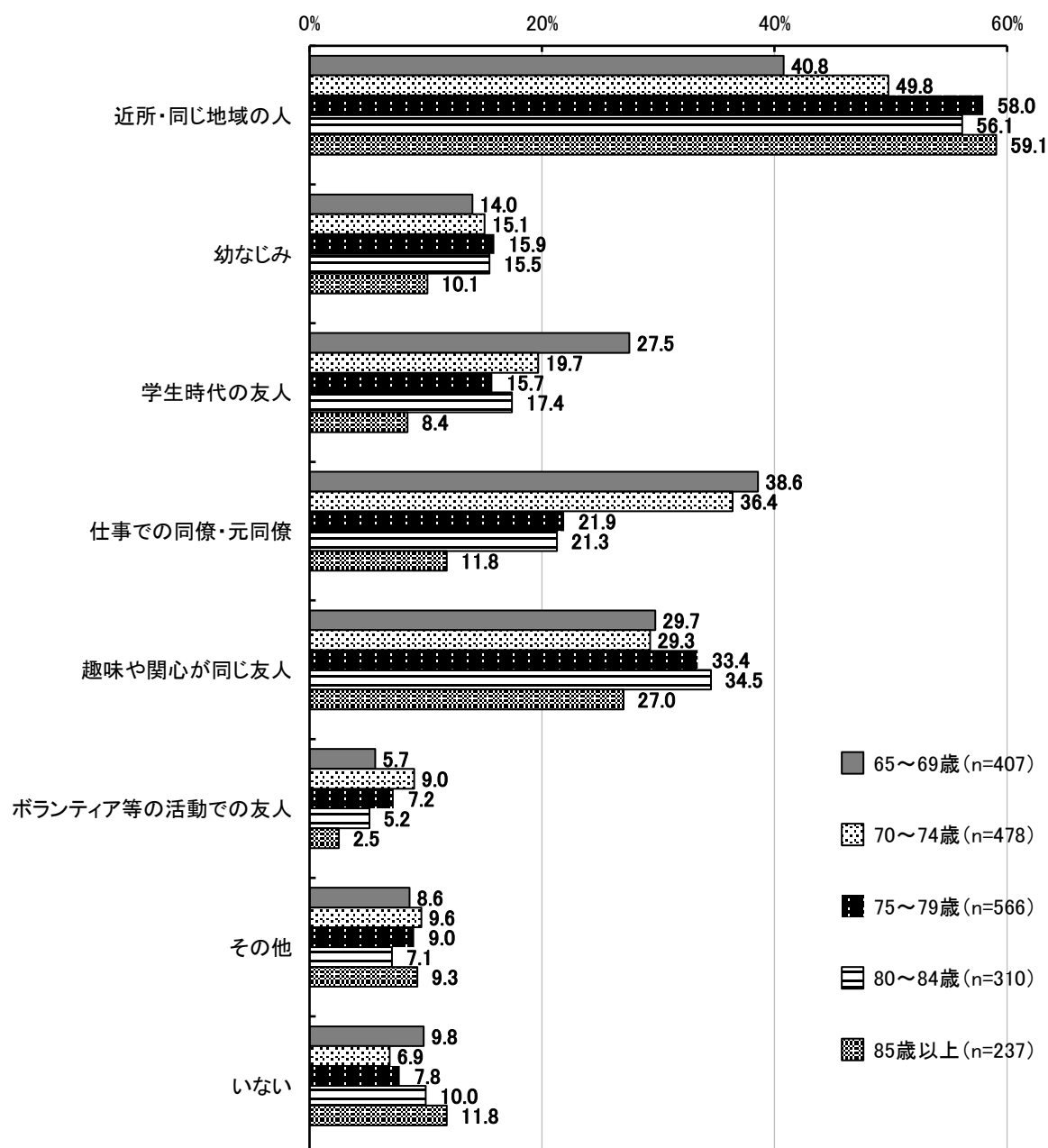
【全体】複数回答



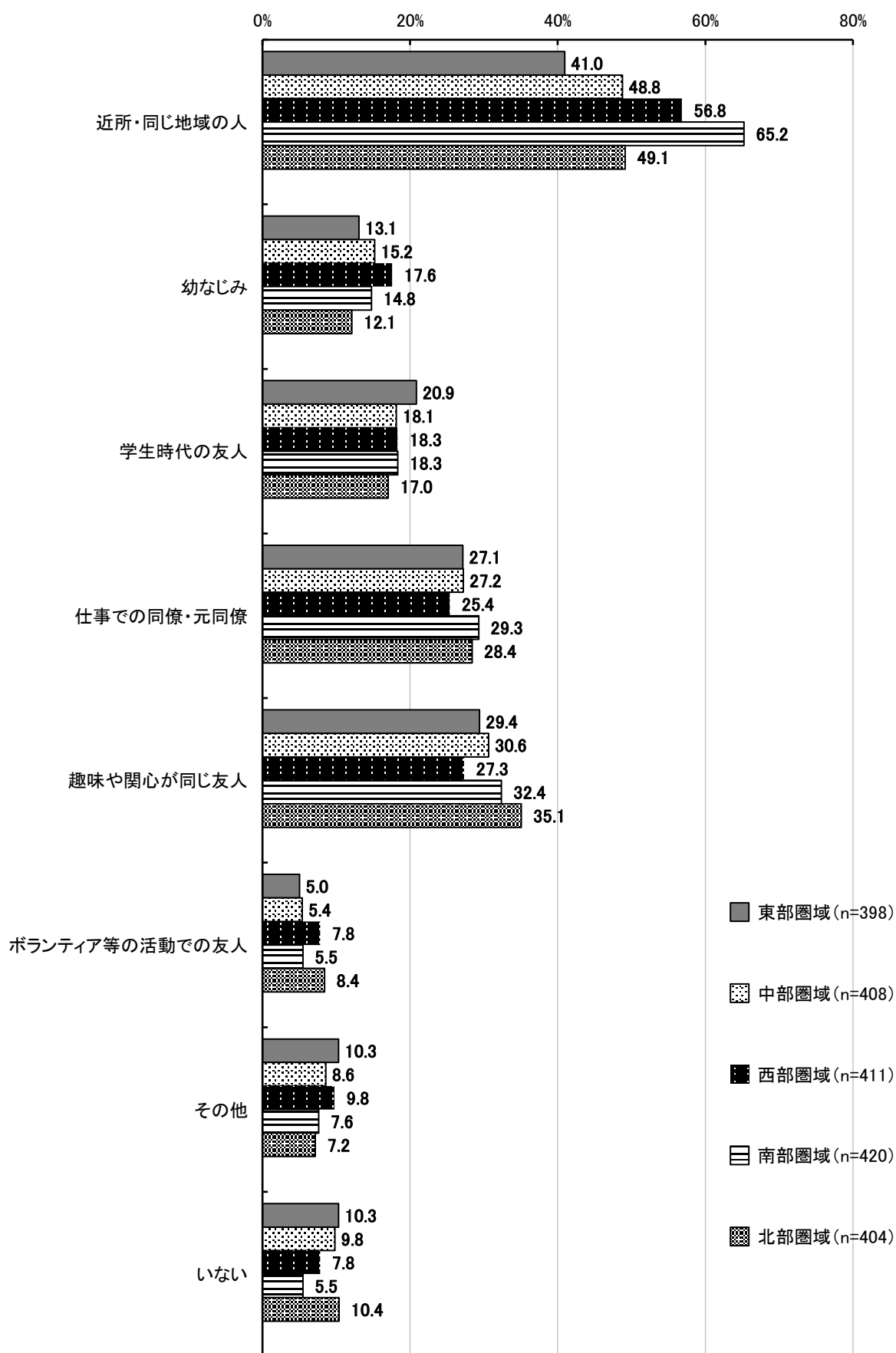
【性別】複数回答



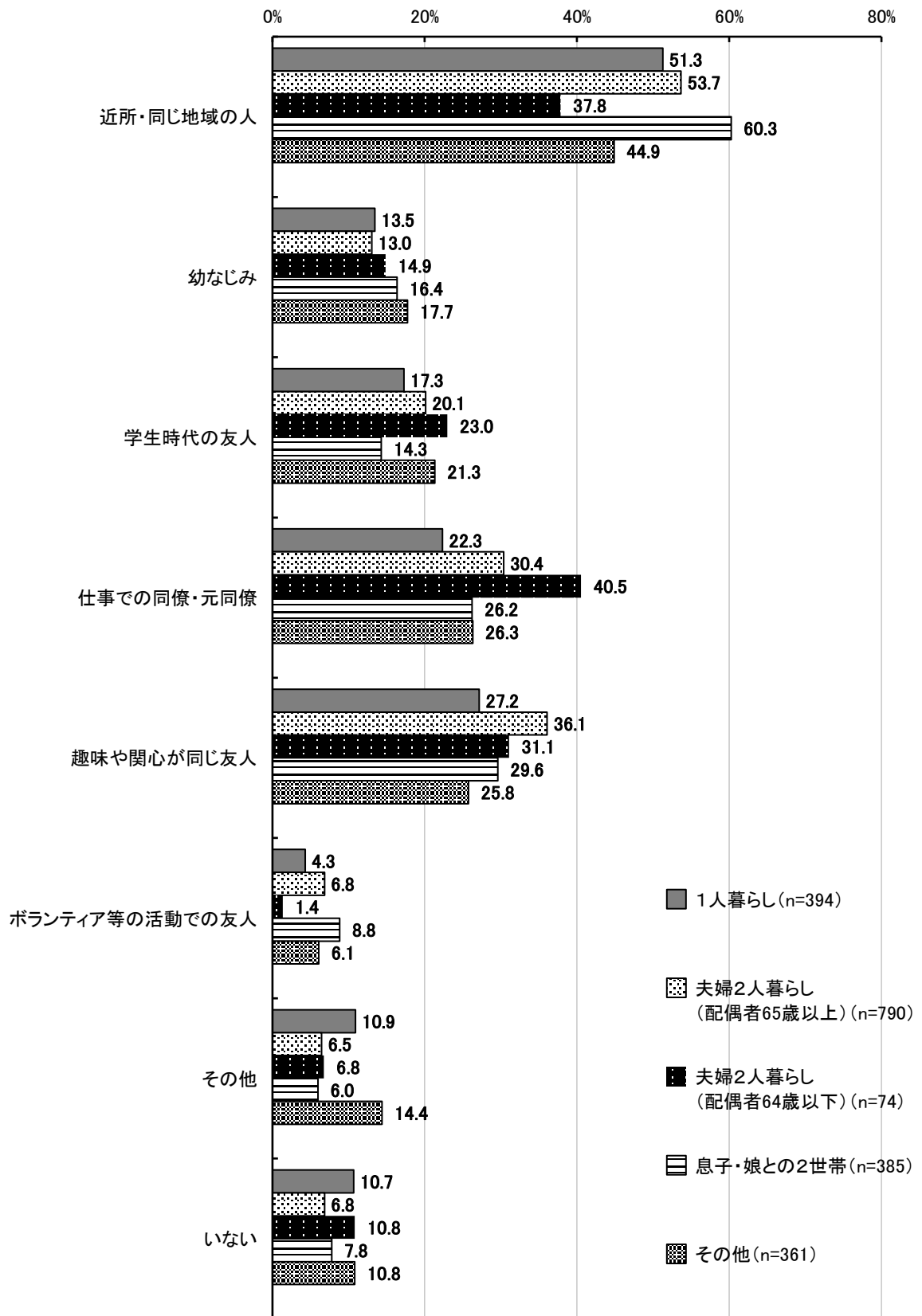
【年齢別】複数回答



【圏域別】複数回答



【世帯構成別】複数回答



8. 健康について

問 8 健康について

(1) 現在のあなたの健康状態はいかがですか

現在のご本人の健康状態をみると、「まあよい」64.7%で最も高く、次いで、「あまりよくない」22.7%、「とてもよい」6.3%となっています。「よい（とてもよいとまあよい）」71.0%、「よくない（あまりよくないとよくない）」25.6%で差は45.4ポイントとなっています。

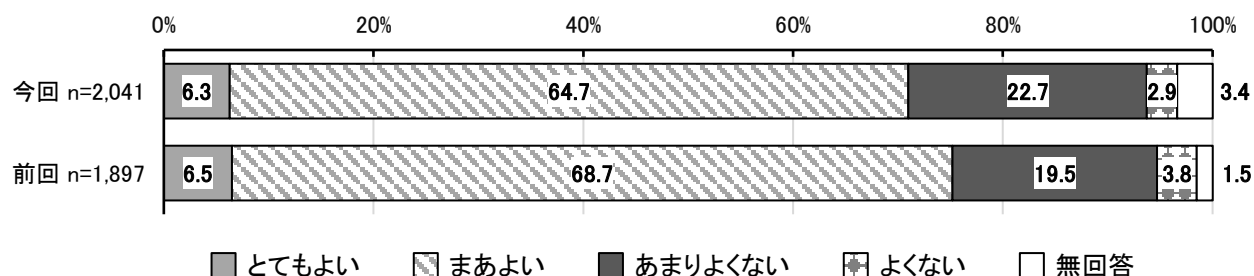
性別にみると、「女性」の「よい（とてもよいとまあよい）」73.4%となっており、「男性」の68.0%よりも5.4ポイント高くなっています。

年齢別にみると、年齢が上がるほど「よい（とてもよいとまあよい）」の割合が低くなっています。「80～84歳」で「よい（とてもよいとまあよい）」54.4%となっています。

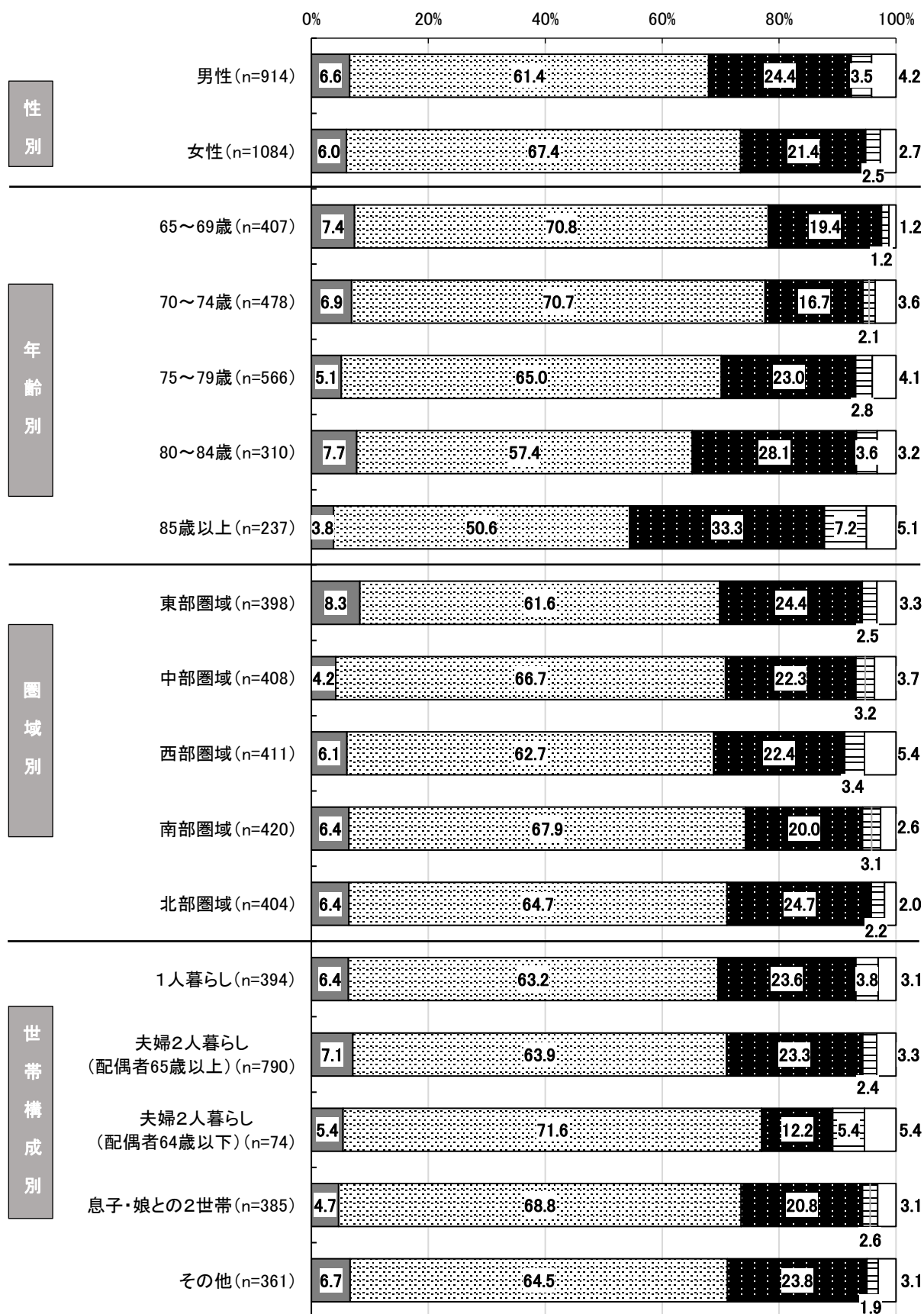
家族構成別にみると、「夫婦2人暮らし(配偶者64歳以下)」で「よい（とてもよいとまあよい）」77.0%となっています。

圏域別にみても大きな違いはありません。

【全体】単数回答



【性別、年齢別、圏域別、世帯構成別】単数回答



■ とてもよい ■ まあよい ■ あまりよくない ■ よくない □ 無回答

(2) あなたは、現在どの程度幸せですか

(「とても不幸」を0点、「とても幸せ」を10点として、ご記入ください)

現在の幸福度をみると、「5点」22.7%で最も高く、次いで、「8点」21.2%、「7点」15.3%となっています。幸福度10点～7点が半数を超え56.5%となっています。

性別にみると、「女性」の幸福度10点～7点が半数を超え62.5%となっています。一方、「男性」の幸福度10点～7点は49.4%と半数に届かず、その差は13.1ポイントとなっています。

年齢別に幸福度10点～7点をみると、

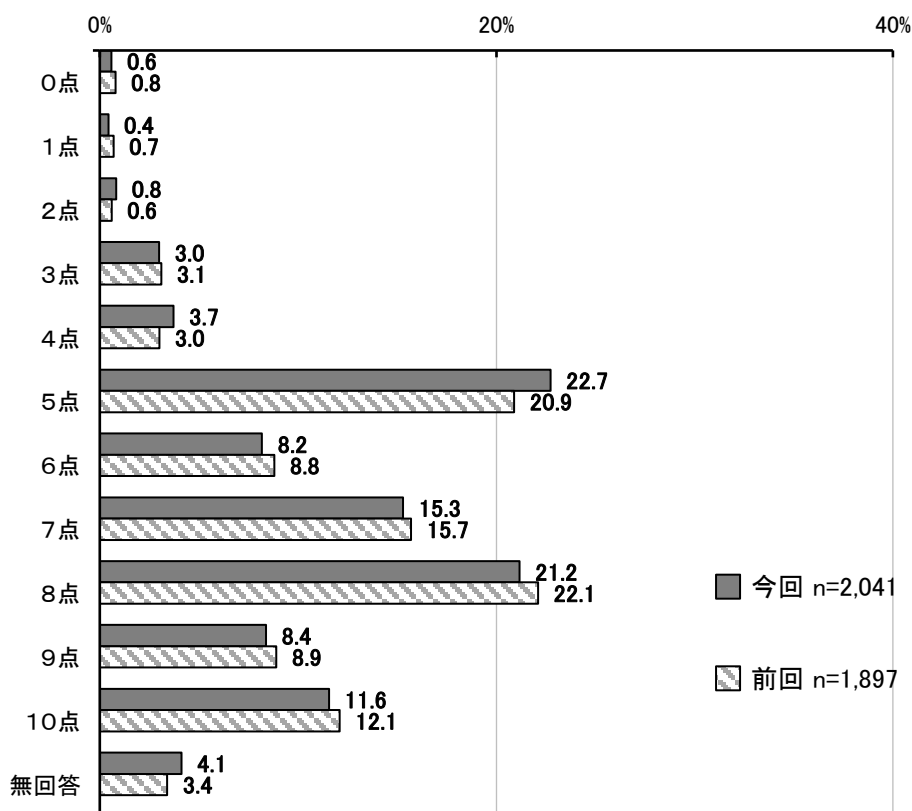
「65～69歳」では57.3%、「70～74歳」では58.0%、「75～79歳」では54.1%、「80～84歳」では59.7%、「85歳以上」では53.2%となっています。

家族構成別に幸福度10点～7点をみると、

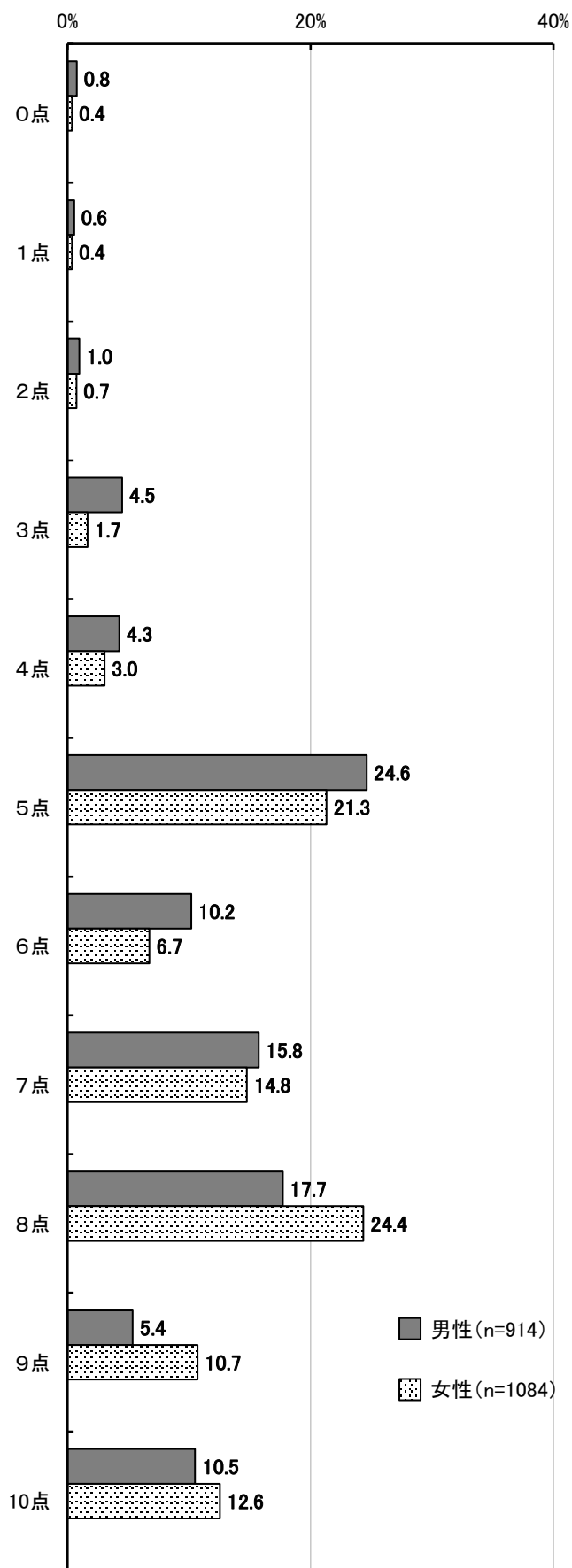
「1人暮らし」では47.5%、「夫婦2人暮らし(配偶者65歳以上)」では60.5%、「夫婦2人暮らし(配偶者64歳以下)」では47.4%、「息子・娘との2世帯」では63.4%となっています。

圏域別に幸福度10点～7点をみると、「東部圏域」58.0%、「中部圏域」53.5%、「西部圏域」55.7%、「南部圏域」56.6%、「北部圏域」58.3%となっており、「北部圏域」と「中部圏域」の差は4.8ポイントとなっています。

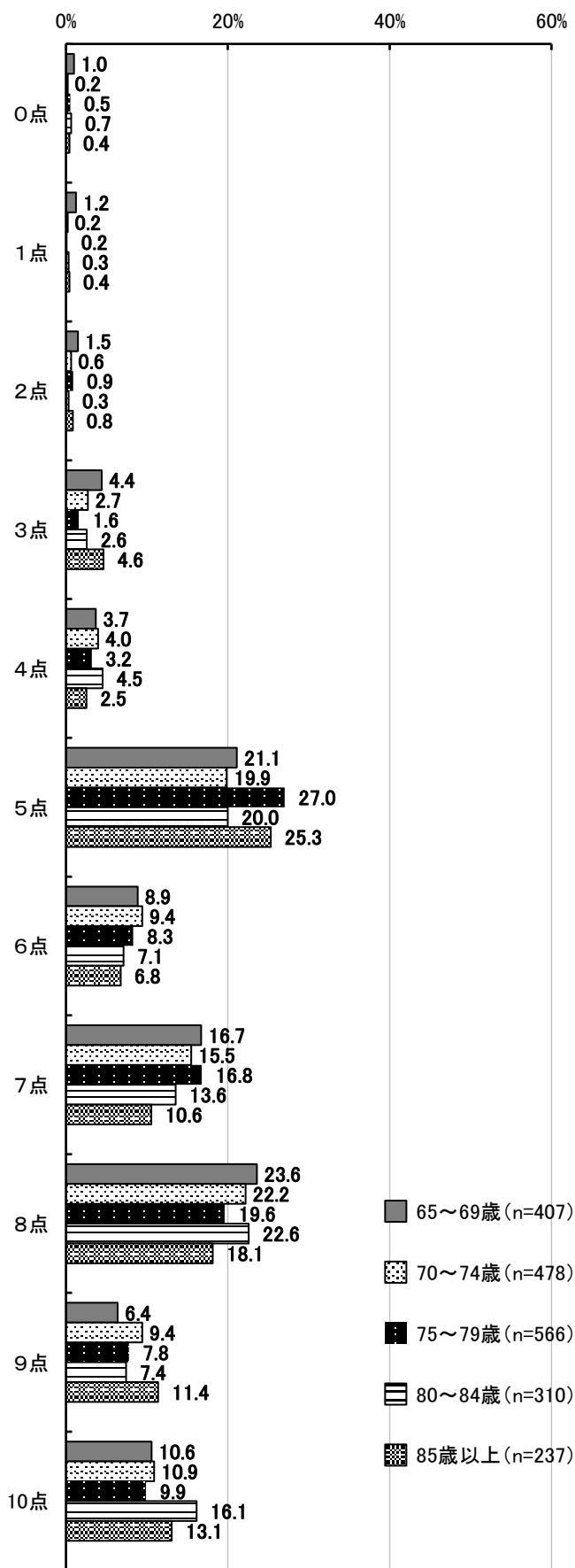
【全体】単数回答



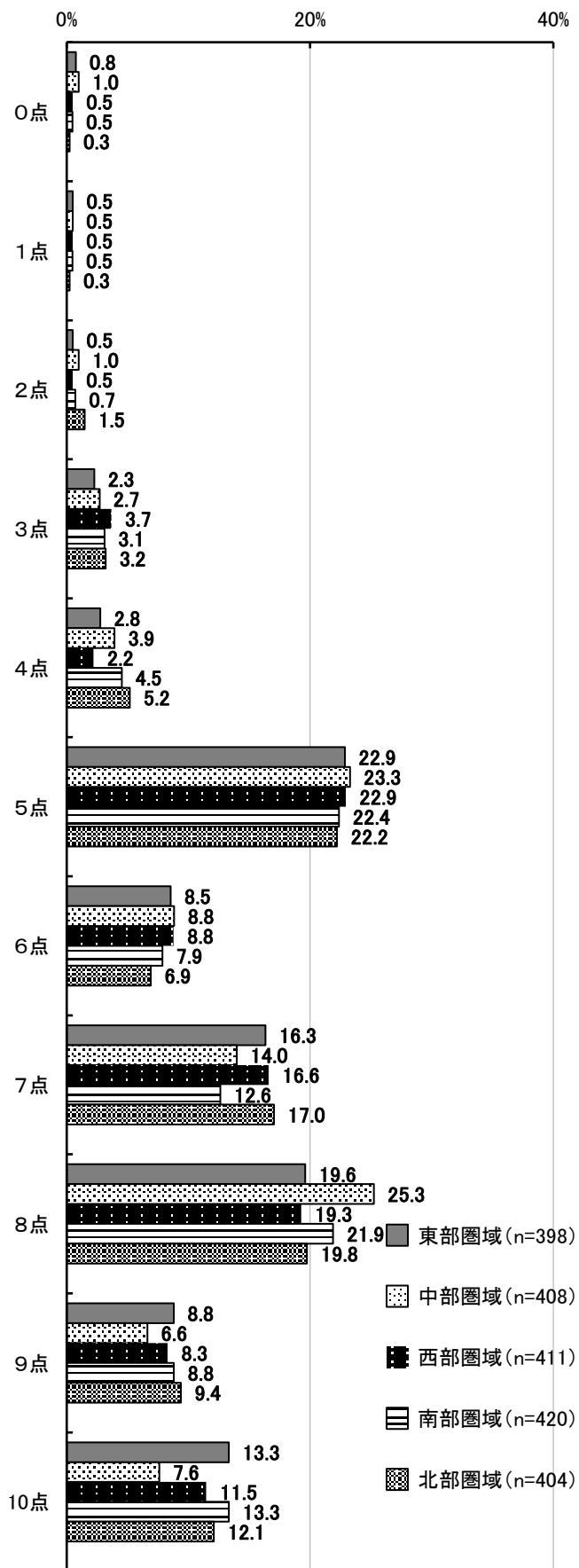
【性別】単数回答



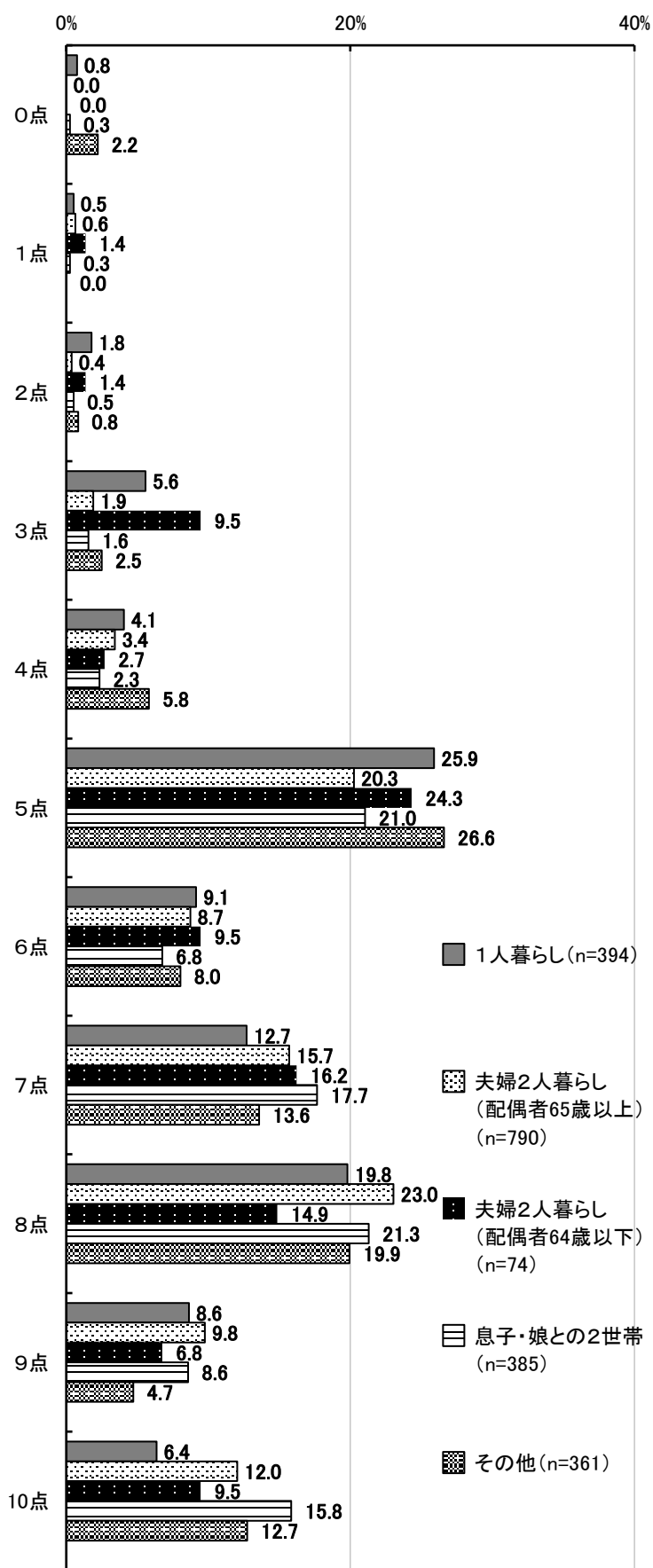
【年齢別】単数回答



【圏域別】単数回答



【世帯構成別】単数回答



(3) この1か月間、気分が沈んだり、ゆううつな気持ちになったりすることがありましたか

この1か月間、気分が沈んだり、ゆううつな気持ちになったりすることがあったかをみると、「いいえ」55.5%、「はい」40.9%でその差は14.6ポイントとなっています。

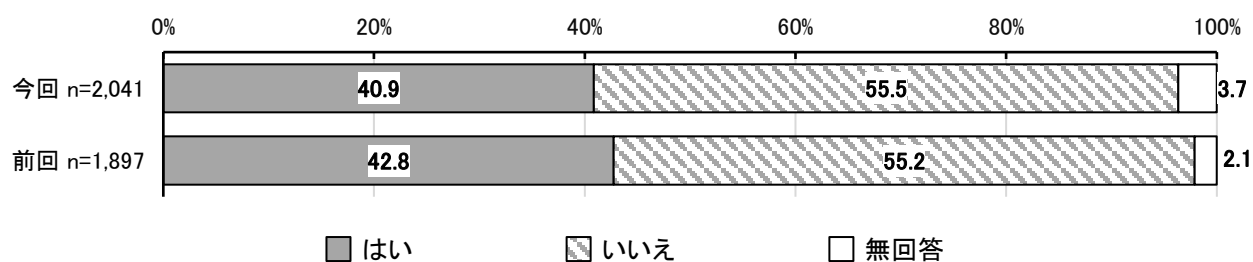
性別にみても大きな違いはありません。

年齢別にみると、「70～74歳」で「はい」35.4%と他の年齢よりも5ポイント程度低くなっています。

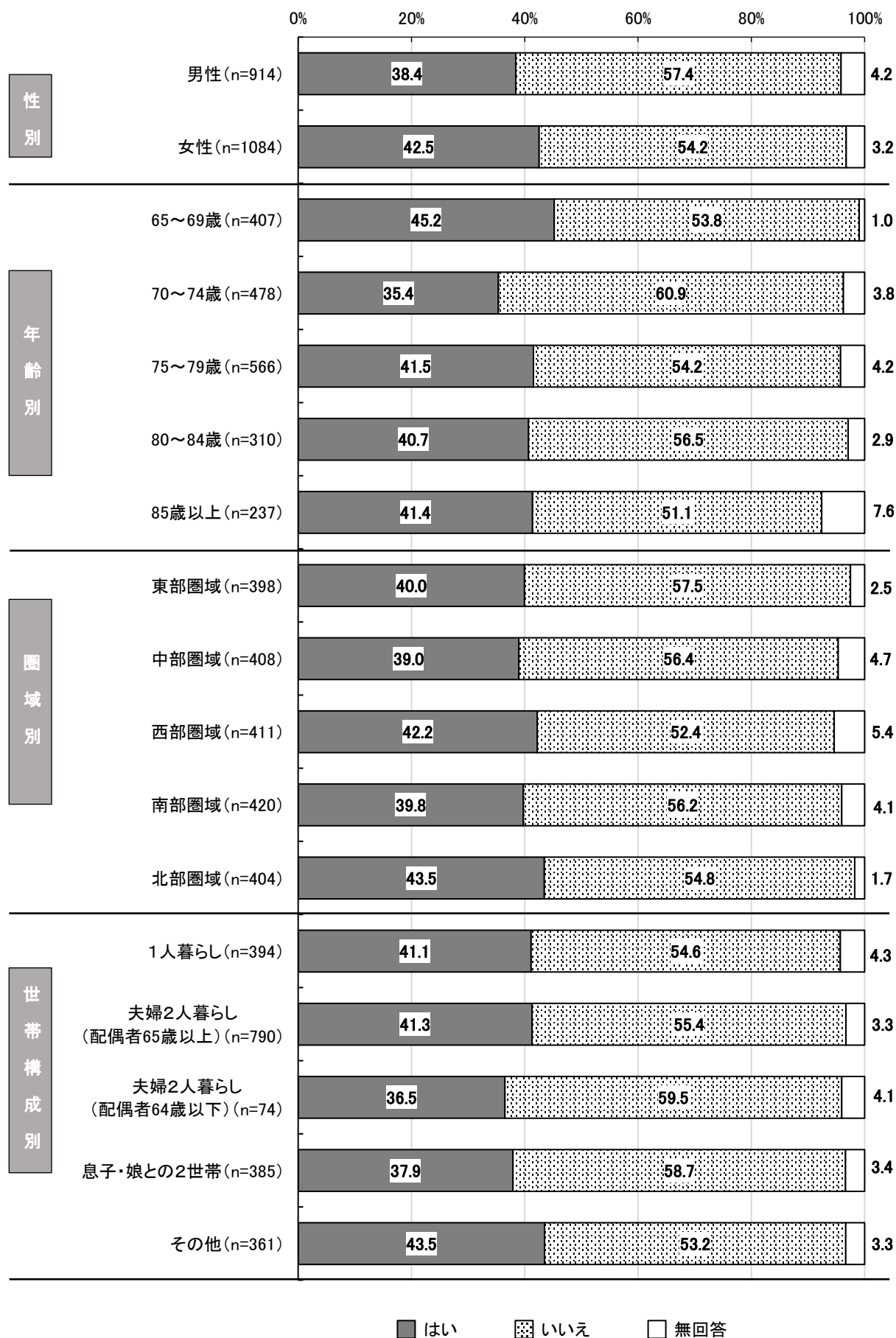
家族構成別にみても大きな違いはありません。

圏域別にみても大きな違いはありません。

【全体】単数回答



【性別、年齢別、圏域別、世帯構成別】単数回答



(4) この1か月間、どうしても物事に対して興味がわかない、あるいは心から楽しめない感じがよくありましたか

この1か月間、どうしても物事に対して興味がわかない、あるいは心から楽しめない感じがよくあったかをみると、「いいえ」70.2%、「はい」25.7%でその差は44.5ポイントとなっています。

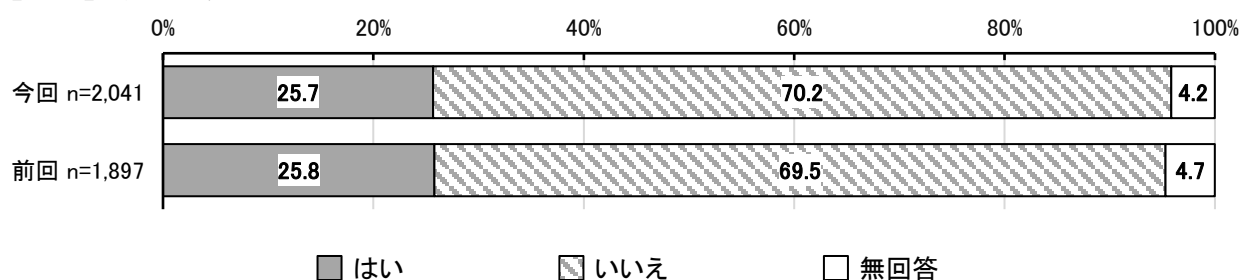
性別にみても大きな違いはありません。

年齢別にみると、年齢が上がるほど「はい」の割合が高くなる傾向があります。

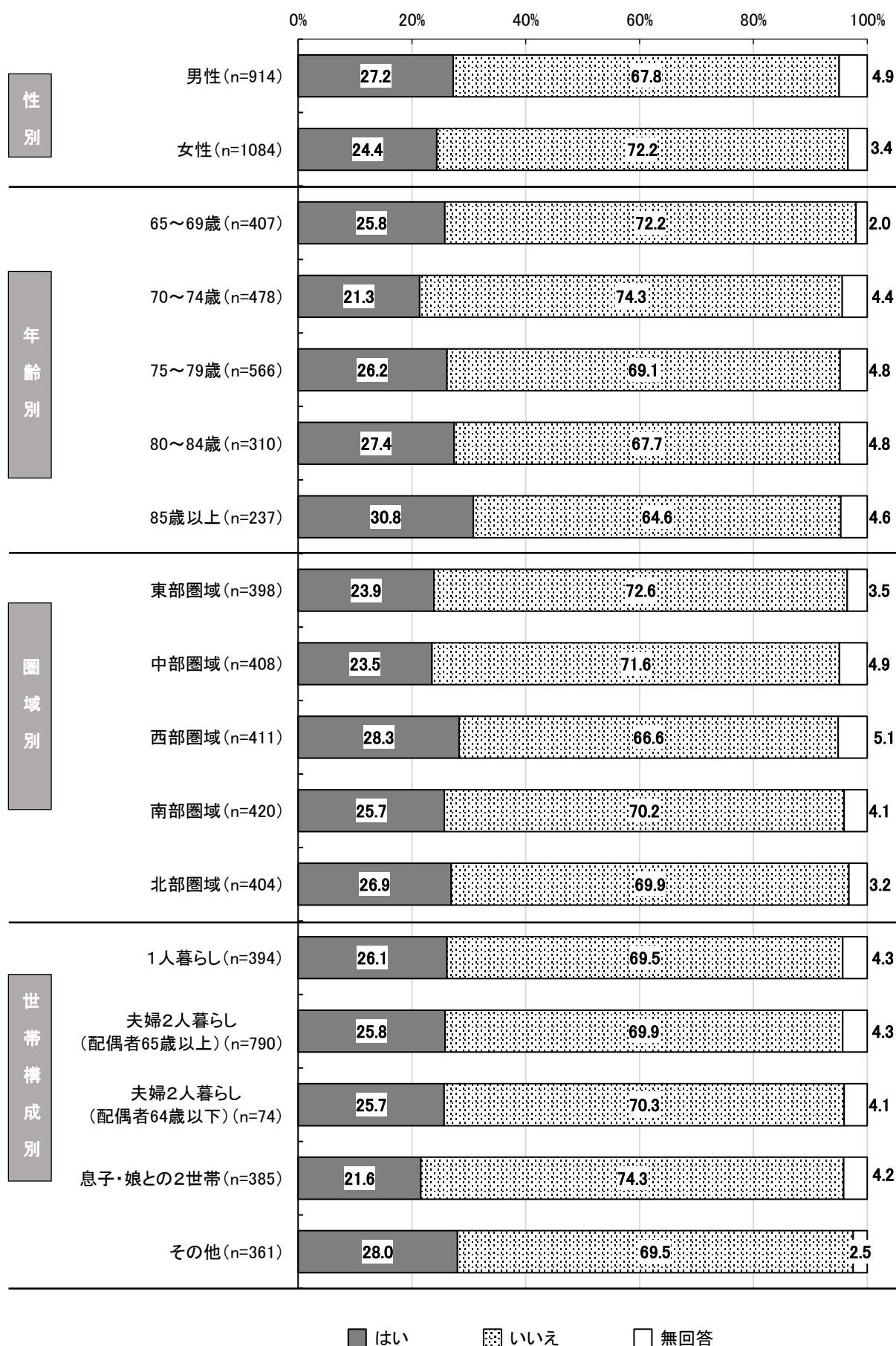
家族構成別にみると、「息子・娘との2世帯」は「いいえ」74.3%、「はい」21.6%でその差は52.7ポイントとなっています。

圏域別にみても大きな違いはありません。

【全体】単数回答



【性別、年齢別、圏域別、世帯構成別】単数回答



(5) お酒は飲みますか

お酒を飲むかをみると、「もともと飲まない」34.7%で最も高く、次いで、「ほとんど飲まない」28.1%、「ほぼ毎日飲む」20.9%となっています。

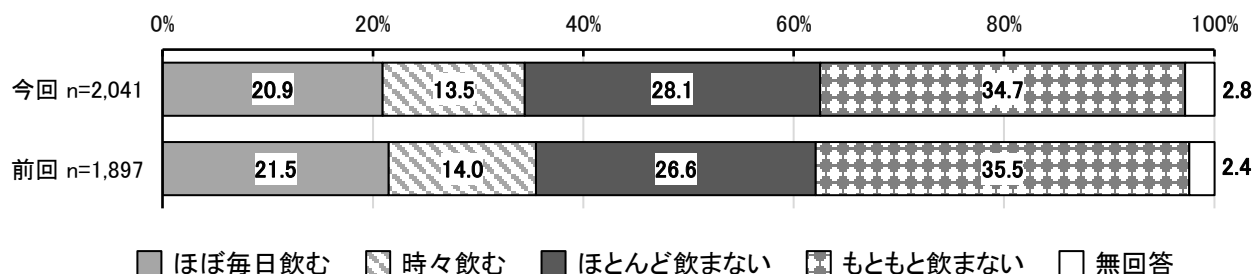
性別にみると、「男性」は「ほぼ毎日飲む」37.2%で最も高く、次いで、「ほとんど飲まない」24.7%、「もともと飲まない」20.6%となっています。「女性」は「もともと飲まない」46.8%で最も高く、次いで、「ほとんど飲まない」30.8%、「時々飲む」13.2%となっています。

年齢別にみると、「85歳以上」で「もともと飲まない」43.0%と他の年齢よりも10ポイント程度高くなっています。

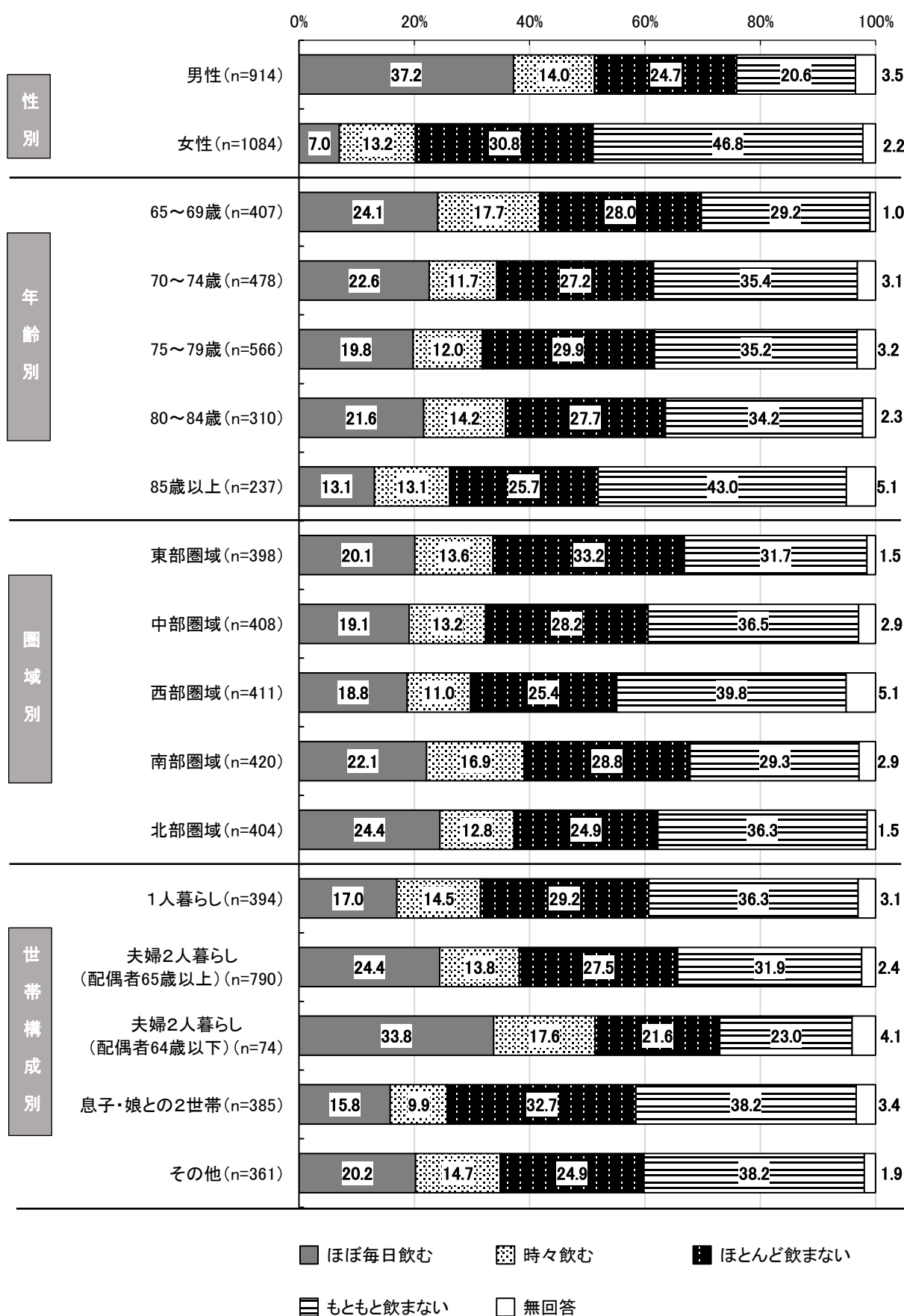
家族構成別「ほぼ毎日飲む」をみると、最も高い「夫婦2人暮らし(配偶者64歳以下)」33.8%と、最も低い「息子・娘との2世帯」15.8%の差は18.0ポイントとなっています。

圏域別にみると、「東部圏域」と「南部圏域」は他の圏域と比較して「もともと飲まない」の割合が5ポイント程度低くなっています。

【全体】単数回答



【性別、年齢別、圏域別、世帯構成別】単数回答



(6) タバコは吸っていますか

タバコを吸うかをみると、「もともと吸っていない」61.2%で最も高く、次いで、「吸っていたがやめた」27.1%、「ほぼ毎日吸っている」7.6%となっています。

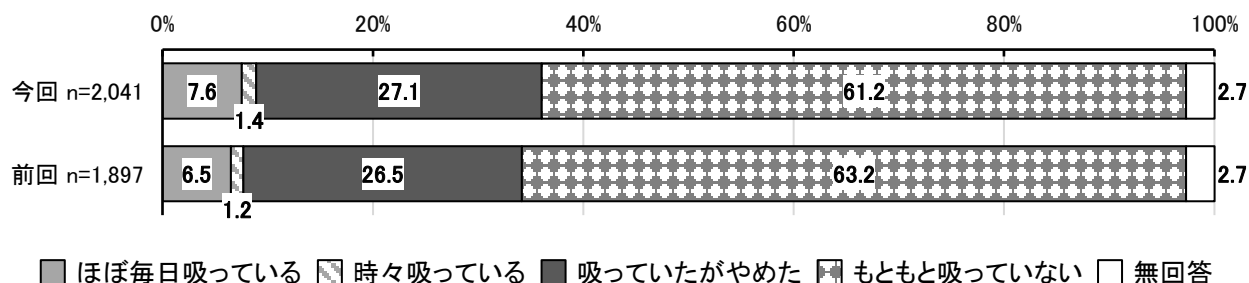
性別にみると、「男性」は「吸っていたがやめた」53.3%で最も高く、次いで、「もともと吸っていない」28.0%、「ほぼ毎日吸っている」13.6%となっています。「女性」は「もともと吸っていない」88.8%で最も高く、次いで、「吸っていたがやめた」5.3%、「ほぼ毎日吸っている」2.7%となっています。

年齢別にみると、年齢が上がるほど「もともと吸っていない」の割合が高くなっており、「ほぼ毎日吸っている」の割合が低くなっています。

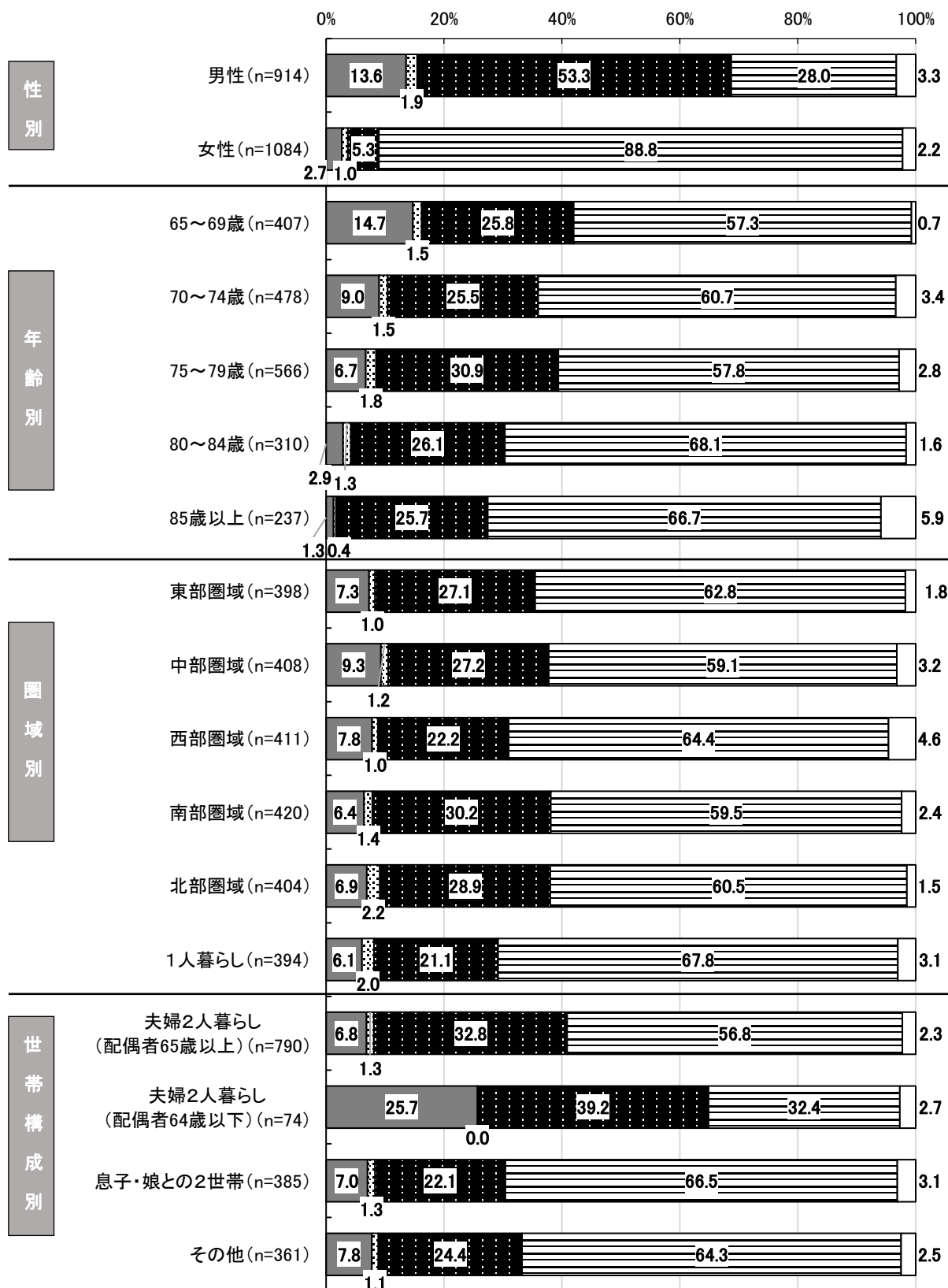
家族構成別にみると、「夫婦2人暮らし(配偶者64歳以下)」では「ほぼ毎日吸っている」25.7%となっており、他の家族構成に比べ割合が高くなっています。

圏域別にみても大きな差はありません。

【全体】単数回答



【性別、年齢別、圏域別、世帯構成別】単数回答



■ ほぼ毎日吸っている

▨ 時々吸っている

■ 吸っていたがやめた

□ もともと吸っていない

□ 無回答

(7) 現在治療中、または後遺症のある病気はありますか

現在治療中、または後遺症のある病気はあるかをみると、「高血圧」47.3%で最も高く、次いで、「目の病気」17.2%、「高脂血症（脂質異常）」15.9%となっています。

性別にみると、「男性」は「高血圧」49.1%で最も高く、次いで、「糖尿病」18.9%、「腎臓・前立腺の病気」15.7%となっています。「女性」は「高血圧」46.1%で最も高く、次いで、「筋骨格の病気（骨粗しょう症）、関節症等」21.1%、「目の病気」19.5%となっています。

年齢別にみると、

「65～69歳」では、「高血圧」37.8%、「高脂血症（脂質異常）」20.4%、「ない」18.2%

「70～74歳」では、「高血圧」42.7%、「高脂血症（脂質異常）」17.4%、「糖尿病」16.1%

「75～79歳」では、「高血圧」50.5%、「糖尿病」17.7%、「目の病気」16.8%

「80～84歳」では、「高血圧」56.8%「目の病気」22.3%、「筋骨格の病気（骨粗しょう症）、関節症等」17.4%

「85歳以上」では、「高血圧」54.4%「目の病気」19.4%、「筋骨格の病気（骨粗しょう症）、関節症等」16.9%となっています。

家族構成別にみると、

「1人暮らし」では、「高血圧」48.5%、「目の病気」17.3%、「糖尿病」「高脂血症（脂質異常）」16.2%

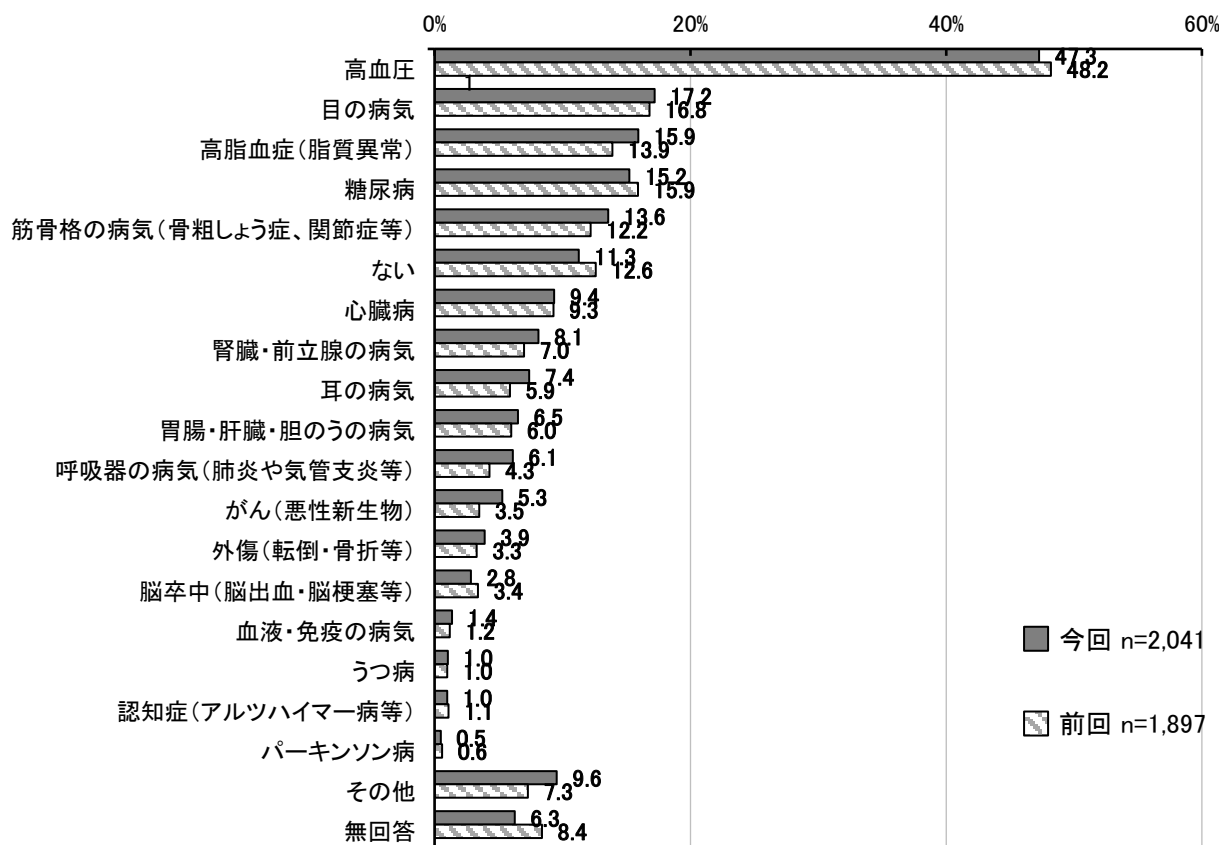
「夫婦2人暮らし（配偶者65歳以上）」では、「高血圧」47.3%、「高脂血症（脂質異常）」「目の病気」16.2%、「糖尿病」13.8%

「夫婦2人暮らし（配偶者64歳以下）」では、「高血圧」43.2%「ない」16.2%、「高脂血症（脂質異常）」「目の病気」13.5%

「息子・娘との2世帯」では、「高血圧」48.1%、「目の病気」17.9%、「糖尿病」17.4%となっています。

圏域別にみても大きな違いはありません。

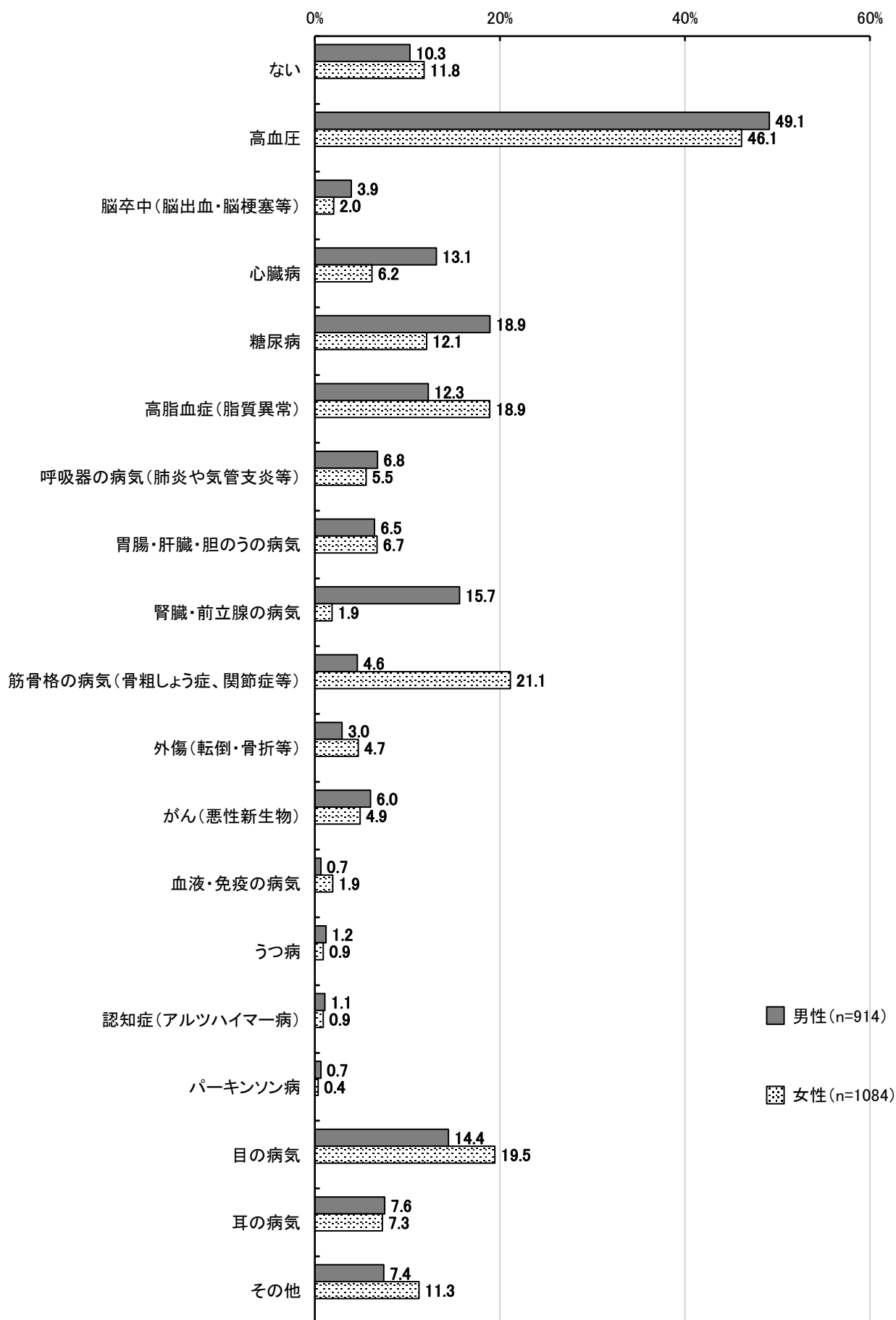
【全体】複数回答



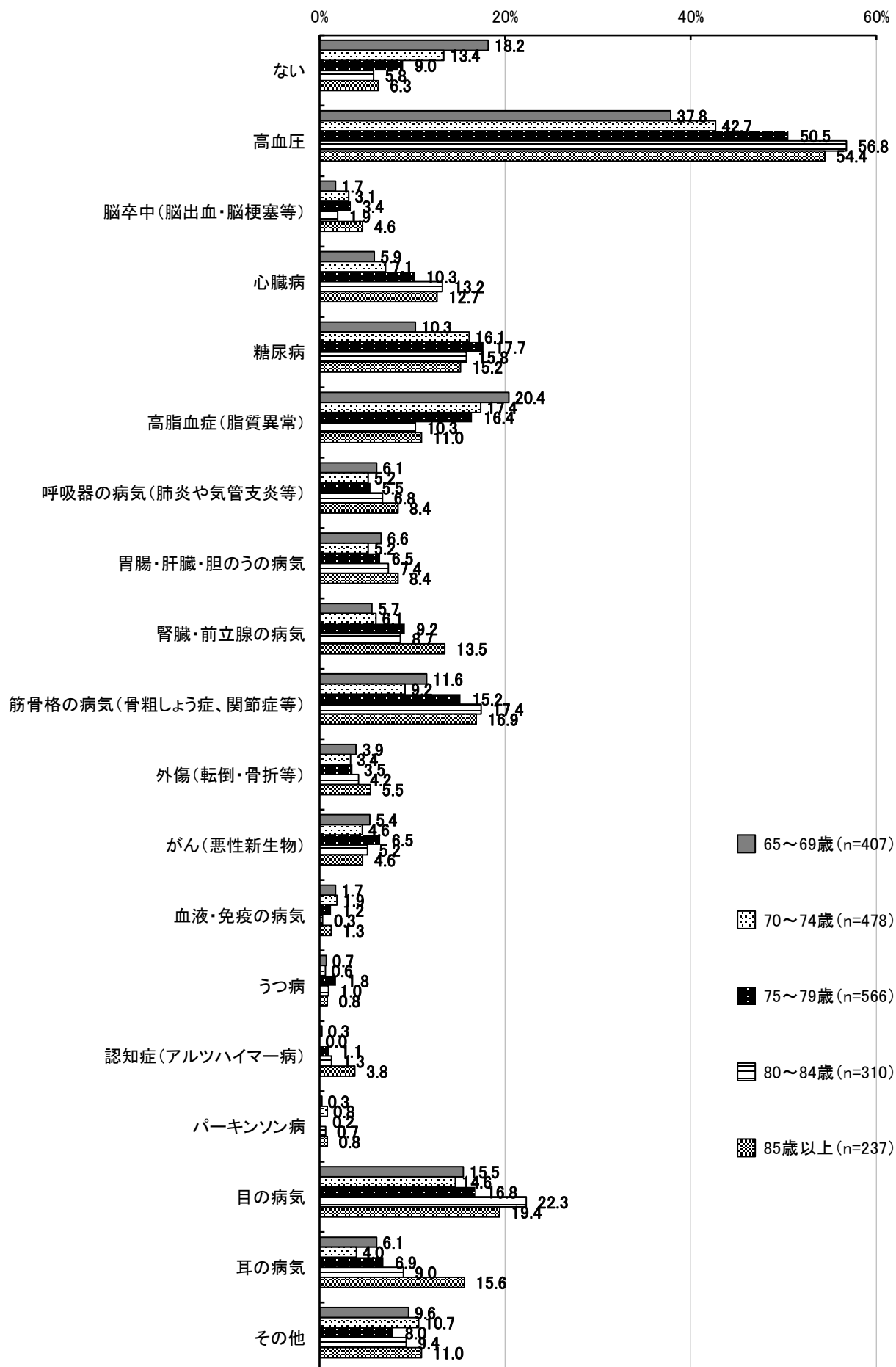
【その他の内容】

- ・ リウマチ（16 件）
- ・ 甲状腺（11 件）
- ・ 甲状腺低下症（5 件）
- ・ 高コレステロール（4 件）
- ・ 高尿酸血症（4 件）
- ・ 膝が悪い（3 件）
- ・ 難聴（3 件）
- ・ 腎疾患、透析（3 件）
- ・ アレルギー（2 件）
- ・ バセドウ病（2 件）
- ・ 副鼻腔炎
- ・ 手の筋切れ
- ・ 右内頸動脈狭窄症
- ・ めまい
- ・ 耳鳴り
- ・ 子宮筋腫
- ・ 臍臓に腫瘍
- ・ 脱腸
- ・ がん定期検査
- ・ 心房細動
- ・ 右肩筋断裂
- ・ 大腸と胃を手術している
- ・ ばね指
- ・ 多発性筋痛症
- ・ 膠原病
- ・ 回盲部癌
- ・ リンパ変形の検査中
- ・ 手のしびれ
- ・ 強皮症
- ・ 乾癬
- ・ ギランバレー
- ・ 本態性振戦
- ・ 歯が悪い、歯周病（13 件）
- ・ 脊柱管狭窄症（6 件）
- ・ 便秘（5 件）
- ・ ヘルニア（4 件）
- ・ 頻尿（4 件）
- ・ 睡眠時無呼吸症候群（3 件）
- ・ 肩が痛い、肩こり（3 件）
- ・ 坐骨神経痛（3 件）
- ・ 橋本病（2 件）
- ・ 副鼻腔炎（2 件）
- ・ 潰瘍性大腸炎
- ・ 妄想障害
- ・ 左首頸動脈ステント留置術
- ・ 掌蹠膿疱症
- ・ 突発性上室性頻拍症
- ・ 肺気腫
- ・ アスベスト年に 2 回検査している
- ・ 卵巣切除の為歩きづらい
- ・ 顔面神経麻痺
- ・ 水虫
- ・ 統合失調症
- ・ 多形滲出性紅斑
- ・ 肺がん
- ・ 神経痛
- ・ 偏頭痛
- ・ 加齢黄斑
- ・ 腸の病気
- ・ てんかん
- ・ 高血圧
- ・ 腰椎すべり症
- ・ 重症筋無力症
- ・ 腰痛（13 件）
- ・ 皮膚（5 件）
- ・ 帯状疱疹（5 件）
- ・ 骨粗しょう症（4 件）
- ・ 足の痛み（4 件）
- ・ 痛風（3 件）
- ・ 不整脈（2 件）
- ・ 関節痛（2 件）
- ・ 肺気腫
- ・ 膠原病
- ・ 乾燥肌
- ・ 三叉神経痛
- ・ 膝関節症
- ・ 膝の術後の歩行困難
- ・ 狭心症
- ・ 鼻
- ・ 花粉症
- ・ パニック症
- ・ 手根管症候群
- ・ 左肩腱板断裂
- ・ 花粉症
- ・ 循環器
- ・ 尿管結石
- ・ 静脈瘤(足)
- ・ ガングリオン
- ・ 腰椎圧迫骨折
- ・ 否定形型抗酸菌症
- ・ 顎関節症
- ・ 肩関節症

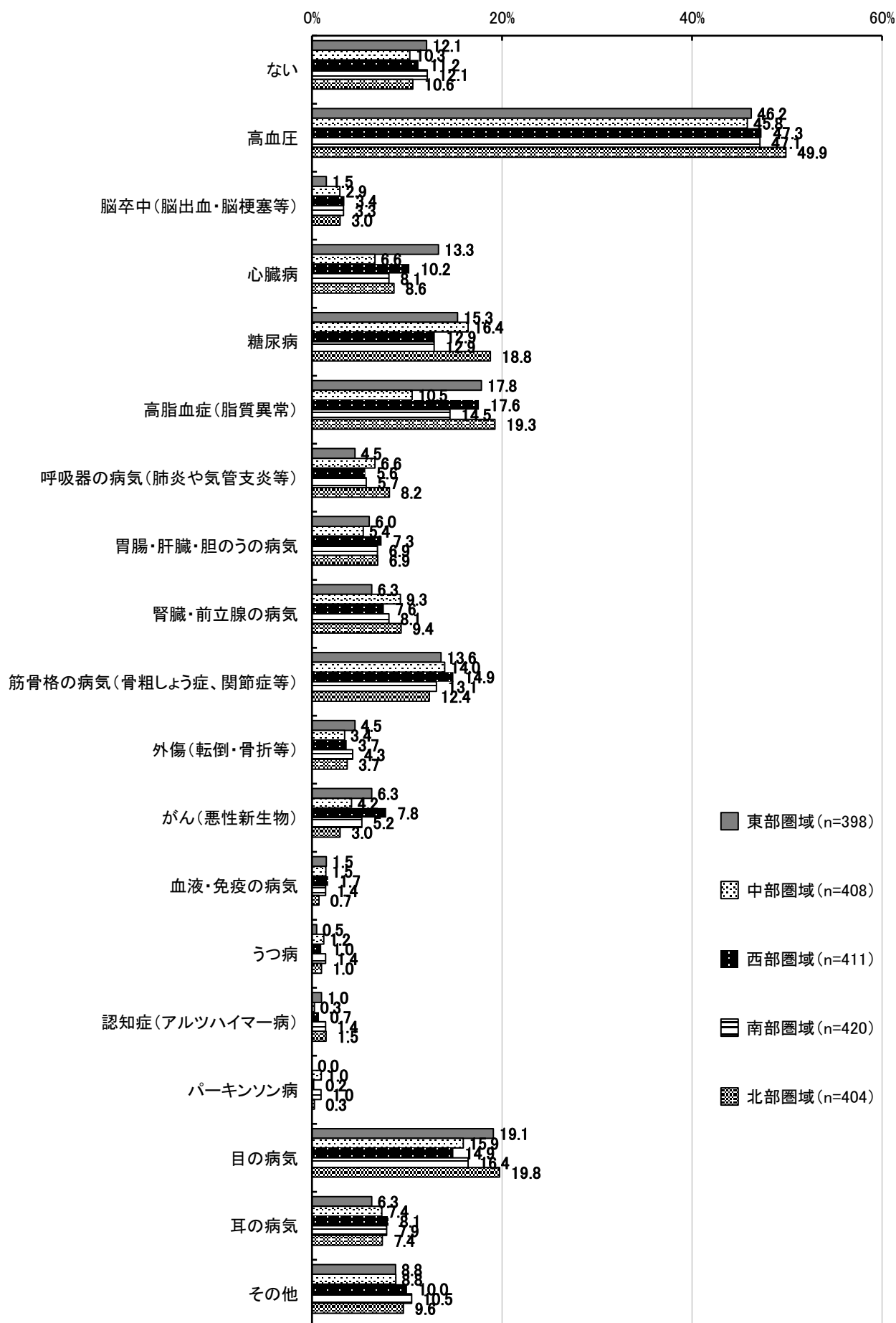
【性別】複数回答



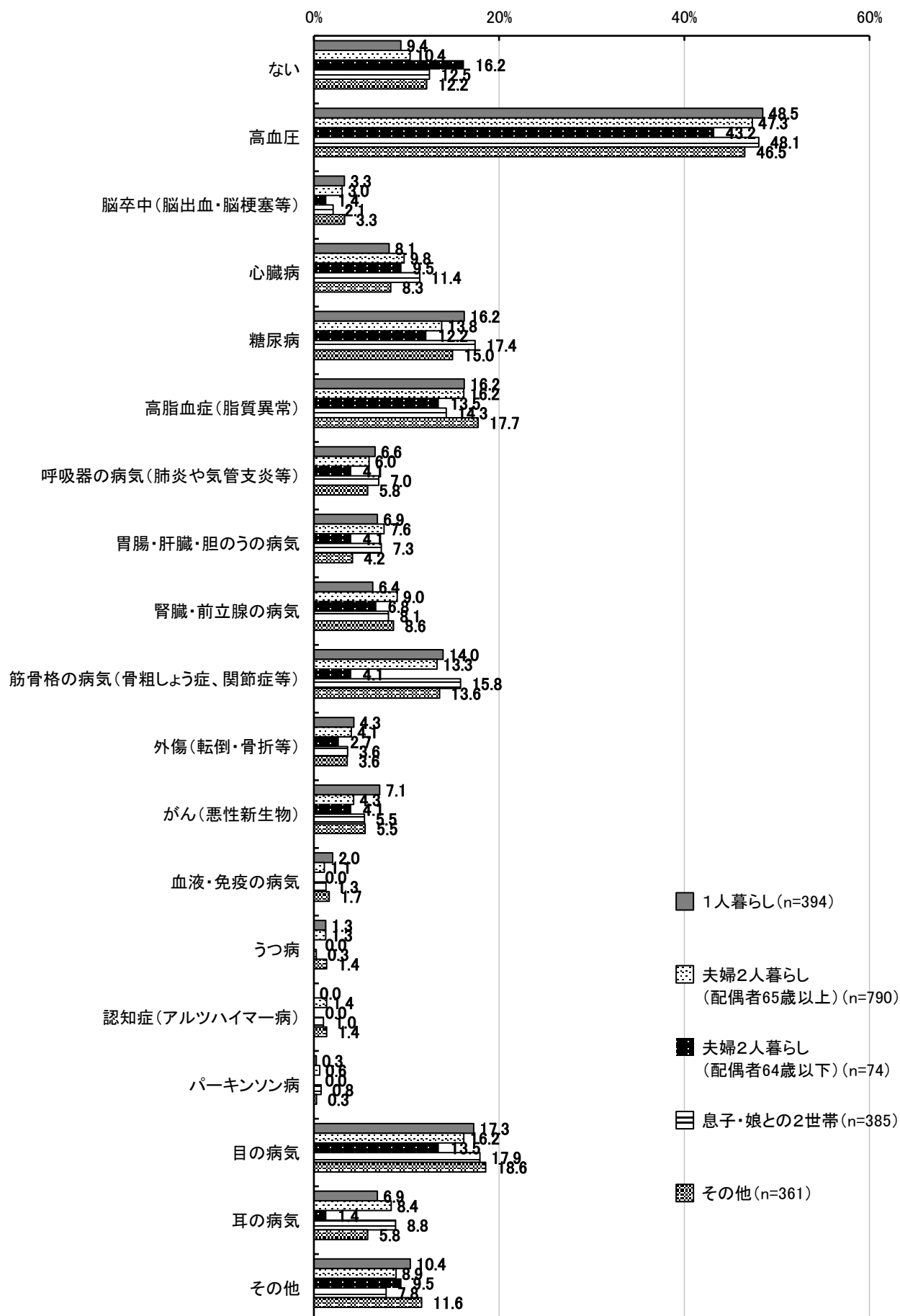
【年齢別】複数回答



【圏域別】複数回答



【世帯構成別】複数回答



9. 認知症にかかる相談窓口の把握について

問9 認知症にかかる相談窓口について

(1) 認知症の症状がある又は家族に認知症の症状がある人がいますか

認知症の症状がある、または家族に認知症の症状がある人がいるかをみると、「いいえ」85.6%、「はい」10.2%で差は75.4ポイントとなっています。

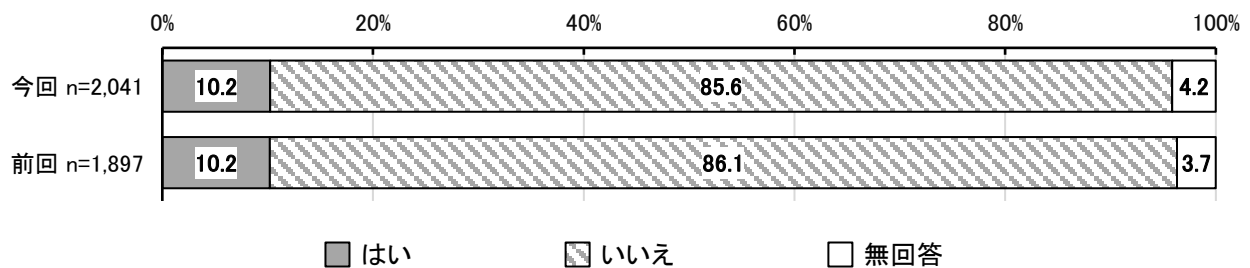
性別にみると、大きな差はありません。

年齢別に「はい」をみると、「65～69歳」14.0%、「80～84歳」13.2%、「85歳以上」12.7%と1割を超えています。

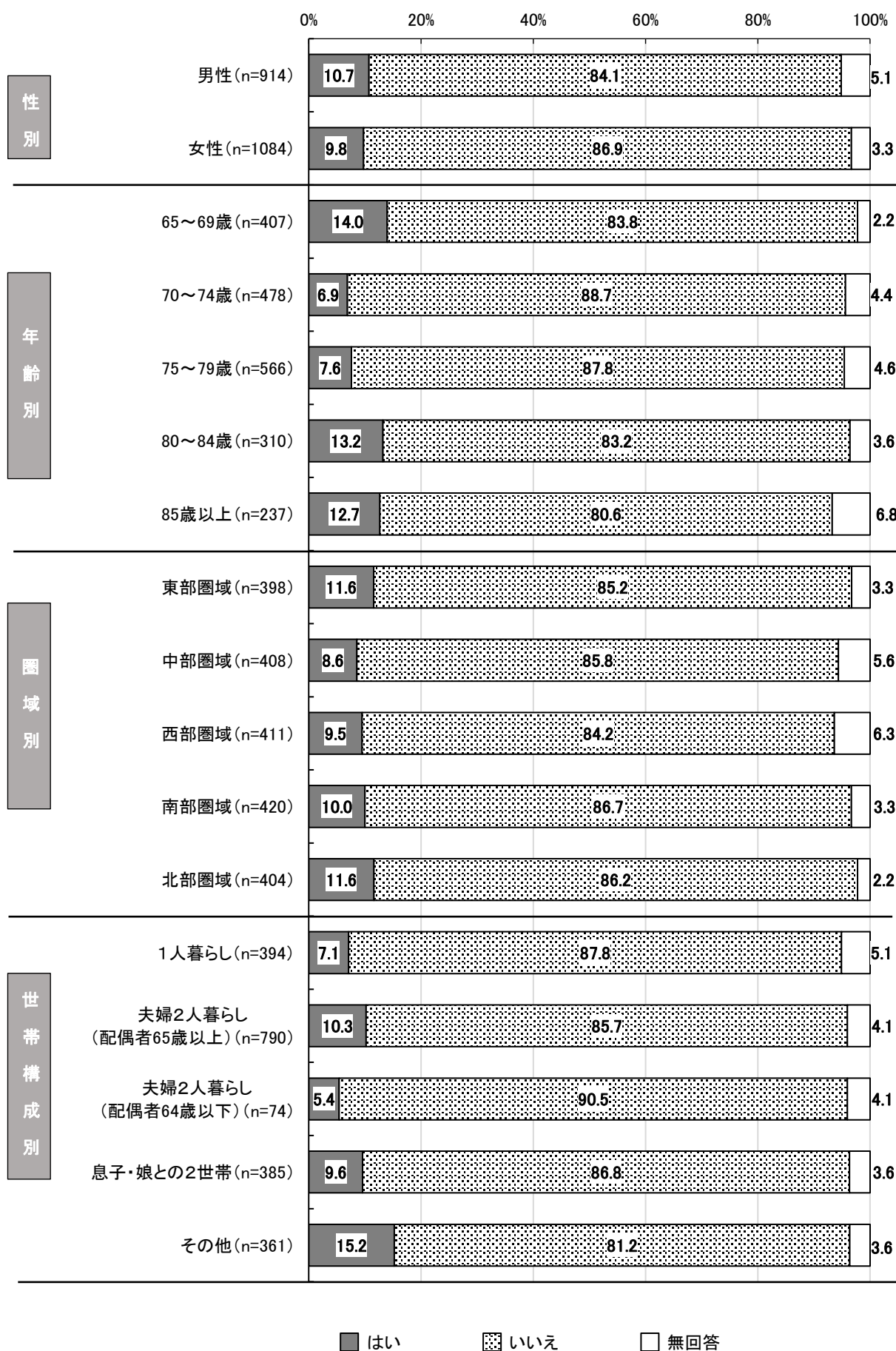
家族構成別に「はい」をみると、「夫婦2人暮らし（配偶者65歳以上）」10.3%と1割を超えています。（その他を除く）

圏域別に「はい」をみると、「中部圏域」8.6%、「西部圏域」9.5%で、それ以外の圏域は全て1割を超えています。

【全体】単数回答



【性別、年齢別、圏域別、世帯構成別】単数回答



(2) 認知症に関する相談窓口を知っていますか

認知症に関する相談窓口を知っているかをみると、「いいえ」75.2%、「はい」20.2%で差は 55.0 ポイントとなっています。

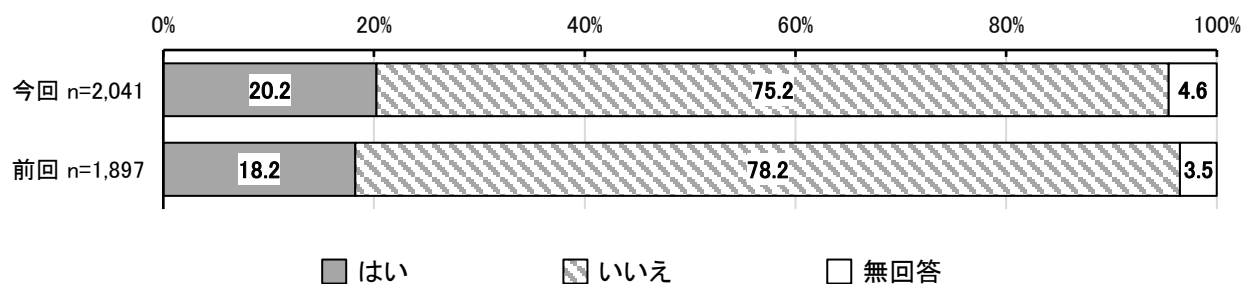
性別にみても大きな差はありません。

年齢別に「いいえ」をみると、「75～79 歳」79.3%が最も高くなっています。

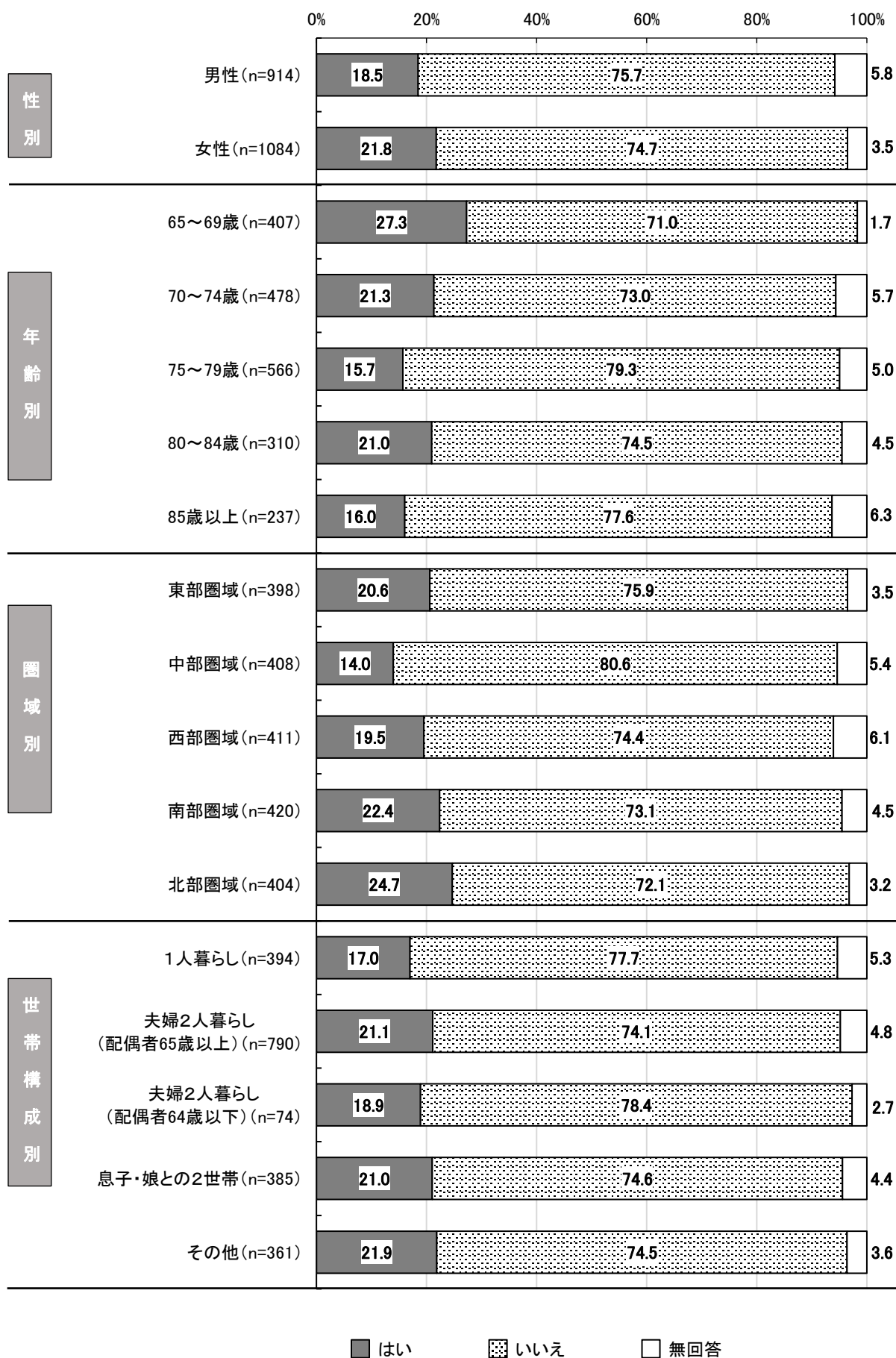
家族構成別にみても大きな差はありません。

圏域別に「いいえ」をみると、「中部圏域」80.6%と、8割を超えています。

【全体】単数回答



【性別、年齢別、圏域別、世帯構成別】単数回答



10. 介護予防・高齢者福祉について

問 10 介護予防・高齢者福祉について

(1) 介護を必要とする状態にならないように、心がけていることはありますか（いくつでも）

介護を必要とする状態にならないように、心がけていることをみると、「健康診断などを定期的にうけている」51.7%で最も高く、次いで、「ウォーキングや体操など定期的な運動をしている」46.3%、「栄養バランスや噛む回数に気を付けて食事をしている」45.0%、「休養や睡眠を十分にとっている」44.3%となっています。

性別にみると、「男性」の上位回答は、「健康診断などを定期的にうけている」50.0%、「ウォーキングや体操など定期的な運動をしている」43.4%、「休養や睡眠を十分にとっている」39.4%で、「女性」の上位回答は「栄養バランスや噛む回数に気を付けて食事をしている」53.2%、「健康診断などを定期的にうけている」52.7%、「ウォーキングや体操など定期的な運動をしている」「休養や睡眠を十分にとっている」48.4%となっています。

年齢別に上位回答をみると、

「65～69 歳」では、「健康診断などを定期的にうけている」56.3%、「ウォーキングや体操など定期的な運動をしている」47.2%、「栄養バランスや噛む回数に気を付けて食事をしている」44.5%。

「70～74 歳」では、「健康診断などを定期的にうけている」52.5%、「ウォーキングや体操など定期的な運動をしている」47.1%、「休養や睡眠を十分にとっている」42.3%。

「75～79 歳」では、「健康診断などを定期的にうけている」51.9%、「ウォーキングや体操など定期的な運動をしている」47.2%、「休養や睡眠を十分にとっている」43.6%。

「80～84 歳」では、「栄養バランスや噛む回数に気を付けて食事をしている」53.2%、「休養や睡眠を十分にとっている」52.9%、「健康診断などを定期的にうけている」48.1%。

「85 歳以上」では、「栄養バランスや噛む回数に気を付けて食事をしている」48.1%、「読み書きや計算など頭を使うよう心がけている」46.0%、「休養や睡眠を十分にとっている」44.7%となっています。

家族構成別に上位回答をみると、

「一人暮らし」では、「健康診断などを定期的にうけている」48.2%、「ウォーキングや体操など定期的な運動をしている」48.0%、「栄養バランスや噛む回数に気を付けて食事をしている」「休養や睡眠を十分にとっている」「読み書きや計算など頭を使うよう心がけている」45.7%。

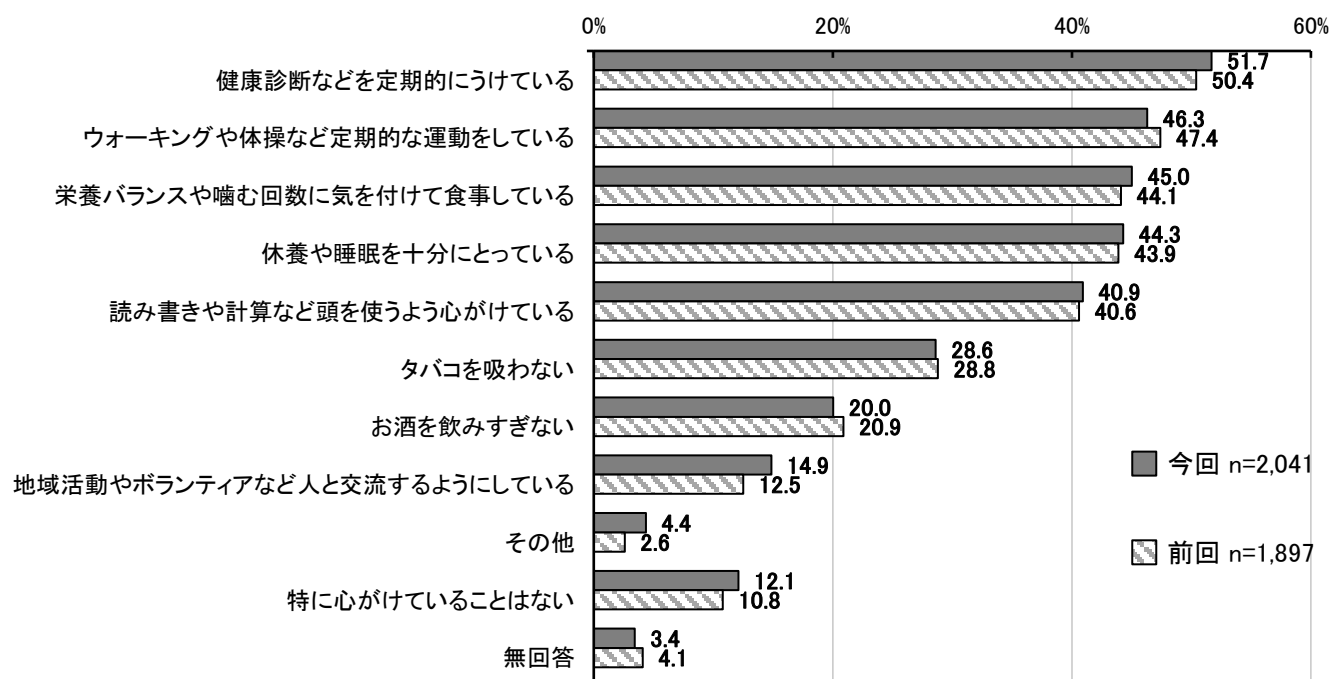
「夫婦 2 人暮らし(配偶者 65 歳以上)」では、「健康診断などを定期的にうけている」57.7%、「ウォーキングや体操など定期的な運動をしている」52.3%、「栄養バランスや噛む回数に気を付けて食事をしている」50.6%。

「夫婦 2 人暮らし(配偶者 64 歳以下)」では、「ウォーキングや体操など定期的な運動をしている」37.8%、「健康診断などを定期的にうけている」「休養や睡眠を十分にとっている」36.5%、「栄養バランスや噛む回数に気を付けて食事をしている」33.8%。

「息子・娘との 2 世帯」では、「健康診断などを定期的にうけている」48.8%、「栄養バランスや噛む回数に気を付けて食事をしている」43.4%、「休養や睡眠を十分にとっている」42.3%となっています。

圏域別に「ウォーキングや体操など定期的な運動をしている」をみると、「北部圏域」53.1%が最も高く、最も低い「西部圏域」41.5%よりも 11.6 ポイント高くなっています。

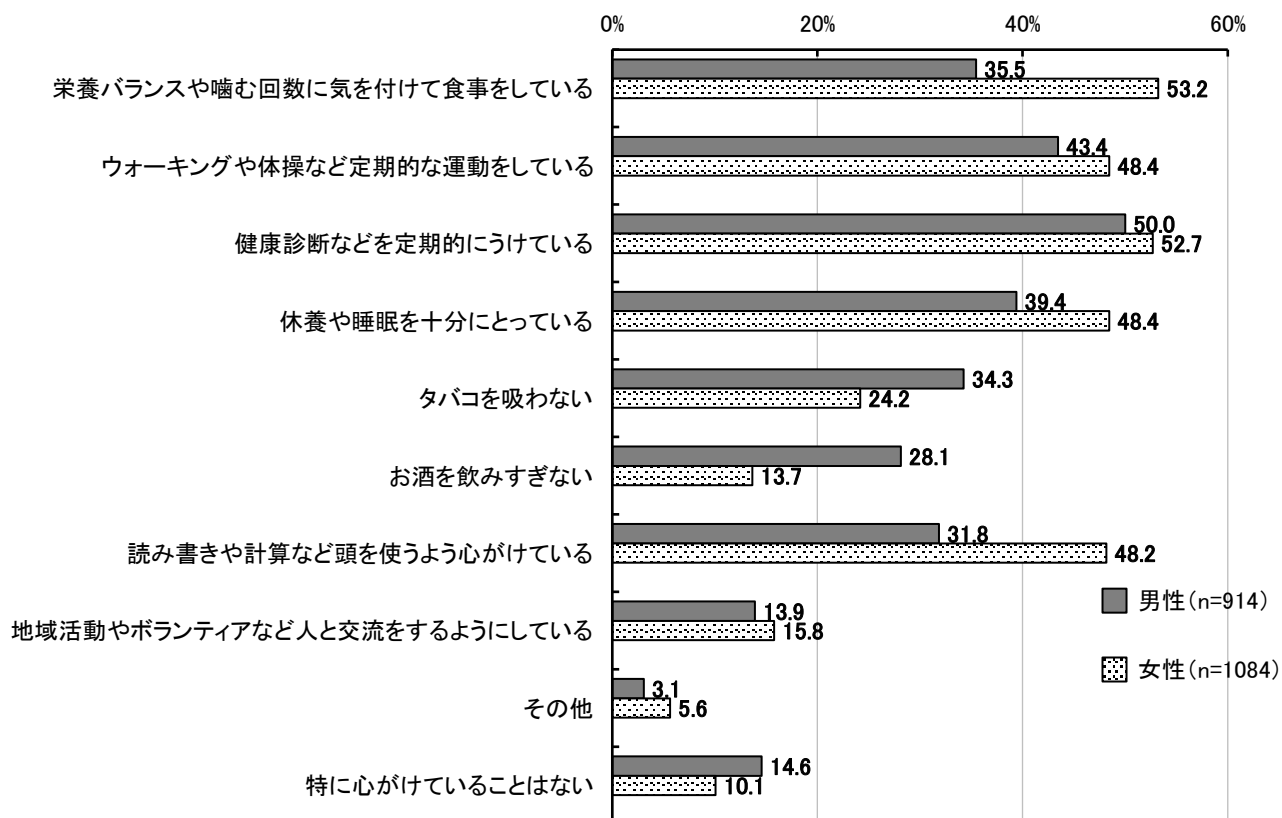
【全体】複数回答



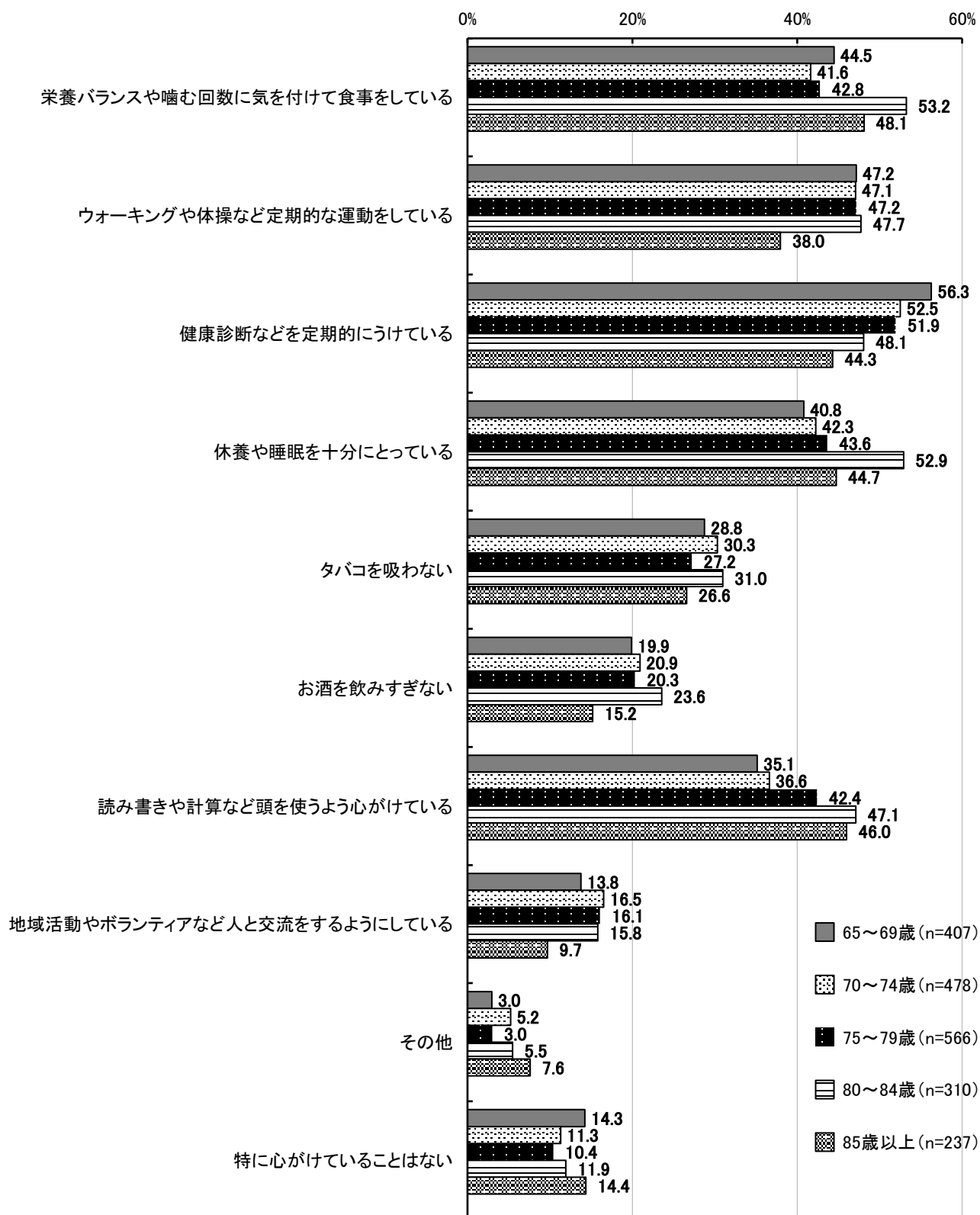
【その他の内容】

- ・ 農業、野菜作り（9件）
- ・ 仕事を続ける（7件）
- ・ 定期的に通院する（5件）
- ・ 趣味をする（5件）
- ・ 友人・知人との交流（4件）
- ・ ウォーキングをする（4件）
- ・ 転ばないように気を付ける（4件）
- ・ 適度に体を動かす（3件）
- ・ 食生活に気を付ける（2件）
- ・ 健康に関する情報を見る（テレビなど）（2件）
- ・ 新聞の書き写し（2件）
- ・ 太らないようにする、やせる（2件）
- ・ パートとして働いている
- ・ クイズ等に挑戦
- ・ ドンマイドンマイ笑って過ごす
- ・ サプリメントを飲んでいる
- ・ 家の掃除、片付け等
- ・ 木曜日だけ公民館のデイサービス
- ・ 脳トレ
- ・ 犬の散歩
- ・ 人と話をする
- ・ 常に疑問を持ち、疑問点は徹底的に追及する
- ・ 日々の幸せな感覚を忘れない事
- ・ 散歩している
- ・ お客様と話を多くする
- ・ 新聞やテレビを見る
- ・ 現在介護してもらっている
- ・ 手を動かす
- ・ パズルゲーム
- ・ ラジオ体操 30 年
- ・ アルバイトで他人と会話
- ・ 好きな事を適度にする
- ・ 1 人カラオケで声を出す毎日
- ・ 友人と持ち寄り食事会
- ・ ピアノのレッスン
- ・ 心がける気持ちはあるが実行できない
- ・ 愛煙家なのでたばこが吸えない病気はしたくない
- ・ スポーツをする
- ・ マイペースで手芸などをする
- ・ 気に病まないようにする
- ・ 家計簿を毎日つける
- ・ あいさつは積極的に
- ・ 飲みに行ったりボートに行ったり
- ・ 自助グループのコミュニティー
- ・ 古紙等出しています
- ・ 毎日釣りに行く
- ・ 百歳体操テレビで 3 日毎
- ・ 読書（図書館で借りている）
- ・ 料理本で新しい料理を作る
- ・ 毎日日記付ける
- ・ 孫の世話、日常生活が仕事と思って食事洗濯掃除を頑張る

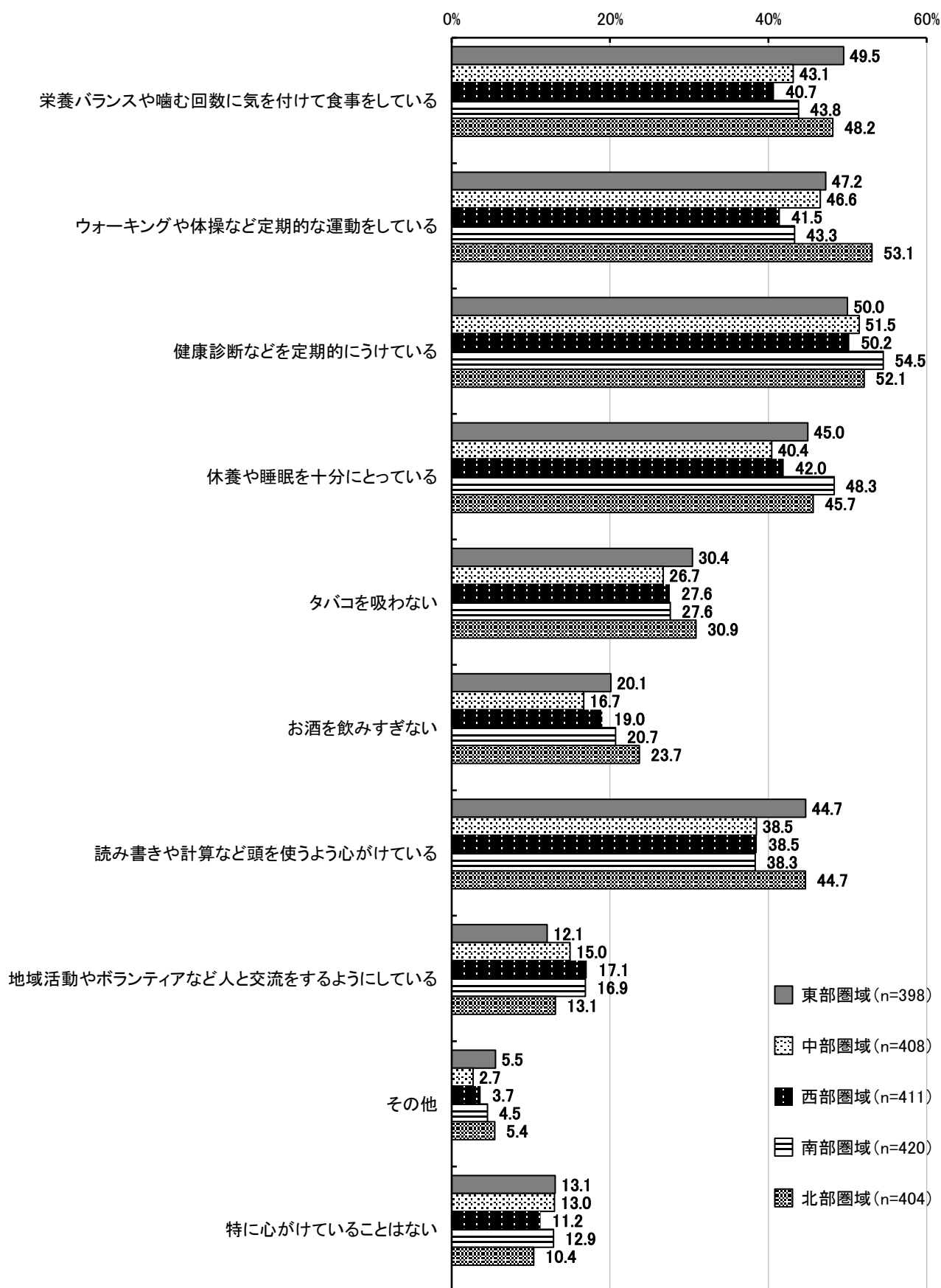
【性別】複数回答



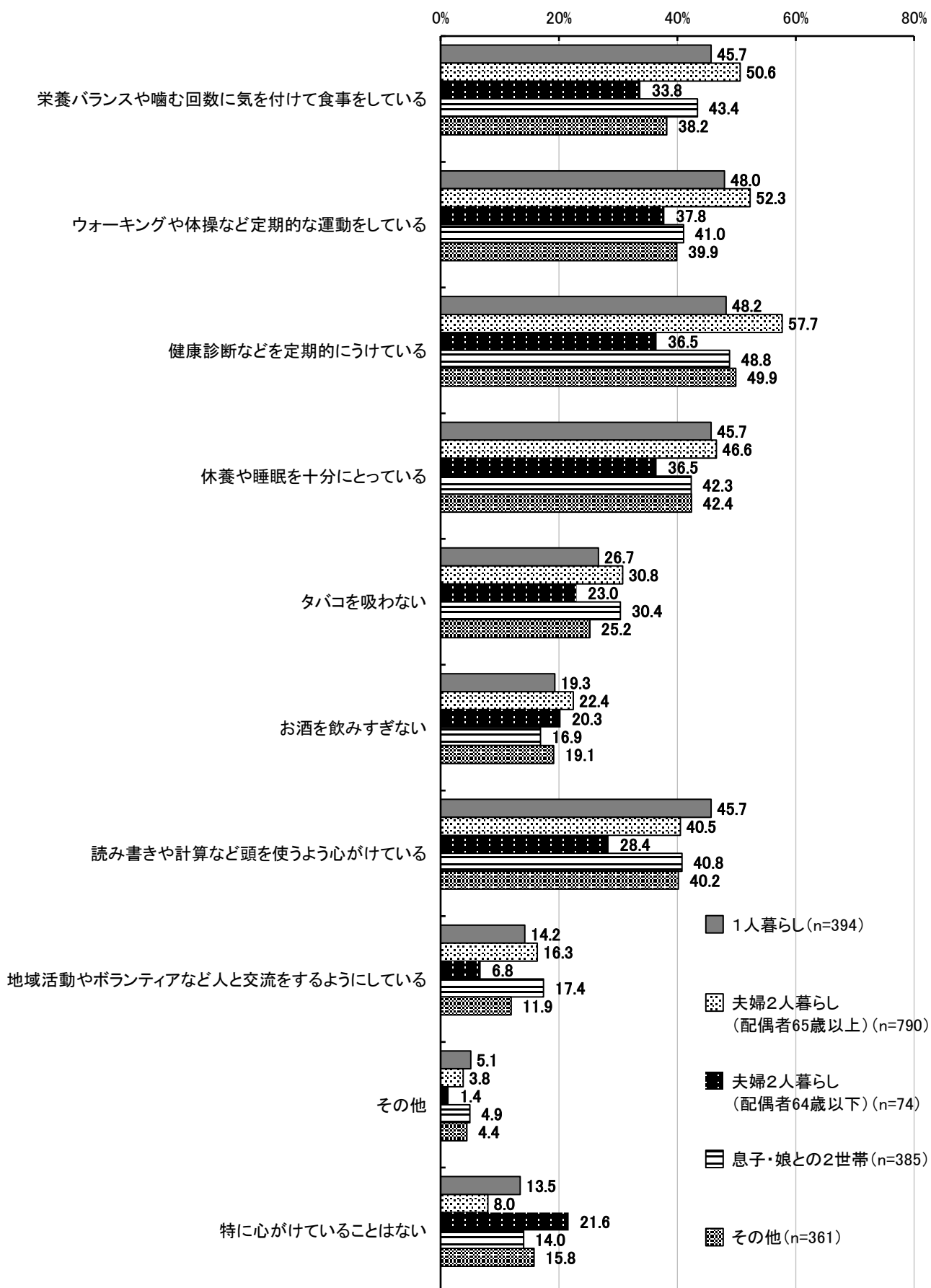
【年齢別】複数回答



【圏域別】複数回答



【世帯構成別】複数回答



- (2) 介護予防や健康づくりに取り組むとしたら、どのようなことに興味がありますか
また、すでに取り組んでいる方は、今後取り組みたい事項を教えてください（いくつでも）

介護予防や健康づくりに取り組むとしたら、どのようなことに興味があるかをみると、「自宅でできる運動や体操」60.0%で最も高く、次いで、「取り組んでみたいものはない」17.7%、「バランスのよい食事についての相談や講座等への参加」14.5%、「地域の体操グループ（100歳体操等）への参加」10.4%となっています。

性別にみると、「男性」の上位回答は「自宅でできる運動や体操」59.5%、「取り組んでみたいものはない」22.3%、「バランスのよい食事についての相談や講座等への参加」11.6%で、「女性」の上位回答は「自宅でできる運動や体操」60.6%、「バランスのよい食事についての相談や講座等への参加」17.2%、「地域の体操グループ（100歳体操等）への参加」14.9%となっています。

年齢別に上位回答をみると、

「65～69歳」では、「自宅でできる運動や体操」63.1%、「取り組んでみたいものはない」19.7%、「バランスのよい食事についての相談や講座等への参加」16.2%。

「70～74歳」では、「自宅でできる運動や体操」63.0%、「取り組んでみたいものはない」16.5%、「バランスのよい食事についての相談や講座等への参加」14.9%。

「75～79歳」では、「自宅でできる運動や体操」58.5%、「取り組んでみたいものはない」18.0%、「バランスのよい食事についての相談や講座等への参加」14.3%。

「80～84歳」では、「自宅でできる運動や体操」58.7%、「地域の体操グループ（100歳体操等）への参加」17.4%、「バランスのよい食事についての相談や講座等への参加」15.8%。

「85歳以上」では、「自宅でできる運動や体操」54.9%、「取り組んでみたいものはない」18.6%、「地域の体操グループ（100歳体操等）への参加」15.6%となっています。

家族構成別に上位回答をみると、

「一人暮らし」では、「自宅でできる運動や体操」53.3%、「取り組んでみたいものはない」21.3%、「バランスのよい食事についての相談や講座等への参加」15.0%

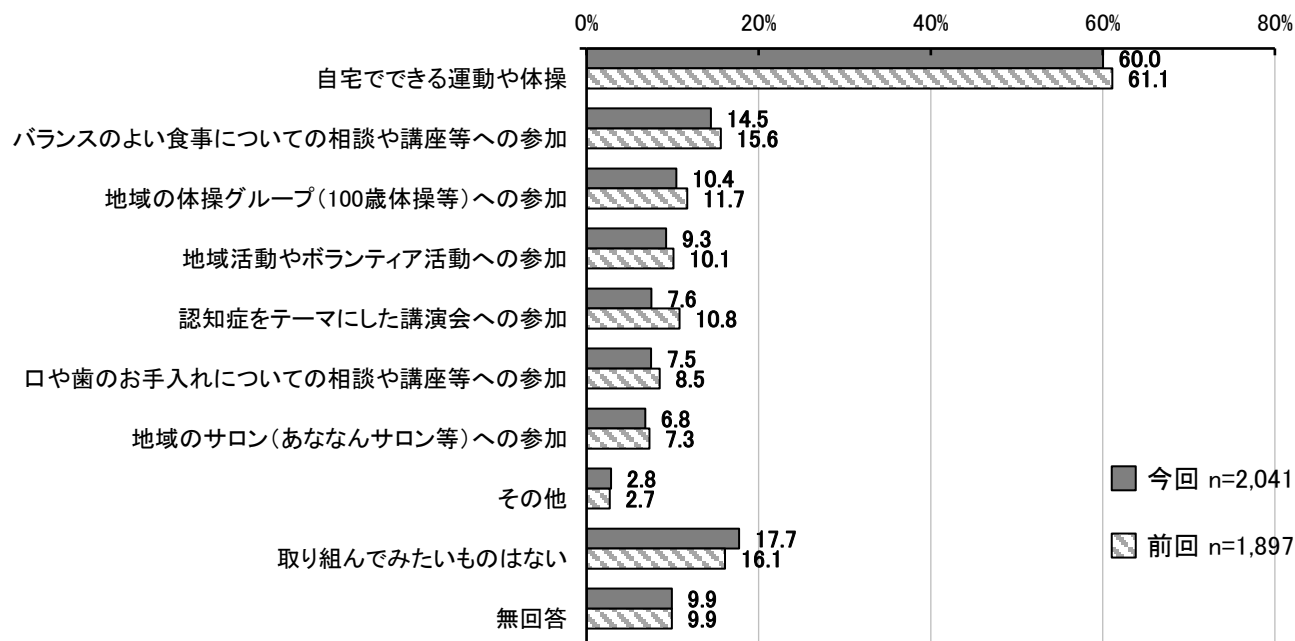
「夫婦2人暮らし(配偶者65歳以上)」では、「自宅でできる運動や体操」63.4%、「バランスのよい食事についての相談や講座等への参加」16.3%、「取り組んでみたいものはない」13.8%。

「夫婦2人暮らし(配偶者64歳以下)」では、「自宅でできる運動や体操」64.9%、「取り組んでみたいものはない」23.0%、「バランスのよい食事についての相談や講座等への参加」12.2%。

「息子・娘との2世帯」では、「自宅でできる運動や体操」60.5%、「取り組んでみたいものはない」17.9%、「バランスのよい食事についての相談や講座等への参加」13.3%となっています。

圏域別にみても傾向に大きな違いはありません。

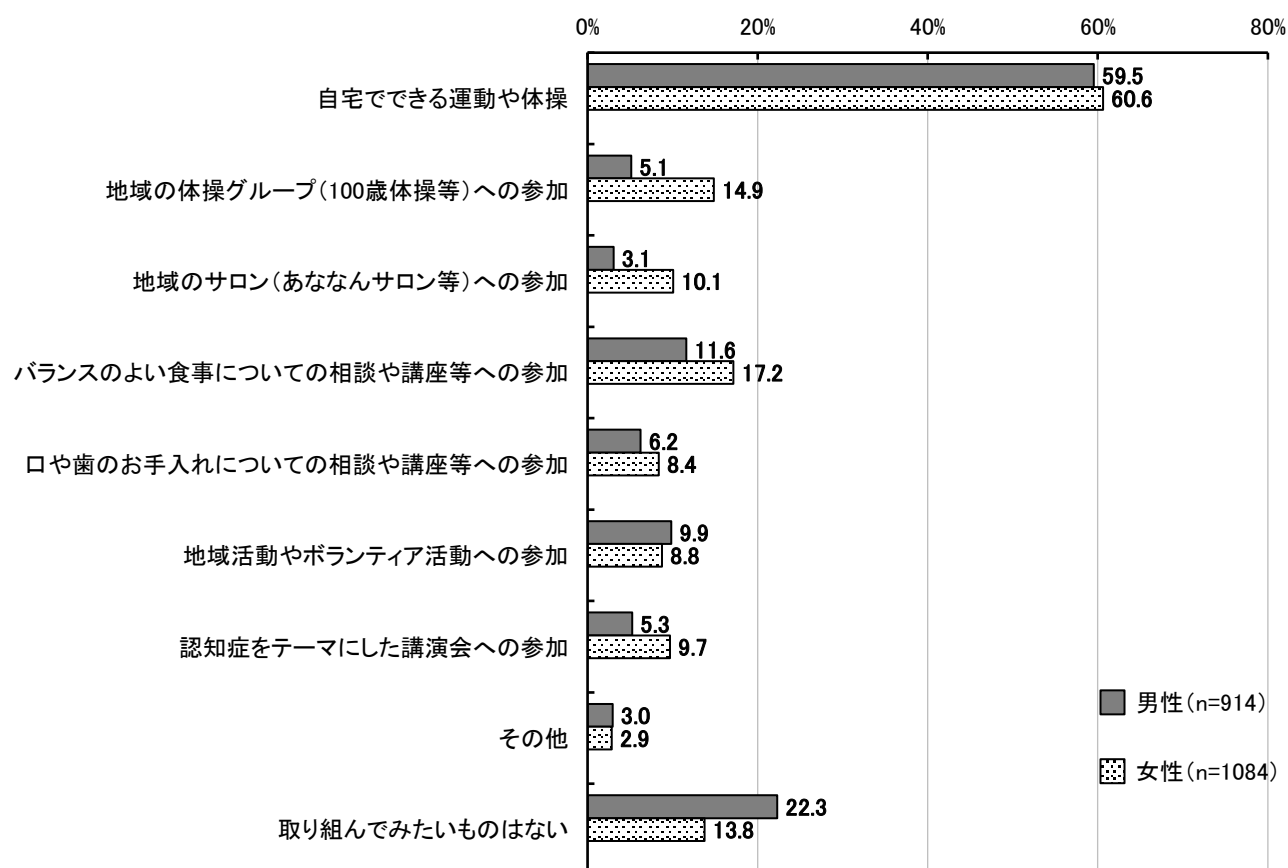
【全体】複数回答



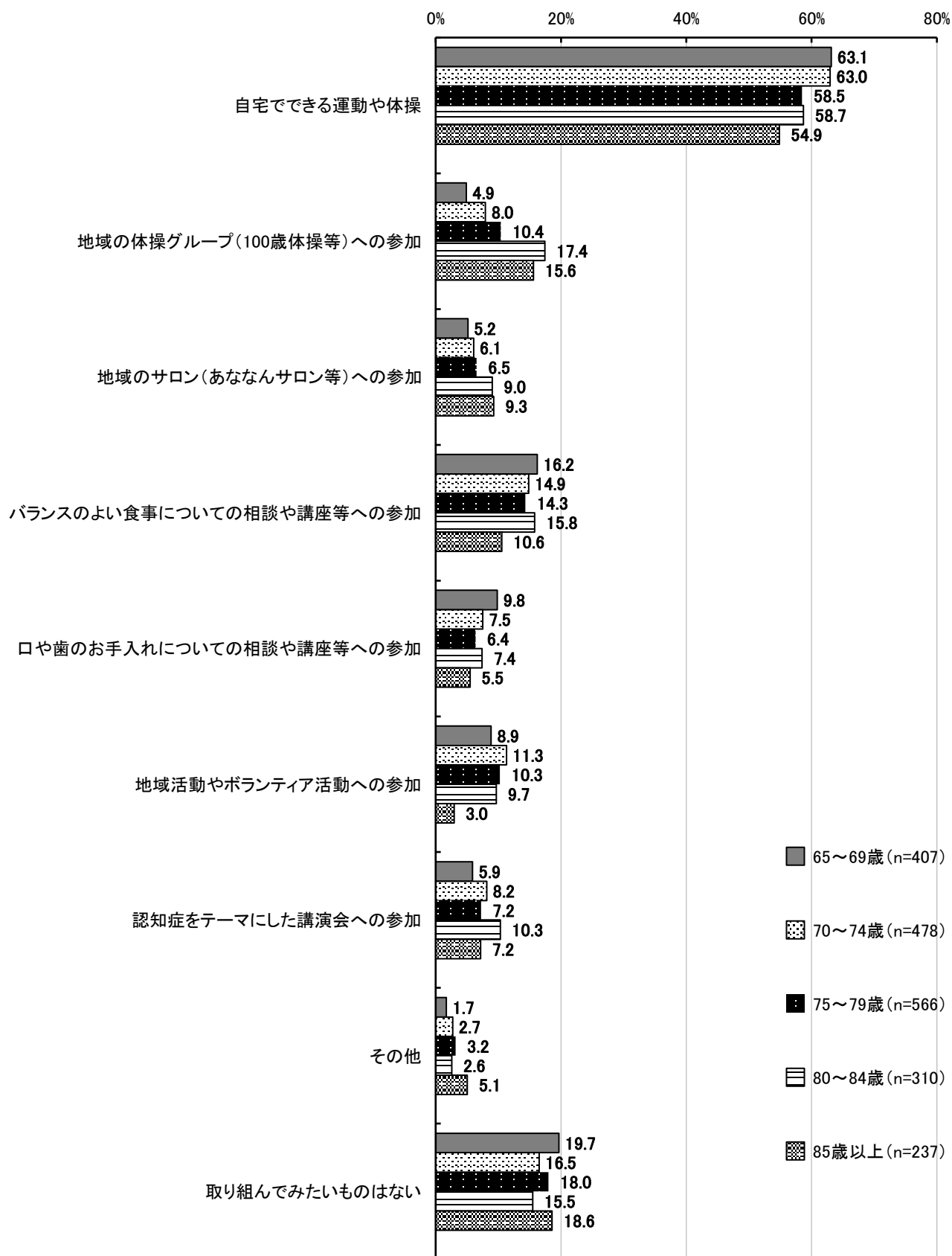
【その他の内容】

- ・ ゴルフ (3 件)
- ・ ウォーキング (2 件)
- ・ 読書
- ・ 介護予防、健康づくりのテレビ番組を見ている
- ・ 阿南市合併 20 周年記念公園に参加他
- ・ 仕事を辞めない
- ・ 外に出る事はない
- ・ 明るく触れ合う心はいつも持参している
- ・ デイサービスの行事
- ・ 在職中で外の友人ともよく会う様心掛ける
- ・ 今まで行ってきたことをどれだけやり続けられるか楽しみです
- ・ パーキンソン病のことをもっと知りたいと思う。
- ・ 音楽に合わせて体を動かすリズム体操のようなものを近くの集会所などで講座を開いてほしい、サロンでも
- ・ 意見の違う人を除外するのではなく違いを認め合い尊重し合える地域づくり
- ・ 現在加入している団体の参加で充分である。
- ・ 農業、家庭菜園 (3 件)
- ・ 階段を使う
- ・ サイトでニュースを見る
- ・ デイサービスへ週 2 日行きたい
- ・ 手芸など
- ・ 旅行等
- ・ 卓球 (2 件)
- ・ 毎日プール行っている
- ・ ブログを見る
- ・ 県内大学聴講(講義)
- ・ 足が悪いので出て歩けない
- ・ 家事
- ・ ゲートボール
- ・ 山歩き、山登り
- ・ 阿波踊り
- ・ 特に気にしない、今生きていけばよい

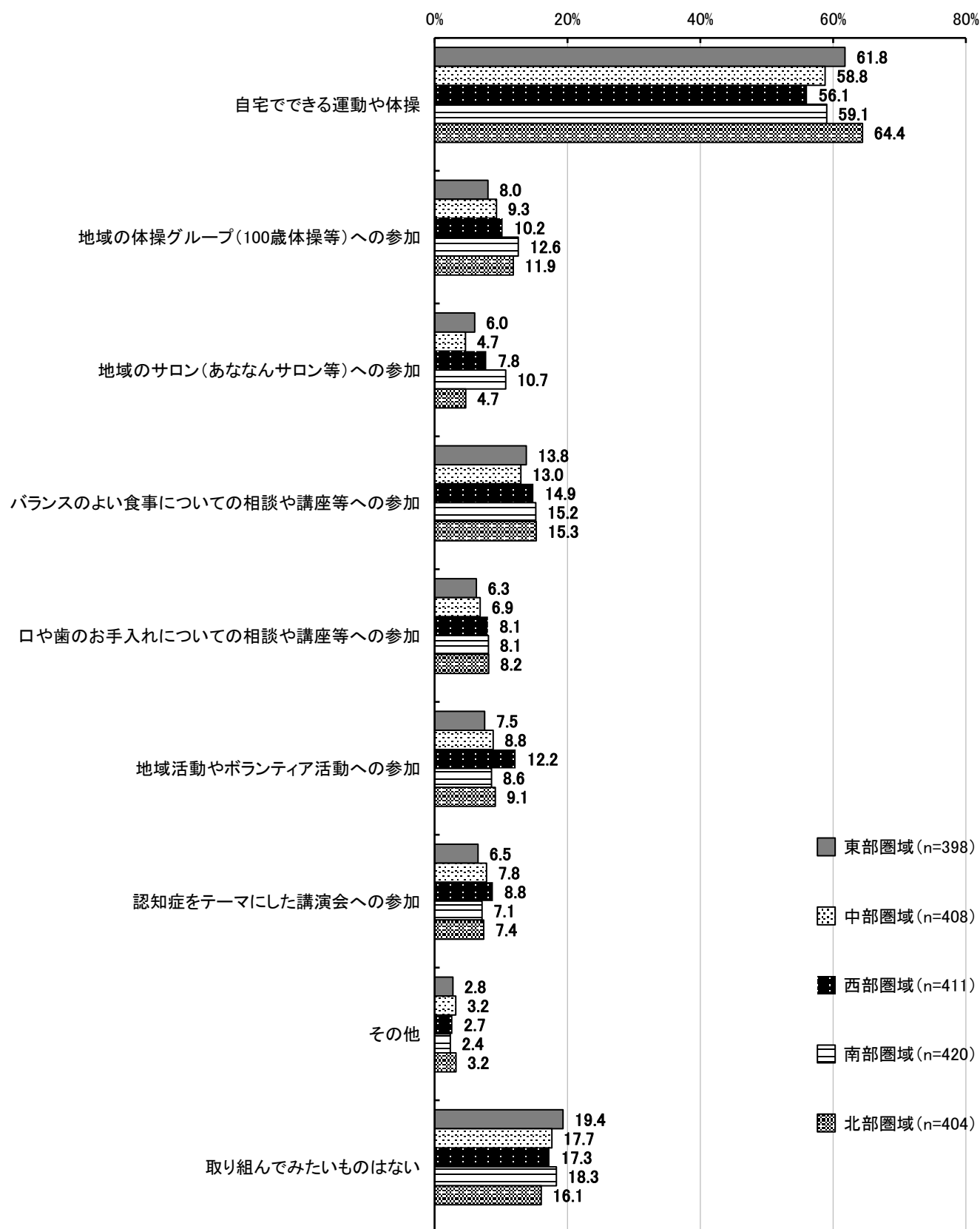
【性別】複数回答



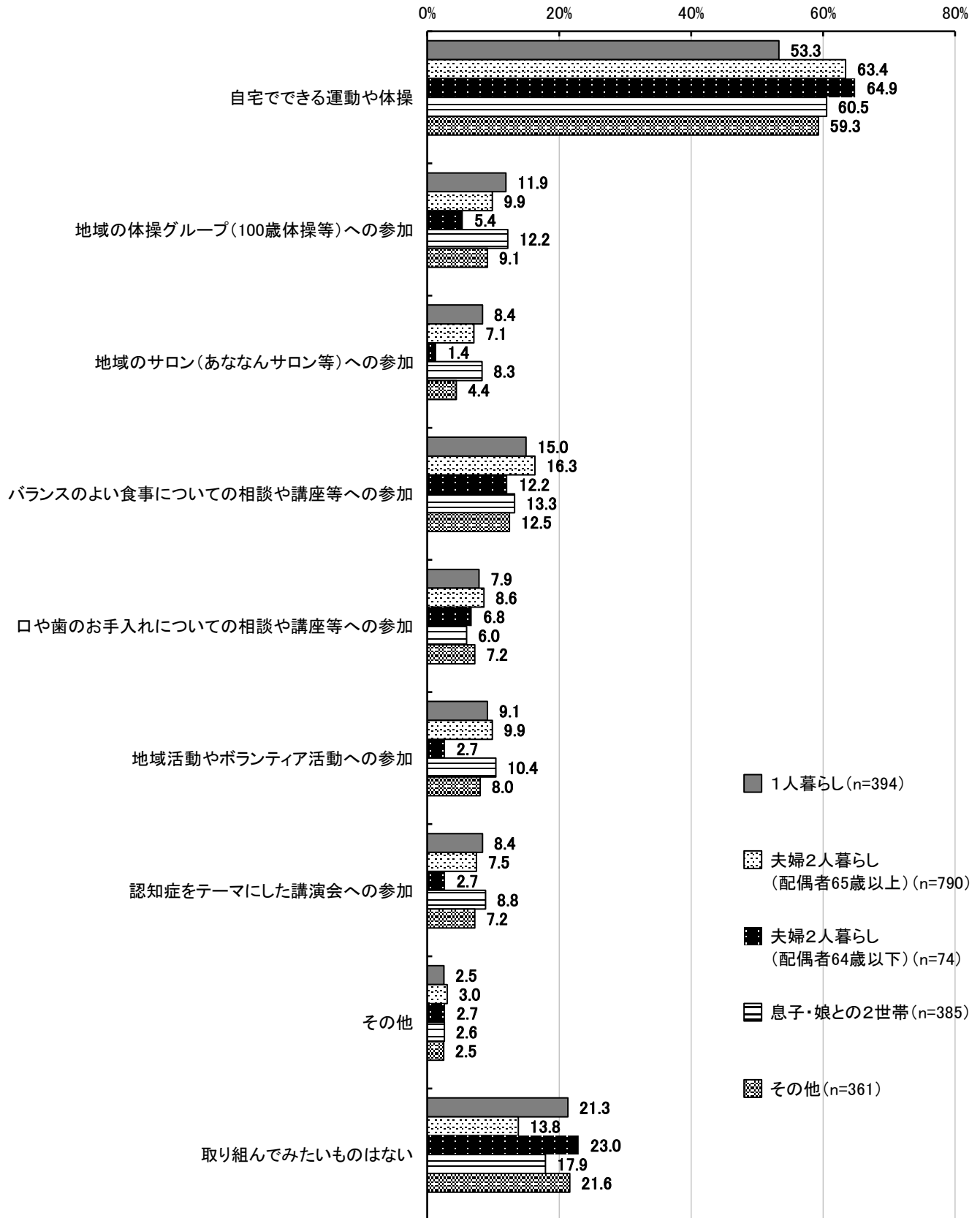
【年齢別】複数回答



【圏域別】複数回答



【世帯構成別】複数回答



(3) 阿南市で開催されている「いきいき 100 歳体操」(グループ) を知っていますか

阿南市で開催されている「いきいき 100 歳体操」(グループ) の認知状況をみると、「知らない(興味がない)」33.1%で最も高く、次いで、「知っている(参加したくない)」29.4%、「知らない(機会があれば参加したい)」13.3%となっています。

性別にみると、「男性」で「知らない(興味がない)」44.1%となっており、「女性」の24.2%よりも19.9%高くなっています。

年齢別に上位回答をみると、

「65～69 歳」では、「知らない(興味がない)」45.2%、「知っている(参加したくない)」26.0%、「知らない(機会があれば参加したい)」15.0%。

「70～74 歳」では、「知らない(興味がない)」37.2%、「知っている(参加したくない)」30.1%、「知らない(機会があれば参加したい)」13.8%。

「75～79 歳」では、「知らない(興味がない)」30.6%、「知っている(参加したくない)」28.1%、「知らない(機会があれば参加したい)」15.7%。

「80～84 歳」では、「知っている(参加したくない)」30.7%、「知らない(興味がない)」22.3%、「知っている(参加している)」19.7%。

「85 歳以上」では、「知っている(参加したくない)」33.3%、「知らない(興味がない)」25.7%、「知っている(参加している)」19.0%となっています。

家族構成別に上位回答をみると、

「一人暮らし」では、「知らない(興味がない)」34.0%、「知っている(参加したくない)」24.4%、「知っている(参加している)」15.7%

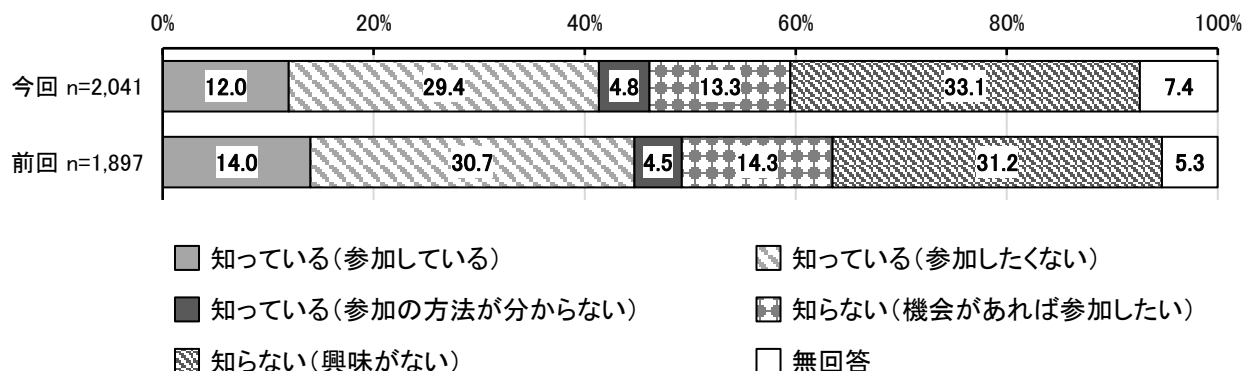
「夫婦 2 人暮らし(配偶者 65 歳以上)」では、「知っている(参加したくない)」31.1%、「知らない(興味がない)」30.6%、「知らない(機会があれば参加したい)」14.2%。

「夫婦 2 人暮らし(配偶者 64 歳以下)」では、「知らない(興味がない)」56.8%、「知っている(参加したくない)」23.0%、「知らない(機会があれば参加したい)」13.5%。

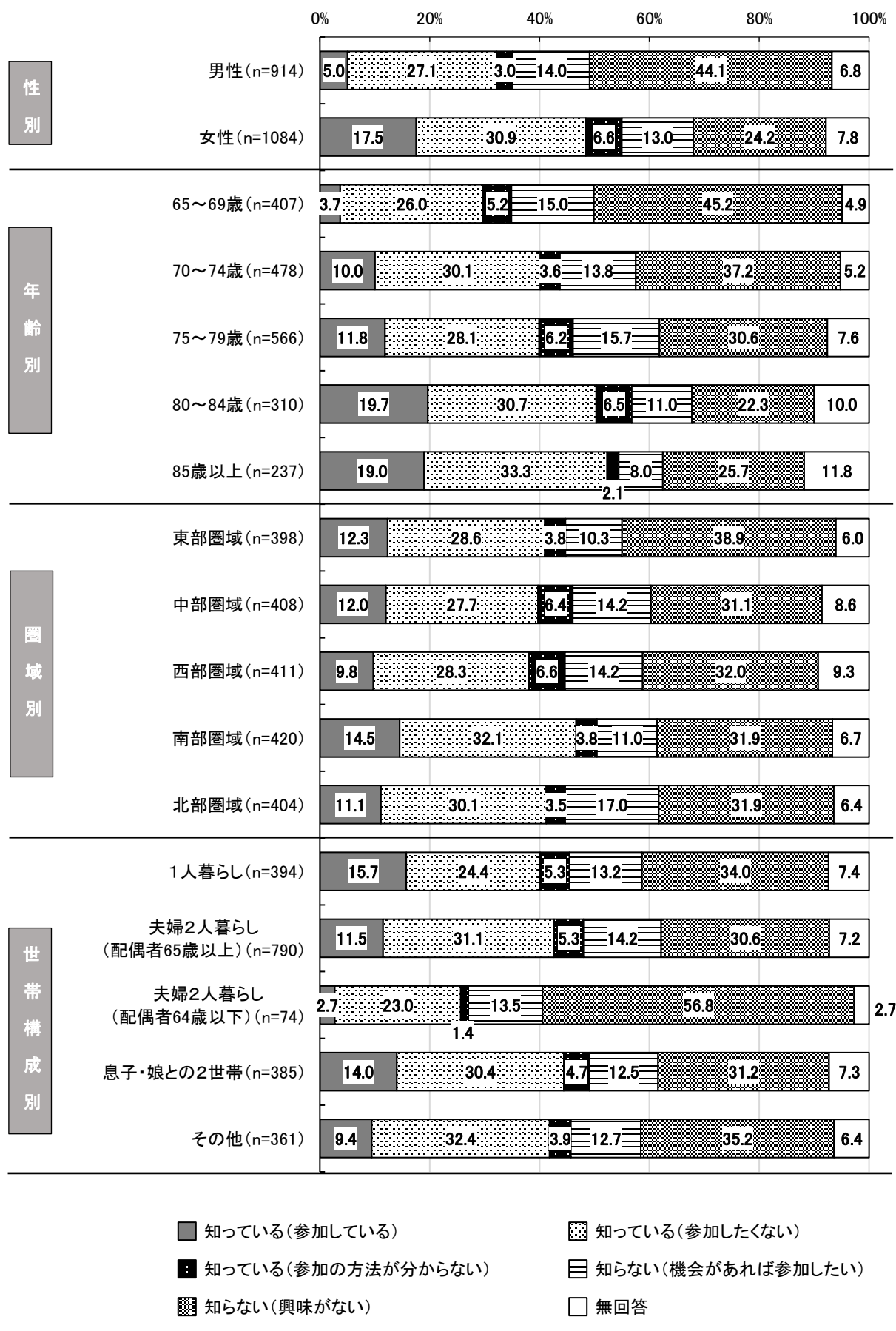
「息子・娘との 2 世帯」では、「知らない(興味がない)」31.2%、「知っている(参加したくない)」30.4%、「知っている(参加している)」14.0%となっています。

圏域別にみても傾向に大きな違いはありません。

【全体】単数回答



【性別、年齢別、圏域別、世帯構成別】複数回答



(4) 阿南市で開催されているサロン活動「あななんサロン」を知っていますか

阿南市で開催されているサロン活動「あななんサロン」の認知状況をみると、「知らない（興味がない）」52.4%で最も高く、次いで、「知らない（機会があれば参加したい）」22.2%、「知っている（参加したくない）」10.5%となっています。

性別にみると、「男性」で「知らない（興味がない）」62.1%となっており、「女性」の43.9%よりも18.2%高くなっています。

年齢別にみると、「知らない（興味がない）」は「65～69歳」59.5%や「70～74歳」56.7%で高くなっています

家族構成別に上位回答をみると、

「一人暮らし」では、「知らない（興味がない）」51.3%、「知らない（機会があれば参加したい）」25.4%、「知っている（参加したくない）」7.6%。

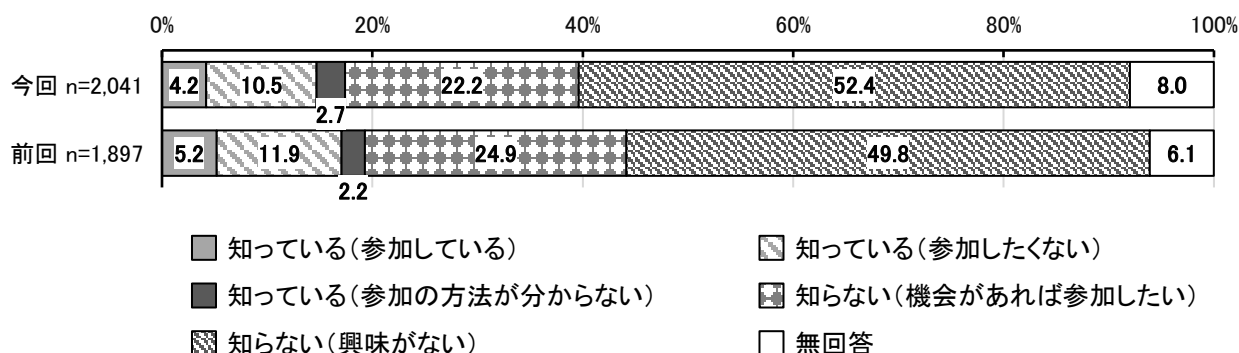
「夫婦2人暮らし(配偶者65歳以上)」では、「知らない（興味がない）」50.3%、「知らない（機会があれば参加したい）」23.7%、「知っている（参加したくない）」11.5%。

「夫婦2人暮らし(配偶者64歳以下)」では、「知らない（興味がない）」74.3%、「知らない（機会があれば参加したい）」14.9%、「知っている（参加したくない）」4.1%。

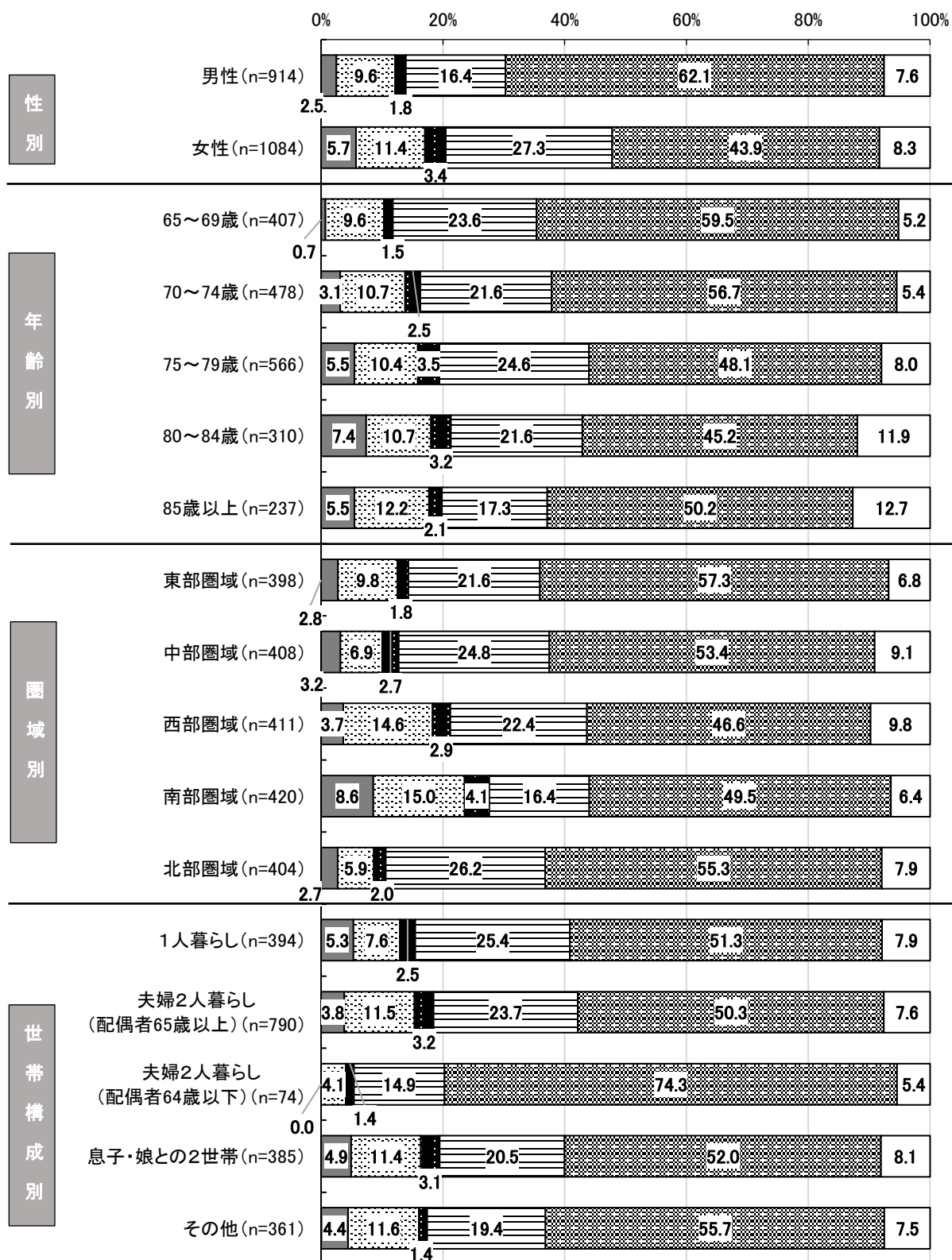
「息子・娘との2世帯」では、「知らない（興味がない）」52.0%、「知らない（機会があれば参加したい）」20.5%、「知っている（参加したくない）」11.4%となっています。

圏域別にみると、傾向に大きな違いはありませんが、「知っている（参加している）」の割合は、「南部圏域」8.6%で高くなっています。

【全体】単数回答



【性別、年齢別、圏域別、世帯構成別】複数回答



- 知っている(参加している)
- 知っている(参加の方法が分からない)
- ▨ 知っている(参加している)
- ▨ 知らない(機会があれば参加したい)
- ▨ 知らない(興味がない)
- 無回答

(5) 阿南市が動画で啓発している「いきいき健口体操」を知っていますか

阿南市が動画で啓発している「いきいき健口体操」の認知状況をみると、「知らない(興味がない)」46.8%で最も高く、次いで、「知らない(機会があれば実践したい)」22.0%、「知っている(実践してない)」13.8%となっています。

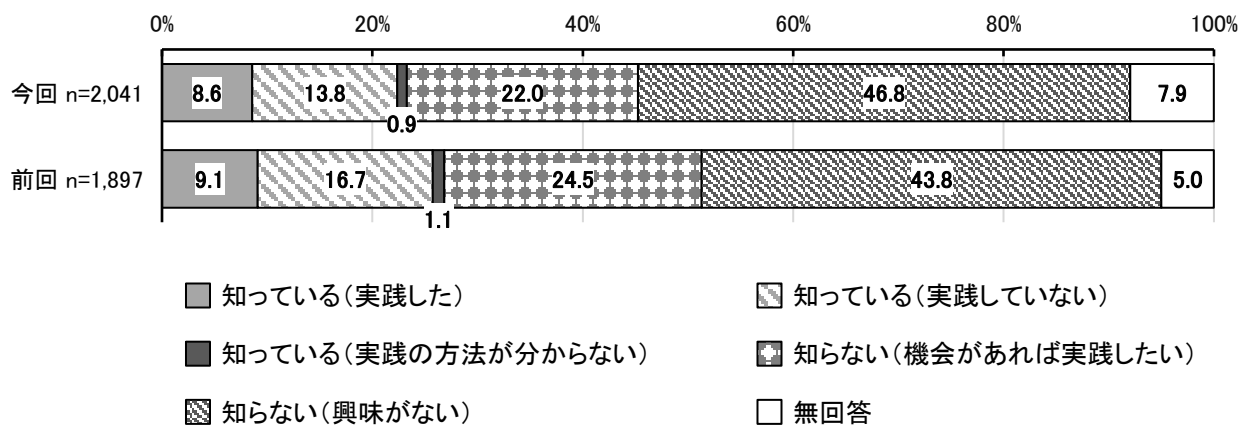
性別にみると、「男性」で「知らない(興味がない)」57.0%となっており、「女性」の38.2%よりも18.8%高くなっています。

年齢別にみると、年齢が上がるほど「知っている(実践した)」の割合が高くなっています。

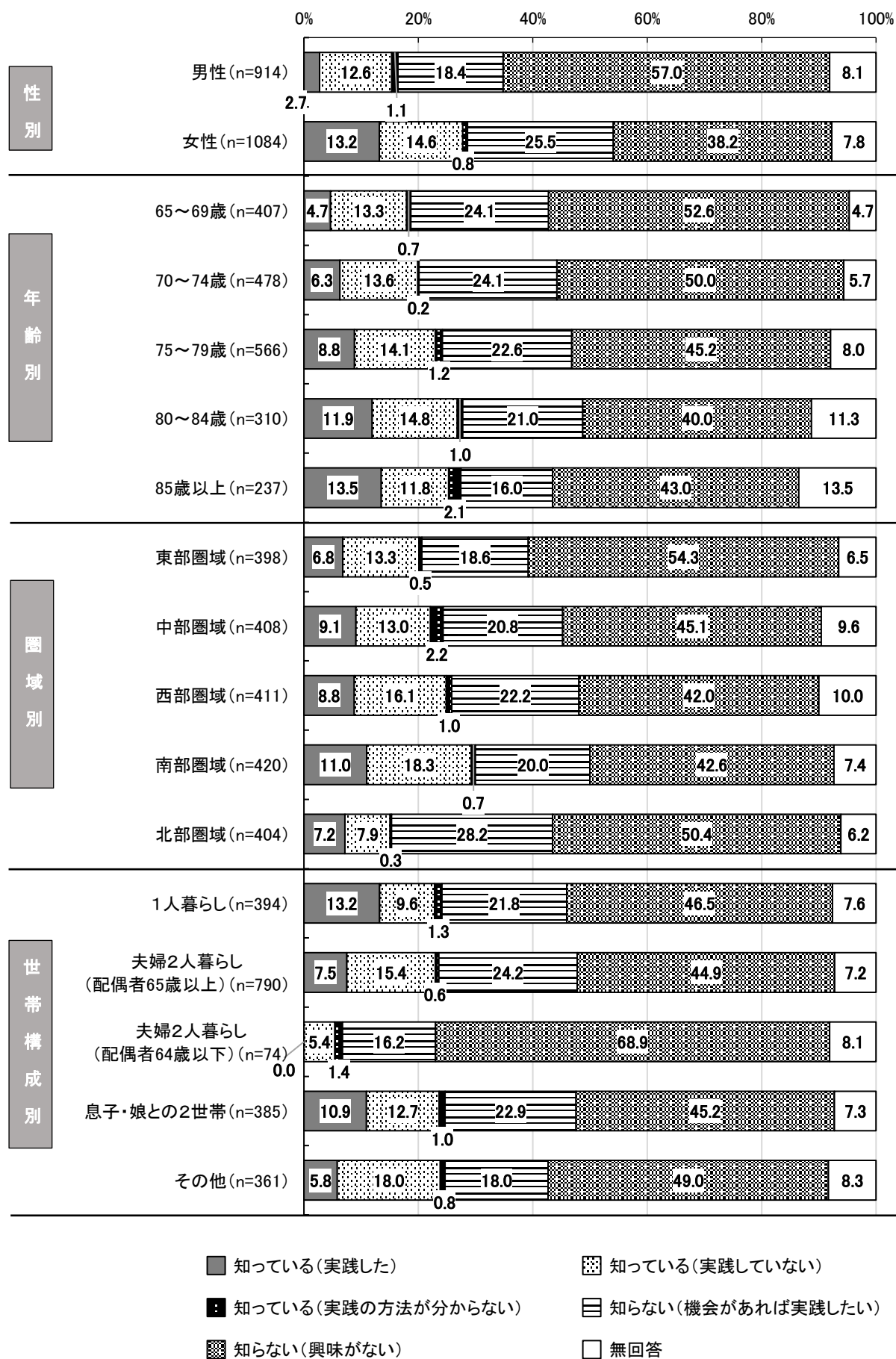
家族構成別にみると、「夫婦2人暮らし(配偶者64歳以下)」の「知らない(興味がない)」68.9%が、他の家族構成よりも高くなっています。

圏域別にみると、「南部圏域」の「知っている(実践してない)」は1割を超えており、他の圏域よりも高くなっています。

【全体】単数回答



【性別、年齢別、圏域別、世帯構成別】複数回答



(6) 将来、ご自身やご家族が認知症になるおそれがあることにたいして不安がありますか

将来、回答者自身や家族が認知症になるおそれがあることにたいして不安があるかどうかをみると、「やや不安がある」46.1%で最も高く、次いで、「おおいに不安がある」30.4%、「あまり不安はない」12.7%となっています。“不安がある”（「おおいに不安がある」と「やや不安がある」の合計。以下同様）は76.5%となっています。

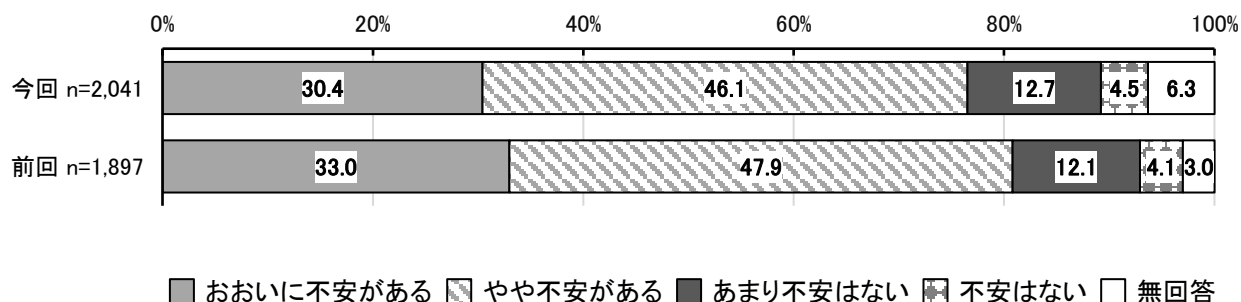
性別にみると、「男性」の“不安がある”は72.9%、「女性」の“不安がある”は79.6%で、その差は6.7ポイントとなっています。

年齢別にみると、回答の傾向に大きな違いはありません。“不安がある”は「70～74歳」79.5%、「85歳以上」73.0%で、その差は6.5ポイントとなっています。

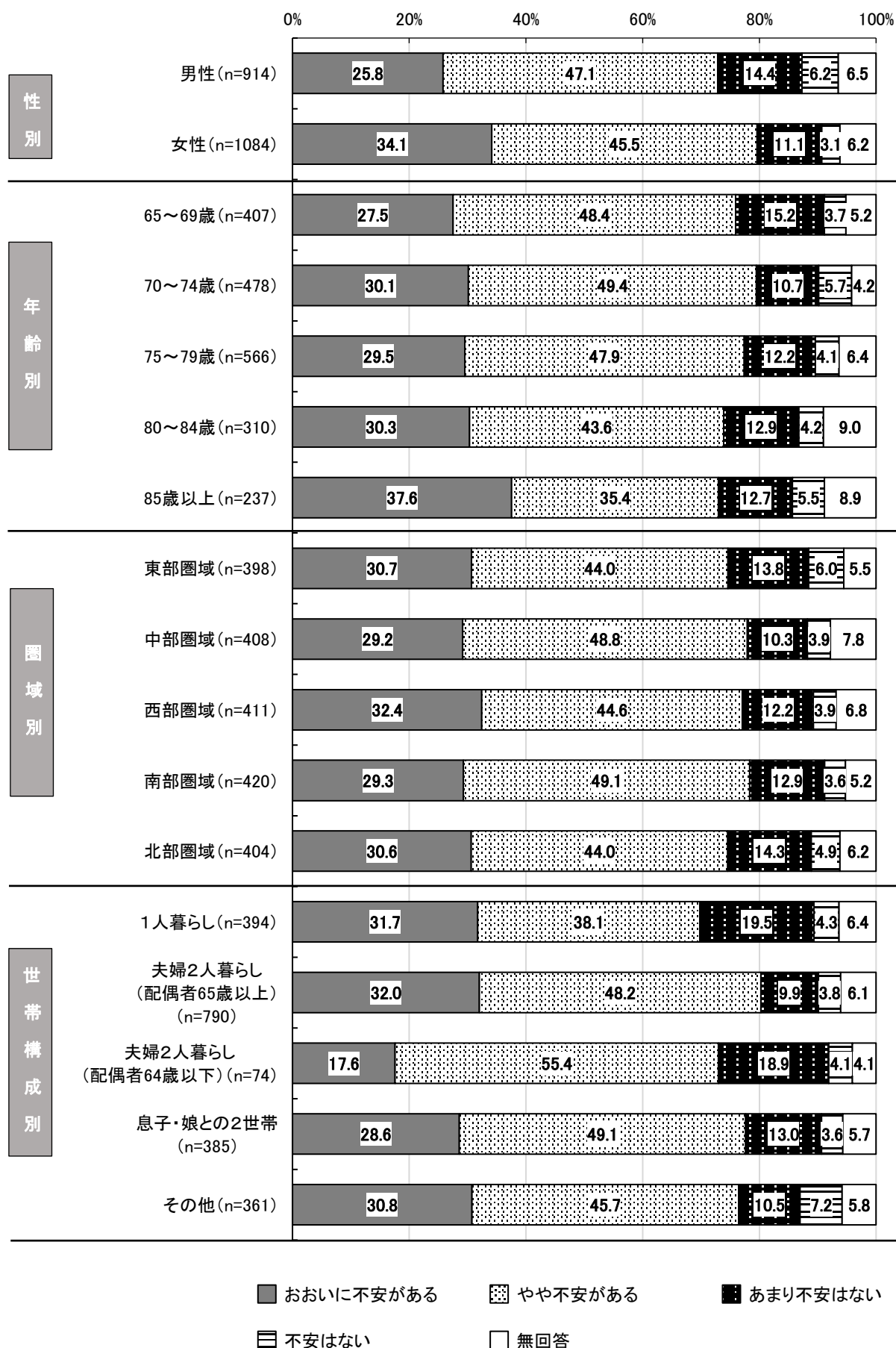
家族構成別にみると、「夫婦2人暮らし(配偶者64歳以下)」の「おおいに不安がある」17.6%は他の家族構成よりも10ポイント程度低くなっています。“不安がある”は「夫婦2人暮らし(配偶者65歳以上)」80.2%、「1人暮らし」69.8%で、その差は10.4ポイントとなっています。

圏域別にみると、傾向に大きな違いはありません。

【全体】単数回答



【性別、年齢別、圏域別、世帯構成別】複数回答



(7) 阿南市が設置している「認知症初期集中支援チーム」(ファーストケアチーム)を知っていますか

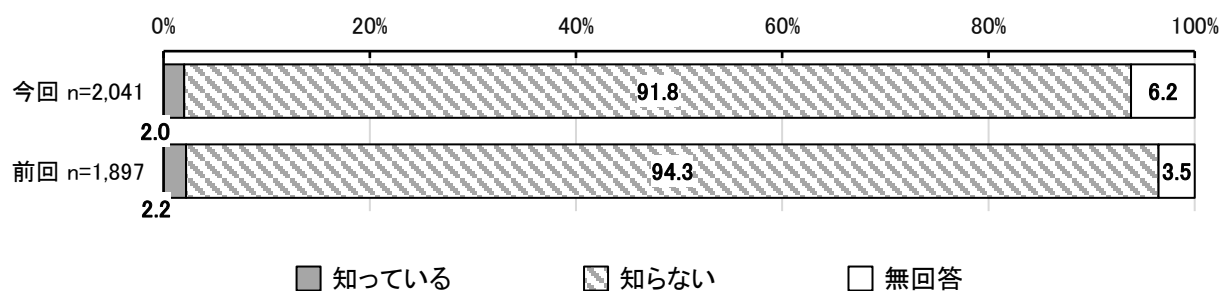
阿南市が設置している「認知症初期集中支援チーム」(ファーストケアチーム)の認知状況をみると、「知らない」91.8%、「知っている」2.0%で、その差は89.8ポイントとなっています。

性別にみても傾向に違いはありません。

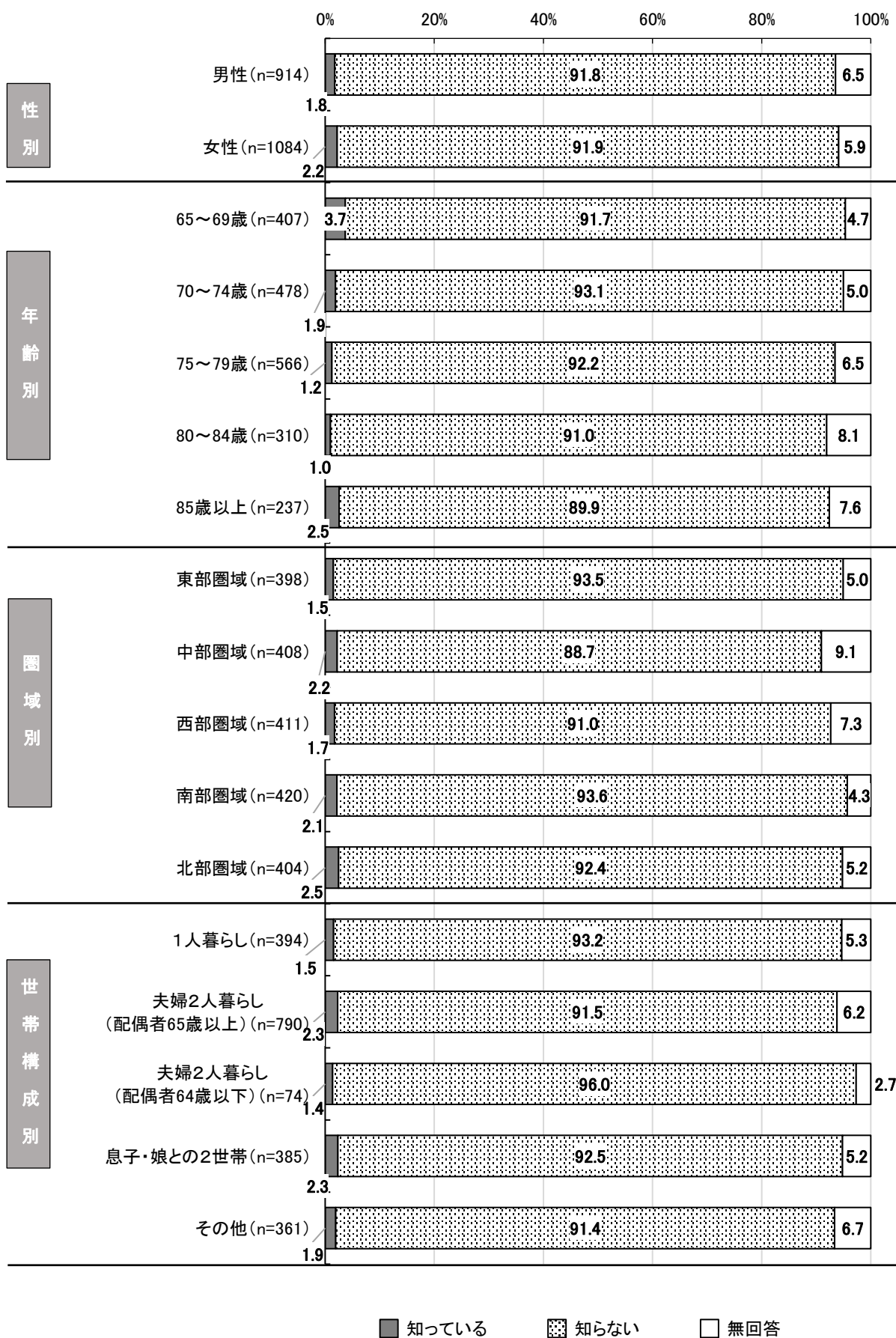
年齢別にみても、傾向に違いはありません。「65～69歳」の「知っている」は3.7%と、他の年齢よりも1ポイント高くなっています。

家族構成別及び圏域別にみても、傾向に違いはありません。

【全体】単数回答



【性別、年齢別、圏域別、世帯構成別】複数回答



(8) 「認知症サポーター養成講座」を知っていますか

「認知症サポーター養成講座」の認知状況をみると、「知らない（興味がない）」49.2%で最も高く、次いで、「知らない（機会があれば受講したい）」34.0%、「知っている（受講してない）」4.4%となっています。

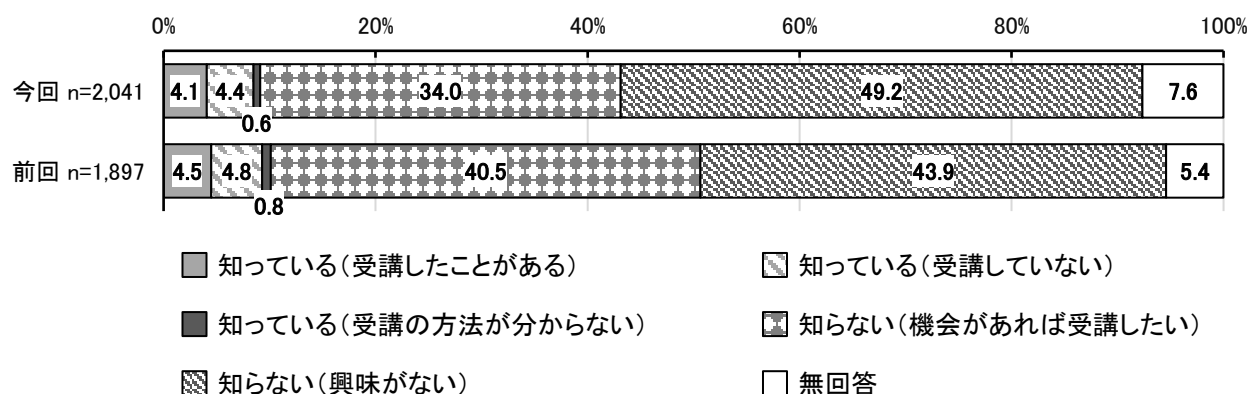
性別にみると、「男性」の上位回答は、「知らない（興味がない）」59.5%、「知らない（機会があれば受講したい）」27.2%、「知っている（受講してない）」3.7%で、「女性」の上位回答は、「知らない（機会があれば受講したい）」40.7%、「知らない（興味がない）」40.0%、「知っている（受講したことがある）」5.9%となっています。

年齢別にみると、「知らない（興味がない）」は「85歳以上」54.4%、「80～84歳」39.4%で、その差は15.0ポイントとなっています。「知らない（機会があれば受講したい）」は、「80～84歳」39.4%、「85歳以上」27.0%で、その差は12.4ポイントとなっています。

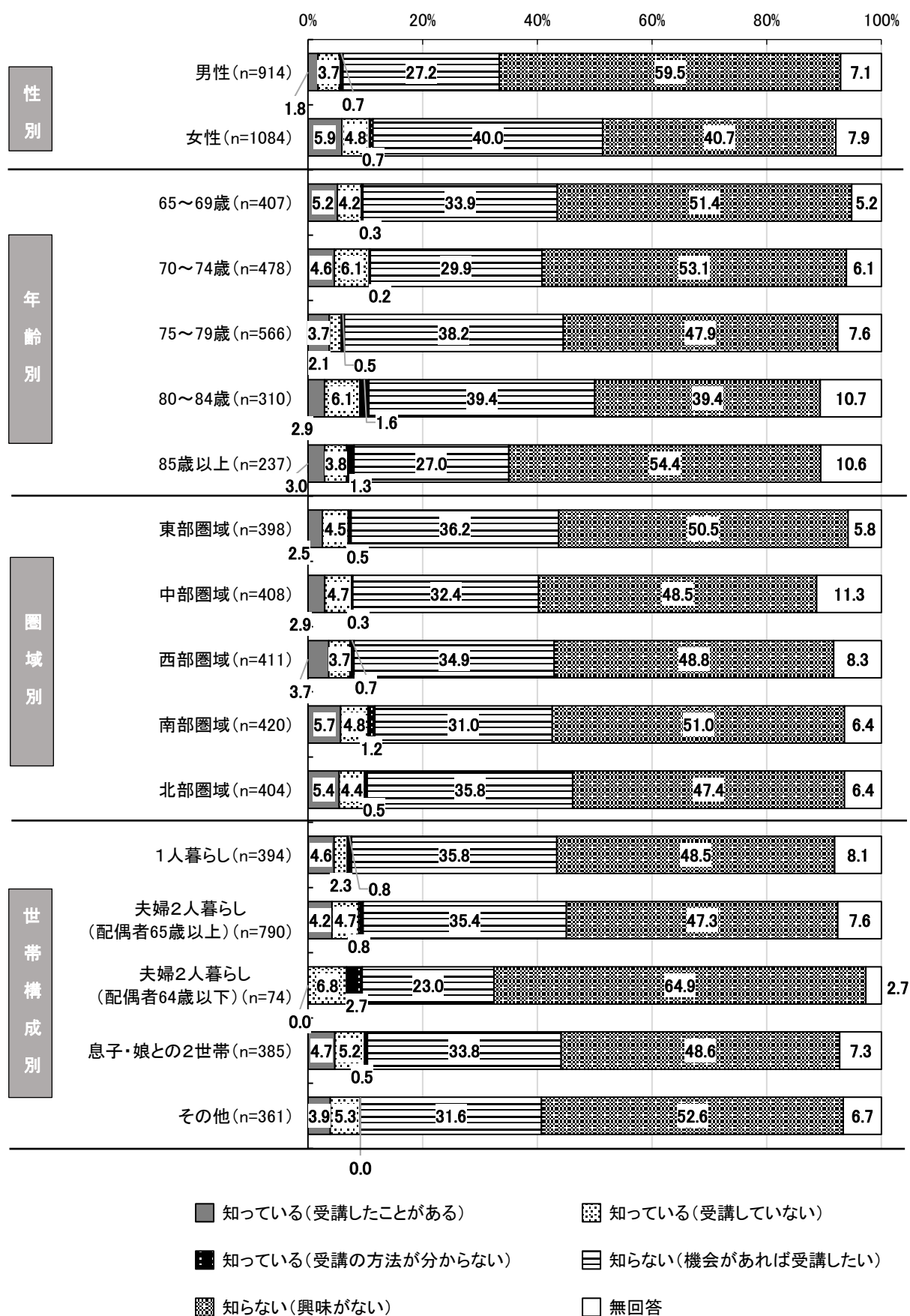
家族構成別にみると、「夫婦2人暮らし(配偶者64歳以下)」の「知らない（興味がない）」64.9%は他の家族構成よりも10ポイント程度高くなっています。

圏域別にみると、傾向に大きな違いはありません。

【全体】単数回答



【性別、年齢別、圏域別、世帯構成別】複数回答



(9) 認知症カフェ（オレンジカフェ）を知っていますか

「認知症カフェ（オレンジカフェ）」の認知状況をみると、「知らない（興味がない）」55.0%で最も高く、次いで、「知らない（機会があれば参加したい）」26.8%、「知っている（参加したことはない）」8.1%となっています。

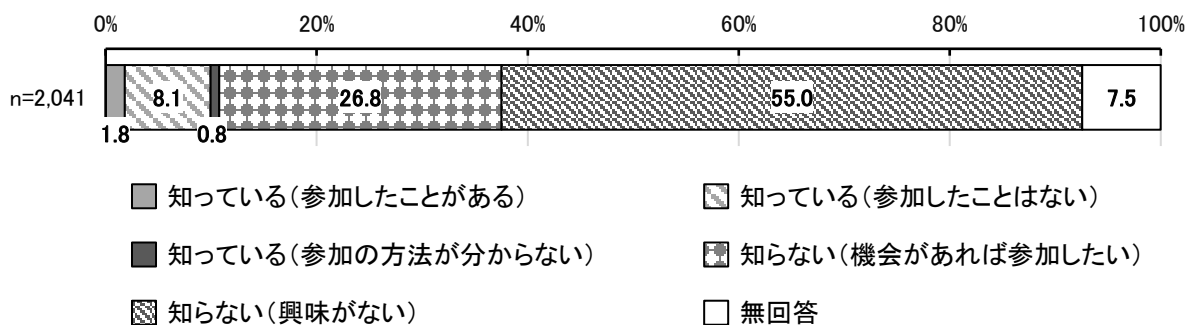
性別にみると、「男性」の上位回答は、「知らない（興味がない）」64.3%、「知らない（機会があれば参加したい）」22.4%、「知っている（参加したことはない）」4.7%で、「女性」の上位回答は、「知らない（興味がない）」47.3%、「知らない（機会があれば参加したい）」30.7%、「知っている（参加したことはない）」10.9%となっています。

年齢別にみると、「知らない（興味がない）」は「70～74 歳」60.0%、「80～84 歳」47.1%で、その差は 12.9 ポイントとなっています。「知らない（機会があれば参加したい）」は、「80～84 歳」31.0%、「85 歳以上」22.8%で、その差は 8.2 ポイントとなっています。

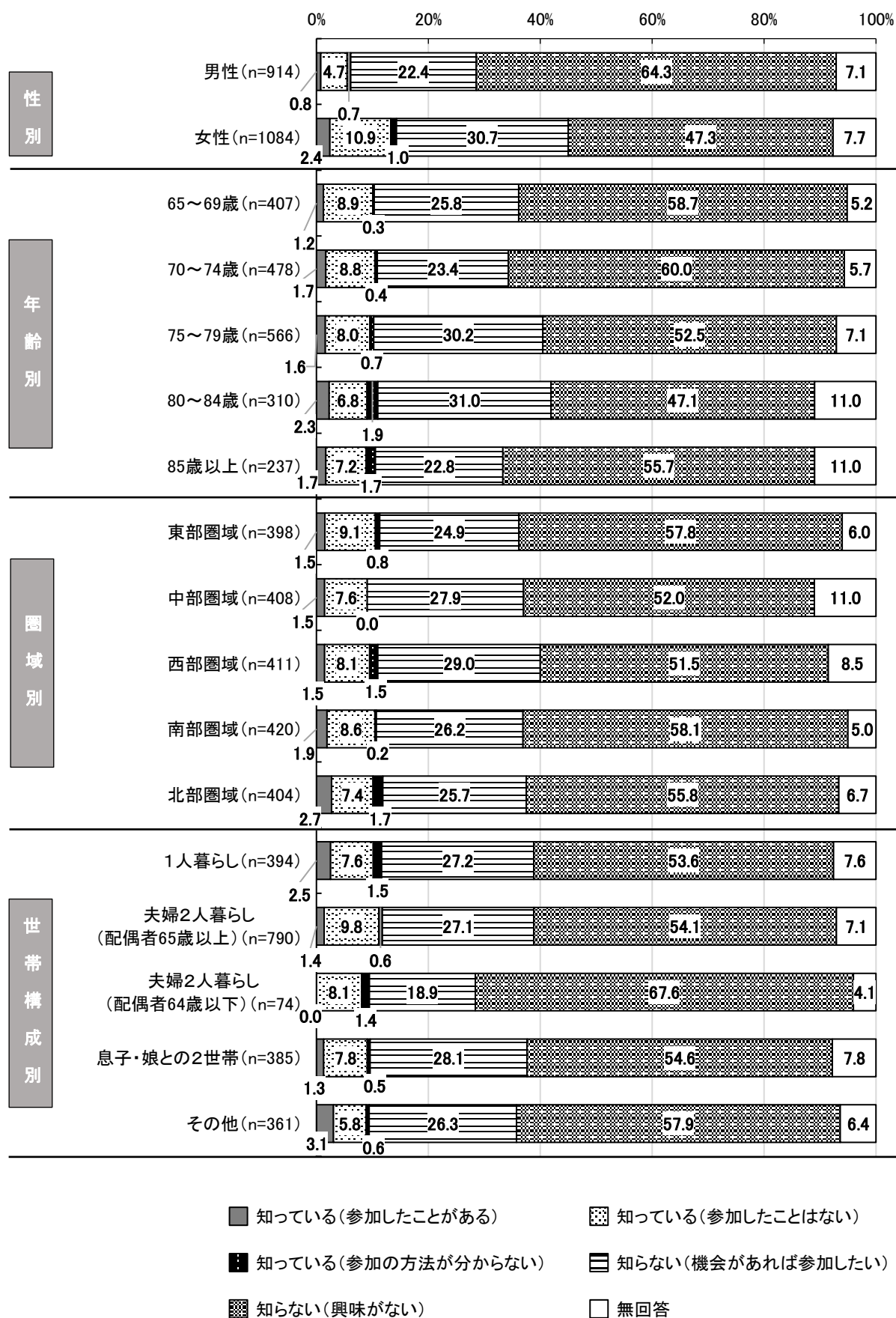
家族構成別にみると、「夫婦 2 人暮らし(配偶者 64 歳以下)」の「知らない（興味がない）」67.6%は他の家族構成よりも 10 ポイント程度高くなっています。

圏域別にみると、傾向に大きな違いはありません。

【全体】単数回答



【性別、年齢別、圏域別、世帯構成別】単数回答



(10) 認知症になっても住み慣れた自宅や地域で安心して暮らしていくために何が必要だと思いますか（いくつでも）

認知症になっても住みなれた自宅や地域で安心して暮らしていくために何が必要かをみると、「認知症を専門に受診・治療できる病院の整備」46.1%で最も高く、次いで、「日常生活への支援」45.0%、「認知症家族への支援体制」43.4%となっています。

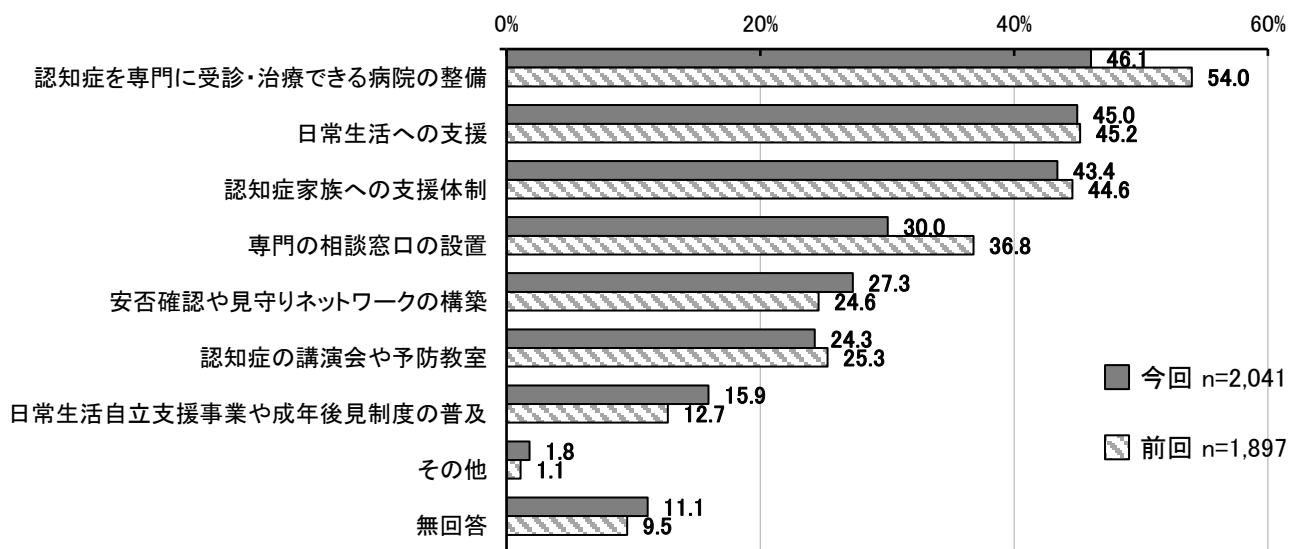
性別にみると、「男性」の上位回答は「日常生活への支援」45.2%、「認知症を専門に受診・治療できる病院の整備」43.9%、「認知症家族への支援体制」41.7%で、「女性」の上位回答は「認知症を専門に受診・治療できる病院の整備」48.2%、「認知症家族への支援体制」44.9%、「日常生活への支援」44.7%となっています。

年齢別に上位回答をみると、「75～79 歳」「80～84 歳」「85 歳以上」は、全体と同じく「認知症を専門に受診・治療できる病院の整備」が「認知症家族への支援」よりも高い傾向となっています。一方、「65～69 歳」と「70～74 歳」は、「認知症家族への支援」が「認知症を専門に受診・治療できる病院の整備」よりも高くなっています。

家族構成別にみると、「認知症家族への支援体制」は、「夫婦 2 人暮らし（配偶者 64 歳以下）」54.1%、「1 人暮らし」28.4%で、その差は 25.7 ポイントとなっています。

圏域別にみても大きな違いはありません。

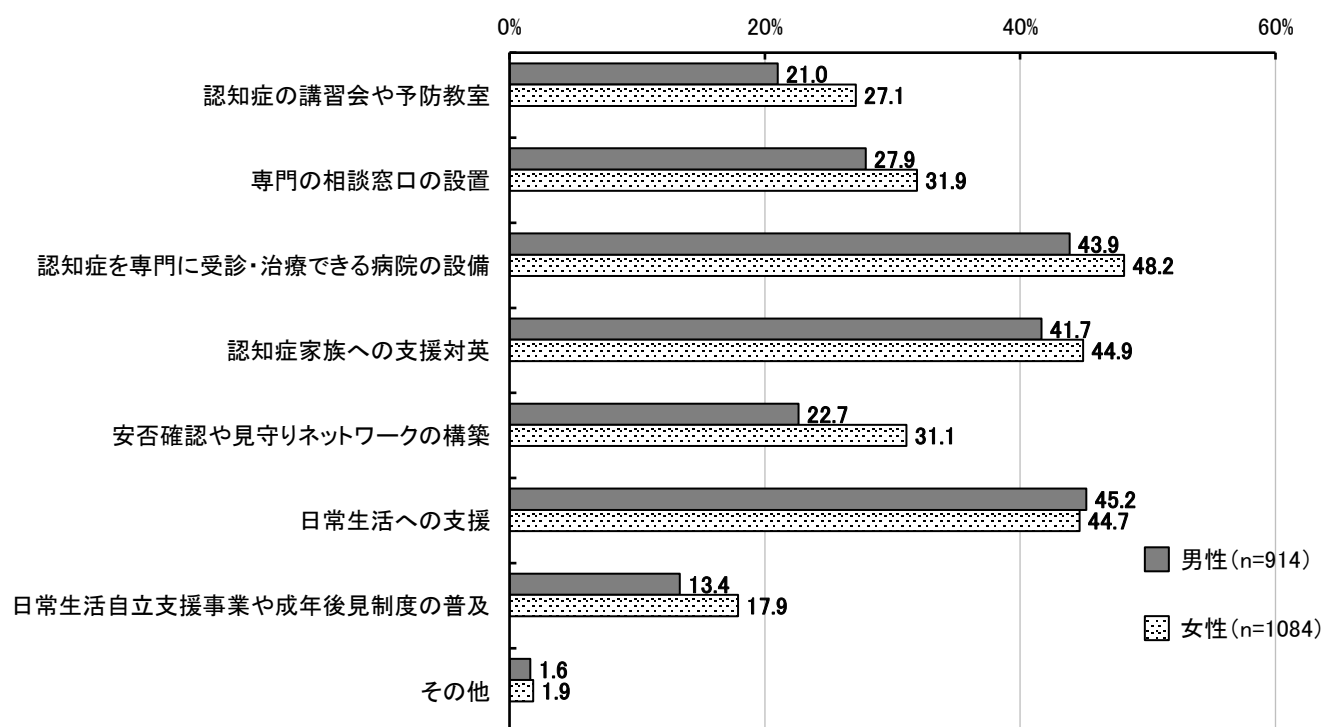
【全体】複数回答



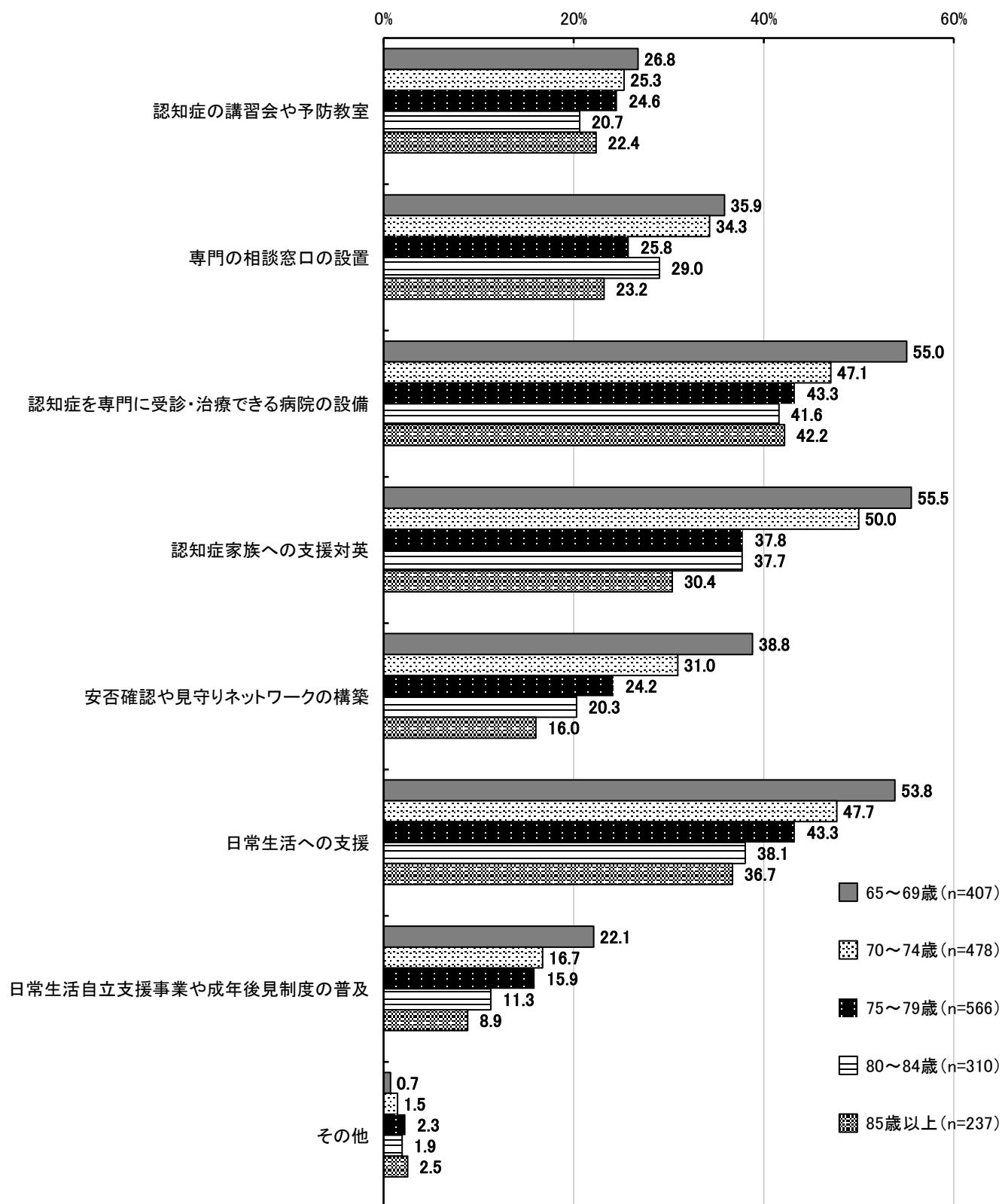
【その他】

- ・ 状態によっては施設入所の方が良い
- ・ 阿南市には入院できるリハビリ病院がありません。母の介護の時不便でした
- ・ 自宅で暮したいと思わない、専門の人のケアを受けたい
- ・ 近所とのつきあい
- ・ 一人暮らしでは無理だろう
- ・ 高齢になると外出できない
- ・ 市周辺地域の公共交通整備を早急に！
- ・ 助成金等制度の確立
- ・ お金
- ・ 日々家族に感謝、言葉使い正しく
- ・ 精神科で受診している
- ・ 新聞がたまった時連絡してくれたので愛読しつづける
- ・ チームオレンジ
- ・ 他人への気遣いを常に心がける気持ちの普及

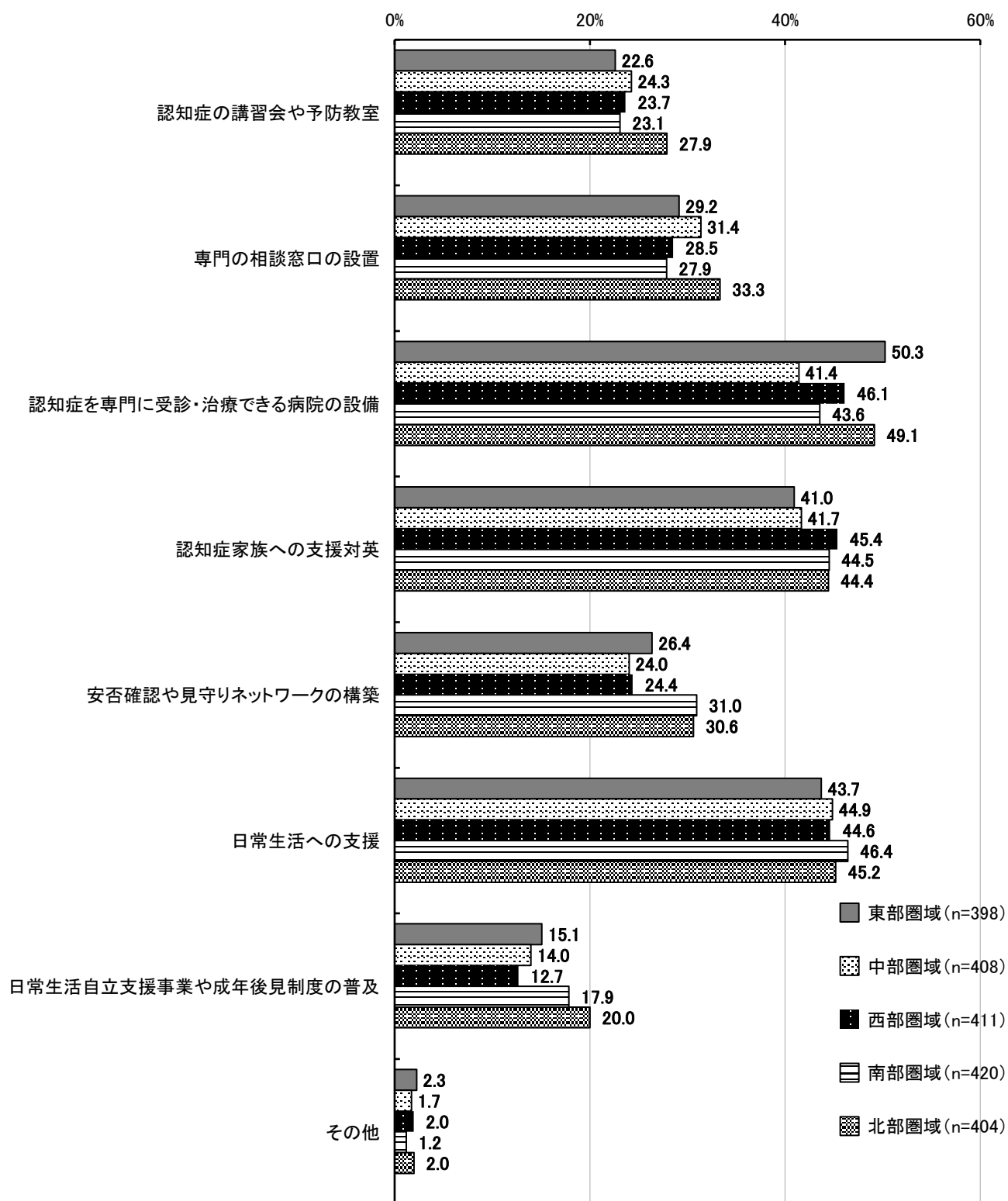
【性別】複数回答



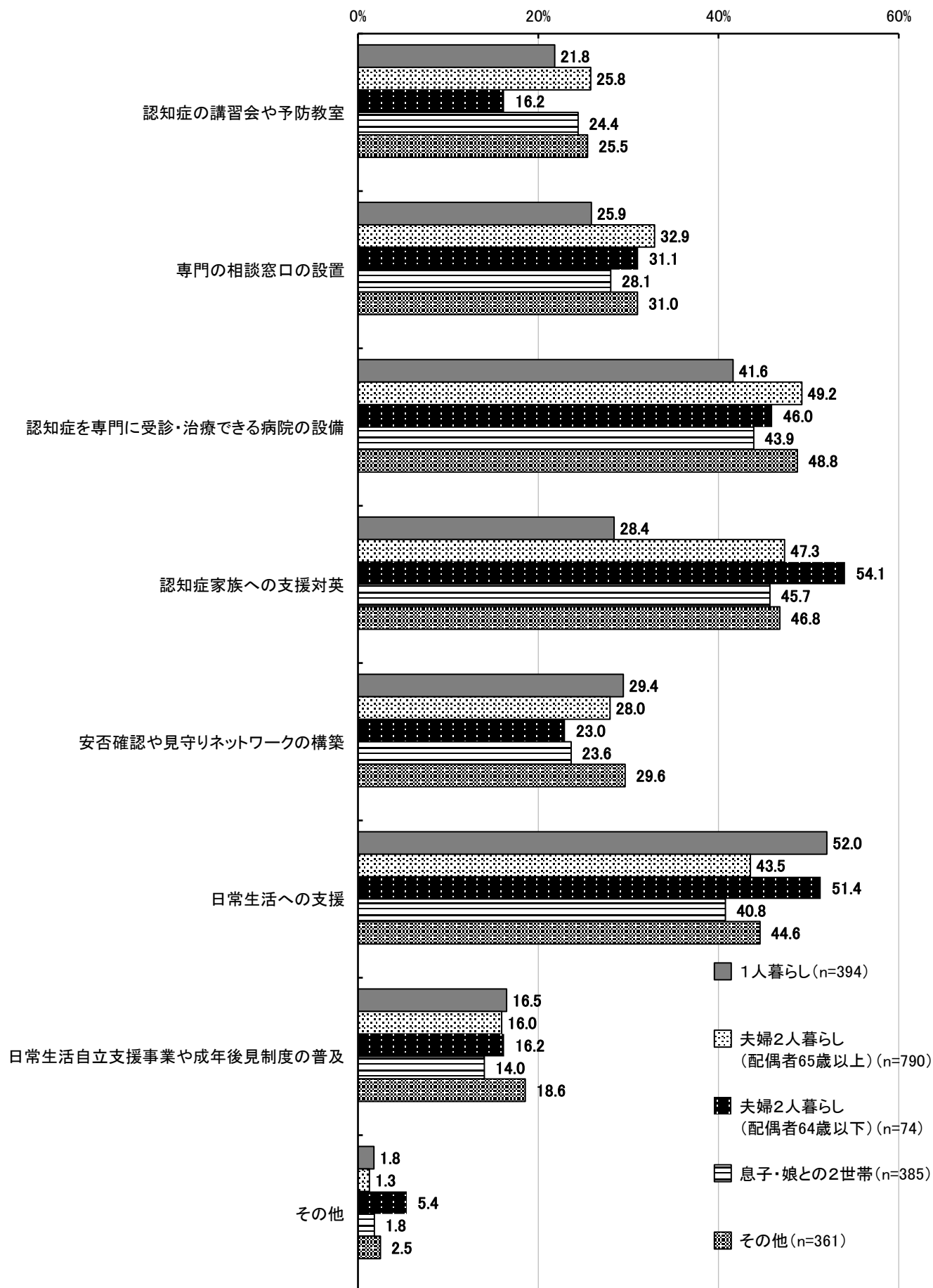
【年齢別】複数回答



【圏域別】複数回答



【世帯構成別】複数回答



(11) 高齢者お世話センター（地域包括支援センター）が高齢者相談窓口であることを知っていますか

高齢者お世話センター（地域包括支援センター）が高齢者相談窓口であることを知っているかについて、「知らない」48.5%で最も高く、次いで「知っている（利用したことはない）」29.8%、「知っている（利用したことがある）」15.0%となっています。「知っている」（「知っている（利用したことがある）」と「知っている（利用したことはない）」の合計。以下同様）は44.8%で、「知らない」の方が3.7ポイント高くなっています。

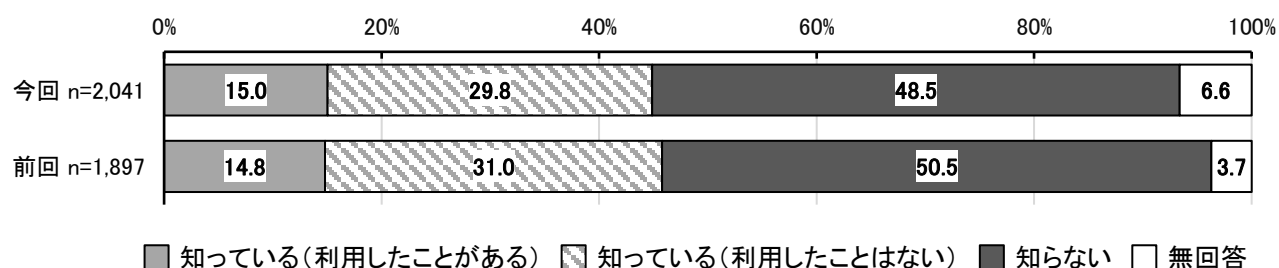
性別にみると、女性の“知っている”54.7%は、男性の“知っている”32.8%よりも21.9ポイント高くなっています。

年齢別にみると、「知らない」の割合は、年齢が高くなるにつれて低くなる傾向となっています。「70～74歳」53.4%、「85歳以上」41.4%で、その差は12.0ポイントとなっています。

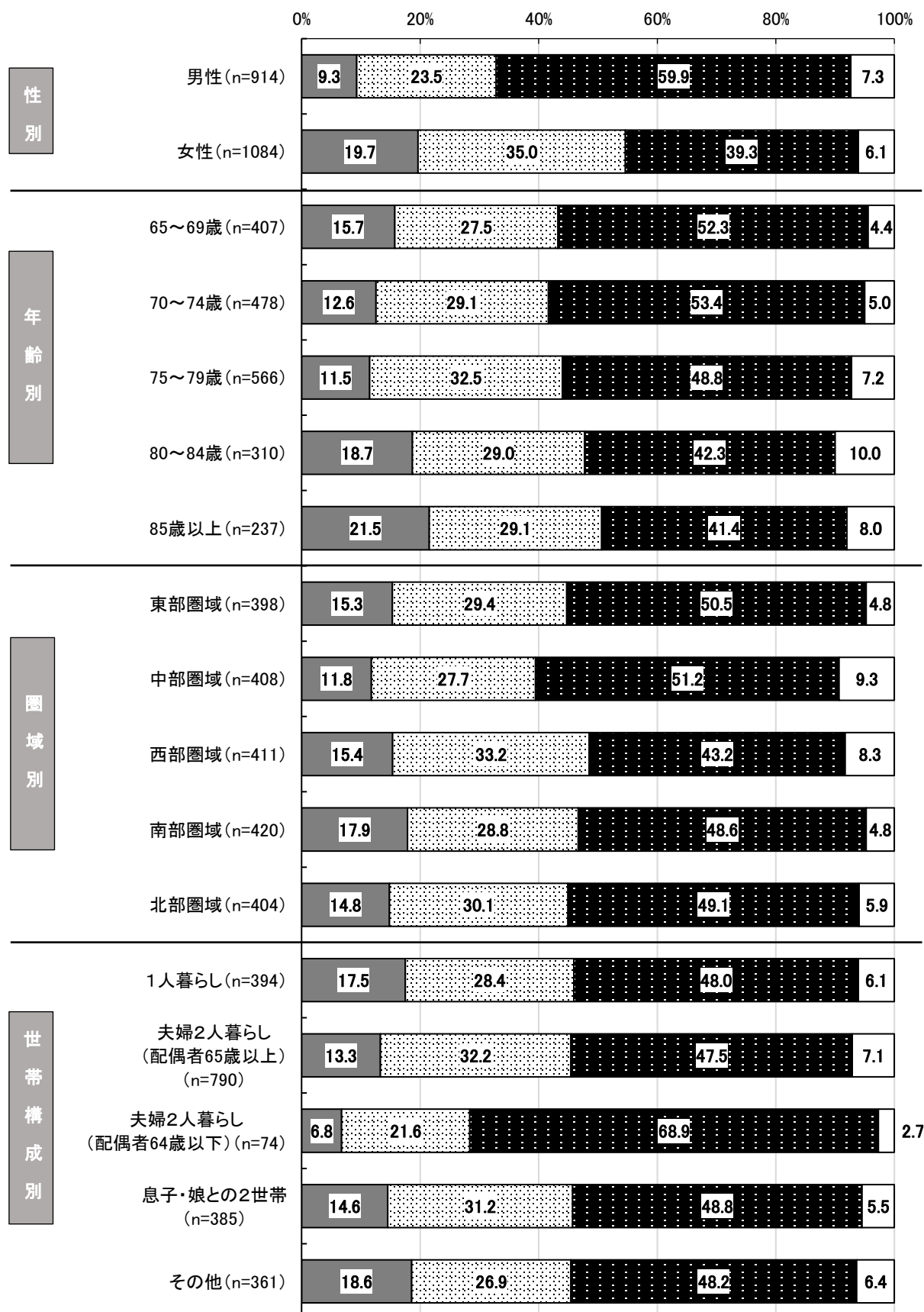
家族構成別にみると、「1人暮らし」の“知っている”は45.9%、「夫婦2人暮らし（配偶者64歳以下）」の“知っている”は28.4%で、その差は17.5ポイントとなっています。

圏域別にみると、傾向に大きな違いはありません。

【全体】単数回答



【性別、年齢別、圏域別、世帯構成別】単数回答



知っている(利用したことがある)
 知っている(利用したことはない)
 知らない
 無回答

11. 外出支援・在宅医療について

問11 外出支援・在宅医療について

(1) 日常生活において、交通手段の不足から外出に不便を感じることはありますか

日常生活において、交通手段の不足から外出に不便を感じるかどうかについて、「ない」69.6%で最も高く、次いで「時々ある」17.0%、「よくある」10.9%となっています。“ある”（「よくある」と「時々ある」の合計。以下同様）は27.9%で、「ない」の方が41.7ポイント高くなっています。

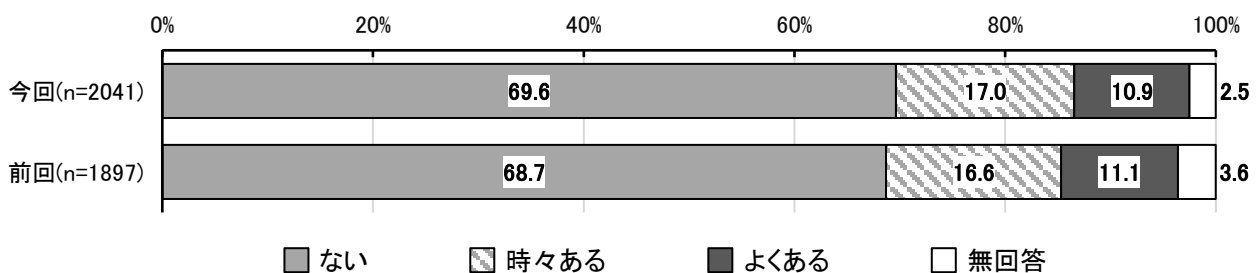
性別にみると、「男性」は「ない」76.9%となっており、「女性」の63.8%よりも13.1ポイント高くなっています。

年齢別にみると、「ない」の割合は、年齢が上がるほど低くなっています。「65～69歳」82.6%、「85歳以上」40.9%で、その差は41.7ポイントとなっています。“ある”の割合は、「65～69歳」16.2%、「70～74歳」18.9%、「75～79歳」27.7%、「80～84歳」36.5%、「85歳以上」53.6%と、年齢が上がるにつれて高くなっています。

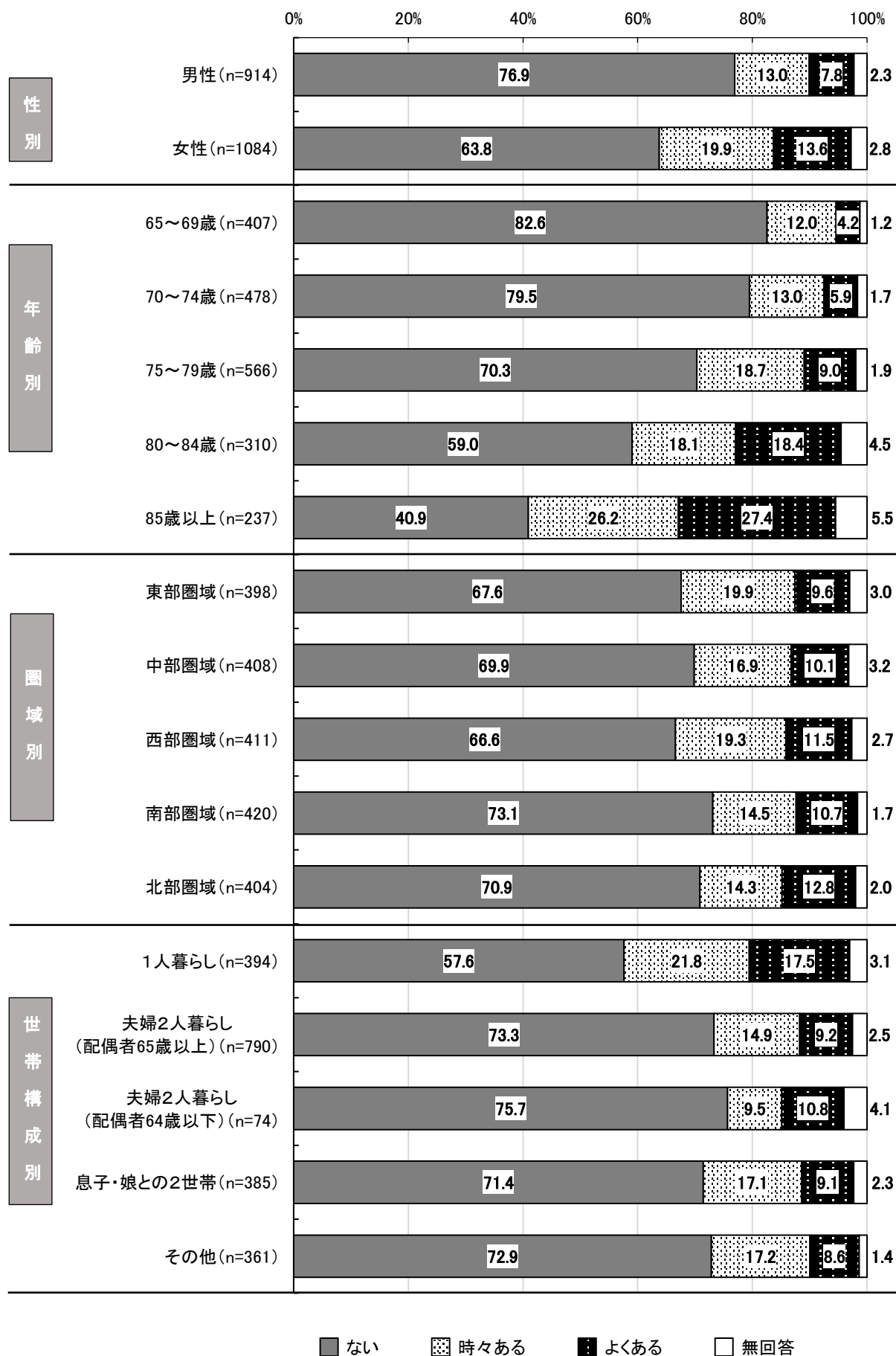
家族構成別にみると、「夫婦2人暮らし(配偶者64歳以下)」の「ない」は75.7%、「一人暮らし」の「ない」は57.6%で、その差は18.1ポイントとなっています。

圏域別にみると、傾向に大きな違いはありません。

【全体】単数回答



【性別、年齢別、圏域別、世帯構成別】単数回答



【(1) で「2. 時々ある」「3. よくある」の方のみ】

②どのようなときに不便を感じますか（いくつでも）

日常生活において、どのようなときに外出に不便を感じるかについて、「通院」67.5%で最も高く、次いで「買い物」58.5%、「公共施設（市役所・図書館など）への移動」22.1%となっています。

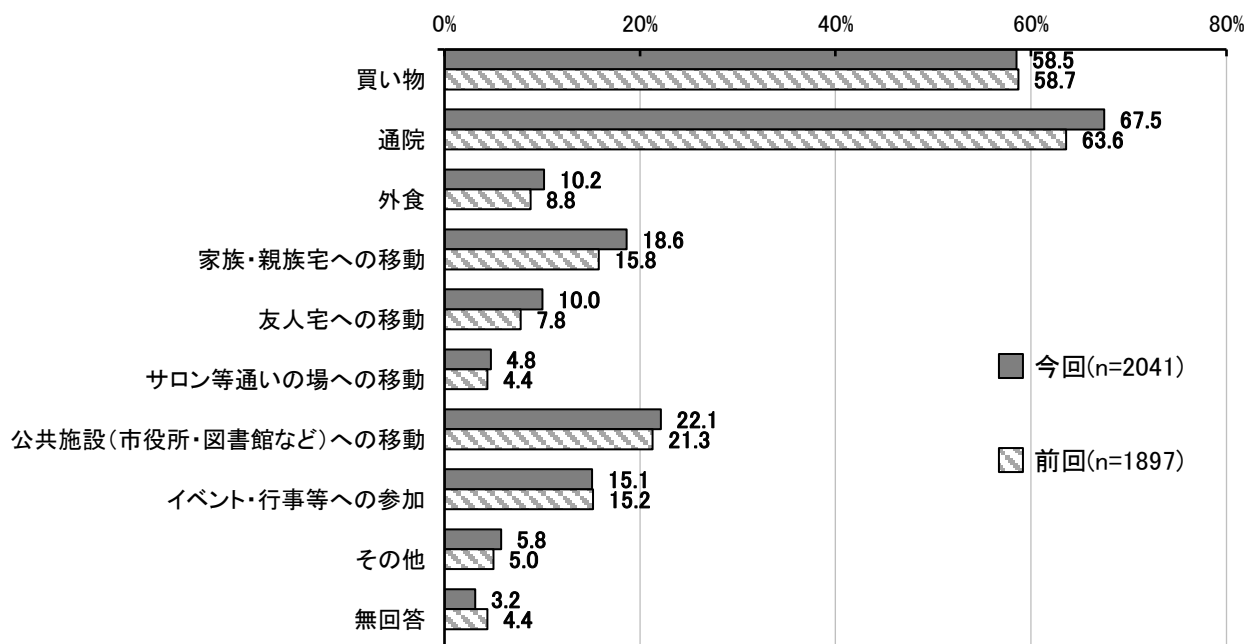
性別にみると、上位回答に大きな違いはありません。「女性」の「買い物」は64.2%、「男性」の「買い物」は49.0%で、その差は15.2ポイントとなっています。

年齢別に上位回答をみると、全体と同じ傾向となっています。「買い物」「通院」は年齢が上がるほど割合が高くなる傾向があります。

家族構成別に上位回答をみると、上位回答に大きな違いはありません。「夫婦2人暮らし（配偶者64歳以下）」の「買い物」33.3%となっており、他の家族構成よりも20ポイント程度低くなっています。

圏域別にみると、上位回答に大きな違いはありません。

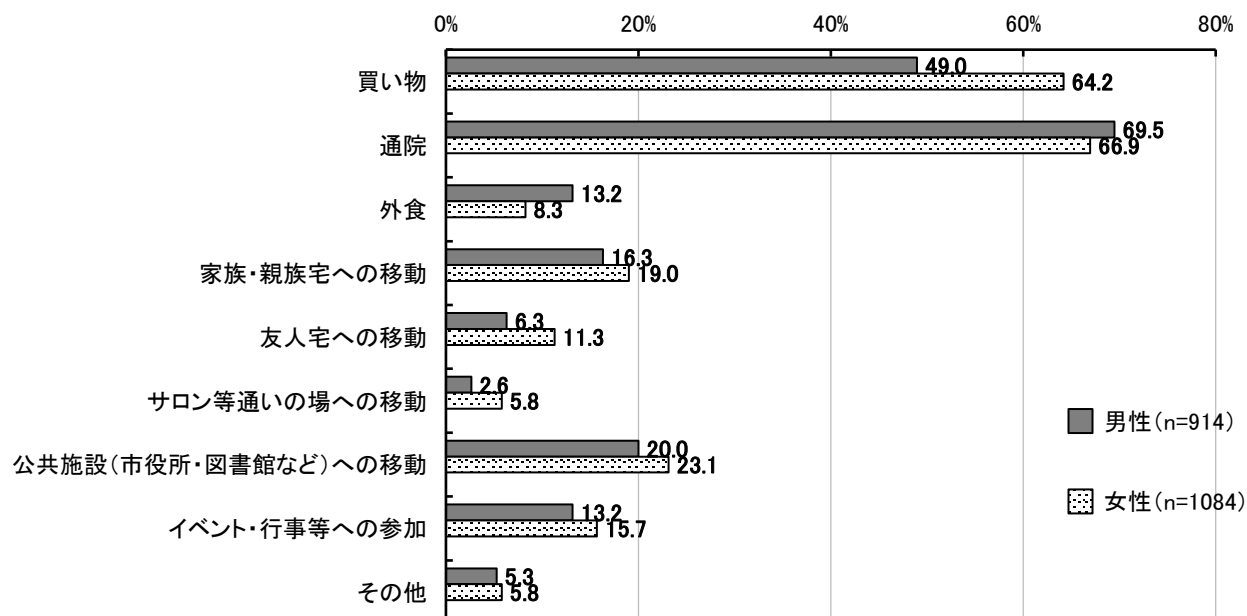
【全体】複数回答



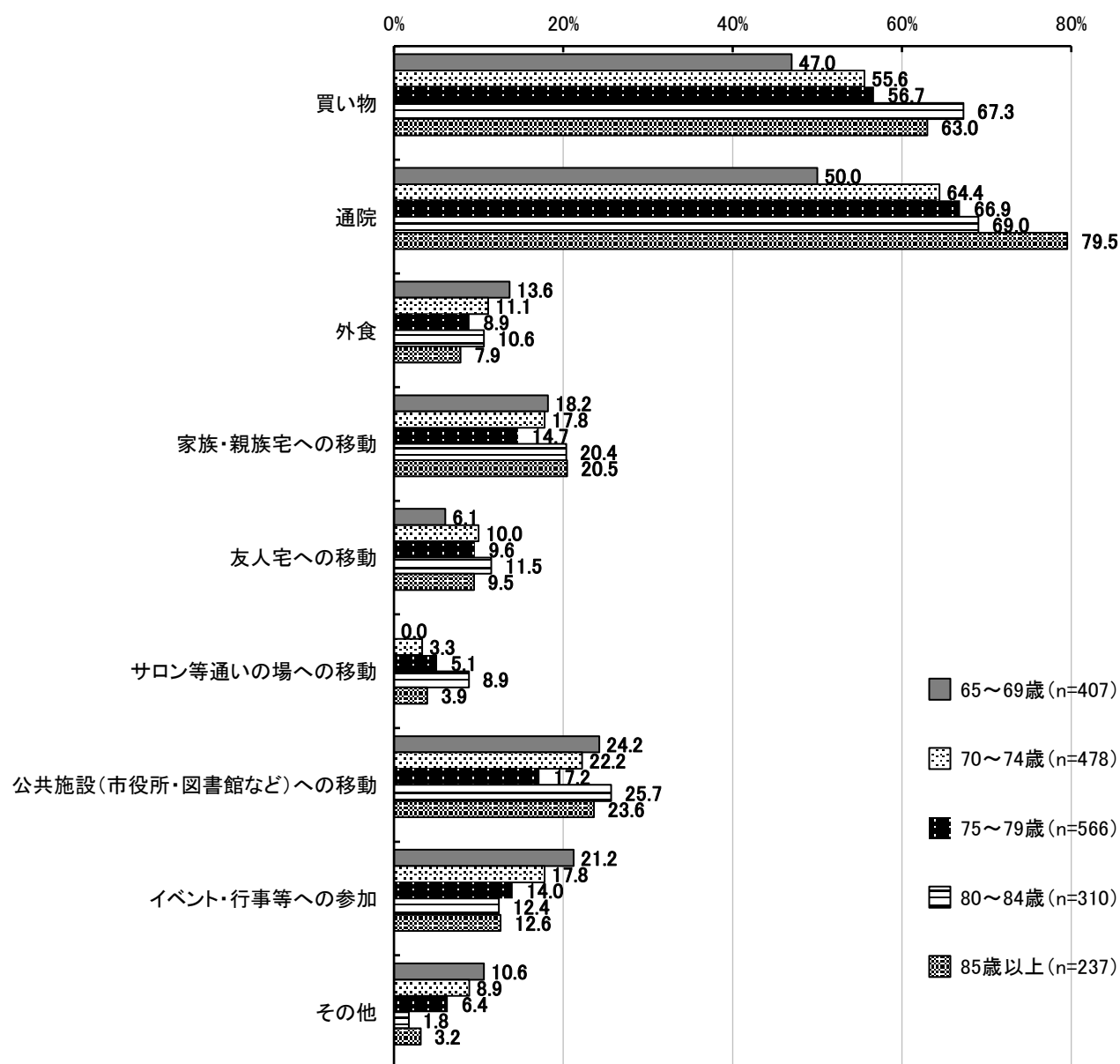
【その他の内容】

- ・移動が不便（県外移動、徳島市への移動、公共交通の便数が少ないなど）
- ・店がない
- ・駐車場が不足している
- ・自家用車以外の移動手段があまりない

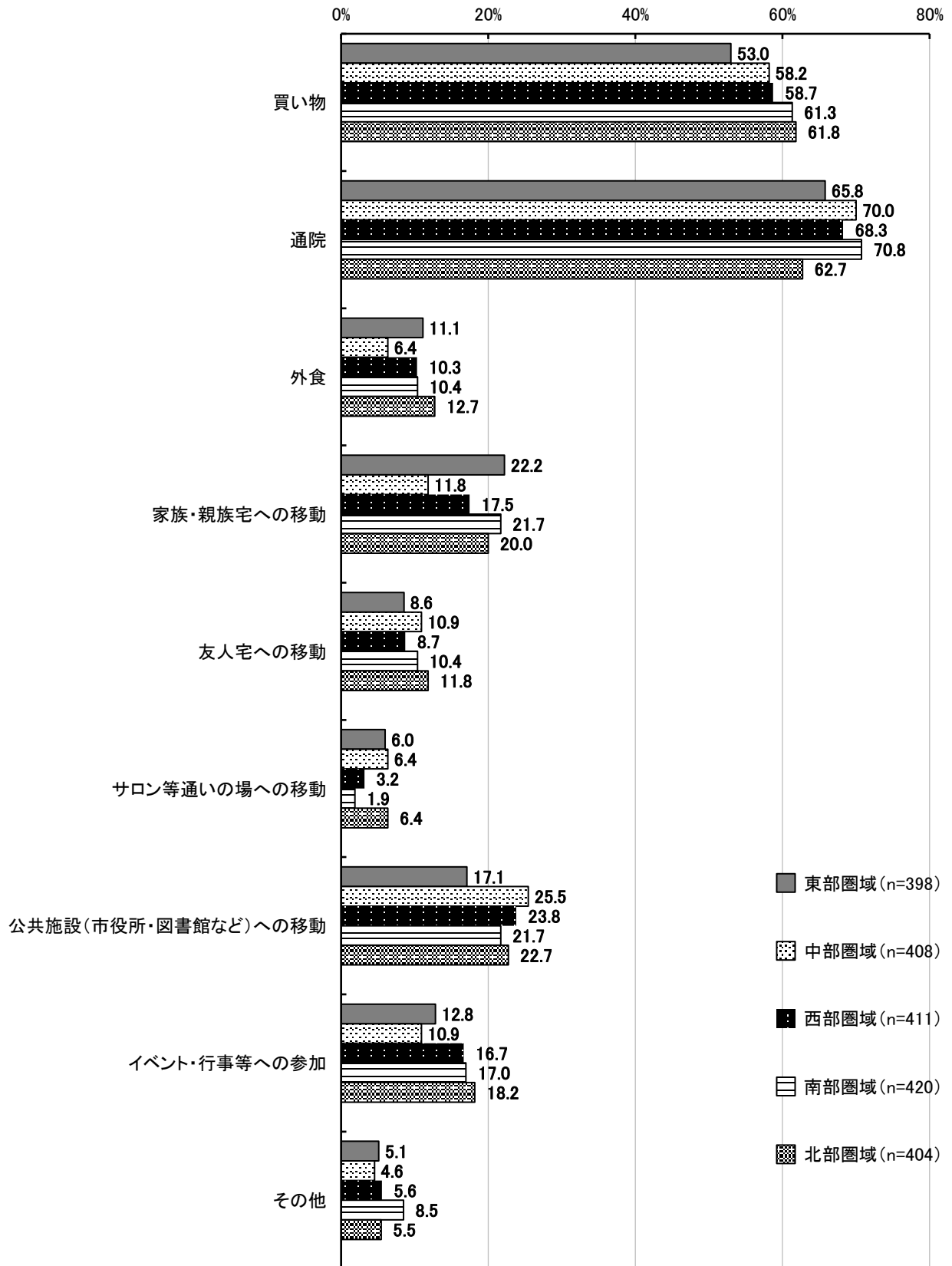
【性別】複数回答



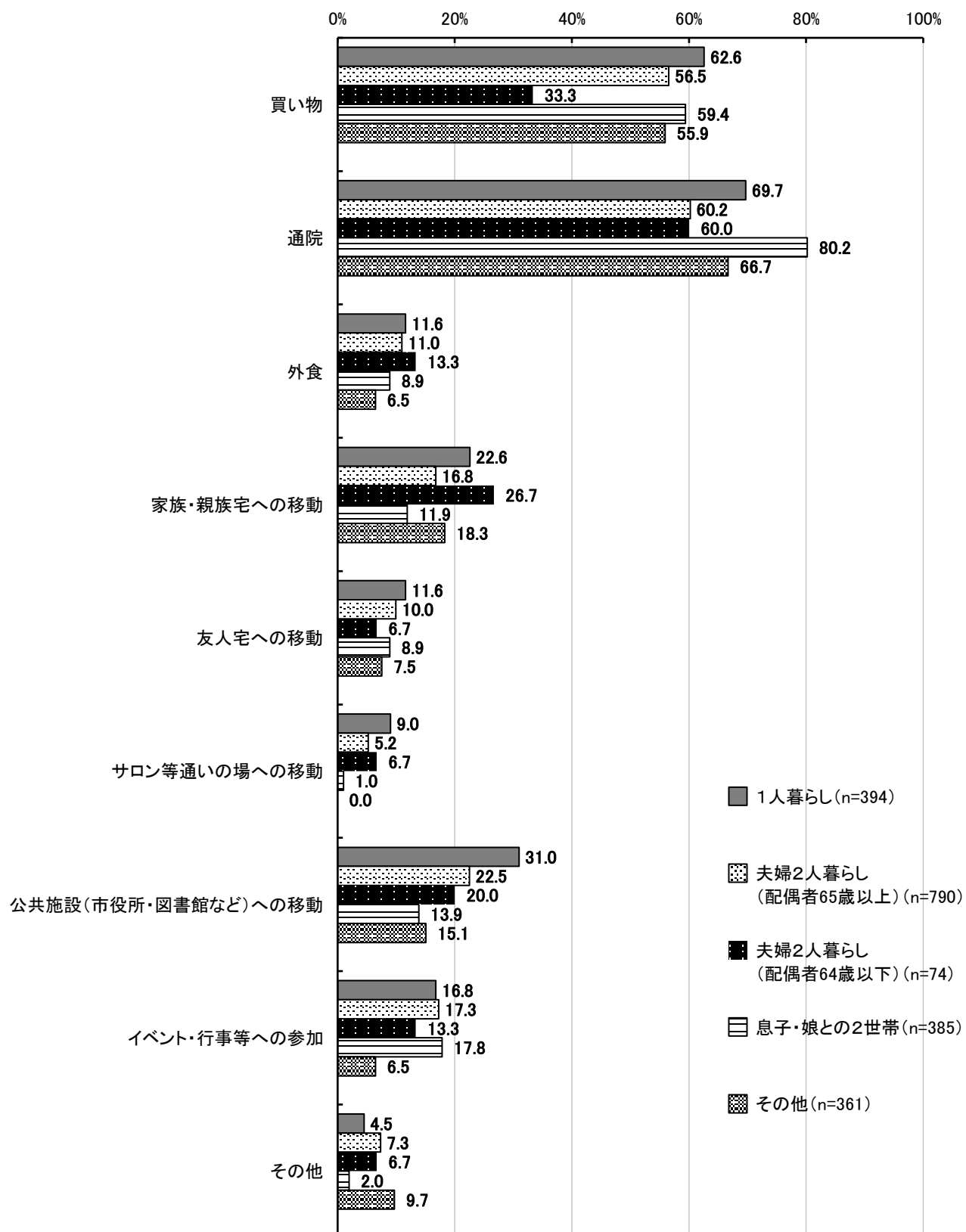
【年齢別】複数回答



【圏域別】複数回答



【世帯構成別】複数回答



(2) 70 歳以上の方を対象としたバスやタクシーの助成制度があることを知っていますか

バスやタクシーの助成制度を知っているかについて、「知っている（利用したことはない）」47.7%が最も高く、次いで「知らない（機会があれば利用したい）」23.3%、「知らない（利用したくない）」9.8%となっています。

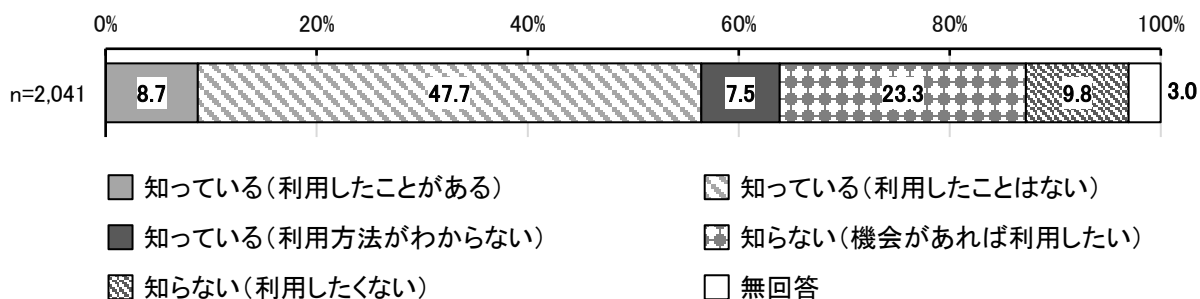
性別にみると、「女性」で「知っている（利用したことはない）」52.3%となっており、「男性」の42.0%よりも10.3%高くなっています。

年齢別にみると、「知っている（利用したことがある）」は年齢が上がるほど割合が高くなっています。

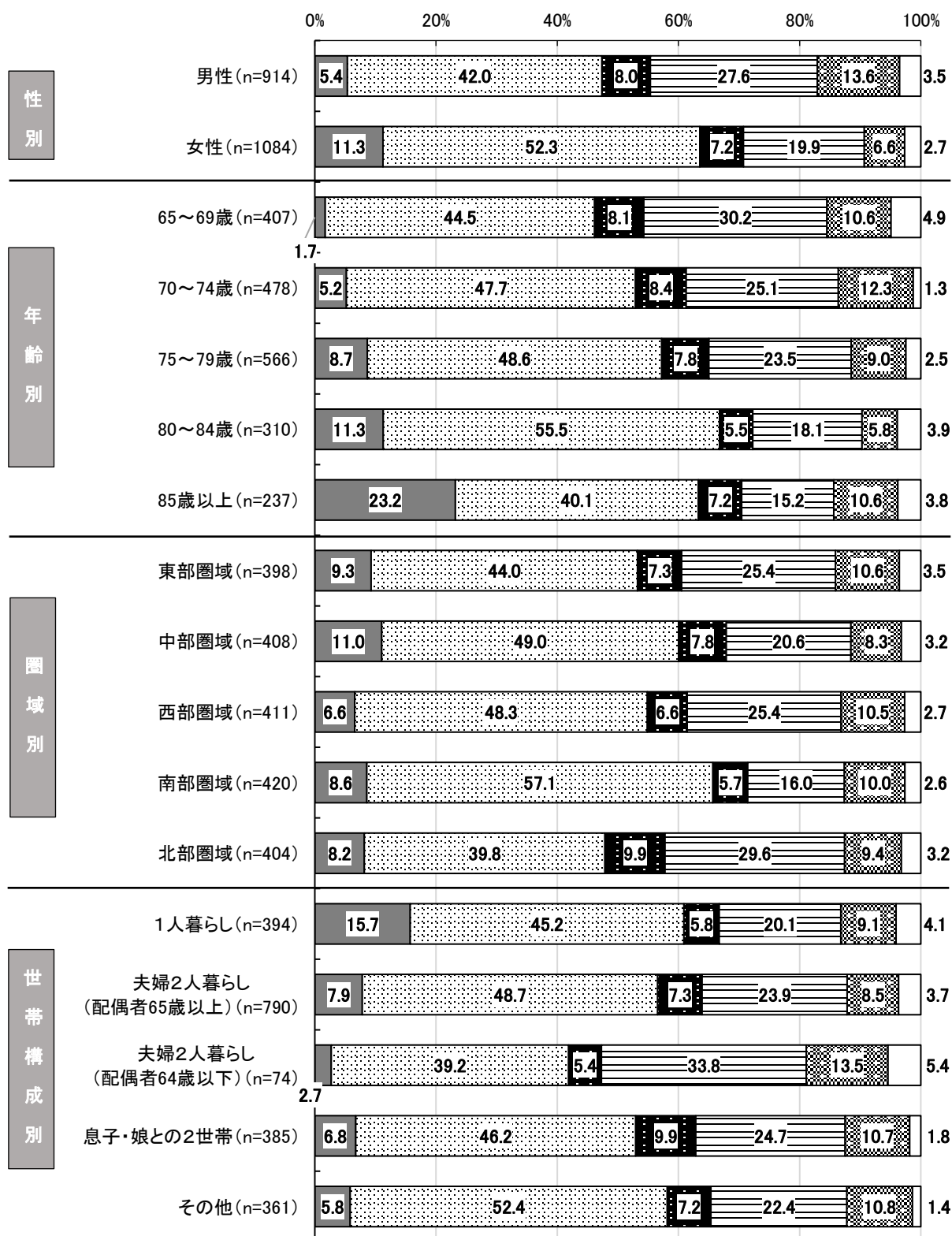
家族構成別にみると、「知っている（利用したことはない）」は「夫婦2人暮らし（配偶者 65 歳以上）」48.7%、「夫婦2人暮らし（配偶者 64 歳以下）」39.2%となっており、その差は9.5 ポイントです。

圏域別にみると、「南部圏域」で「知っている（利用したことはない）」57.1%となっており、他の圏域よりも10 ポイント程度高くなっています。

【全体】単数回答



【性別、年齢別、圏域別、世帯構成別】単数回答



知っている(利用したことがある)
 知っている(利用方法が分からない)
 知っている(利用したことはない)
 知らない(機会があれば利用したい)
 無回答
 知らない(利用したくない)

(3) あなたには、かかりつけの医師（医療機関）はいますか

かかりつけの医師（医療機関）がいるかについて、「いる」86.3%、「いない」11.6%で、その差は74.7ポイントとなっています。

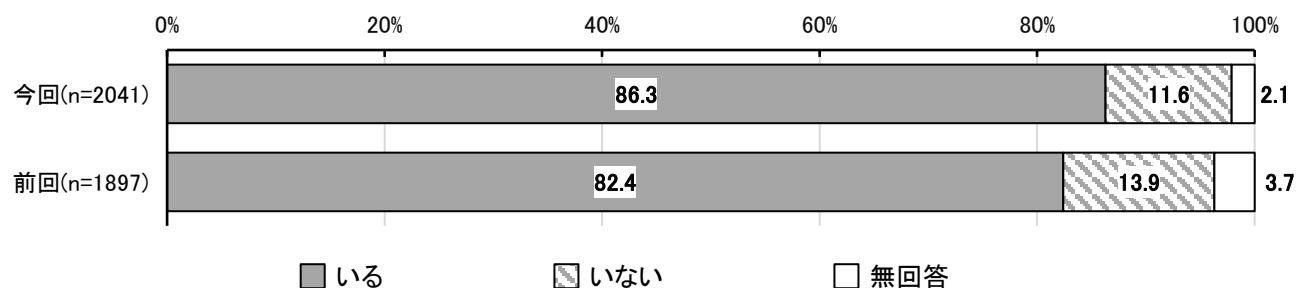
性別にみても、傾向に違いはありません。

年齢別にみると、「いる」は年齢が上がるほど割合が高くなっています。

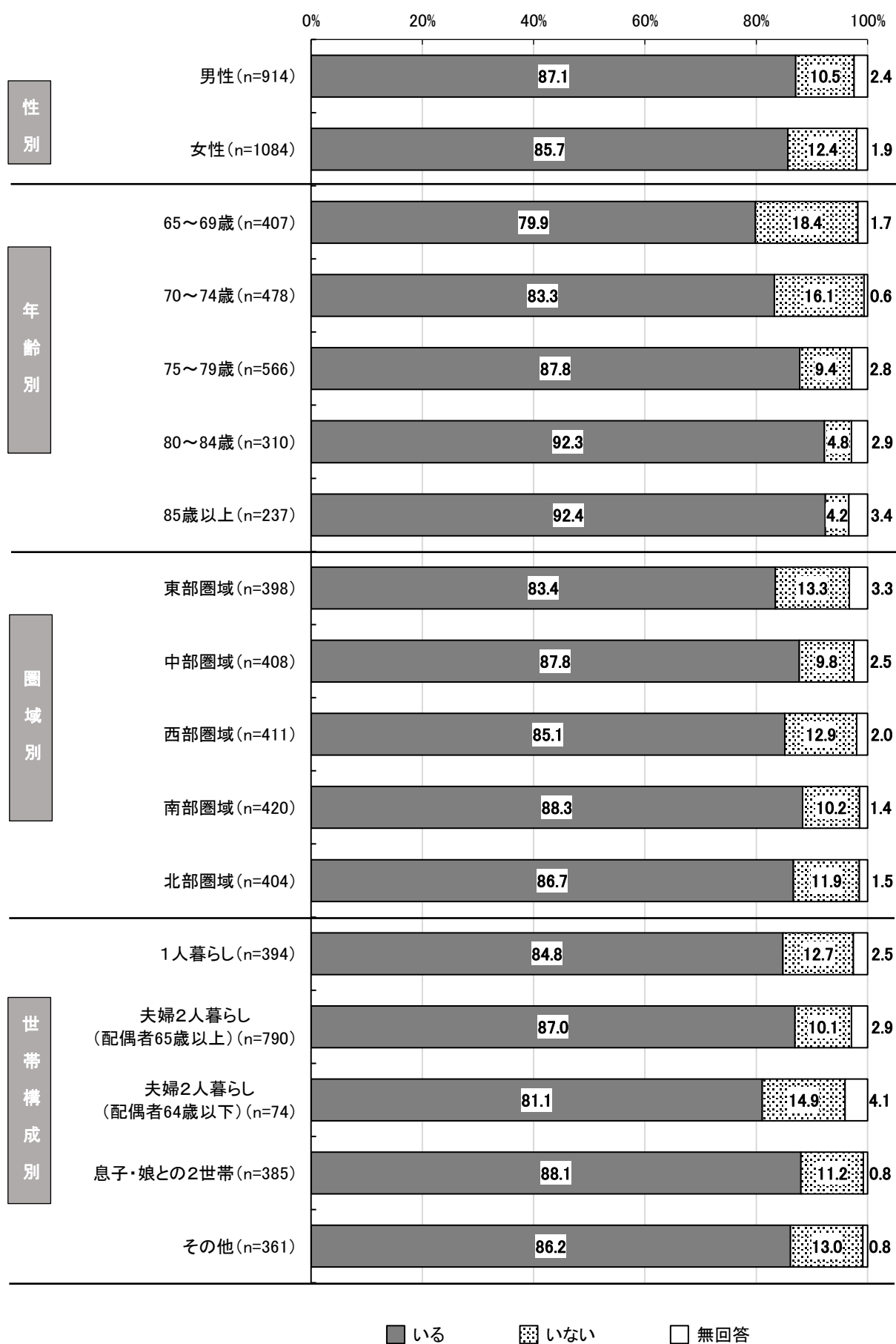
家族構成別にみても、傾向に違いはありません。

圏域別にみても、傾向に大きな違いはありません。

【全体】単数回答



【性別、年齢別、圏域別、世帯構成別】単数回答



(4) あなたには、かかりつけの歯科医師はいますか

かかりつけの歯科医師がいるかについて、「いる」79.3%、「いない」18.3%で、その差は61.0ポイントとなっています。

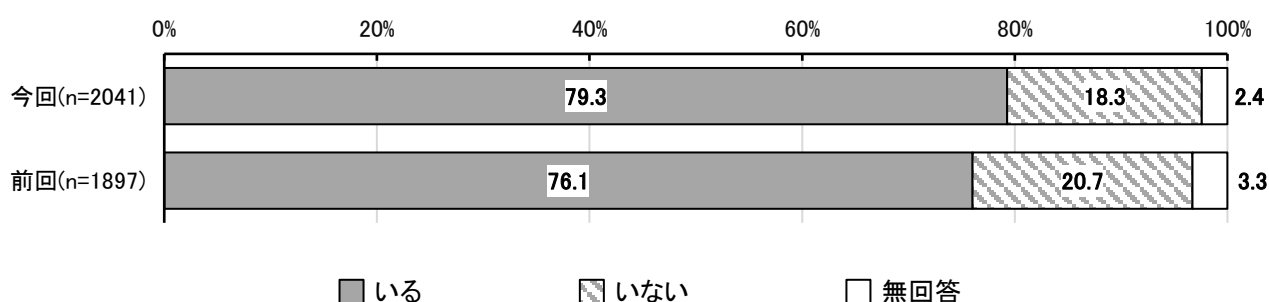
性別にみると、「女性」で「いる」83.2%となっており、「男性」の74.3%よりも8.9ポイント高くなっています。

年齢別にみても傾向に違いはありませんが、「80～84歳」は「いる」が83.2%と、他の年齢と比べて高くなっています

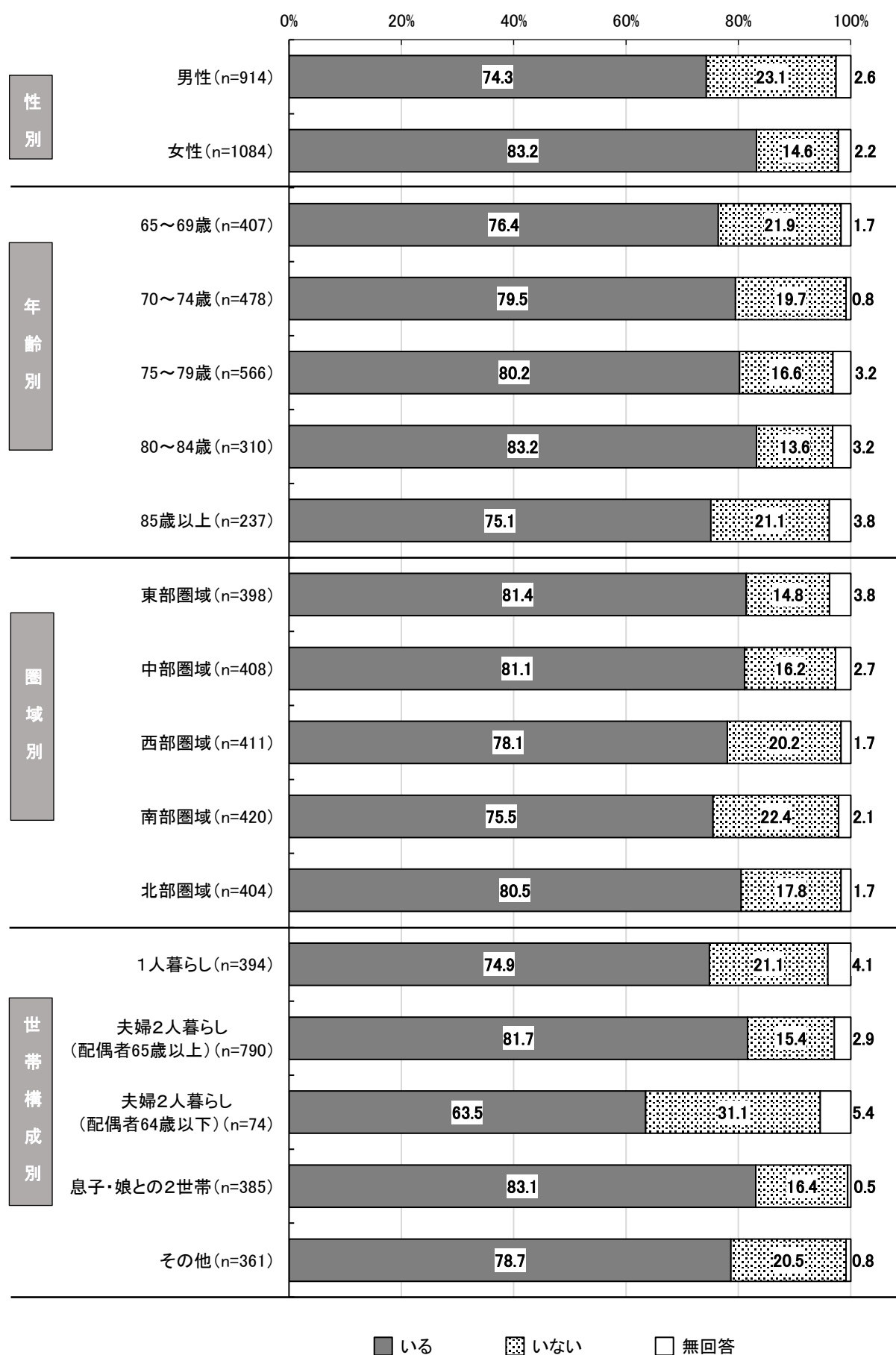
家族構成別にみると、「夫婦2人暮らし（配偶者64歳以下）」は「いる」が63.5%となっており、他の家族構成と比べて低くなっています。

圏域別にみても、傾向に大きな違いはありません。

【全体】単数回答



【性別、年齢別、圏域別、世帯構成別】単数回答



(5) あなたには、かかりつけの薬剤師（調剤薬局等）はいますか

かかりつけの薬剤師（調剤薬局等）がいるかについて、「いる」51.8%、「いない」45.0%で、その差は6.8ポイントとなっています。

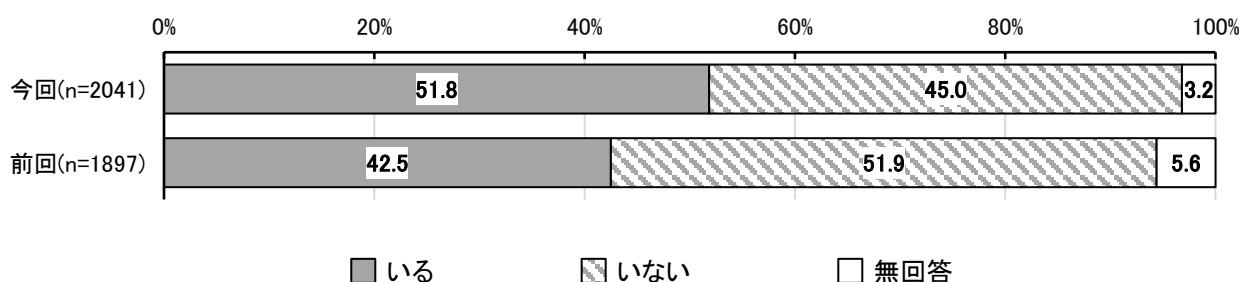
性別にみると、傾向に大きな違いはありません。

年齢別にみると、「いる」は年齢が上がるほど割合が高くなっています

家族構成別にみると、「いる」は「息子・娘との2世帯」54.3%、「夫婦2人暮らし（配偶者64歳以下）」44.6%となっており、その差は9.7ポイントとなっています。

圏域別にみると、「南部圏域」の「いない」は57.9%と、他の圏域と比べて10ポイント程度低くなっています。

【全体】単数回答



【性別、年齢別、圏域別、世帯構成別】単数回答

